

# 令和元年度 青葉区区民意識調査

調査結果報告書

令和元年 12月

横浜市青葉区



# 目次

調査概要	4
I 回答者の属性	5
II 調査結果	14
1. お住まいの生活環境について	14
2. 定住意識・区や市への愛着について	28
3. 駅周辺のまちづくり・行動範囲について	38
4. 地域と生活について	54
5. 地域等での活動・就業意欲について	64
6. 図書に関するサービスについて	84
7. 子ども・子育て支援について	88
8. 地域の福祉保健活動・認知症について	93
9. 防災・防犯について	96
10. 広報について	106
11. 健康について	109
12. 区政について	123

設問別 ページ対応一覧 (※詳細な設問・選択肢については、P124 からの調査票をご覧ください。)

	設問	頁
属性	F 1 年齢	5
	F 2 性別	5
	F 3 居住形態	6
	F 4 家族構成	7
	F 5 子育ての状況	7
	F 6 同居家族	7
	F 7 居住期間	8
	F 8 職業	10
	F 8-2 職場・学校の場所	11
	F 9・F 10 居住地区	13
生活環境	問 1 あなたは現在のお住まいの生活環境をどのように感じていますか。	14
	問 2 あなたは現在のお住まいの生活環境にどの程度満足していますか。	15
	問 3 区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思えますか。	26
定住意識	問 4 あなたが青葉区に住んだきっかけや理由はなんですか。	28
	問 5 あなたは、今住んでいるところに住み続けたいと思えますか。	29
	問 6 あなたはどのような点を重視してお住まいの地域を選びますか。	32
	問 7 あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。	35
駅周辺のまちづくり・行動範囲	問 8 (1) あなたの家からの最寄り駅はどこですか。	38
	問 8 (2) あなたは ①～⑥の目的のために、どの駅や駅周辺を利用していますか。	39
	問 8 (3) あなたは、(1) で答えた最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。	40
	問 9 あなたは、商業、業務、サービス等の機能について、最寄り駅周辺や、区全体の環境をどのように評価していますか。また、それぞれの機能について、もっともよく利用する場所までの主な移動手段は何ですか。	46
	問 10 外出の際、自宅から目的地まで移動するにあたって、困っていることはありますか。	53
地域と生活	問 11 あなたの住んでいる地域には、現在どのような課題や問題があると思えますか。	54
	問 12 日常生活のうえで、困ったときに、誰に相談していますか。	58
	問 13 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。	59
	問 13-1 自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。	61
	問 14 どんな時に自治会・町内会があつて良かったと感じますか？	63
地域活動	問 15 あなたは、家事や仕事・学校、通勤・通学、睡眠などの時間を除いた自由に過ごせる時間を満足に持つことができていると思えますか。	64
	問 16 次の地域等での活動について、(1) あなたが参加している活動、(2) 参加したい活動、(3) 自身の経験や得意なことを生かせるような活動があれば、○をしてください。	65
	問 16-1 初めて地域等での活動に参加したきっかけを教えてください。	68
	問 17 どういう条件があれば、地域等での活動に参加できそうですか。また、参加している場合は、どういった条件があれば、活動を続けられそうですか。	70
就業意欲	問 18 あなたの現在または過去の仕事は、次のうちのどの職種にあたりますか。複数の職種での経験がある場合は、主なものをお答えください。	74

	問 19 あなたは青葉区内で働きたい・起業したいと思いますか。(現在の就労状況に関わらずお答えください。)	75
	問 19-1 あなたが青葉区内で働くためには、どのようなことが必要ですか。	78
	問 20 自宅以外に知り合いや友人と活動を行う場所や機会がありますか。活動には仕事や勉強を含みません。	80
	問 21 問 20 で「1 ある」の場合はその場所を、「2 ない」場合は活動してみたい場所を教えてください。	81
	問 22 お住まいの地域の中で知り合いや仲間をつくりたいと思いますか。	82
図書サービス	問 23 あなたは読みたい本をどのように入手していますか。	84
	問 24 次の図書に関するサービスのうち、あなたが利用したことがあるもの、充実してほしいと思うものがあれば○をつけてください。	85
	問 25 あなたはどのような時に図書館を利用したいと思いますか。	87
子ども・子育て	問 26 未就学児や小学生のお子さんをお持ちの家庭を支援するためにはどのようなことが充実されるとよいと思いますか。	88
	問 27 未就学児や小学生の子育てに関する情報で、特に必要だと思うものはなんですか。	90
	問 28 子育てに悩んでいる人が誰に相談できるとよいと思いますか。	92
地域福祉	問 29 あなたは近所の困っている人にどのような手助けができると思いますか。また、少し困ったことがあった場合、ご近所から手助けしてもらいたいことはありますか。	93
	問 30 認知症・介護者支援に関する下記の項目の中で、あなたが知っている、理解していると思うものを教えてください。	95
防災・防犯	問 31 あなたの実施している防災対策は何ですか。	96
	問 32 あなたは地震・風水害等の災害が起こった時のために、次の①～⑤の各項目について把握していますか。	97
	問 33 あなたは振り込め詐欺の被害について聞いたとき、どのように思いますか。	102
	問 34 振り込め詐欺被害に遭わないために、どのようなことに取り組んでいますか。	103
	問 35 どのような方法で、振り込め詐欺に関する情報を入手したいと思いますか。	105
広報	問 36 あなたは、普段区内のさまざまな情報(区からのお知らせ、イベント、子育てに関する情報、災害の情報など)をどのように収集していますか。	106
	問 37 あなたは青葉区広報テレビ番組「あおパリュールTV from 丘の横浜」と、青葉区広報ラジオ番組「あおパリュールRadio」を視聴したことがありますか。	108
	問 37-1 視聴したことがない理由はなんですか。	108
健康	問 38 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに○をしてください。	109
	問 39 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。	111
	問 40 あなたは1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。	112
	問 40-1 どのような運動を行っていますか。	113
	問 41 あなたは①～④の食事について、心がけていますか。心がけている場合は頻度も合わせてお答えください。	114
	問 42 歯周病は「歯」だけの問題ではなく、全身の様々な病気に影響を及ぼします。あなたは歯周病が、糖尿病・心疾患などの全身疾患と関連があることを知っていますか。	117
	問 43 健康で長生きするためには、全身の衰え「フレイル」を予防することが大切です。特にちょっとした歯とお口の機能低下「オーラルフレイル」(食べこぼし、発音をはっきりしない、わずかなむせ、噛めないものの増加、お口の渇きなど)に早めに気づき、対応することが大切ですが、「オーラルフレイル予防」について知っていますか。	118
	問 44 概ね過去1年以内に受診した健診・検診はありますか。	119
	問 44-1 受診してない理由は何ですか。	121
	問 45 あなたは、タバコを吸っていますか。	122
	問 46 青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入下さい。	123

## 調査概要

調査の目的	青葉区にお住まいの皆さまの生活意識や区政に対する満足度、要望等を的確に把握し、今後の区政運営に活かしていくことを目的とする。
調査対象	青葉区内在住の16歳以上の男女3,000人（うち外国人60人）
抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出
調査方法	郵送によるアンケート方式
回答率	47.6%（有効回答者数1,429人）
調査期間	令和元年7月23日～8月9日
設問分野	生活環境、定住意識、駅周辺のまちづくり、地域と生活、地域活動・就業意欲、図書サービス、子ども・子育て支援、地域福祉、防災・防犯、広報、健康

※図表の見方 図（グラフ）の中で使用されているアルファベットの意味は次のとおり。

n： その設問に対する回答者数

### ※集計結果の見方

- ・ 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・ 数値はそれぞれ割合（%）を表示。基数の記述があるもの以外は有効回答者数を基本としている（n = 1,429）

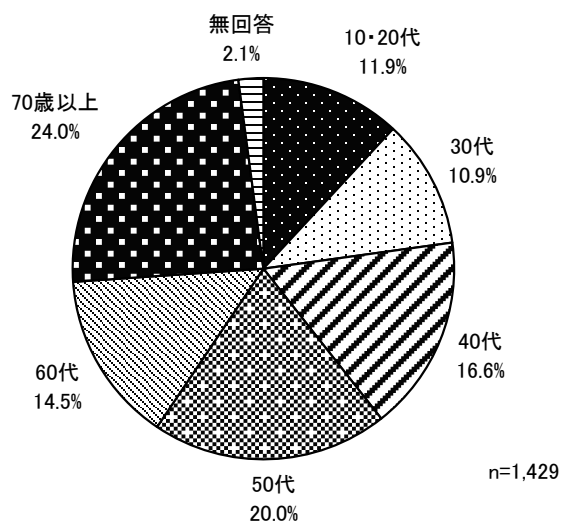
### ※クロス集計結果の見方

- ・ 濃いグレーの塗りつぶし：選択肢の中で、第1位の項目については濃いグレーで塗りつぶし、数値を反転表示している。
- ・ 薄いグレーの塗りつぶし：属性別にみて、特徴的な項目（区全体の数値と比べて概ね10ポイント以上数値が高い項目）については、薄いグレーで塗りつぶして特記している。

## I 回答者の属性

### 年齢 (F 1)

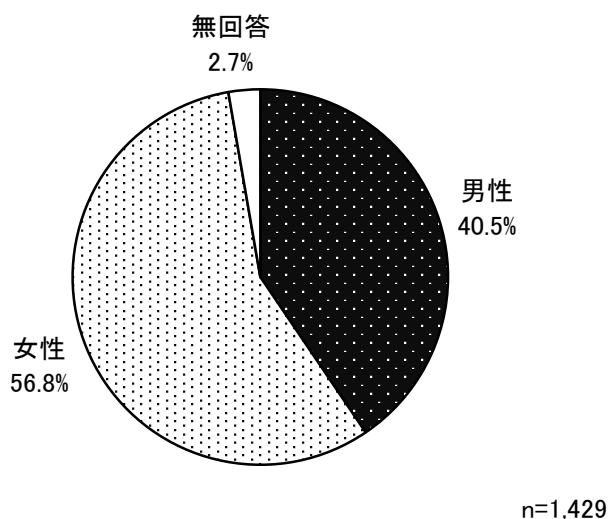
- 最も多いのは70歳以上の24.0%、次いで50代の20.0%である。少ないのは30代の10.9%、10代・20代の11.9%である。



回答者年齢

### 性別 (F 2)

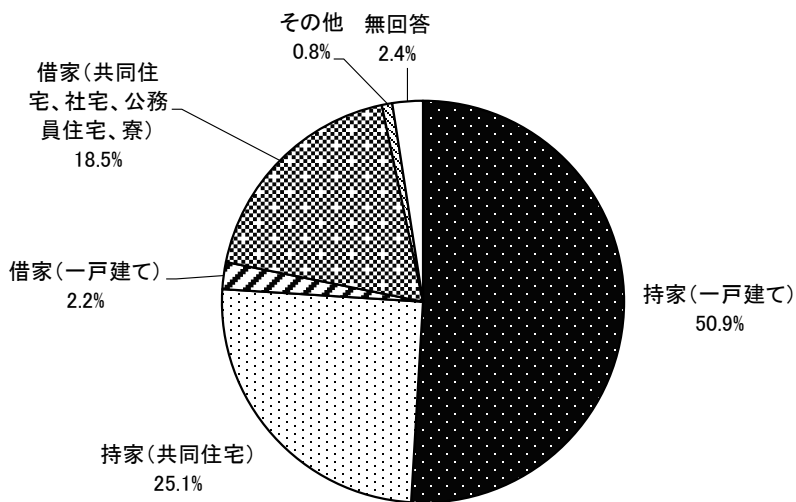
- 女性が56.8%で、男性の40.5%を16.3ポイント上回っている。



回答者性別

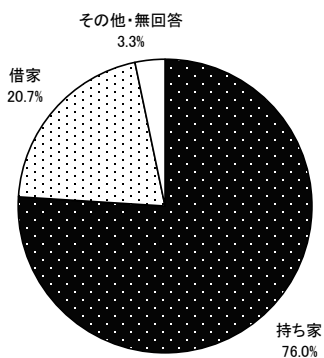
### 居住形態 (F3)

- ・「持家 (一戸建て)」が 50.9% で最も多い。次いで「持家 (共同住宅)」が 25.1% で、この 2 つを合わせると 76.0% と、持家率は 7 割を超える。以下「借家 (共同住宅、社宅、公務員住宅、寮)」(18.5%)、「借家 (一戸建て)」(2.2%)、「その他」(0.8%) となっている。
- ・「持家 (一戸建て)」「借家 (一戸建て)」を合わせると 53.1%、「持家 (共同住宅)」「借家 (共同住宅、社宅、公務員住宅、寮)」を合わせると 43.6% で、一戸建てが共同住宅を上回っている。



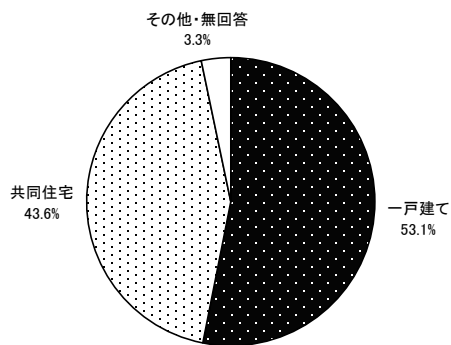
n=1,429

居住形態



n=1,429

持家比率



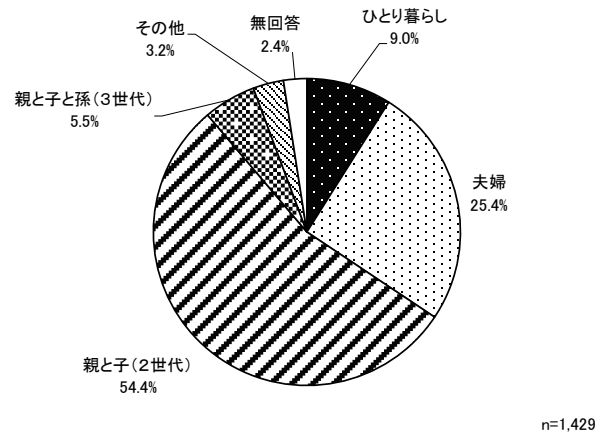
n=1,429

一戸建て・共同住宅比率



#### 家族構成 (F 4)

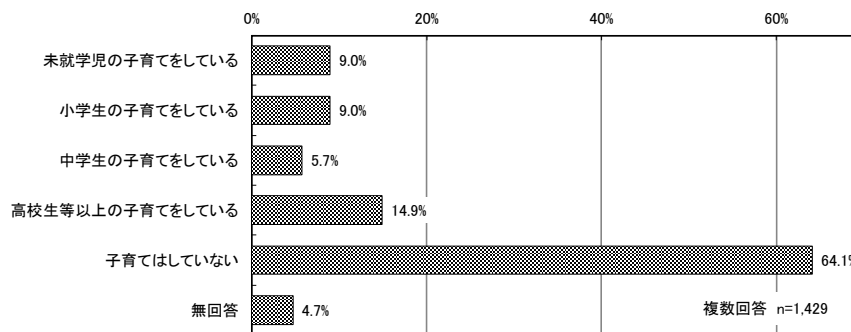
- 「親と子 (2世代)」が最も多く 54.4%で、全体の半数強を占める。次いで「夫婦」が 25.4%となっている。



家族構成

#### 子育ての状況 (F 5)

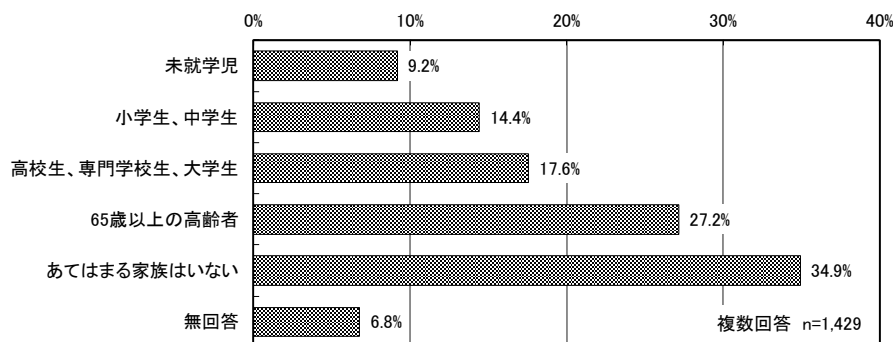
- 「子育てはしていない」が最多の 64.1%となっているが、これを除くと、最も多いのは「高校生等以上の子育てをしている」(14.9%)、次いで「未就学児の子育てをしている」と「小学生の子育てをしている」が同率の 9.0%となっている。



子育ての状況

#### 同居家族 (F 6)

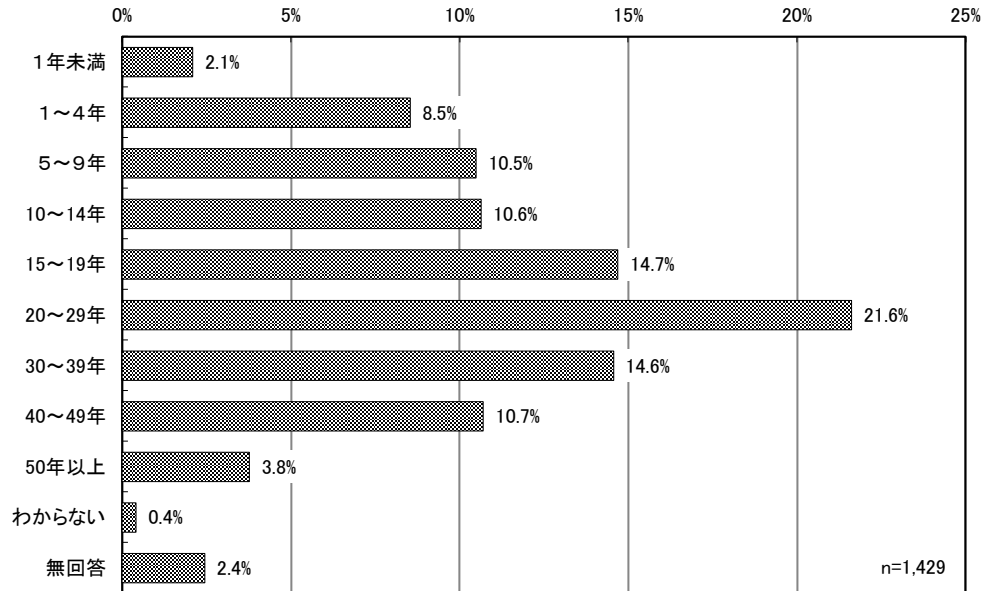
- 「あてはまる家族はいない」が最多の 34.9%となっているが、これを除くと、最も多いのは「65歳以上の高齢者」(27.2%)、次いで「高校生、専門学校生、大学生」(17.6%)、「小学生、中学生」(14.4%)、「未就学児」(9.2%)と続く。



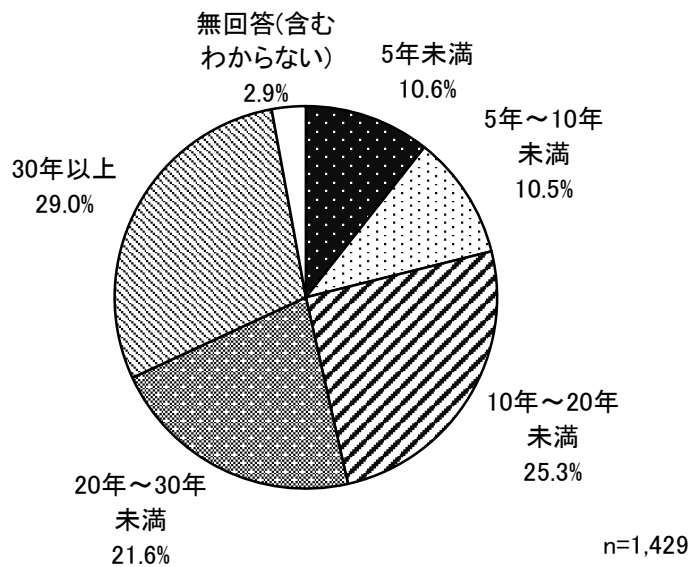
同居家族

## 居住期間（F7）

- ・最も多いのは「20～29年」の21.6%、以下「15～19年」（14.7%）、「30～39年」（14.6%）、「40～49年」（10.7%）、「10～14年」（10.6%）、「5～9年」（10.5%）、「1～4年」（8.5%）と続く。
- ・およそ10年間で区切ってみると、「30年以上」が29.0%で最も多く、以下「10年～20年未満」（25.3%）、「20年～30年未満」（21.6%）、「5年未満」（10.6%）、「5年～10年未満」（10.5%）と続く。



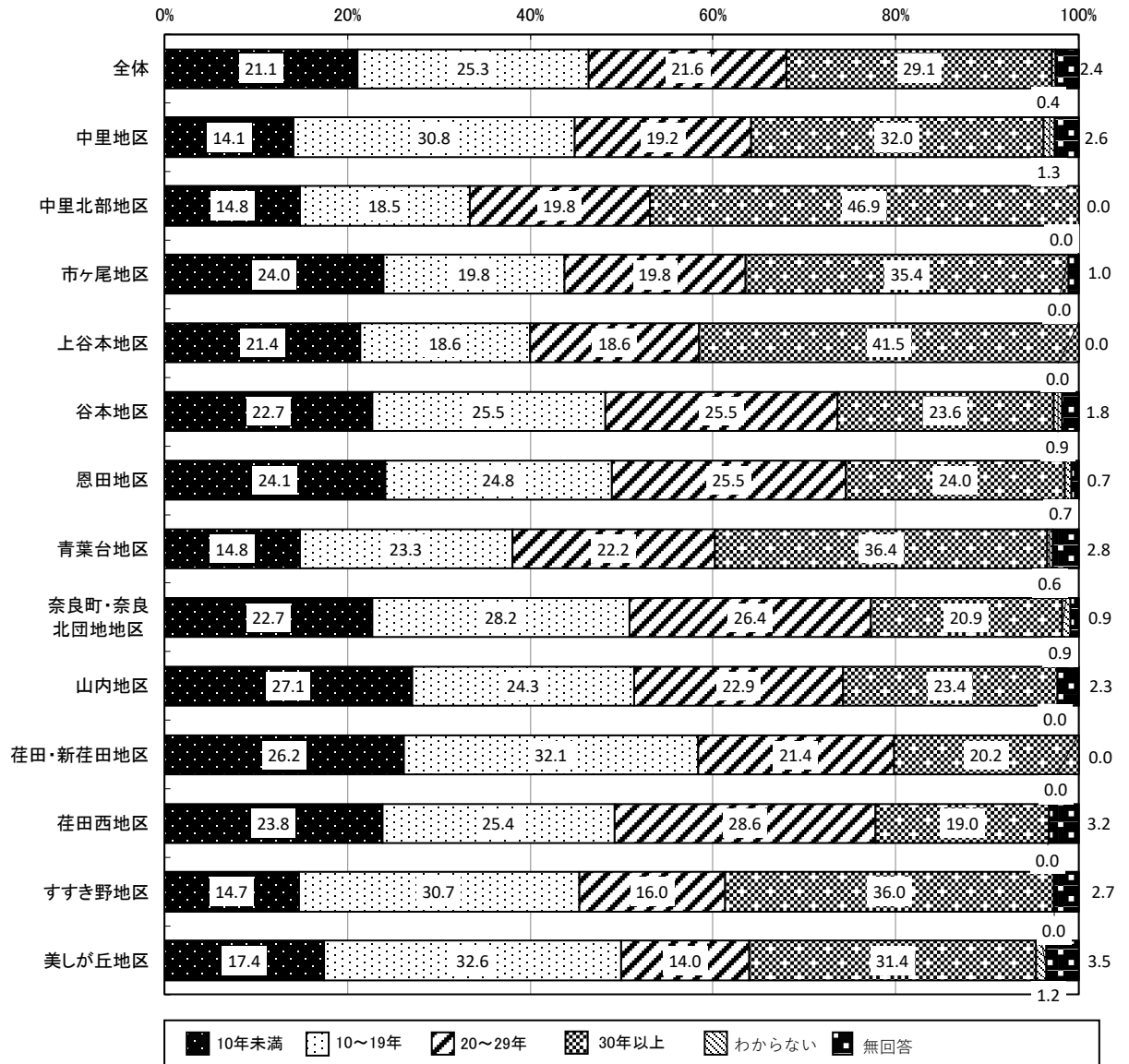
居住期間(5年間区切り)



居住期間（およそ10年間区切り）

■地区別 居住期間 (F7×F10)

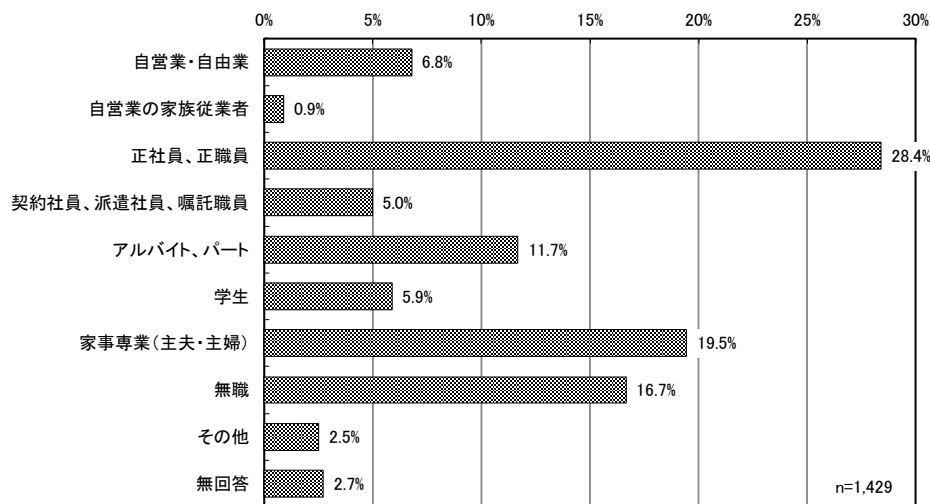
- ・ 中里地区、中里北部地区、市ヶ尾地区、上谷本地区、青葉台地区、すすき野地区では「30年以上」が最も多く、特に中里北部地区と上谷本地区の数値は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 谷本地区は「10～19年」と「20～29年」が同率で最も多い。
- ・ 恩田地区、荏田西地区は「20～29年」が最も多い。
- ・ 奈良町・奈良北団地地区、荏田・新荏田地区、美しが丘地区は「10～19年」が最も多い。
- ・ 山内地区は「10年未満」が最も多い。



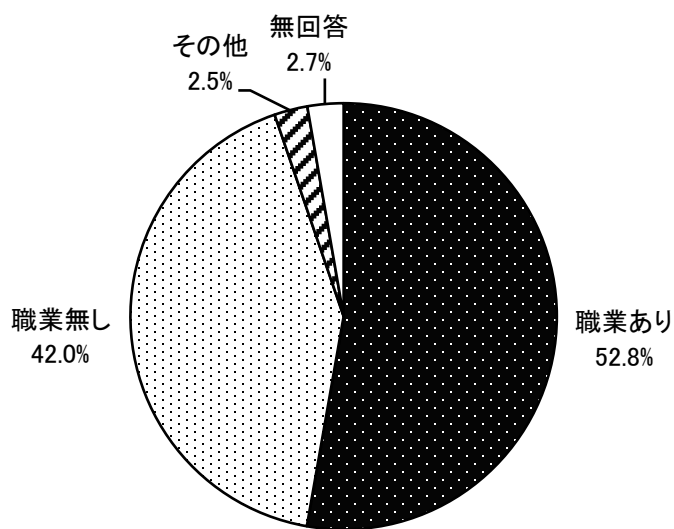
地区別 居住期間

### 職業（F8）

- 最も多いのは「正社員、正職員」の28.4%で、全体の4分の1以上である。次いで「家事専業（主夫・主婦）」が（19.5%）、以下「無職」（16.7%）、「アルバイト、パート」が（11.7%）、「自営業・自由業」（6.8%）、「学生」（5.9%）、「契約社員、派遣社員、嘱託職員」（5.0%）、「その他」（2.5%）、「自営業の家族従事者」（0.9%）と続く。
- 職業ありと職業なし（学生・家事専業・無職）の比率を見ると、職業あり（52.8%）が職業なし（42.0%）を10.8ポイント上回っている。



職業



n=1,429

職業の有無

■年代別、男女別 職業（F 8 × F 1, F 2）

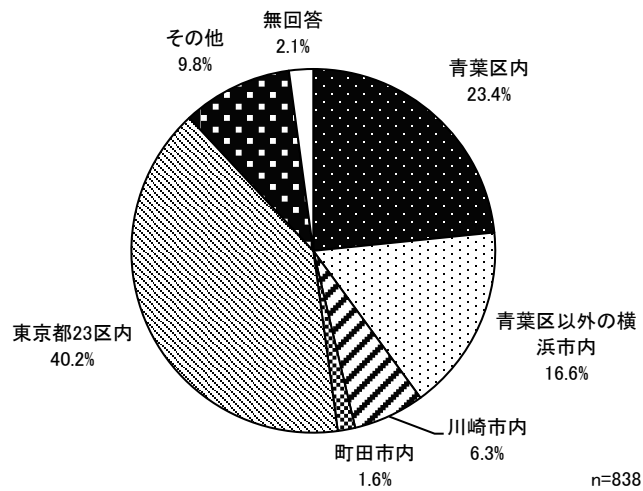
- ・ 10代・20代は「学生」、30代～50代は「正社員、正職員」、60代は「家事専業（主夫・主婦）」、70代以上は「無職」が最も多い。
- ・ 男性は「正社員、正職員」、女性は「家事専業（主夫・主婦）」が最も多い。

		合計	F 8 職業									
			自営業・自由業	自営業の家族従業者	正社員、正職員	託契約社員、派遣社員、嘱職員	アルバイト、パート	学生	家事専業（主夫・主婦）	無職	その他	無回答
F 1 年齢（統合）	全体	1429	6.8	0.9	28.4	5.0	11.7	5.9	19.5	16.7	2.5	2.7
	10代・20代	170	0.6	0.0	35.9	0.6	4.7	47.6	2.4	4.7	1.8	1.8
	30代	156	6.4	0.6	54.5	3.8	12.8	1.3	17.3	1.3	0.6	1.3
	40代	237	8.4	2.1	42.2	7.2	20.3	0.4	14.8	0.8	1.7	2.1
	50代	286	8.0	1.0	39.5	8.4	17.8	0.0	21.3	0.7	1.7	1.4
	60代	207	8.2	1.4	16.4	8.7	15.5	0.0	25.6	18.4	4.8	1.0
	70代以上	343	6.7	0.3	2.3	0.6	2.3	0.0	27.4	53.6	3.8	2.9
F 2 性別	男性	579	9.2	0.5	43.7	4.3	2.8	7.6	0.5	26.6	3.3	1.6
	女性	811	5.1	1.2	17.9	5.2	18.5	4.9	33.3	9.7	2.1	2.1

年代別、男女別 職業

職場・学校の場所（F 8 - 2）

- ・ 「東京都23区内」が40.2%と最も多く、4割以上を占める。次いで「青葉区内」（23.4%）、「青葉区以外の横浜市内」（16.6%）と続く。



職場・学校の場所

■年代別、男女別、地区別 職場・学校の場所（F8-2×F1, F2, F10）

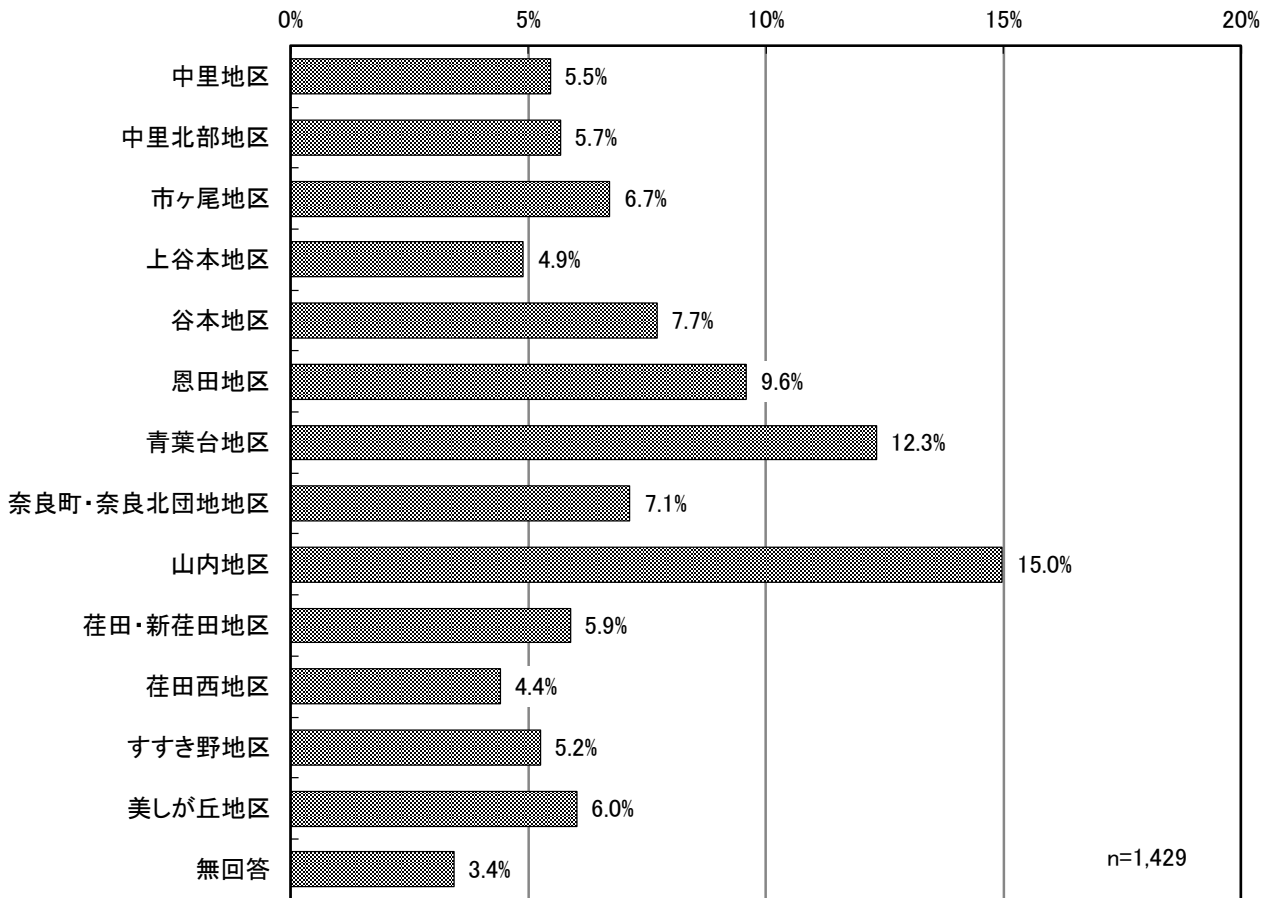
- ・70代以上は「青葉区内」が最も多く、それ以外の年代は「東京都23区内」が最も多い。
- ・男性は「東京都23区内」、女性は「青葉区内」が最も多い。
- ・上谷本地区、奈良町・奈良北団地地区は「青葉区内」が最も多く、中里北部地区は「青葉区内」と「東京都23区内」が同率で最も多く、それ以外の地区は「東京都23区内」が最も多い。

		合計	F8-2 職場・学校の場所						
			青葉区内	浜市青葉区内以外の横	川崎市内	町田市内	東京都23区内	その他	無回答
	全体	838	23.4	16.6	6.3	1.6	40.2	9.8	2.1
F1 年齢（統合）	10代・20代	152	13.8	15.8	4.6	3.3	41.4	19.1	2.0
	30代	124	16.1	21.8	5.6	2.4	46.8	6.5	0.8
	40代	191	24.6	17.3	7.9	0.5	38.7	8.9	2.1
	50代	214	26.6	15.4	5.1	1.4	41.1	8.4	1.9
	60代	104	30.8	15.4	8.7	1.0	37.5	4.8	1.9
	70代以上	42	40.5	11.9	4.8	0.0	23.8	11.9	7.1
	F2 性別	男性	394	13.7	14.2	4.6	1.0	52.3	12.4
女性		428	32.7	18.9	7.5	2.1	28.7	7.7	2.3
地区別	中里地区	42	16.7	19.0	4.8	0.0	50.0	7.1	2.4
	中里北部地区	45	35.6	8.9	4.4	0.0	35.6	15.6	0.0
	市ヶ尾地区	56	21.4	23.2	7.1	3.6	41.1	3.6	0.0
	上谷本地区	41	39.0	7.3	2.4	0.0	31.7	17.1	2.4
	谷本地区	73	20.5	21.9	4.1	2.7	39.7	9.6	1.4
	恩田地区	85	24.7	17.6	4.7	1.2	34.1	16.5	1.2
	青葉台地区	103	27.2	12.6	5.8	0.0	42.7	8.7	2.9
	奈良町・奈良北団地地区	63	25.4	19.0	7.9	9.5	20.6	15.9	1.6
	山内地区	129	19.4	14.7	7.0	0.0	47.3	6.2	5.4
	荏田・新荏田地区	61	21.3	21.3	13.1	1.6	36.1	4.9	1.6
	荏田西地区	38	31.6	13.2	5.3	0.0	42.1	5.3	2.6
	すすき野地区	42	19.0	23.8	0.0	0.0	45.2	11.9	0.0
	美しが丘地区	48	8.3	16.7	12.5	2.1	54.2	6.3	0.0

年代別、男女別、地区別 職場・学校の場所

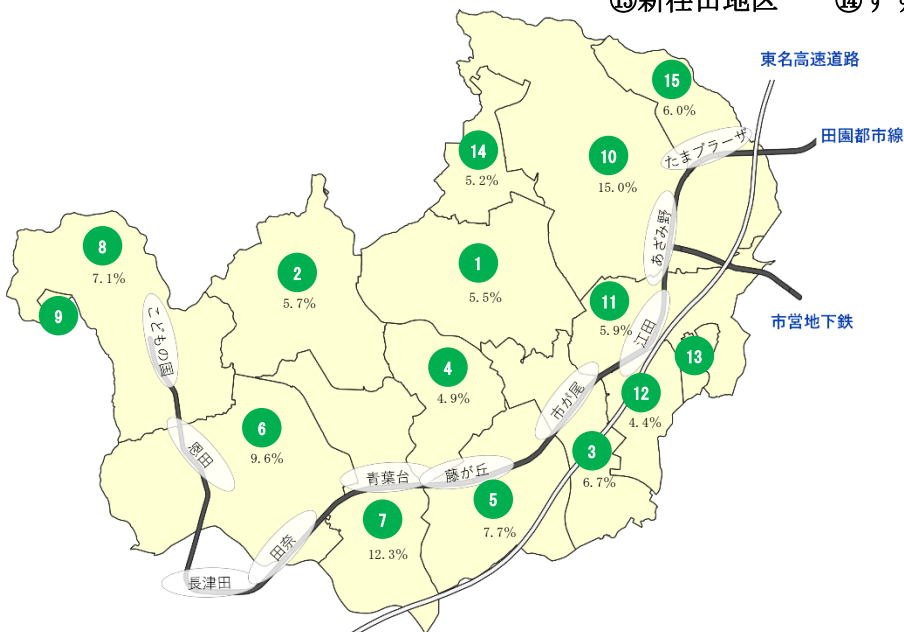
居住地区（F9・F10）

- ・「山内地区」が15.0%と最も多く、次いで「青葉台地区」（12.3%）、「恩田地区」（9.6%）と続く。



青葉区地区別エリア図

- ①中里地区
- ②中里北部地区
- ③市ヶ尾地区
- ④上谷本地区
- ⑤谷本地区
- ⑥恩田地区
- ⑦青葉台地区
- ⑧奈良町地区
- ⑨奈良北団地地区
- ⑩山内地区
- ⑪荏田地区
- ⑫荏田西地区
- ⑬新荏田地区
- ⑭すすき野地区
- ⑮美しが丘地区

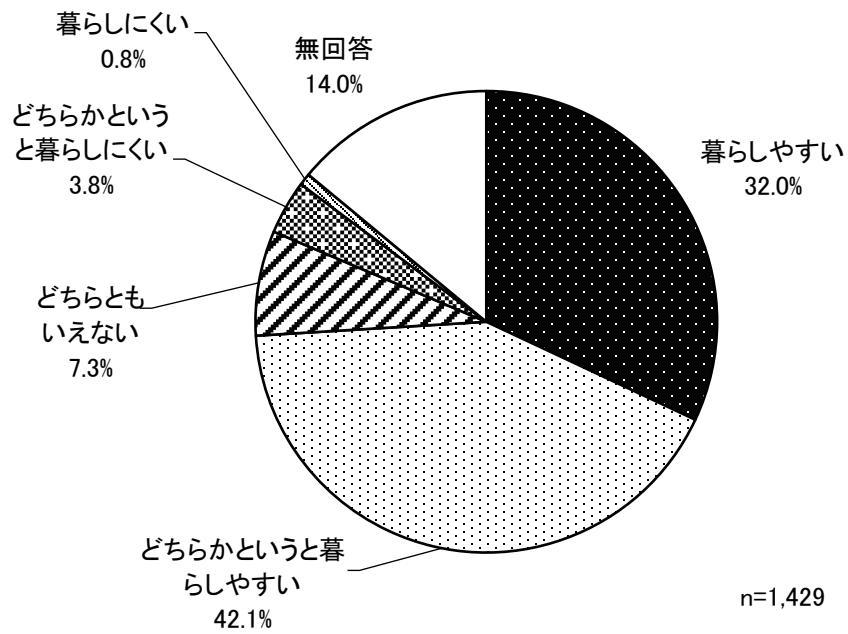


## Ⅱ 調査結果

### 1. お住まいの生活環境について

問1 あなたは現在のお住まいの生活環境をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

- ・「暮らしやすい」(32.0%)と「どちらかという暮らしやすい」(42.1%)の合計は74.1%で、7割以上が暮らしやすいと感じている。

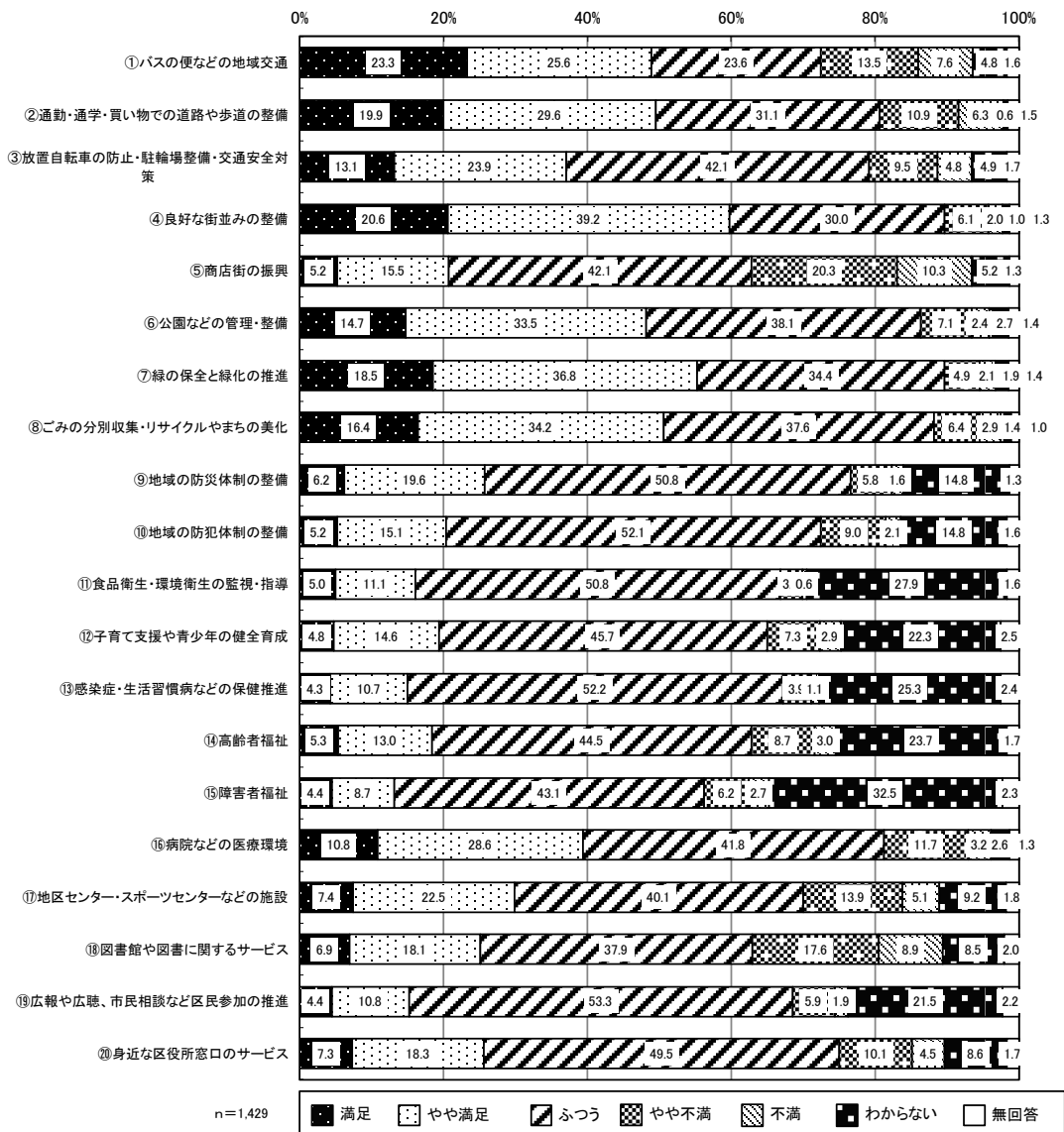


生活環境の感じ方



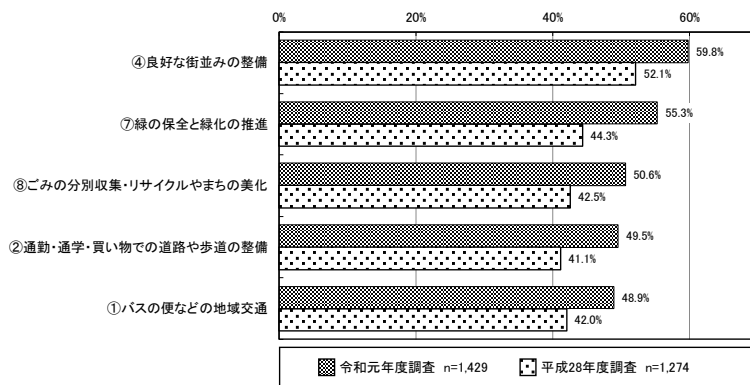
問2 あなたは現在のお住まいの生活環境にどの程度満足していますか。(項目ごとに〇は1つ)

- ・満足とやや満足の合計で、最も多いのは「④良好な街並みの整備」の59.8%である。次いで「⑦緑の保全と緑化の推進」(55.3%)、「⑧ごみの分別収集・リサイクルやまちの美化」(50.6%)と続く。



生活環境に関する満足度

<参考 平成28年度調査との比較 生活環境に関する満足度上位5項目>



※「満足」「やや満足」を合計した数

生活環境に関する満足度上位5項目 (平成28年度調査との比較)

■年代別、地区別 満足度、平成 28 年度調査との比較 (問 2 × F 1, F 10)

※満足度 = 「満足」と「やや満足」の合計、不満度 = 「やや不満」と「不満」の合計として、区全体と比較。

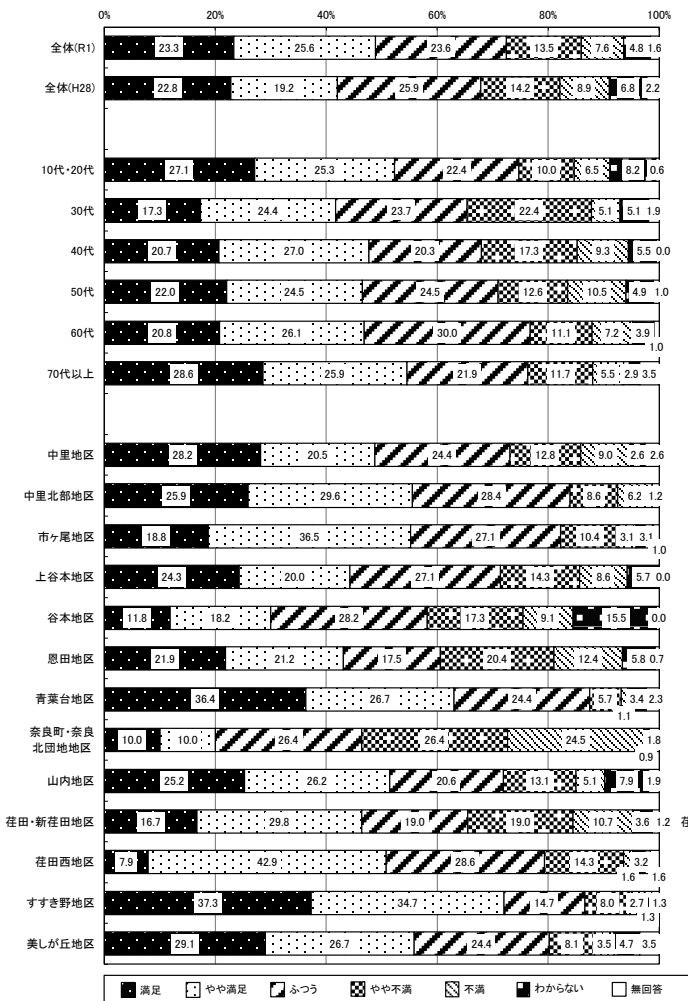
①バスの便などの地域交通の満足度

<満足度>

- ・ 10代・20代、70代以上で「満足」、30代・40代では「やや満足」、50代では「やや満足」と「ふつう」が同率で、60代では「ふつう」が最も多い。
- ・ 中里地区、恩田地区、青葉台地区、すすき野地区、美しが丘地区は「満足」、上谷本地区、谷本地区は「ふつう」、奈良町・奈良北団地地区は「ふつう」と「やや不満」が同率で、それ以外の地区は「やや満足」が最も多い。
- ・ 青葉台地区とすすき野地区の満足度は区全体より 10ポイント以上高い。恩田地区と奈良町・奈良北団地地区の不満度は区全体より 10ポイント以上高い。

<平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



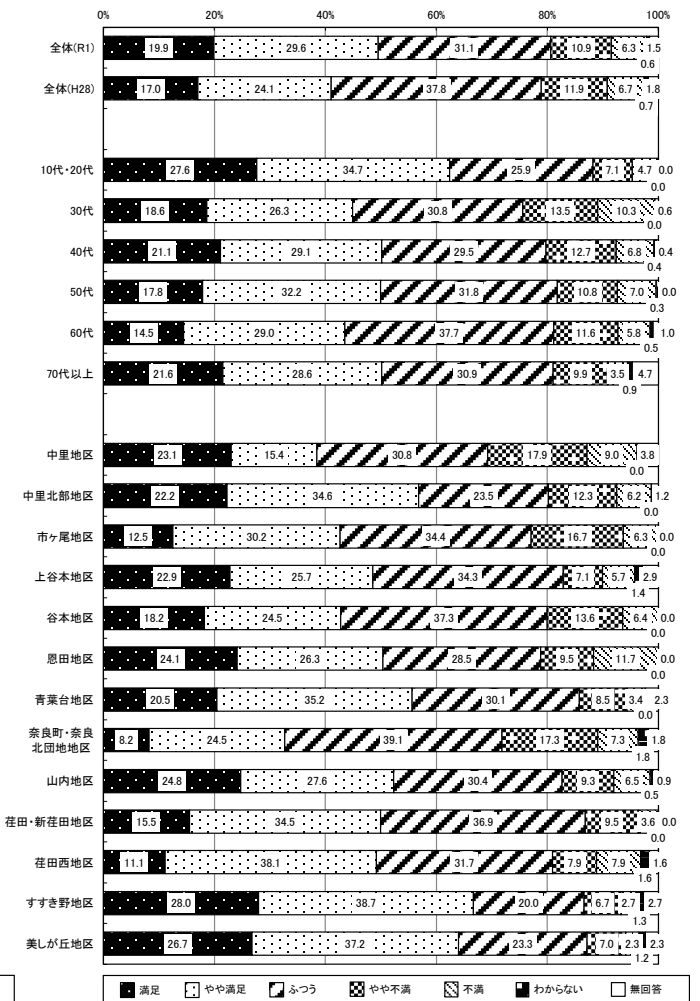
②通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備

<満足度>

- ・ 10代・20代、50代で「やや満足」、30代、40代と60代以上では「ふつう」が最も多い。また、10代・20代の満足度は区全体より 10ポイント以上高い。
- ・ 中里北部地区、青葉台地区、荏田西地区、すすき野地区、美しが丘地区は「やや満足」、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。
- ・ すずき野地区と美しが丘地区の満足度は区全体より 10ポイント以上高い。

<平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



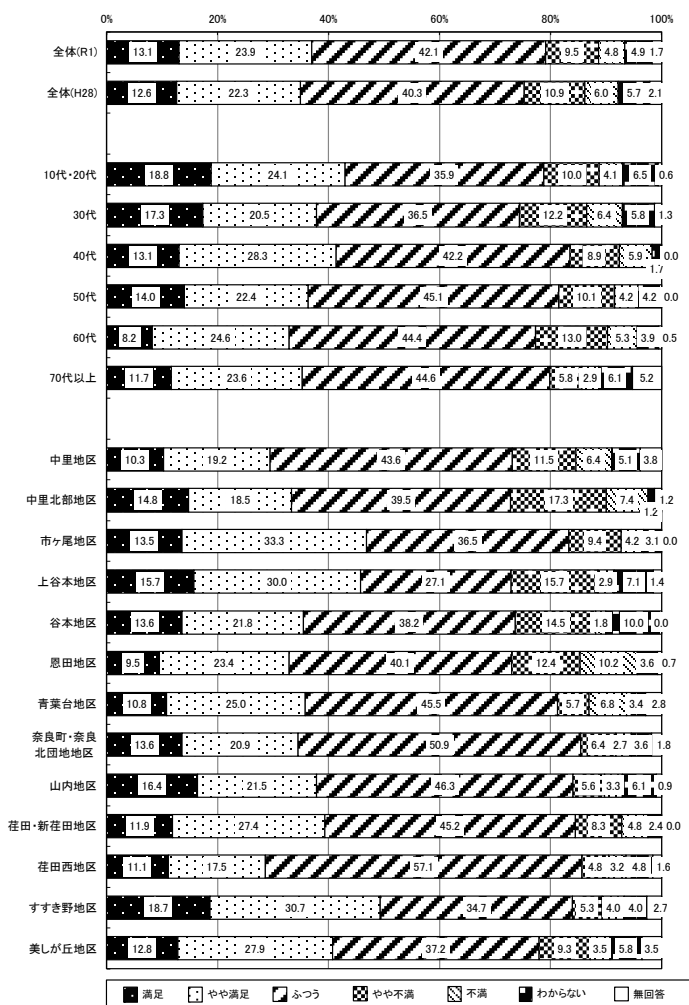
### ③放置自転車の防止・駐輪場整備・交通安全対策

#### <満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「やや満足」が多い。
- 上谷本地区は「やや満足」、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。
- すずき野地区の満足度は区全体より 10 ポイント以上高く、中里北部地区の不満足度は区全体より 10 ポイント以上高い。

#### <平成 28 年度調査との比較>

- 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



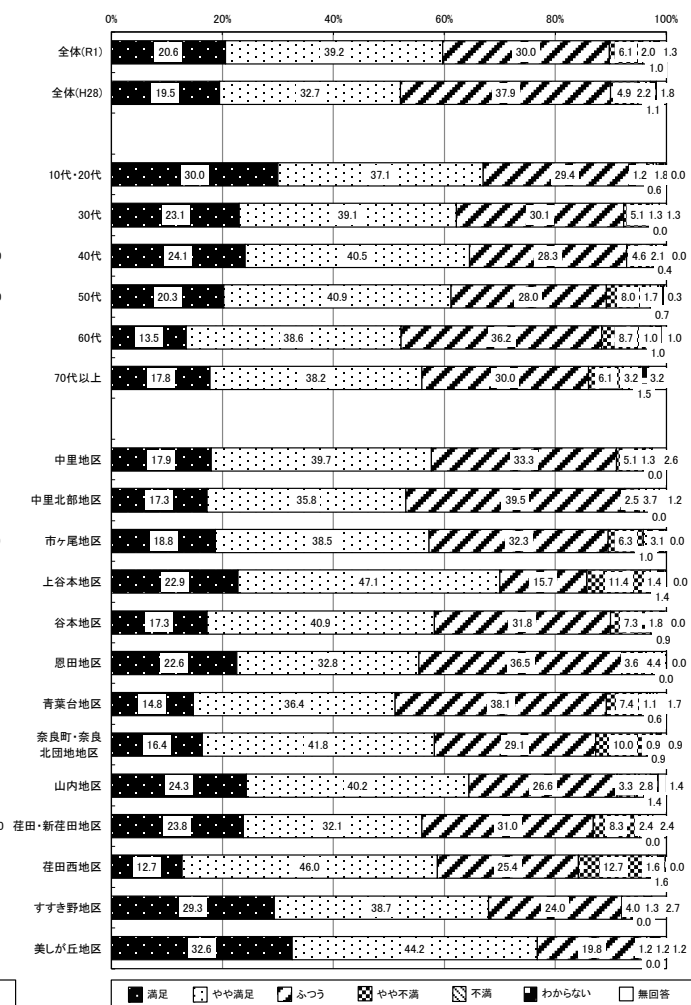
### ④良好な街並みの整備

#### <満足度>

- 全ての年代で「やや満足」が最も多い。
- 中里北部地区、恩田地区、青葉台地区は「ふつう」、それ以外の地区は「やや満足」が最も多い。
- 上谷本地区と美しが丘地区の満足度は区全体より 10 ポイント以上高い。

#### <平成 28 年度調査との比較>

- 「ふつう」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「やや不満」が増加した。



⑤商店街の振興

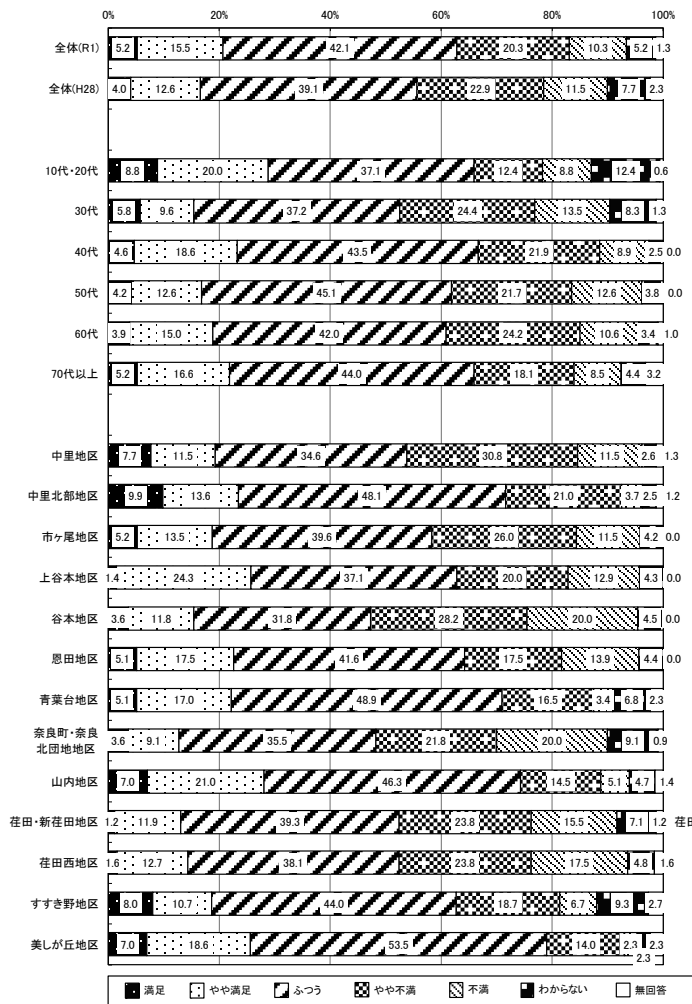
⑥公園などの管理・整備

<満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで10代・20代では「やや満足」、それ以外の年代は「やや不満」が多い。
- 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで上谷本地区、青葉台地区、山内地区、美しが丘地区は「やや満足」が多く、恩田地区は「やや満足」と「やや不満」が同率で多く、それ以外の地区は「やや不満」が多い。
- 谷本地区、奈良町・奈良北団地地区、荏田西地区の不満度は区全体より10ポイント以上高い。

<平成28年度調査との比較>

- 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。

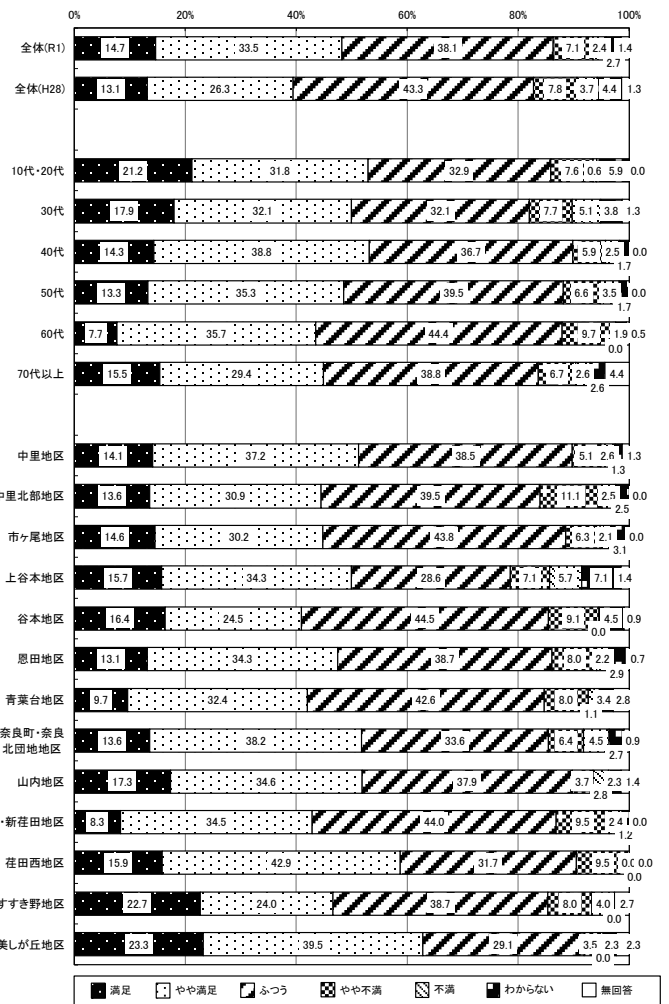


<満足度>

- 30代は「やや満足」と「ふつう」が同率で最も多く、40代は「やや満足」、それ以外の年代は「ふつう」が最も多い。
- 上谷本地区、奈良町・奈良北団地地区、荏田西地区、美しが丘地区は「やや満足」、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。
- 荏田西地区と美しが丘地区の満足度は区全体より10ポイント以上高い。

<平成28年度調査との比較>

- 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



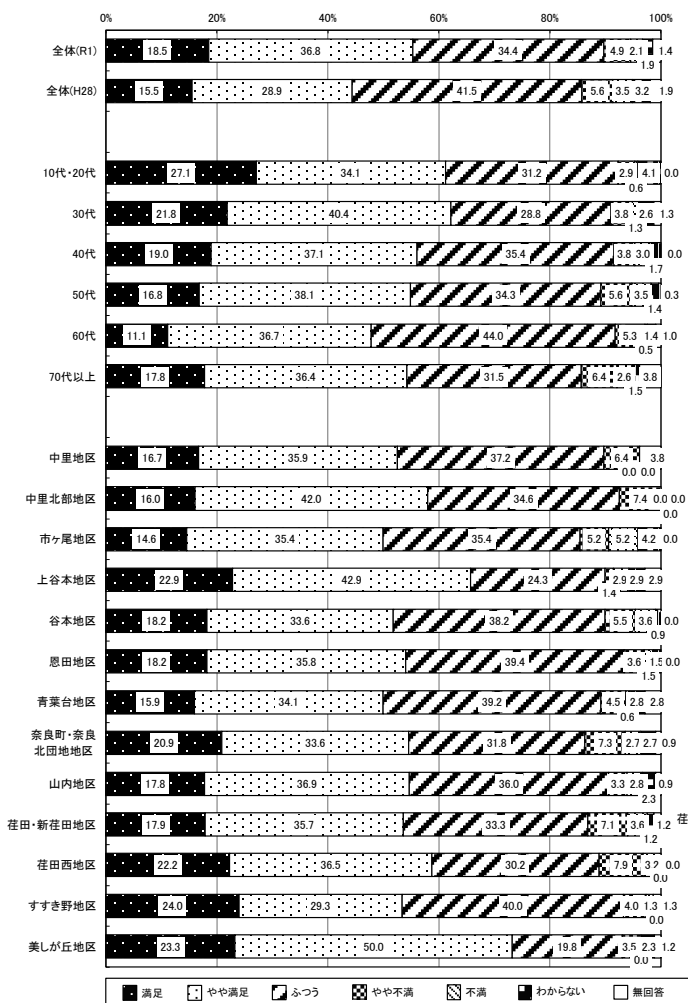
⑦緑の保全と緑化の推進

<満足度>

- ・ 60代は「ふつう」、それ以外の年代は「やや満足」が最も多い。
- ・ 中里北部地区、上谷本地区、谷本地区、奈良町・奈良北団地地区、山内地区、荇田・新荇田地区、荇田西地区、美しが丘地区は「やや満足」が最も多く、市ヶ尾地区は「やや満足」と「ふつう」が同率で最も多く、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。
- ・ 上谷本地区と美しが丘地区の満足度は区全体より10ポイント以上高い。

<平成28年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



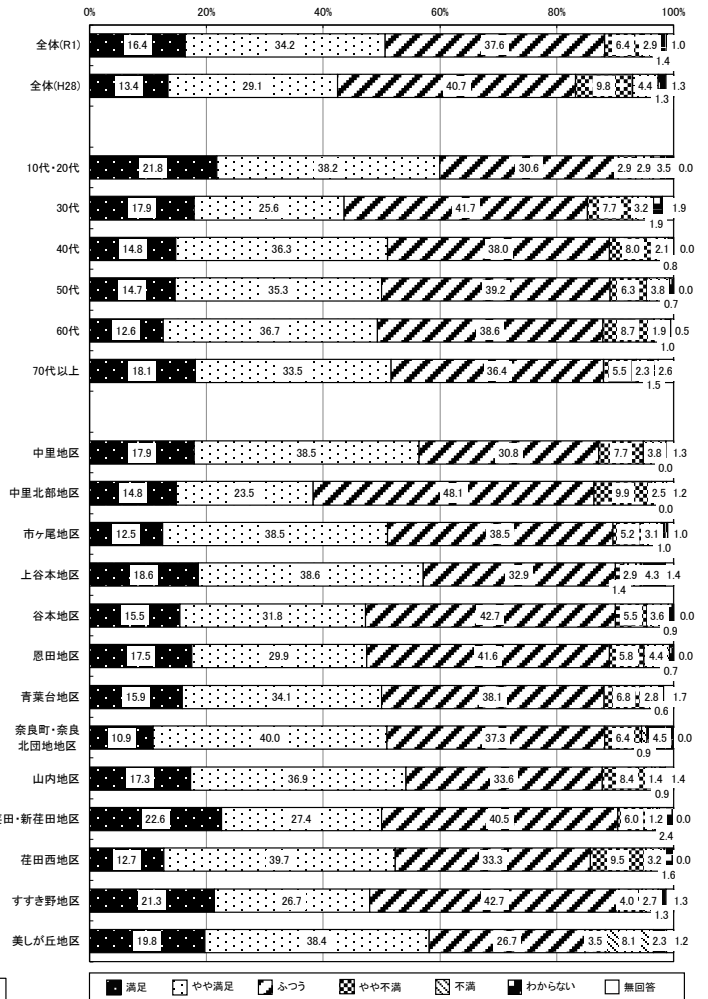
⑧ごみの分別収集・リサイクルやまちの美化

<満足度>

- ・ 10代・20代は「やや満足」、それ以外の年代は「ふつう」が最も多い。
- ・ 中里地区、上谷本地区、奈良町・奈良北団地地区、山内地区、荇田西地区、美しが丘地区は「やや満足」が最も多く、市ヶ尾地区は、「やや満足」と「ふつう」が同率で最も多く、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。

<平成28年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



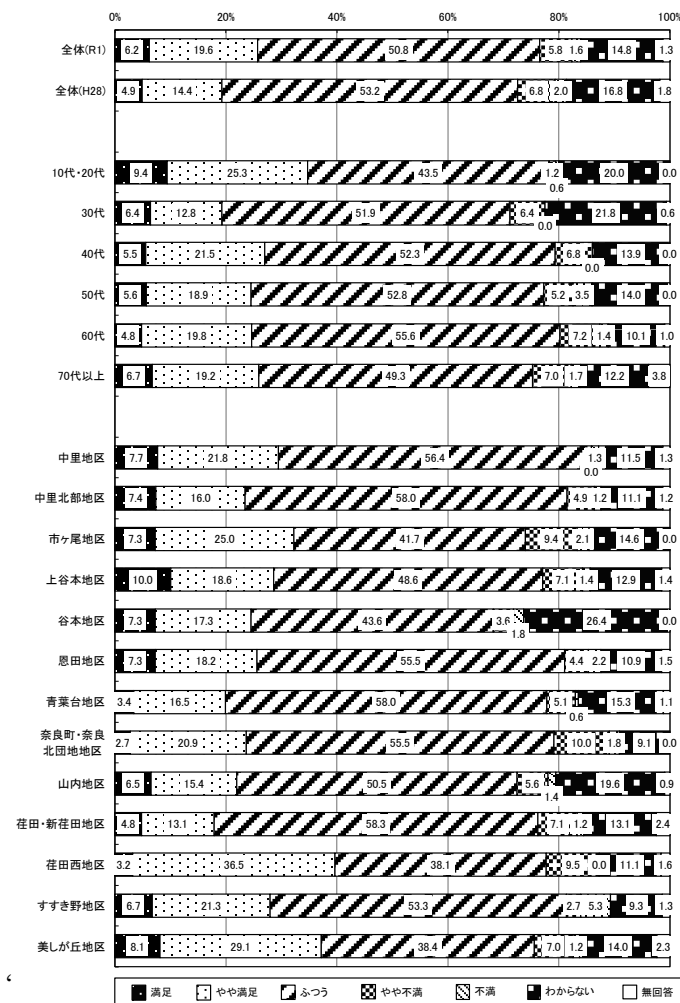
### ⑨地域の防災体制の整備

#### <満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで30代は「わからない」、それ以外の年代は「やや満足」が多い。
- 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで谷本地区、山内地区は「わからない」が多く、荇田・新荇田地区は「やや満足」と「わからない」が同率で多く、それ以外の地区は「やや満足」が多い。
- 荇田西地区と美しが丘地区の満足度は、区全体より10ポイント以上高い。

#### <平成28年度調査との比較>

- 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



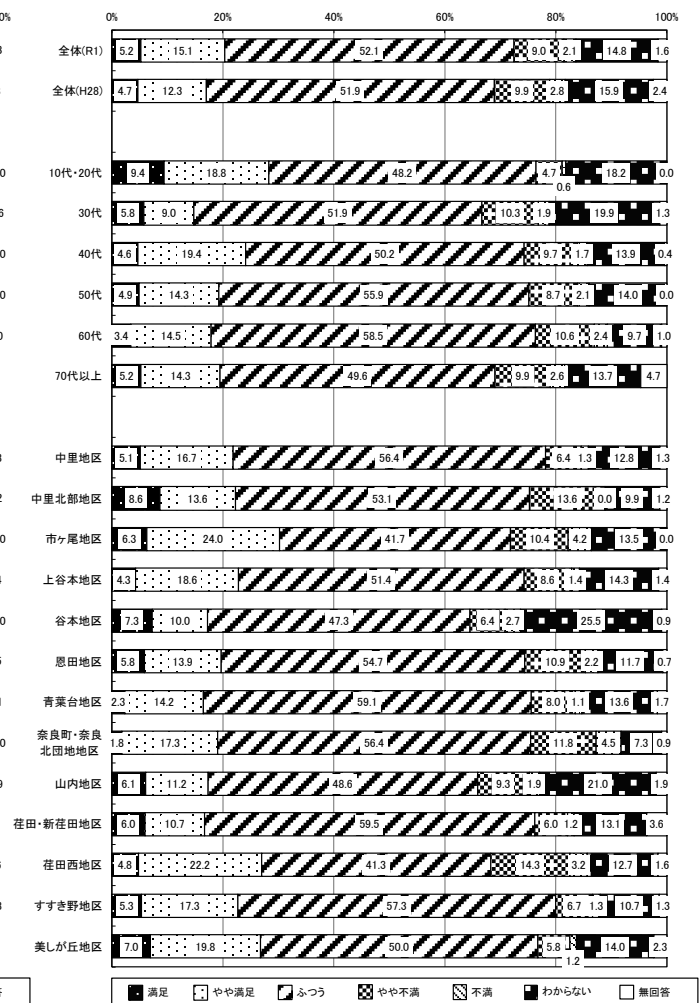
### ⑩地域の防犯体制の整備

#### <満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで30代は「わからない」、それ以外の年代は「やや満足」が多い。
- 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで中里北部地区は「やや満足」と「やや不満」が同率で多く、谷本地区、山内地区、荇田・新荇田地区は「わからない」が多く、それ以外の地区は「やや満足」が多い。

#### <平成28年度調査との比較>

- 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



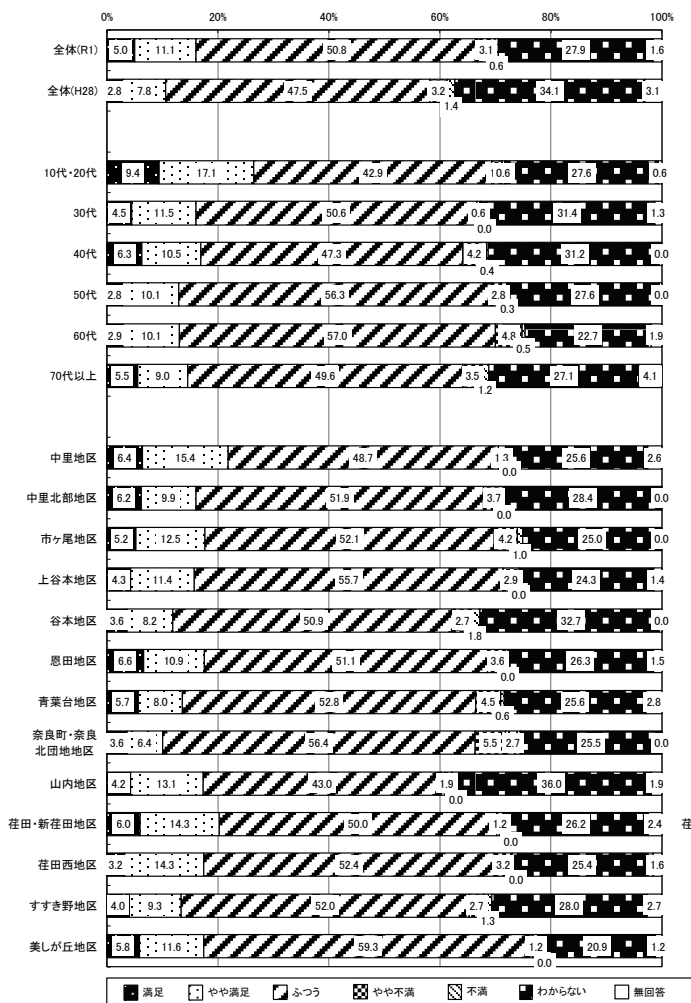
⑪食品衛生・環境衛生の監視・指導

<満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。
- 10代・20代の満足度は区全体より10ポイント以上高い。
- 全ての地区で「ふつう」が最も多く、次いで「わからない」が多い。

<平成28年度調査との比較>

- 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



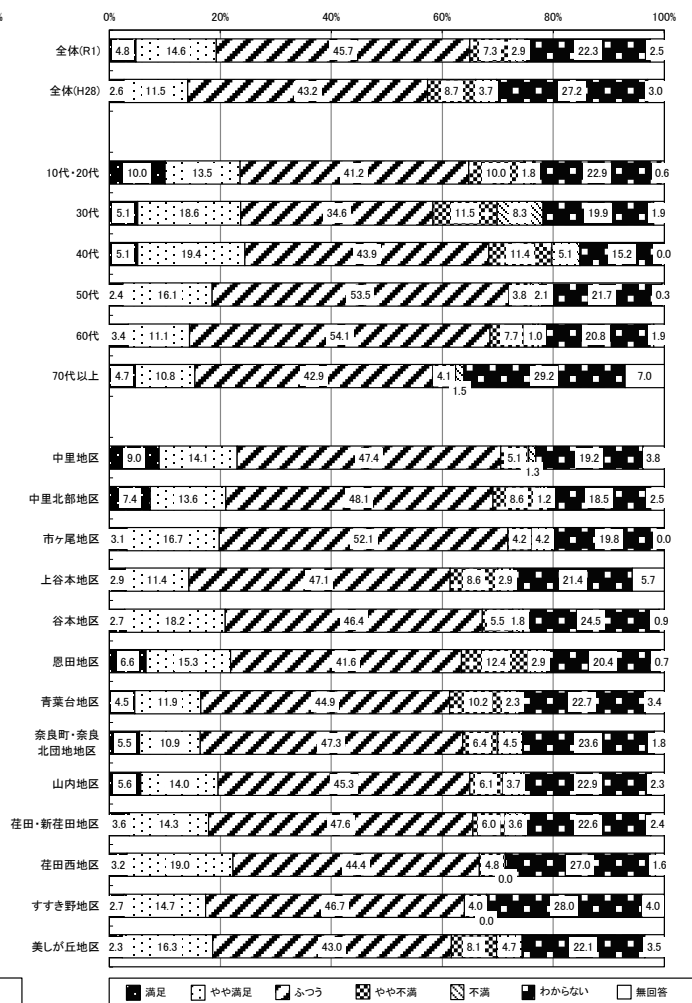
⑫子育て支援や青少年の健全育成

<満足度>

- 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで40代は「やや満足」、それ以外の年代は「わからない」が多い。
- 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。

<平成28年度調査との比較>

- 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



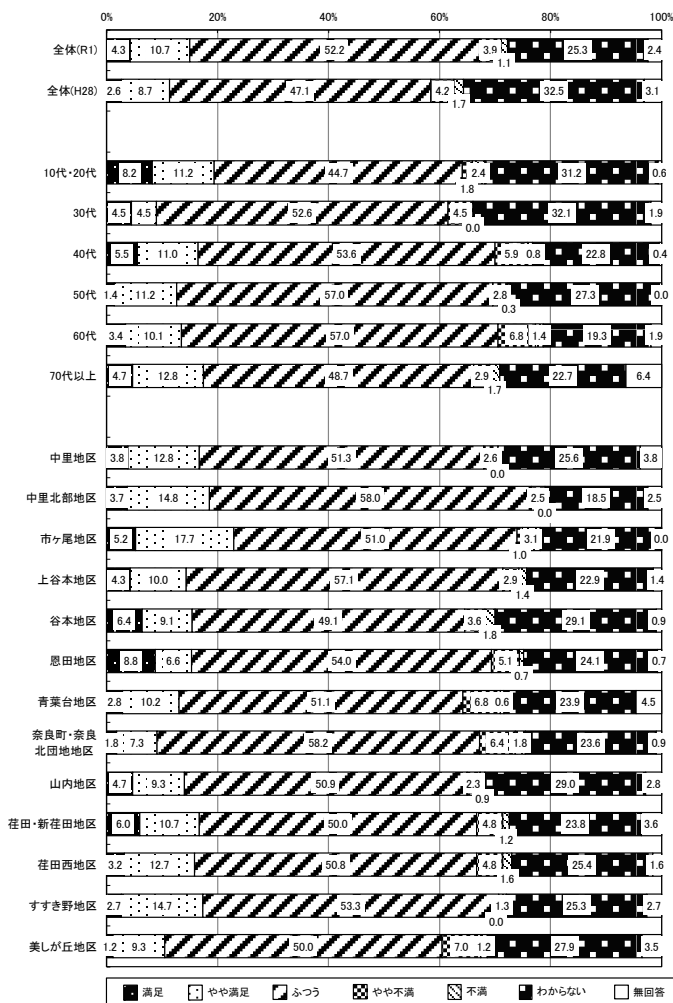
### ⑬感染症・生活習慣病などの保健推進

#### <満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。
- ・ 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。

#### <平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



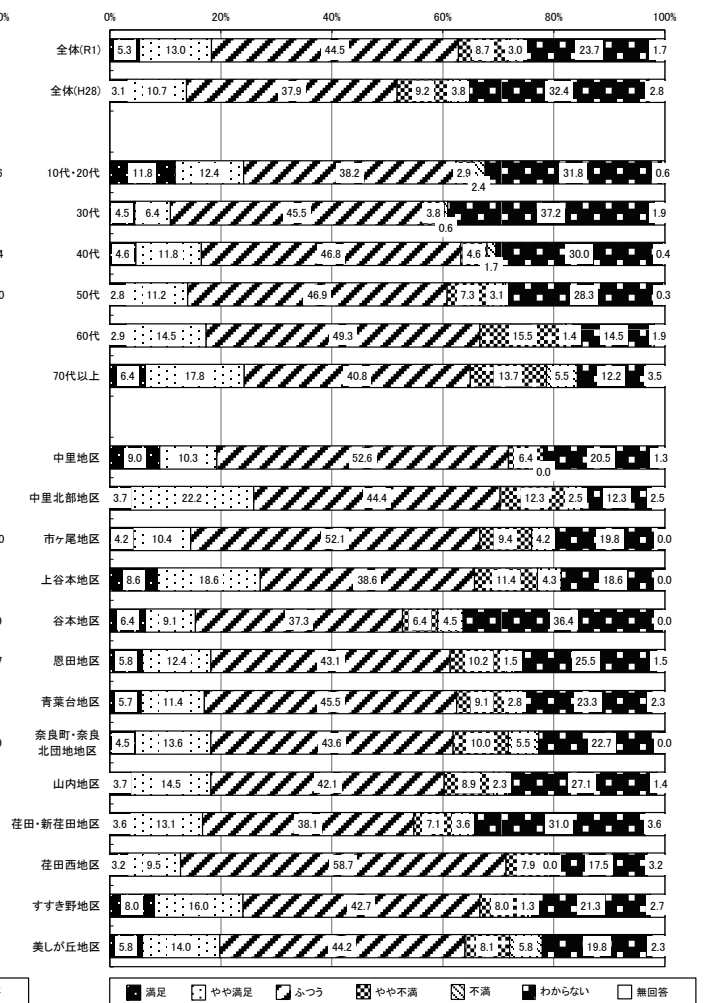
### ⑭高齢者福祉

#### <満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで10代～50代は「わからない」、60代は「やや不満」、70代以上は「やや満足」が多い。
- ・ 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで中里北部地区は「やや満足」が多く、上谷本地区は「やや満足」と「わからない」が同率で多く、それ以外の地区は「わからない」が多い。

#### <平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。





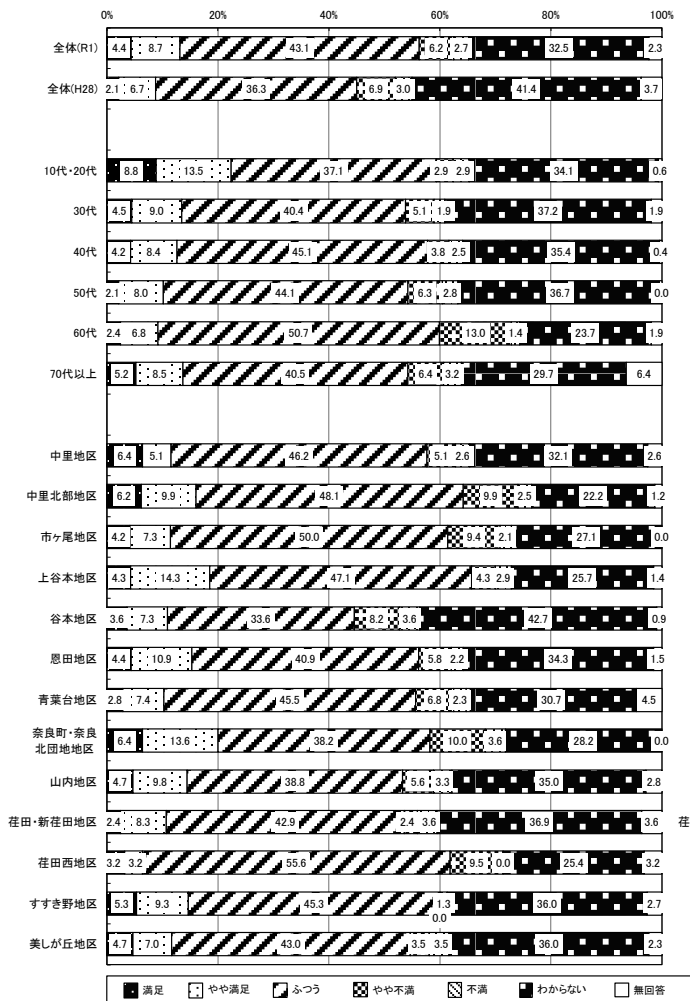
⑮障害者福祉

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。
- ・ 谷本地区は「わからない」が最も多く、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。

<平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「ふつう」が増加した。



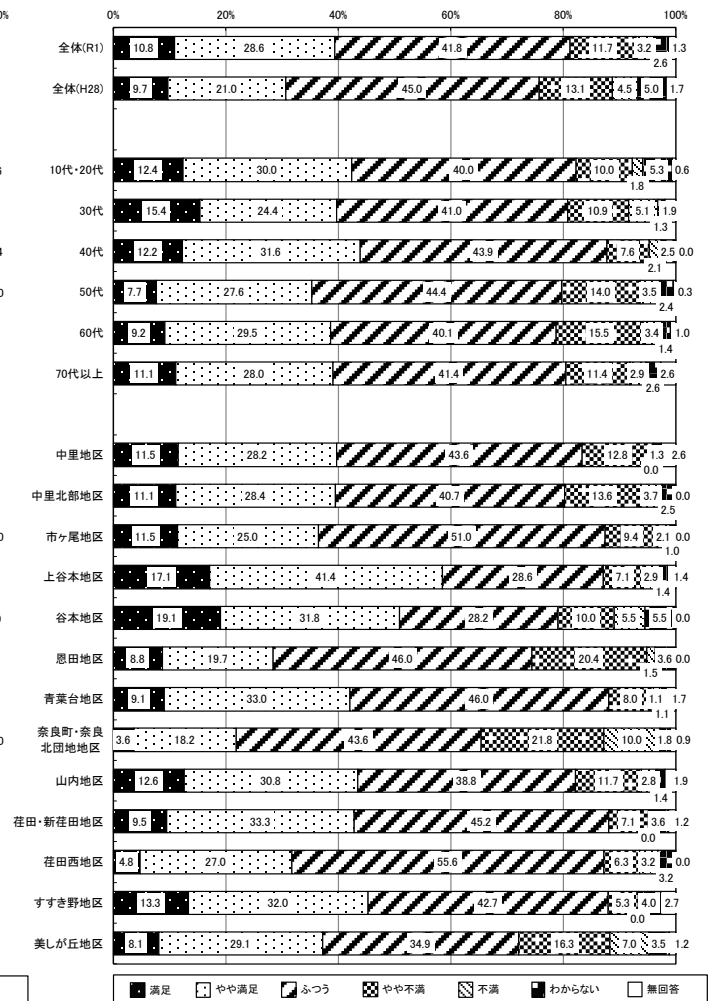
⑯病院などの医療環境

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「やや満足」が多い。
- ・ 上谷本地区と谷本地区は「やや満足」、それ以外の地区は「ふつう」が最も多い。
- ・ 上谷本地区と谷本地区は満足度が区全体より 10 ポイント以上高い。一方、奈良町・奈良北団地地区の不満度は、区全体より 10 ポイント以上高い。

<平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「やや不満」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」が増加した。



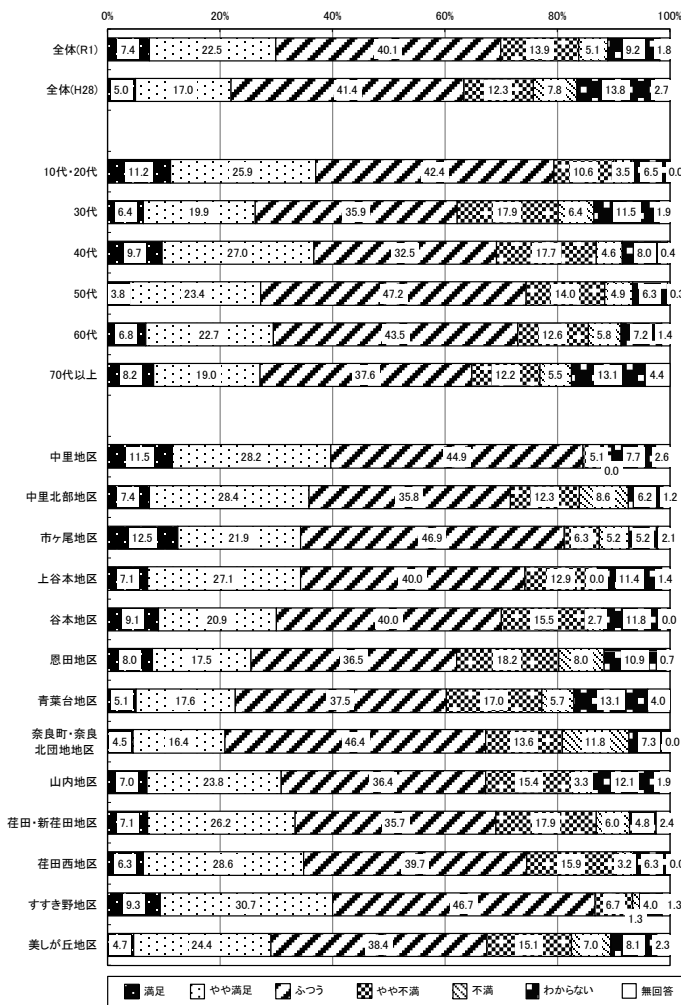
⑰地区センター・スポーツセンターなどの施設

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「やや満足」が多い。
- ・ 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで恩田地区は「やや不満」、それ以外の地区は「やや満足」が多い。
- ・ すずき野地区の満足度は、区全体より10ポイント以上高い。

<平成28年度調査との比較>

- ・ 「ふつう」、「不満」が減り「満足」、「やや満足」、「やや不満」が増加した。

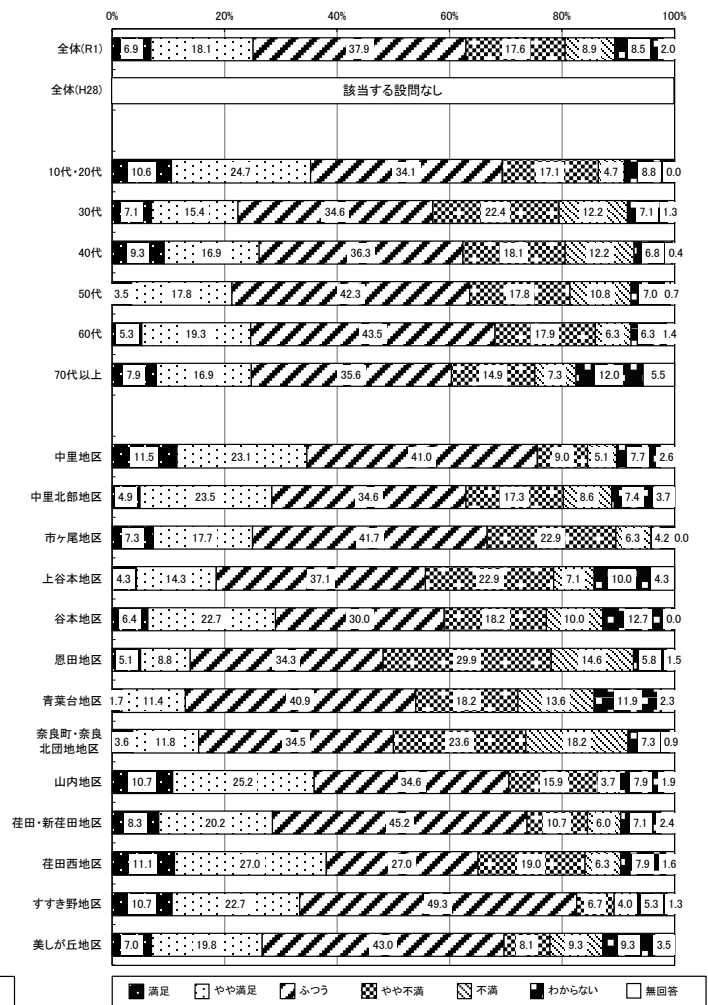


⑱図書館や図書に関するサービス

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで10代・20代と60代以上は「やや満足」、30代と40代は「やや不満」、50代は「やや満足」と「やや不満」が同率で多い。
- ・ 荏田西地区は「やや満足」と「ふつう」が同率で多く、それ以外は、「ふつう」が最も多い。
- ・ 山内地区と荏田西地区は満足度が区全体より10ポイント以上高いが、恩田地区、奈良町・奈良北団地地区の不満足度は区全体より10ポイント以上高い。

<※新規項目のため平成28年度調査との比較なし>



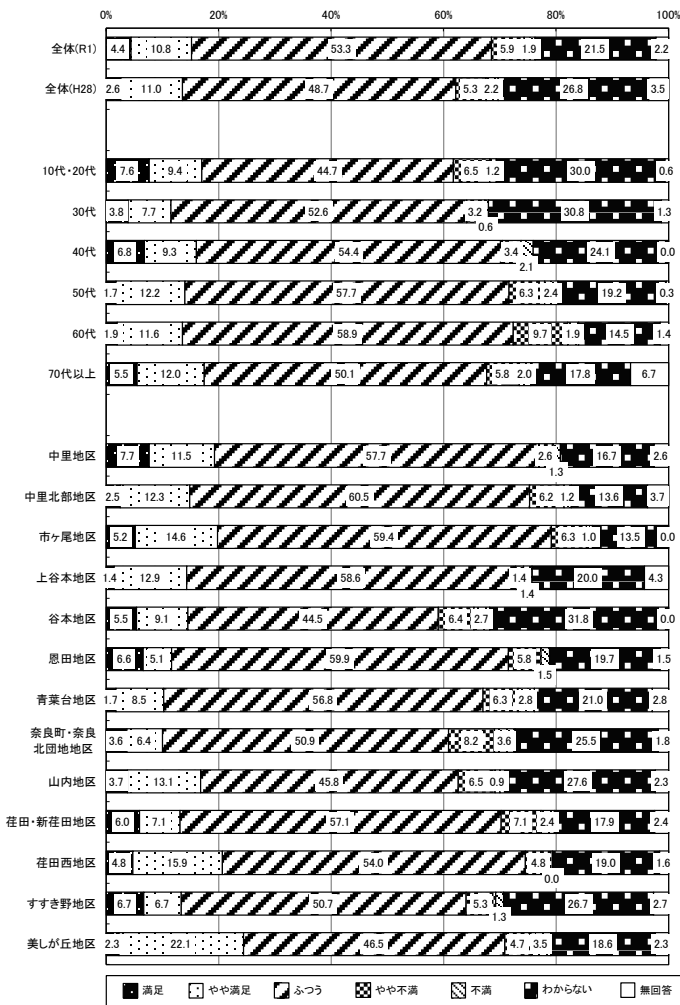
⑱広報や広聴、市民相談など区民参加の推進

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで「わからない」が多い。
- ・ 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで市ヶ尾地区と美しが丘地区は「やや満足」、それ以外の地区は「わからない」が多い。

<平成 28 年度調査との比較>

- ・ 「やや満足」、「不満」が減り「満足」、「ふつう」「やや不満」が増加した。



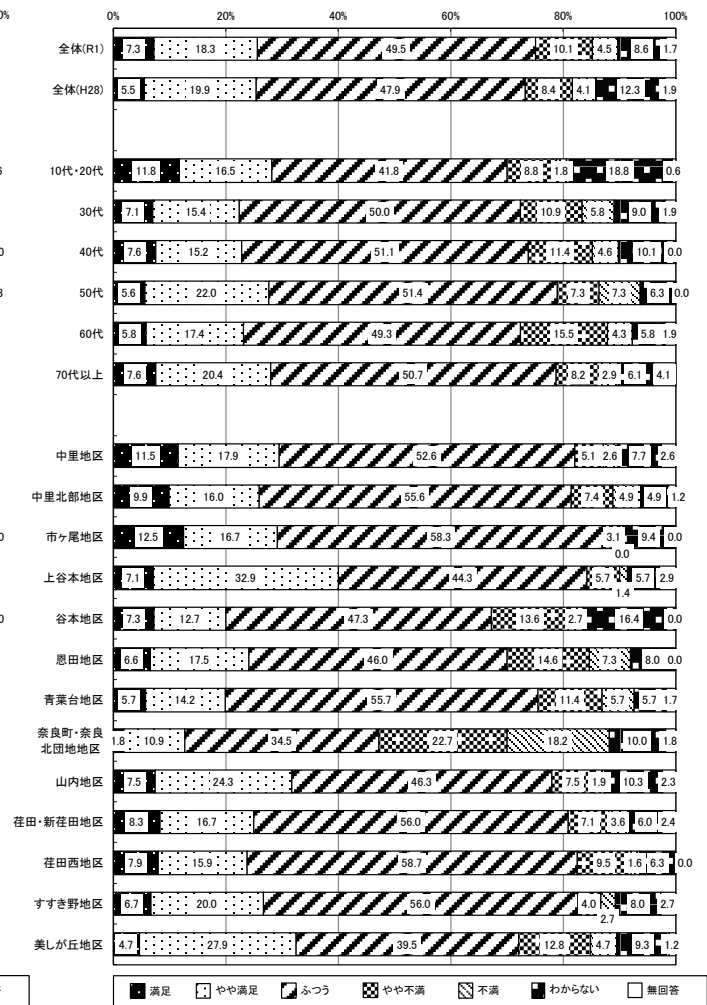
⑳身近な区役所窓口のサービス

<満足度>

- ・ 全ての年代で「ふつう」が最も多い。次いで10代・20代は「わからない」、それ以外の年代は「やや満足」が多い。
- ・ 全ての地区で「ふつう」が最も多い。次いで谷本地区は「わからない」、奈良町・奈良北団地地区は「やや不満」、それ以外の地区は「やや満足」が多い。
- ・ 上谷本地区の満足度は区全体より10ポイント以上高いが、奈良町・奈良北団地地区の不満足度は区全体より10ポイント以上高い。

<平成 28 年度調査との比較>

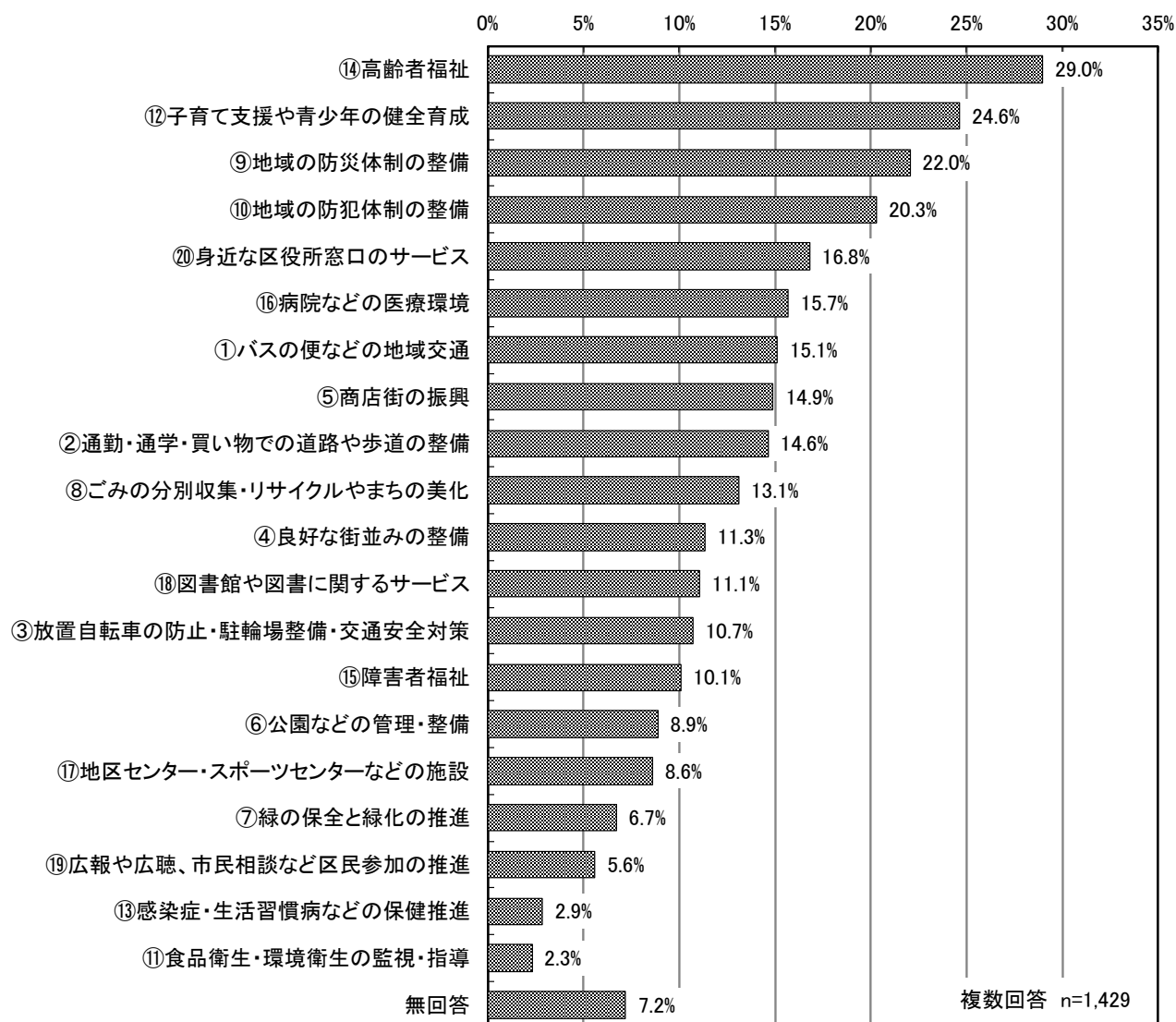
- ・ 「やや満足」が減り「満足」、「ふつう」、「やや不満」、「不満」が増加した。



問3 区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。

(問2の質問項目①～⑳のうち、該当する項目の番号を3つまで記入)

- ・ 「⑭高齢者福祉」が最も多く29.0%で、3割近くの人が挙げている。次いで「⑫子育て支援や青少年の健全育成」(24.6%)、「⑨地域の防災体制の整備」(22.0%)、「⑩地域の防犯体制の整備」(20.3%)が2割台である。以下「⑳身近な区役所窓口のサービス」(16.8%)、「⑯病院などの医療環境」(15.7%)、「①バスの便などの地域交通」(15.1%)、「⑤商店街の振興」(14.9%)、「②通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備」(14.6%)と続く。



区役所が取り組むべき課題

■年代別 行政が取り組む課題：上位5位（問3×F1）

- ・10～40代は「⑫子育て支援や青少年の健全育成」が1位で、50代以上は、「⑭高齢者福祉」が1位となっている。40代以上では2位が「⑨地域の防災体制の整備」、3位が「⑩地域の防犯体制の整備」となっている。

(単位：%)

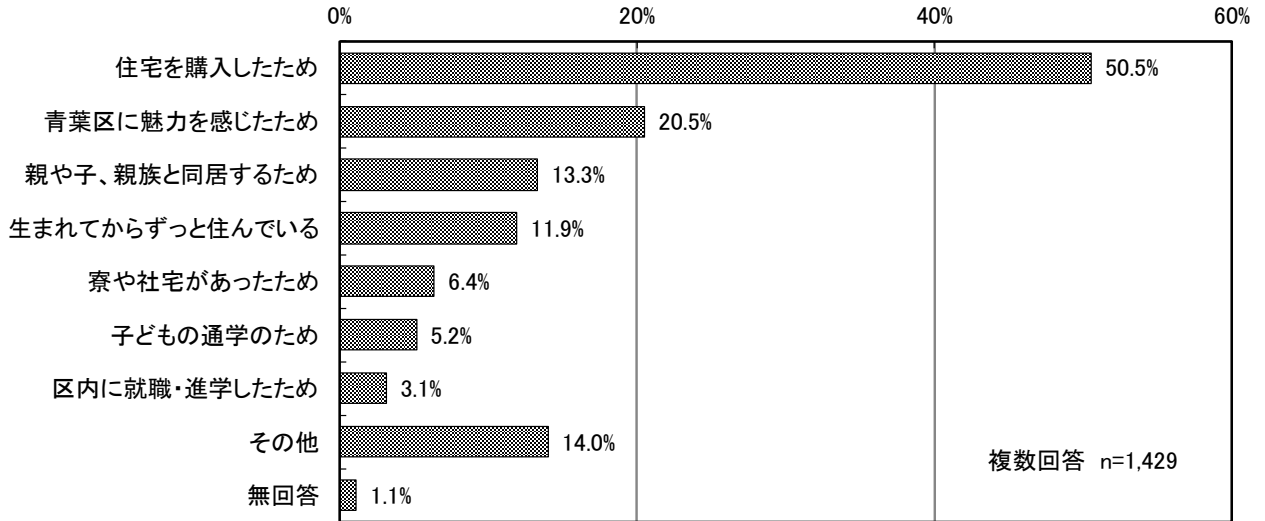
順位	10代・20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
1位	子育て支援や青少年の健全育成 12.0	子育て支援や青少年の健全育成 15.5	子育て支援や青少年の健全育成 12.6	高齢者福祉 13.4	高齢者福祉 13.4	高齢者福祉 12.6
2位	病院などの医療環境 7.7	商店街の振興 8.2	地域の防災体制の整備 9.6	地域の防災体制の整備 8.8	地域の防災体制の整備 11.0	地域の防災体制の整備 7.4
3位	高齢者福祉 7.3	通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備 7.7	地域の防犯体制の整備 8.6	地域の防犯体制の整備 7.8	地域の防犯体制の整備 7.8	地域の防犯体制の整備 7.3
4位	バスの便などの地域交通 6.6	地域の防犯体制の整備 6.8	高齢者福祉 7.8	子育て支援や青少年の健全育成 7.3	子育て支援や青少年の健全育成 7.5	ごみの分別収集・リサイクルやまちの美化 6.2
	放置自転車の防止・駐輪場整備・交通安全対策 6.6					身近な区役所窓口のサービス 6.2
5位	通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備 6.4	身近な区役所窓口のサービス 6.3	通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備 6.8	身近な区役所窓口のサービス 7.1	身近な区役所窓口のサービス 6.6	病院などの医療環境 5.9

年代別 行政が取り組む課題上位5位

## 2. 定住意識・区や市への愛着について

### 問4 あなたが青葉区に住んだきっかけや理由はなんですか。(〇はいくつでも)

- ・最も多いのは「住宅を購入したため」の50.5%で5割を超えている。次いで「青葉区に魅力を感じたため」(20.5%)、「親や子、親族と同居するため」(13.3%)、「生まれてからずっと住んでいる」(11.9%)と続く。



青葉区に住んだ理由

### ■年代別、地区別 青葉区に住んだ理由 (問4 × F1, F10)

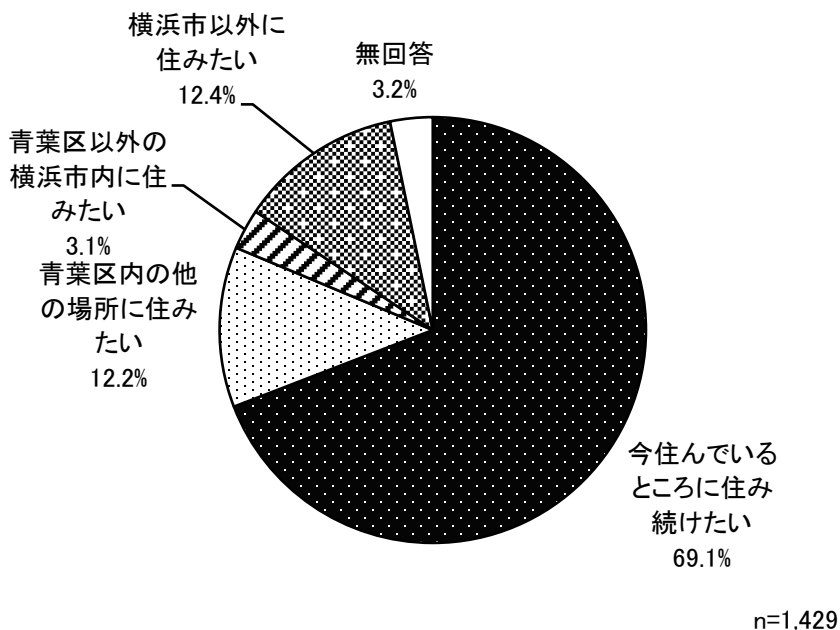
- ・10代・20代は「生まれてからずっと住んでいる」が最も多く、「親や子、親族と同居するため」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。それ以外の年代と全ての地区は「住宅を購入したため」が最も多い。

		合計	問4 青葉区に住んだきっかけや理由								
			んら生 でずま いつれ るとて 住か	し住 た宅 たを め購 入	る族 たと め同 居、 す親	た職 区 内 に 学 就 し	あ寮 つ た社 た宅 が	学子 の た も の 通	た力 めを 感区 じに た魅	そ の 他	無 回 答
全体		1429	11.9	50.5	13.3	3.1	6.4	5.2	20.5	14.0	1.1
F1 年齢 (統合)	10代・20代	170	37.1	18.2	28.2	5.3	4.7	1.2	5.9	10.0	1.2
	30代	156	20.5	29.5	17.9	5.1	9.6	1.9	17.9	17.9	0.0
	40代	237	11.0	46.4	8.0	4.2	7.6	10.5	27.0	17.7	0.0
	50代	286	6.6	59.4	6.6	2.4	7.3	8.0	24.8	14.7	0.7
	60代	207	4.8	62.8	13.0	1.9	9.2	5.3	20.8	14.0	0.0
	70代以上	343	4.7	64.7	13.1	2.0	2.6	2.9	21.6	11.4	2.6
地区別	中里地区	78	19.2	55.1	9.0	1.3	5.1	9.0	17.9	17.9	1.3
	中里北部地区	81	13.6	50.6	13.6	4.9	6.2	1.2	18.5	6.2	1.2
	市ヶ尾地区	96	16.7	49.0	11.5	3.1	9.4	4.2	19.8	9.4	2.1
	上谷本地区	70	14.3	48.6	15.7	1.4	4.3	8.6	25.7	11.4	2.9
	谷本地区	110	14.5	48.2	15.5	4.5	9.1	2.7	16.4	12.7	0.9
	恩田地区	137	9.5	44.5	13.9	2.2	8.8	2.9	22.6	13.1	0.0
	青葉台地区	176	10.2	52.3	15.9	2.3	7.4	5.7	23.9	13.1	1.1
	奈良町・奈良北団地地区	110	8.2	49.1	16.4	3.6	2.7	9.1	18.2	17.3	0.0
	山内地区	214	9.3	48.6	11.2	3.7	4.7	6.5	22.0	18.7	0.5
	荏田・新荏田地区	84	14.3	53.6	10.7	3.6	4.8	2.4	17.9	16.7	1.2
	荏田西地区	63	4.8	66.7	6.3	4.8	12.7	7.9	22.2	17.5	0.0
	すすき野地区	75	13.3	64.0	10.7	4.0	4.0	1.3	22.7	9.3	1.3
	美しが丘地区	86	14.0	37.2	17.4	2.3	7.0	5.8	20.9	12.8	2.3

年代別、地区別 青葉区に住んだ理由

**問5 あなたは、今住んでいるところに住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)**

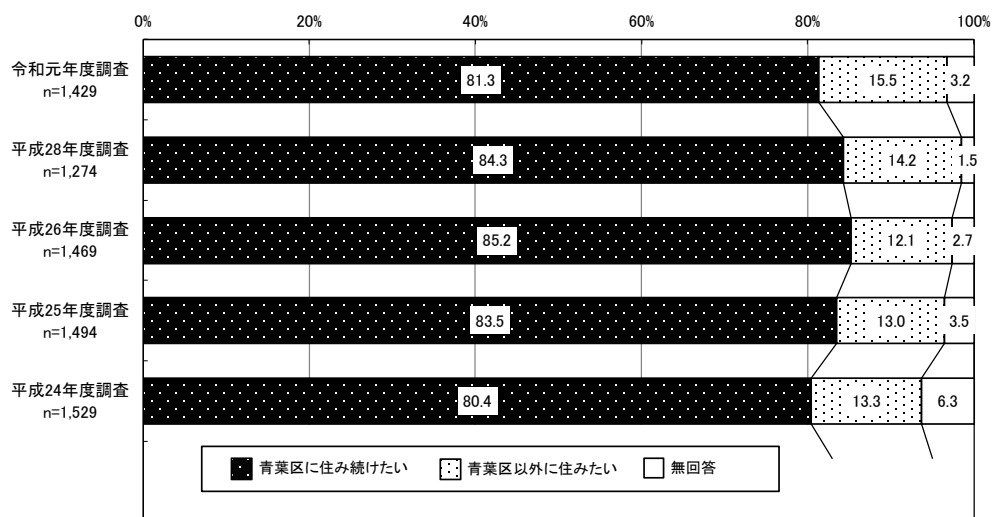
- ・「今住んでいるところに住み続けたい」(69.1%)、「青葉区内の他の場所に住みたい」(12.2%)の合計は81.3%となり、青葉区内への定住意向は8割を超えている。



定住意向

**<参考 平成24~28年度調査結果との比較>**

- ・いずれの調査でも、「青葉区に住み続けたい」が、8割を超えている。



以前の調査との比較

※令和元年度調査については、「今住んでいるところに住み続けたい」と「青葉区内の他の場所に住みたい」を合計して「青葉区に住み続けたい」、「青葉区以外の横浜市内に住みたい」と「横浜市以外に住みたい」を合計して「青葉区以外に住み続けたい」としている。

■年代別 青葉区への定住意向（問5×F1）

- ・ いずれの年代も、「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多いが、10代～30代の「青葉区以外に住みたい」の数值が区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問5 今住んでいるところに住み続けたいか					
		ろ今 に住 んで 続け たいこ	所青 に葉 住区 み内 たの い他 の場	市青 内葉 に区 住以 み外 たの い横 浜	た横 い浜 市以 外に 住み	無 回 答	
全体	1429	69.1	12.2	3.1	12.4	3.2	
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	58.8	14.1	7.1	20.0	0.0
	30代	156	54.5	16.7	5.8	21.2	1.9
	40代	237	65.4	16.0	2.1	12.7	3.8
	50代	286	69.6	10.8	1.4	15.0	3.1
	60代	207	74.4	12.1	2.9	7.7	2.9
	70代以上	343	80.2	8.2	2.0	5.2	4.4

年代別 青葉区への定住意向

■居住期間別 青葉区への定住意向（問5×F7）

- ・ いずれの居住期間も、「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多いが、「5年未満」の人の「横浜市以外に住みたい」の数值は区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問5 今住んでいるところに住み続けたいか					
		ろ今 に住 んで 続け たいこ	所青 に葉 住区 み内 たの い他 の場	市青 内葉 に区 住以 み外 たの い横 浜	た横 い浜 市以 外に 住み	無 回 答	
全体	1429	69.1	12.2	3.1	12.4	3.2	
F7 青葉区在住期間（統合）	5年未満	152	53.9	15.1	5.3	24.3	1.3
	5年～10年未満	150	63.3	14.7	5.3	11.3	5.3
	10年～20年未満	362	66.0	12.7	3.0	14.9	3.3
	20年～30年未満	309	69.3	13.3	2.3	12.9	2.3
	30年以上	415	79.8	9.4	1.9	6.0	2.9

在住期間別 青葉区への定住意向



■青葉区に住んだ理由別 青葉区への定住意向（問5×問4）

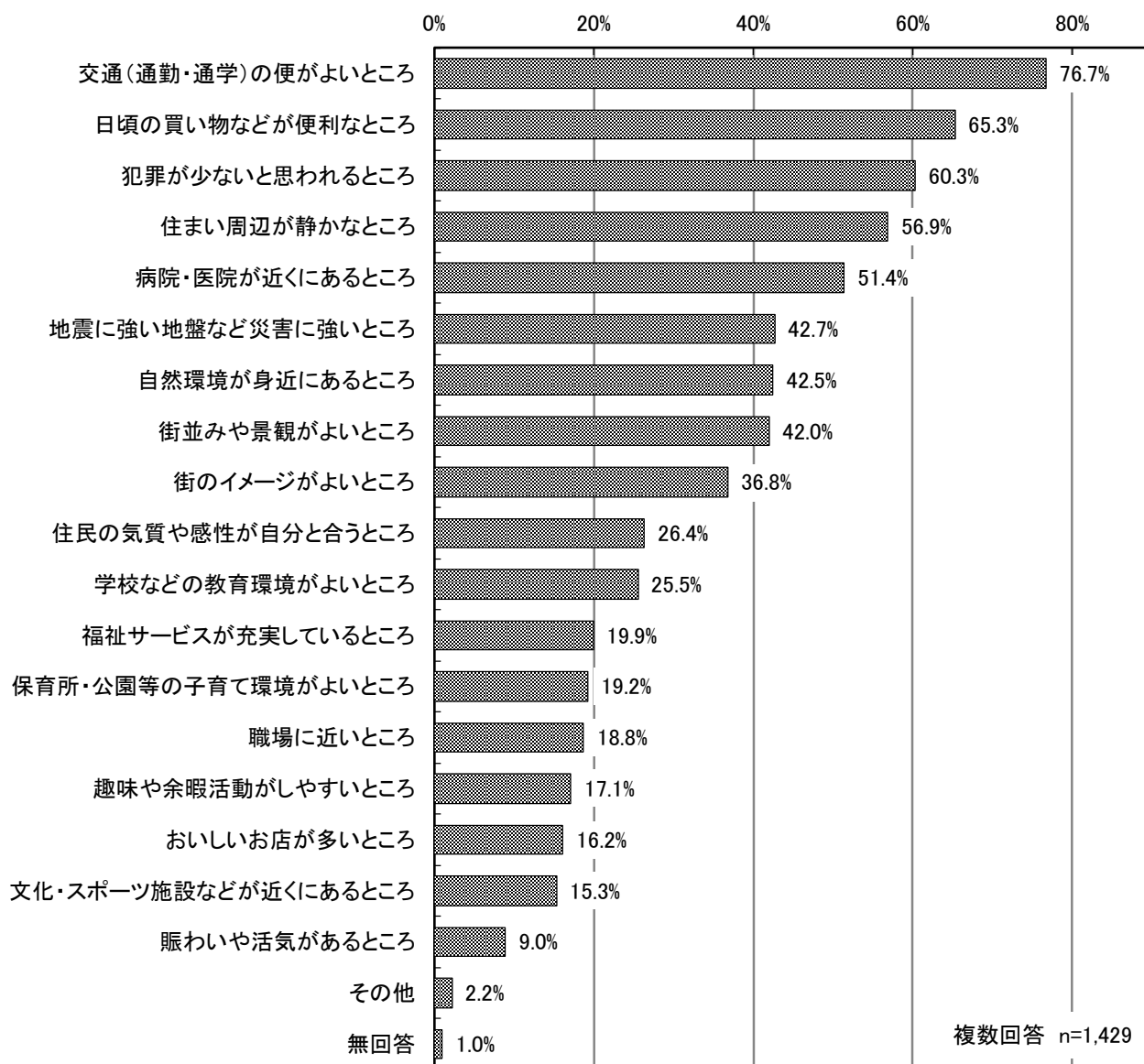
- ・ いずれの理由でも、「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多いが、「住宅を購入したため」「青葉区に魅力を感じたため」の人の「今住んでいるところに住み続けたい」の数値は8割近くとなっている。

	合計	問5 今住んでいるところに住み続けたいと思うか					
		ろ今 に住 んで みで 続け ると 続け たい こ	所青 に葉 住区 み内 たの い他 の場	市青 内葉 区以 に外 みの たい 横 浜	た横 い浜 市以 外に 住 み	無 回 答	
全体	1429	69.1	12.2	3.1	12.4	3.2	
問4 青葉区に 住んだきっかけ や理由	生まれてからずっと住んでいる	170	70.0	15.3	2.4	11.8	0.6
	住宅を購入したため	722	77.7	9.4	2.1	8.7	2.1
	親や子、親族と同居するため	190	62.1	12.6	4.7	16.8	3.7
	区内に就職・進学したため	45	66.7	8.9	4.4	20.0	0.0
	寮や社宅があったため	91	56.0	13.2	5.5	18.7	6.6
	子どもの通学のため	74	70.3	17.6	1.4	6.8	4.1
	青葉区に魅力を感じたため	293	78.5	10.6	2.0	6.1	2.7
	その他	200	59.5	15.0	3.5	19.0	3.0

青葉区に住んだ理由別 青葉区への定住意向

問6 あなたはどのような点を重視してお住まいの地域を選びますか。(〇はいくつでも)

- ・最も多いのは「交通（通勤・通学）の便がよいところ」の76.7%で7割以上の人が挙げている。次いで「日頃の買い物などが便利なところ」(65.3%)、「犯罪が少ないと思われるところ」(60.3%)、「住まい周辺が静かなところ」(56.9%)、「病院・医院が近くにあるところ」(51.4%)、「地震に強い地盤など災害に強いところ」(42.7%)と続く。



住む地域を選ぶときに重視すること

■年代別、地区別 住む地域を選ぶときに重視すること（問6×F1, F10）

- ・全ての年代、地区で「交通（通勤・通学）の便がよいところ」が最も多い。
- ・10代～30代の「職場に近いところ」、30代の「街のイメージがよいところ」、30代、40代の「保育所・公園等の子育て環境がよいところ」と「学校などの教育環境がよいところ」、70代以上の「病院・医院が近くにあるところ」の数値は、それぞれ区全体より10ポイント以上高い。
- ・市ヶ尾地区の「文化・スポーツ施設などが近くにあるところ」、上谷本地区の「病院・医院が近くにあるところ」と「街並みや景観がよいところ」、奈良町・奈良北団地地区の「自然環境が身近にあるところ」、荏田西地区と美しが丘地区の「街並みや景観がよいところ」の数値は、それぞれ区全体より10ポイント以上高くなっている。

		問6 どのような点を重視して住まいを選ぶか										
合計		交通（通勤・通学）の便がよいところ	職場に近いところ	日頃の買い物などが便利なお店があるところ	保育所・公園等の子育て環境がよいところ	学校などの教育環境がよいところ	文化・スポーツ施設などが近くにあるところ	趣味や余暇活動がしやすいところ	おいしいお店が多いところ	病院・医院が近くにあるところ	福祉サービスが充実しているところ	
	全体	1429	76.7	18.8	65.3	19.2	25.5	15.3	17.1	16.2	51.4	19.9
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	84.1	35.3	58.8	20.0	24.7	16.5	18.8	21.2	38.2	12.4
	30代	156	77.6	32.7	65.4	43.6	37.8	12.2	19.9	20.5	41.7	10.3
	40代	237	78.9	22.4	63.3	34.6	40.1	15.6	12.2	17.3	45.1	15.2
	50代	286	82.2	18.2	71.0	14.0	31.8	14.0	17.8	16.8	52.8	23.4
	60代	207	77.3	14.0	66.2	9.2	15.5	17.9	21.7	12.6	57.5	25.1
	70代以上	343	67.6	5.0	65.9	8.5	12.5	15.5	14.9	12.2	63.3	24.5
	地区別	中里地区	78	69.2	14.1	56.4	16.7	29.5	11.5	5.1	10.3	42.3
中里北部地区		81	67.9	18.5	55.6	21.0	25.9	17.3	17.3	12.3	43.2	18.5
市ヶ尾地区		96	85.4	26.0	70.8	16.7	22.9	26.0	21.9	13.5	59.4	22.9
上谷本地区		70	80.0	15.7	68.6	22.9	18.6	14.3	14.3	21.4	64.3	25.7
谷本地区		110	71.8	20.9	64.5	22.7	20.9	16.4	16.4	18.2	50.9	17.3
恩田地区		137	78.1	13.1	61.3	22.6	25.5	13.1	19.0	17.5	48.9	20.4
青葉台地区		176	82.4	18.2	69.9	16.5	29.5	17.0	18.8	15.9	55.1	15.9
奈良町・奈良北団地地区		110	67.3	22.7	64.5	22.7	29.1	20.9	20.0	16.4	49.1	25.5
山内地区		214	77.1	18.2	70.1	20.1	27.1	12.6	18.7	17.3	50.5	16.8
荏田・新荏田地区		84	77.4	22.6	61.9	19.0	17.9	7.1	16.7	15.5	46.4	21.4
荏田西地区		63	84.1	19.0	69.8	19.0	27.0	12.7	7.9	22.2	50.8	14.3
すすき野地区		75	76.0	13.3	61.3	12.0	13.3	10.7	14.7	9.3	45.3	18.7
美しが丘地区		86	77.9	20.9	65.1	14.0	30.2	14.0	24.4	22.1	58.1	26.7
合計		問6 どのような点を重視して住まいを選ぶか										
		住まい周辺が静かなところ	自然環境が身近にあるところ	街並みや景観がよいところ	賑わいや活気があるところ	犯罪が少ないと思われるところ	地震に強い地盤など災害に強いところ	街のイメージがよいところ	住民の気質や感性が自分と合うところ	その他	無回答	
	全体	1429	56.9	42.5	42.0	9.0	60.3	42.7	36.8	26.4	2.2	1.0
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	46.5	26.5	40.6	12.4	60.6	32.9	39.4	21.2	1.8	1.2
	30代	156	57.7	40.4	44.9	12.8	64.7	41.7	47.4	29.5	1.3	0.0
	40代	237	59.1	44.7	50.6	8.4	70.0	43.9	40.5	34.6	1.3	0.0
	50代	286	62.2	46.5	51.0	10.5	67.1	44.1	40.2	35.3	3.8	0.0
	60代	207	54.6	44.0	37.7	7.7	54.6	42.5	31.9	22.2	1.9	0.0
	70代以上	343	57.4	44.6	31.2	5.8	49.3	46.9	29.2	17.5	2.6	2.9
	地区別	中里地区	78	64.1	50.0	42.3	5.1	57.7	47.4	23.1	24.4	3.8
中里北部地区		81	56.8	46.9	40.7	8.6	55.6	46.9	37.0	21.0	1.2	4.9
市ヶ尾地区		96	50.0	35.4	33.3	7.3	64.6	41.7	34.4	24.0	3.1	1.0
上谷本地区		70	58.6	41.4	52.9	11.4	70.0	40.0	41.4	34.3	4.3	1.4
谷本地区		110	57.3	43.6	41.8	10.9	70.0	47.3	40.0	31.8	5.5	0.0
恩田地区		137	62.8	41.6	40.9	9.5	58.4	44.5	35.0	24.1	2.9	0.0
青葉台地区		176	47.2	34.7	36.4	11.9	59.1	37.5	38.6	20.5	0.6	1.7
奈良町・奈良北団地地区		110	61.8	59.1	37.3	6.4	63.6	49.1	29.1	32.7	1.8	0.9
山内地区		214	57.5	37.9	41.6	9.8	59.8	45.3	42.1	29.0	1.4	0.5
荏田・新荏田地区		84	52.4	48.8	45.2	3.6	56.0	35.7	33.3	27.4	2.4	0.0
荏田西地区		63	60.3	30.2	54.0	4.8	55.6	44.4	41.3	31.7	1.6	0.0
すすき野地区		75	49.3	38.7	40.0	6.7	57.3	36.0	30.7	14.7	1.3	0.0
美しが丘地区		86	64.0	46.5	52.3	15.1	58.1	40.7	44.2	30.2	0.0	1.2

年代別、地区別 住む地域を選ぶときに重視すること

■青葉区に住んだ理由別 住む地域を選ぶときに重視すること（問6×問4）

- ・ いずれの理由でも、「交通（通勤・通学）の便がよいところ」が最も多く、7割以上となっている。
- ・ 青葉区に住んだきっかけが「生まれてからずっと住んでいる」と「区内に就職・進学したため」の人の「職場に近いところ」の数値は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 青葉区に住んだきっかけが「寮や社宅があったため」の人の「学校などの教育環境がよいところ」の数値は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 青葉区に住んだきっかけが「子どもの通学のため」の人の「保育所・公園等の子育て環境がよいところ」「学校などの教育環境がよいところ」「犯罪が少ないと思われるところ」の数値は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 青葉区に住んだきっかけが「青葉区に魅力を感じたため」の人の「住まい周辺が静かなところ」「自然環境が身近にあるところ」「街並みや景観がよいところ」「街のイメージがよいところ」の数値は区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問6 どのような点を重視して住まいを選ぶか									
			交通（通勤・通学）の便がよいところ	職場に近いところ	日頃の買い物などが便利なお店があるところ	保育所・公園等の子育て環境がよいところ	学校などの教育環境がよいところ	文化・スポーツ施設などが近くにあり、憩いやすいところ	趣味や余暇活動がしやすいところ	おいしいお店が多いところ	病院・医院が近くにあるところ	福祉サービスが充実しているところ
全体		1429	76.7	18.8	65.3	19.2	25.5	15.3	17.1	16.2	51.4	19.9
問4 青葉区に住んだきっかけや理由	生まれてからずっと住んでいる	170	78.8	32.9	59.4	19.4	25.9	15.3	21.8	20.6	47.6	20.0
	住宅を購入したため	722	78.0	13.4	66.8	18.6	26.0	16.1	16.8	14.8	56.2	20.9
	親や子、親族と同居するため	190	82.1	26.3	66.8	20.5	24.2	18.9	18.9	16.3	51.1	20.0
	区内に就職・進学したため	45	75.6	51.1	62.2	17.8	24.4	13.3	17.8	17.8	42.2	20.0
	寮や社宅があったため	91	79.1	18.7	69.2	27.5	36.3	14.3	23.1	18.7	53.8	20.9
	子どもの通学のため	74	82.4	20.3	73.0	35.1	54.1	23.0	14.9	13.5	59.5	25.7
	青葉区に魅力を感じたため	293	77.8	16.7	72.0	24.9	33.1	18.1	21.2	19.8	57.3	20.8
	その他	200	75.5	18.0	67.5	22.5	24.5	13.0	14.0	18.0	49.0	22.0
		合計	問6 どのような点を重視して住まいを選ぶか									
			住まい周辺が静かなところ	自然環境が身近にあるところ	街並みや景観がよいところ	賑わいや活気があるところ	犯罪が少ないと思われるところ	地震に強い地盤など災害に強いところ	街のイメージがよいところ	住民の気質や感性が自分と合うところ	その他	無回答
全体		1429	56.9	42.5	42.0	9.0	60.3	42.7	36.8	26.4	2.2	1.0
問4 青葉区に住んだきっかけや理由	生まれてからずっと住んでいる	170	55.3	37.1	38.8	10.0	65.9	41.2	38.2	28.8	4.1	0.6
	住宅を購入したため	722	61.6	46.3	45.6	8.4	58.6	44.2	36.8	26.2	1.7	0.3
	親や子、親族と同居するため	190	50.0	41.6	37.9	12.1	64.2	45.8	38.4	21.6	2.6	0.5
	区内に就職・進学したため	45	46.7	26.7	35.6	17.8	48.9	42.2	40.0	24.4	0.0	2.2
	寮や社宅があったため	91	54.9	48.4	35.2	6.6	62.6	40.7	28.6	25.3	2.2	0.0
	子どもの通学のため	74	63.5	45.9	47.3	6.8	79.7	48.6	40.5	25.7	4.1	0.0
	青葉区に魅力を感じたため	293	67.9	52.9	64.2	13.0	65.2	50.5	53.6	36.2	1.0	0.3
	その他	200	54.5	42.0	38.0	6.5	63.0	47.0	33.5	30.5	5.0	0.5

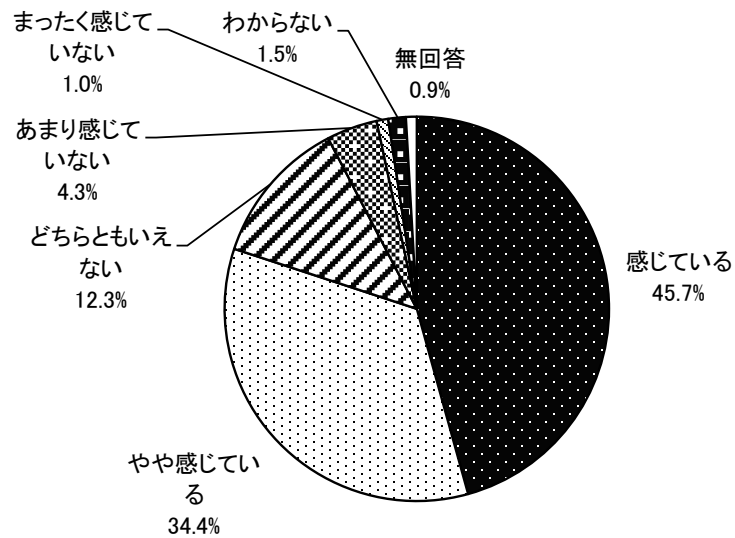
青葉区に住んだ理由別 住む地域を選ぶときに重視すること

問7 あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。

青葉区、横浜市それぞれについてお答えください。(それぞれに○は1つ)

- 青葉区については、愛着や誇りを「感じている」が最も多く45.7%で、全体の半数近くとなっている。次いで「やや感じている」が34.4%で、これらを合わせると80.1%と、8割の人が青葉区に愛着を感じるとしている。以下「どちらともいえない」(12.3%)、「あまり感じていない」(4.3%)、「わからない」(1.5%)、「まったく感じていない」(1.0%)となっている。
- 横浜市については、「感じている」が最も多く36.9%、次いで「やや感じている」が33.7%で、これらを合わせると70.6%と、横浜市に愛着を感じているのは7割となっている。以下「どちらともいえない」(14.8%)、「あまり感じていない」(7.3%)、「まったく感じていない」(2.1%)、「わからない」(1.5%)となっている。

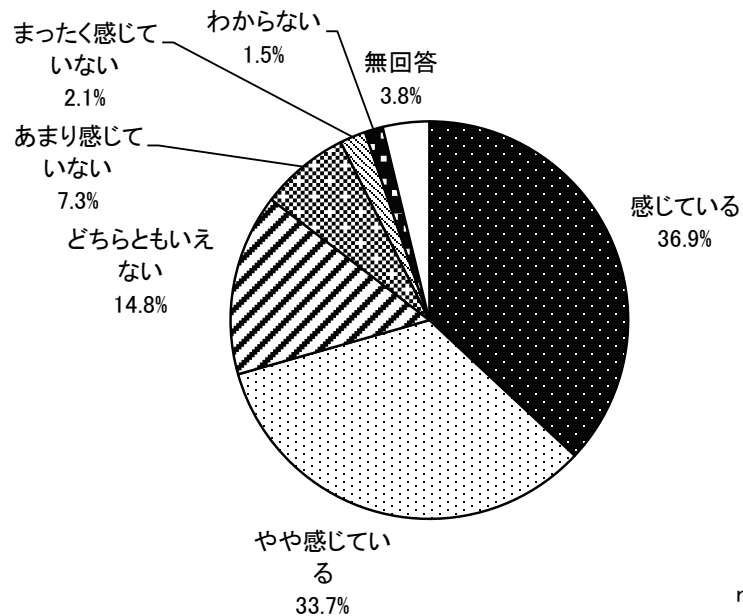
<青葉区>



n=1,429

青葉区への愛着

<横浜市>



n=1,429

横浜市への愛着

■年代別、地区別 青葉区への愛着や誇り（問7-1×F1, F10）

- ・30代は「やや感じている」が最も多く、それ以外の年代は「感じている」が最も多い。
- ・恩田地区、奈良町・奈良北団地地区は「やや感じている」が最も多く、それ以外の地区は「感じている」が最も多い。特に、上谷本地区と美しが丘地区の「感じている」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問7-1 青葉区というまちに対する愛着や誇り						
			感じている	いやや感じて	いぢえならとも	てあまり感じ	じまつたない感	わからない	無回答
全体		1429	45.7	34.4	12.3	4.3	1.0	1.5	0.9
F1 年齢(統合)	10代・20代	170	43.5	31.8	15.9	2.9	3.5	2.4	0.0
	30代	156	35.3	37.8	14.7	7.7	2.6	1.9	0.0
	40代	237	41.8	37.6	13.1	6.3	0.8	0.4	0.0
	50代	286	49.3	33.6	11.9	4.2	0.0	1.0	0.0
	60代	207	41.1	39.6	14.0	2.9	1.0	1.4	0.0
	70代以上	343	54.8	28.9	8.7	2.9	0.0	1.7	2.9
	地区別	中里地区	78	44.9	26.9	21.8	5.1	1.3	0.0
中里北部地区		81	48.1	39.5	7.4	1.2	1.2	1.2	1.2
市ヶ尾地区		96	44.8	40.6	9.4	3.1	0.0	1.0	1.0
上谷本地区		70	58.6	24.3	10.0	2.9	0.0	2.9	1.4
谷本地区		110	40.9	33.6	15.5	8.2	1.8	0.0	0.0
恩田地区		137	38.0	39.4	10.2	8.0	2.9	1.5	0.0
青葉台地区		176	49.4	33.0	13.1	1.7	0.0	0.0	2.8
奈良町・奈良北団地地区		110	34.5	40.0	15.5	9.1	0.0	0.9	0.0
山内地区		214	43.5	34.6	12.1	5.1	1.4	2.8	0.5
荏田・新荏田地区		84	46.4	34.5	15.5	2.4	0.0	1.2	0.0
荏田西地区		63	44.4	38.1	12.7	3.2	1.6	0.0	0.0
すすき野地区		75	46.7	41.3	6.7	1.3	0.0	4.0	0.0
美しが丘地区		86	64.0	22.1	9.3	1.2	1.2	1.2	1.2

年代別、地区別 青葉区への愛着や誇り

■年代別、地区別 横浜市への愛着や誇り（問7-2×F1, F10）

- ・30代、60代は「やや感じている」が最も多く、それ以外の年代は「感じている」が最も多い。
- ・市ヶ尾地区、恩田地区、奈良町・奈良北団地地区は「やや感じている」が最も多く、谷本地区とすすき野地区は「感じている」と「やや感じている」が同率で最も多く、それ以外の地区は「感じている」が最も多い。特に、美しが丘地区の「感じている」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問7-2 横浜市というまちに対する愛着や誇り						
			感じている	いやや感じて	いぢえならとも	てあまり感じ	じまつたない感	わからない	無回答
全体		1429	36.9	33.7	14.8	7.3	2.1	1.5	3.8
F1 年齢(統合)	10代・20代	170	38.8	32.9	15.3	7.1	1.8	2.4	1.8
	30代	156	29.5	33.3	16.0	10.9	5.8	3.2	1.3
	40代	237	38.8	33.8	15.2	7.6	3.0	0.0	1.7
	50代	286	43.0	34.6	11.2	7.0	0.7	1.0	2.4
	60代	207	29.5	40.6	15.9	7.2	1.9	1.0	3.9
	70代以上	343	38.5	30.0	15.5	5.2	1.2	1.7	7.9
	地区別	中里地区	78	37.2	29.5	21.8	7.7	1.3	1.3
中里北部地区		81	40.7	25.9	19.8	2.5	2.5	1.2	7.4
市ヶ尾地区		96	33.3	41.7	12.5	5.2	2.1	2.1	3.1
上谷本地区		70	44.3	27.1	11.4	10.0	1.4	0.0	5.7
谷本地区		110	33.6	33.6	18.2	10.0	1.8	0.9	1.8
恩田地区		137	35.8	37.2	7.3	12.4	2.2	2.2	2.9
青葉台地区		176	36.4	31.3	17.0	8.0	0.0	0.6	6.8
奈良町・奈良北団地地区		110	27.3	41.8	12.7	11.8	0.9	0.9	4.5
山内地区		214	36.4	33.6	15.4	5.1	5.6	1.4	2.3
荏田・新荏田地区		84	38.1	35.7	15.5	6.0	0.0	2.4	2.4
荏田西地区		63	38.1	34.9	15.9	6.3	3.2	0.0	1.6
すすき野地区		75	37.3	37.3	14.7	6.7	0.0	2.7	1.3
美しが丘地区		86	52.3	23.3	14.0	3.5	1.2	2.3	3.5

年代別、地区別 横浜市への愛着や誇り

■横浜市・青葉区への愛着度別 定住意向（問5×問7）

- ・青葉区への愛着を「感じている」人の9割以上、「やや感じている」人の8割以上が青葉区への定住意向を示している。一方「あまり感じていない」「まったく感じていない」人の半数以上が「青葉区以外に住みたい」としている。
- ・青葉区への愛着を「どちらともいえない」「わからない」人の「青葉区以外に住みたい」の数値は、区全体より10ポイント以上高く、3割強となっている。
- ・横浜市への愛着を「感じている」人の9割以上、「やや感じている」人の8割以上が青葉区への定住意向を示している。一方「まったく感じていない」人の半数以上が「青葉区以外に住みたい」としている。
- ・横浜市への愛着を「あまり感じていない」「わからない」人の「青葉区以外に住みたい」の数値は、区全体より10ポイント以上高く、約3割となっている。

		合計	問5 青葉区に住み続けたいと思うか		
			青葉区に住み続けたい	青葉区以外に住みたい	無回答
全体		1429	81.3	15.5	3.2
問7 青葉区というまちに対しての愛着や誇り	感じている	653	92.0	6.9	1.1
	やや感じている	491	82.9	13.8	3.3
	どちらともいえない	176	59.1	35.2	5.7
	あまり感じていない	61	45.9	50.8	3.3
	まったく感じていない	14	42.9	57.1	0.0
	わからない	21	57.1	33.3	9.5
	無回答	13	30.8	0.0	69.2
問7 横浜市というまちに対しての愛着や誇り	感じている	528	90.7	8.0	1.3
	やや感じている	481	83.6	13.7	2.7
	どちらともいえない	211	73.9	22.7	3.3
	あまり感じていない	104	58.7	36.5	4.8
	まったく感じていない	30	46.7	53.3	0.0
	わからない	21	61.9	28.6	9.5
	無回答	54	68.5	9.3	22.2

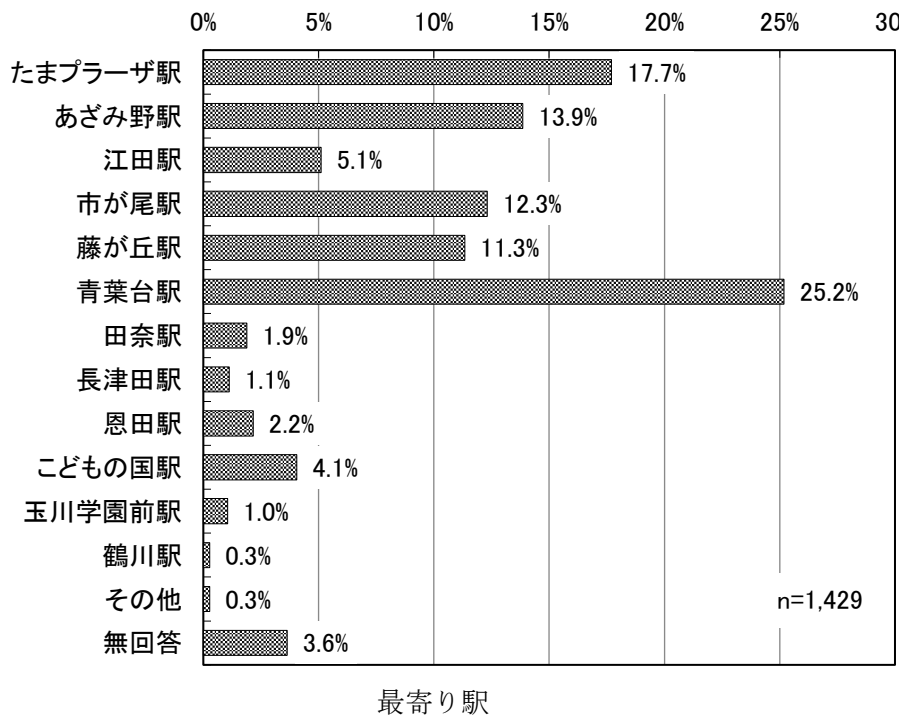
※問5 「今住んでいるところに住み続けたい」と「青葉区内の他の場所に住みたい」を合わせて「青葉区に住み続けたい」、  
「青葉区以外の横浜市内に住みたい」と「横浜市以外に住みたい」を合わせて「青葉区以外に住みたい」としています。

横浜市・青葉区への愛着度別 定住意向

### 3. 駅周辺のまちづくり・行動範囲について

#### 問8 (1) あなたの家からの最寄り駅はどこですか。(○は1つだけ)

- ・最寄り駅については、「青葉台駅」が最も多く 25.2%で、全体の4分の1となっている。次いで「たまプラーザ駅」が17.7%、「あざみ野駅」が13.9%となっている。



#### ■地区別 最寄り駅 (問8 (1) × F10)

- ・中里地区は「あざみ野駅」「市が尾駅」「青葉台駅」、中里北部地区は「青葉台駅」、市ヶ尾地区は「市が尾駅」、上谷本地区は「藤が丘駅」「青葉台駅」、谷本地区は「藤が丘駅」、恩田地区は「青葉台駅」「田奈駅」「恩田駅」、青葉台地区は「青葉台駅」、奈良町・奈良北団地地区は「恩田駅」「こどもの国駅」「玉川学園前駅」、山内地区とすすき野地区は「たまプラーザ駅」「あざみ野駅」、荏田・新荏田地区は「あざみ野駅」「江田駅」、荏田西地区は「江田駅」「市が尾駅」、美しが丘地区は「たまプラーザ駅」を利用している人が多い。

地区別	合計	問8 (1) 最寄り駅													
		たまプラーザ駅	あざみ野駅	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	長津田駅	恩田駅	こどもの国駅	玉川学園前駅	鶴川駅	その他	無回答
全体	1429	17.7	13.9	5.1	12.3	11.3	25.2	1.9	1.1	2.2	4.1	1.0	0.3	0.3	3.6
中里地区	78	2.6	47.4	2.6	34.6	1.3	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
中里北部地区	81	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0	93.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.5
市ヶ尾地区	96	0.0	1.0	0.0	96.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
上谷本地区	70	1.4	0.0	0.0	2.9	70.0	20.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
谷本地区	110	0.0	0.0	0.0	0.0	90.9	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6
恩田地区	137	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	59.9	16.1	8.8	11.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
青葉台地区	176	1.1	1.1	0.0	1.1	2.3	88.1	1.7	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	2.8
奈良町・奈良北団地地区	110	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	0.0	3.6	12.7	51.8	13.6	3.6	0.0	5.5
山内地区	214	55.1	40.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
荏田・新荏田地区	84	4.8	28.6	58.3	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.4
荏田西地区	63	0.0	3.2	30.2	61.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
すすき野地区	75	42.7	49.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
美しが丘地区	86	96.5	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3

居住地区別 最寄り駅



問8 (2) あなたは ①～⑥の目的のために、どの駅や駅周辺(※)を利用していますか。(〇は  
いくつでも)

※ 駅周辺：駅からおおむね 800m (徒歩 15 分程度) 以内の範囲。

- ・ 目的別では「①通勤・通学」は「あざみ野駅」、「②日用品以外の買い物」は「たまプラーザ駅」、「③友人や知人との会食」は「たまプラーザ駅」、「⑥通院」は「藤が丘駅」、「④娯楽」「⑤文化・スポーツ」は「その他の駅」が最も高い。



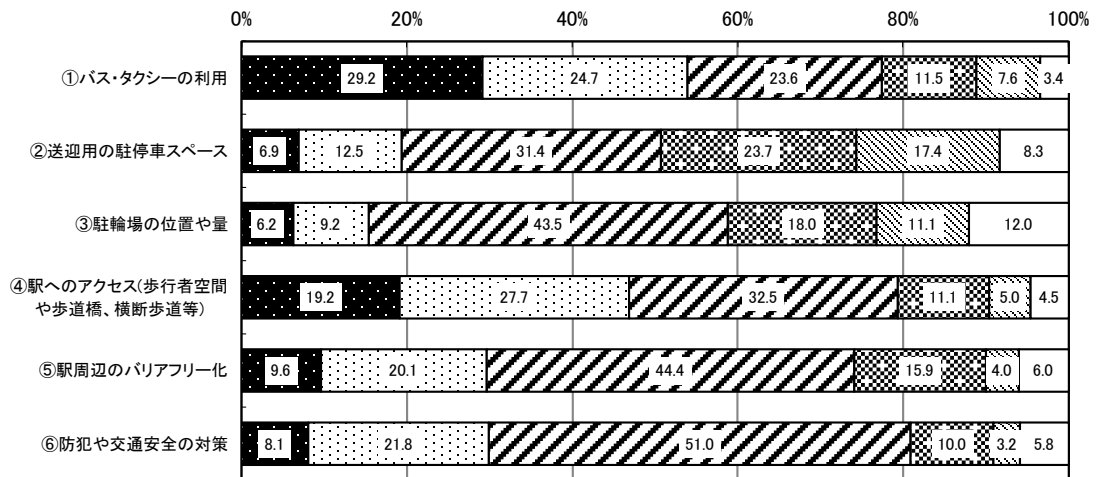
駅の利用目的

問8 (3) あなたは、(1) で答えた最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。

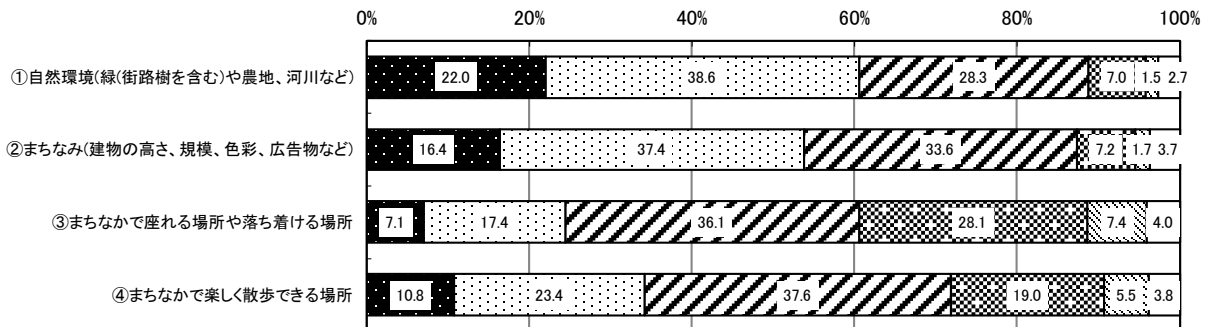
(設問ごとに、1～5の満足度1つに○)

- ・ 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」「④駅へのアクセス(歩行者空間や歩道橋、横断歩道等)」の満足度が高く、「②送迎用の駐停車スペース」「③駐輪場の位置や量」の不満度が高めである。
- ・ 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「①自然環境(緑(街路樹を含む)や農地、河川など)」「②まちなみ(建物の高さ、規模、色彩、広告物など)」の満足度が高く、「③まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」の不満度がやや高めである。

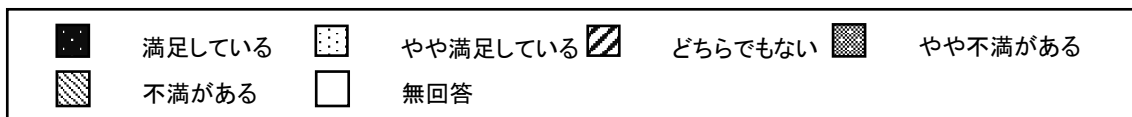
### 1. 交通や安全性の満足度



### 2. うるおいや居心地の満足度



n = 1,429



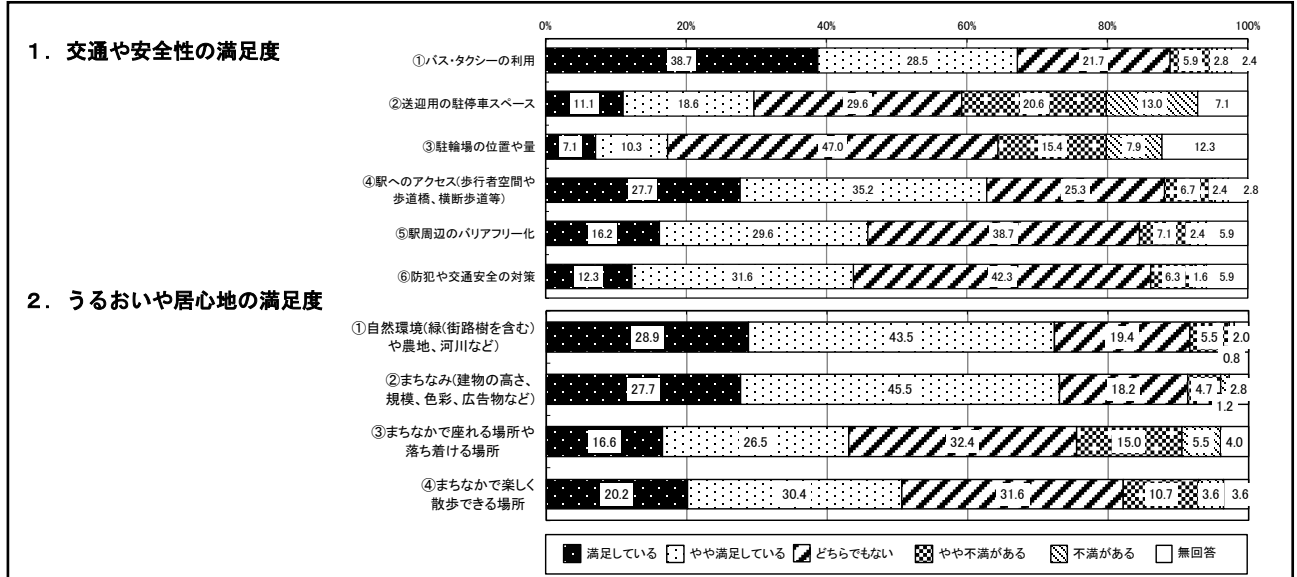
最寄り駅周辺の評価

## ■最寄り駅別 周辺の評価（問8（1）×問8（3））

※満足度＝「満足」と「やや満足」の合計、不満度＝「やや不満」と「不満」の合計として、全体と比較。

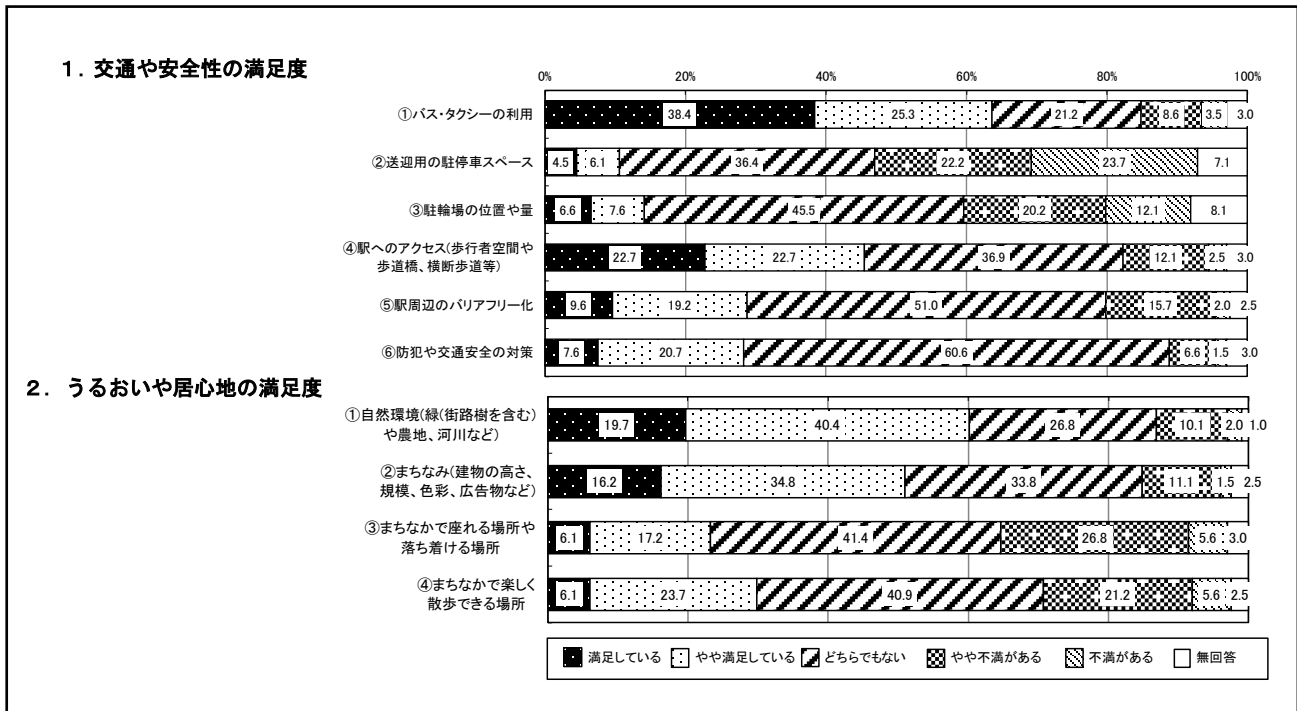
### たまプラーザ駅

- ・「1. 交通や安全性の満足度」では、「③駐輪場の位置や量」以外の全ての項目で満足度が全体より10ポイント以上高い。
- ・「2. うるおいや居心地の満足度」では、全ての項目で満足度が全体より10ポイント以上高く、「①自然環境（緑（街路樹を含む）や農地、河川など）」と「②まちなみ（建物の高さ、規模、色彩、広告物など）」の満足度は7割を超える。



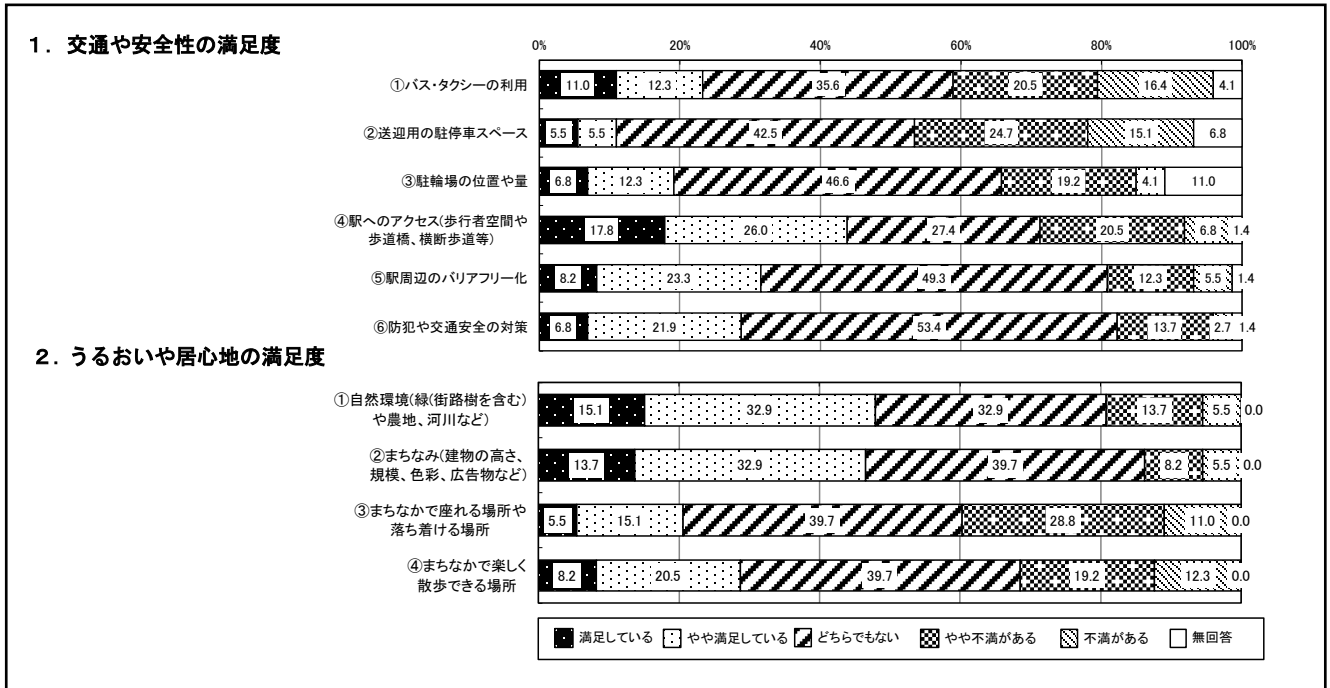
### あざみ野駅

- ・「1. 交通や安全性の満足度」では、満足度、不満度ともに全体より10ポイント以上差のある項目はないが、「①バス・タクシーの利用」については満足度がやや高くなっている。
- ・「2. うるおいや居心地の満足度」では、全ての項目で満足度が全体よりやや低いが、満足度、不満度ともに全体より10ポイント以上差のある項目はない。



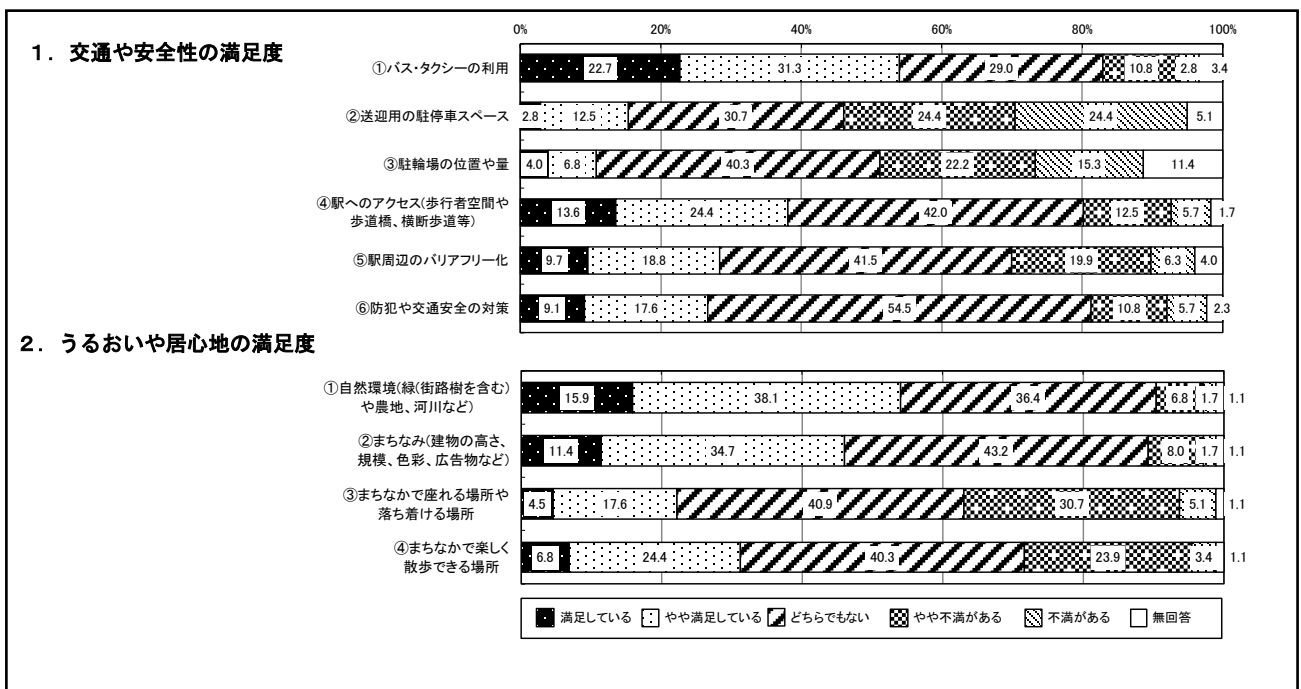
## 江田駅

- 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の不満足度が全体より15ポイント以上高く、「④駅へのアクセス（歩行者空間や歩道橋、横断歩道等）」の不満足度が全体より10ポイント以上高い。
- 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「①自然環境（緑（街路樹を含む）や農地、河川など）」の不満足度が全体より10ポイント以上高い。



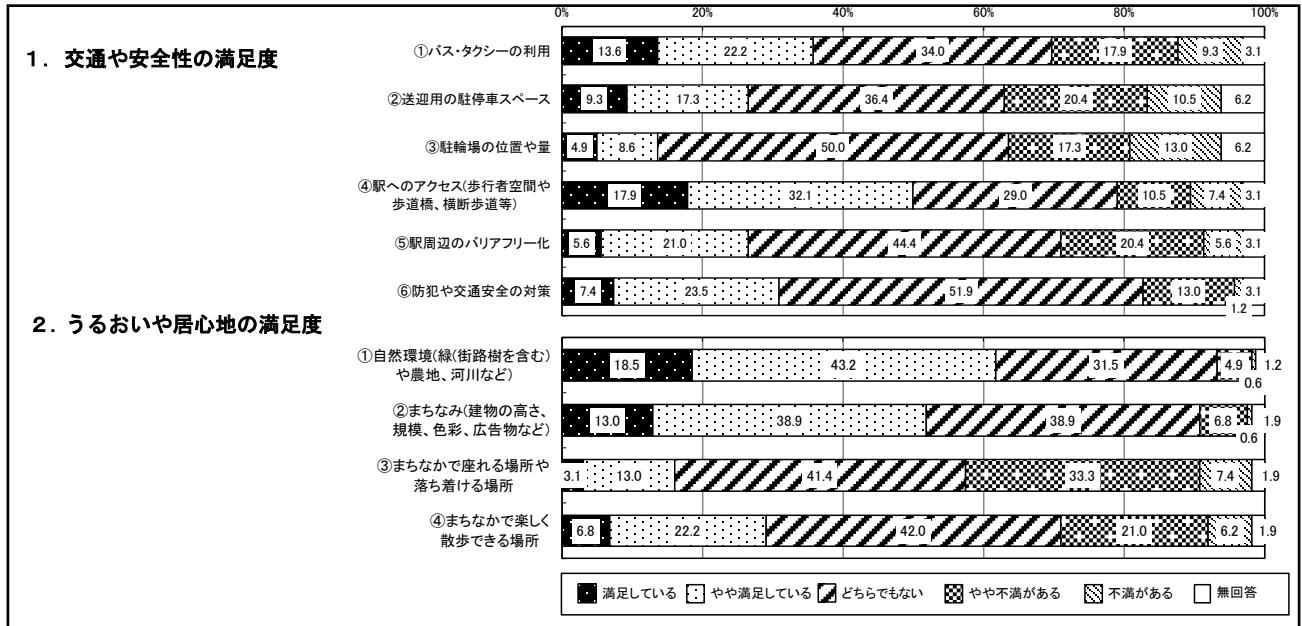
## 市が尾駅

- 「1. 交通や安全性の満足度」では、満足度、不満度ともに全体より10ポイント以上差のある項目はないが、「④駅へのアクセス（歩行者空間や歩道橋、横断歩道等）」の満足度は全体よりやや低く、「②送迎用の駐停車スペース」「③駐輪場の位置や量」の不満足度は全体よりやや高めである。
- 「2. うるおいや居心地の満足度」では、全ての項目で満足度が全体よりやや低い、満足度、不満度ともに全体より20ポイント以上差のある項目はない。



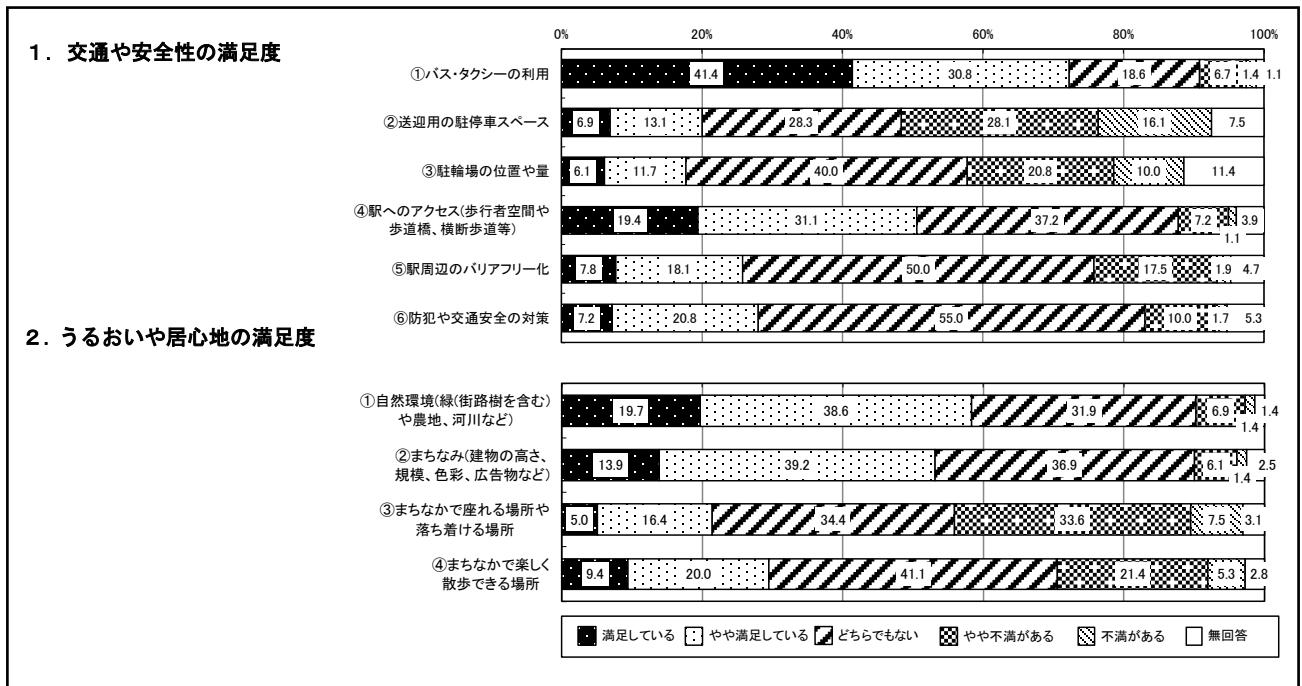
## 藤が丘駅

- ・ 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の満足度が全体より 20 ポイント近く低い。一方で、「②送迎用の駐停車スペース」の不満度は全体より 10 ポイント以上低い。
- ・ 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「③まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」の満足度は全体よりやや低くなっている。



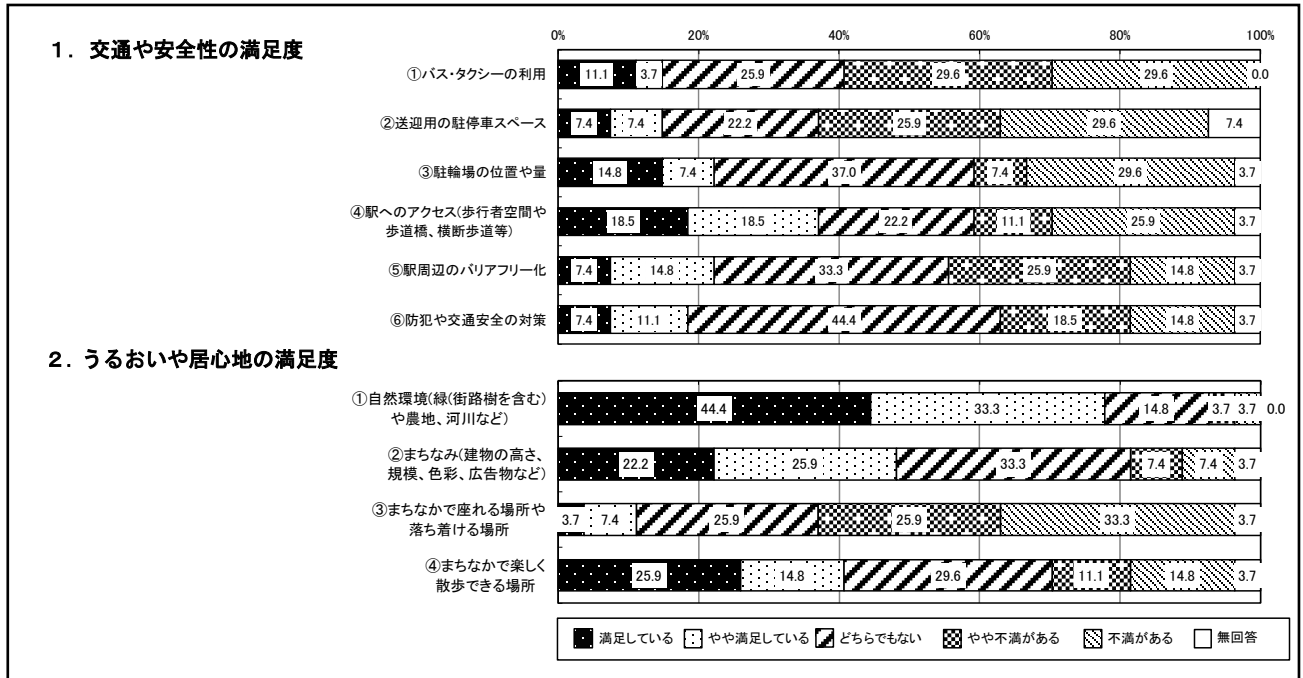
## 青葉台駅

- ・ 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の満足度が全体より 20 ポイント近く高く、7割を超えている。
- ・ 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「③まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」の不満度が、全体よりやや高くなっている。



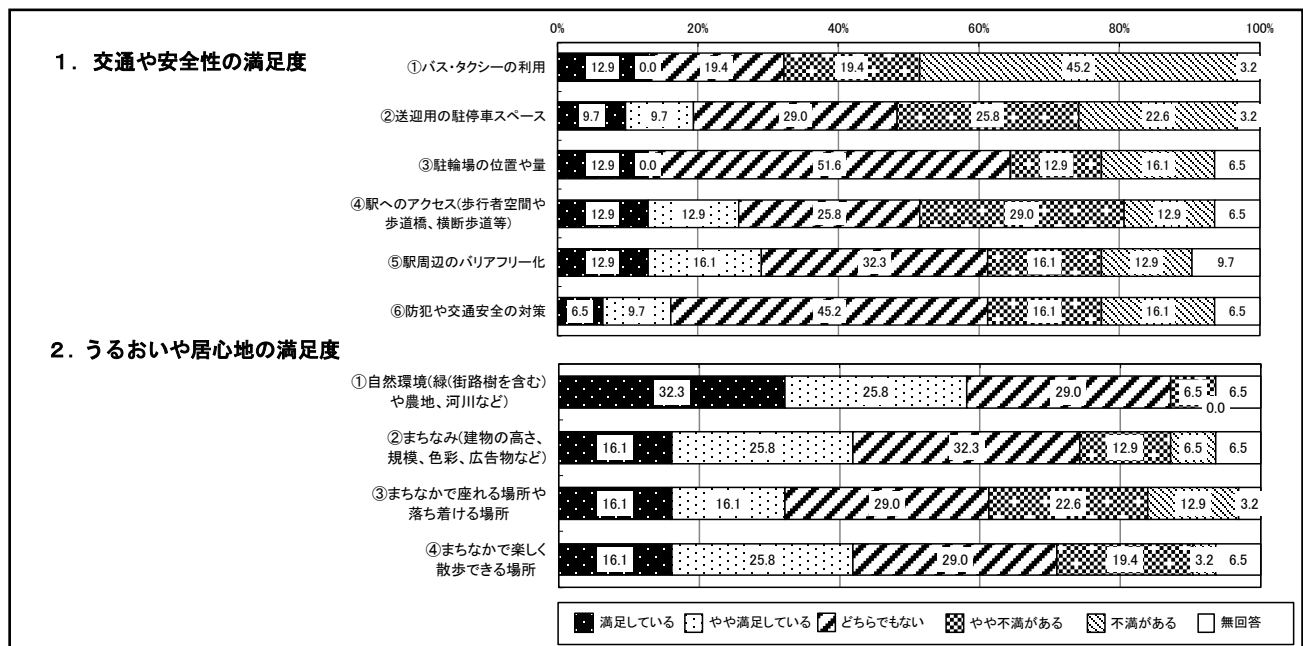
## 田奈駅

- 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の不満足度が全体より40ポイント以上高い。また、「②送迎用の駐停車スペース」の不満足度が10ポイント以上、「④駅へのアクセス(歩行者空間や歩道橋、横断歩道等)」「⑤駅周辺のバリアフリー化」「⑥防犯や交通安全の対策」の不満足度が全体より20ポイント以上高い。
- 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「①自然環境(緑(街路樹を含む)や農地、河川など)」の満足度全体より15ポイント以上高く、7割を超えている。一方で、「③まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」の不満足度は全体より20ポイント以上高い。



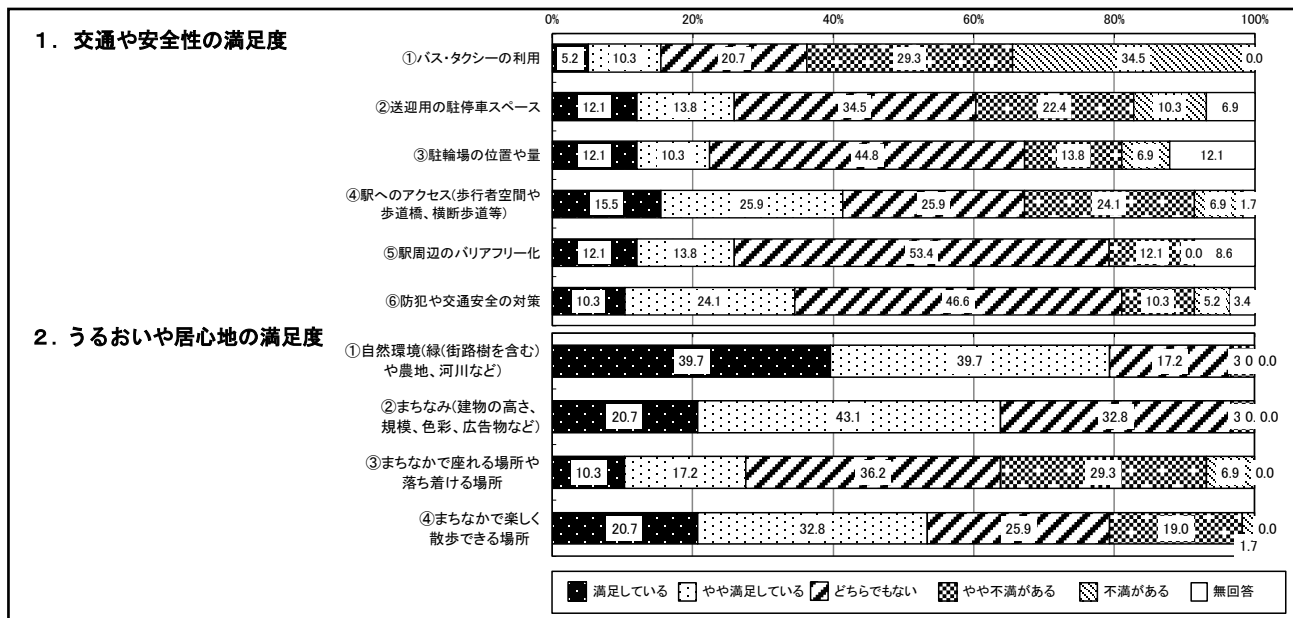
## 恩田駅

- 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の不満足度が全体より45ポイント以上高い。また、「④駅へのアクセス(歩行者空間や歩道橋、横断歩道等)」「⑥防犯や交通安全の対策」の不満足度は全体より20ポイント前後高い。
- 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「②まちなみ(建物の高さ、規模、色彩、広告物など)」の不満足度が全体より10ポイント以上高い。



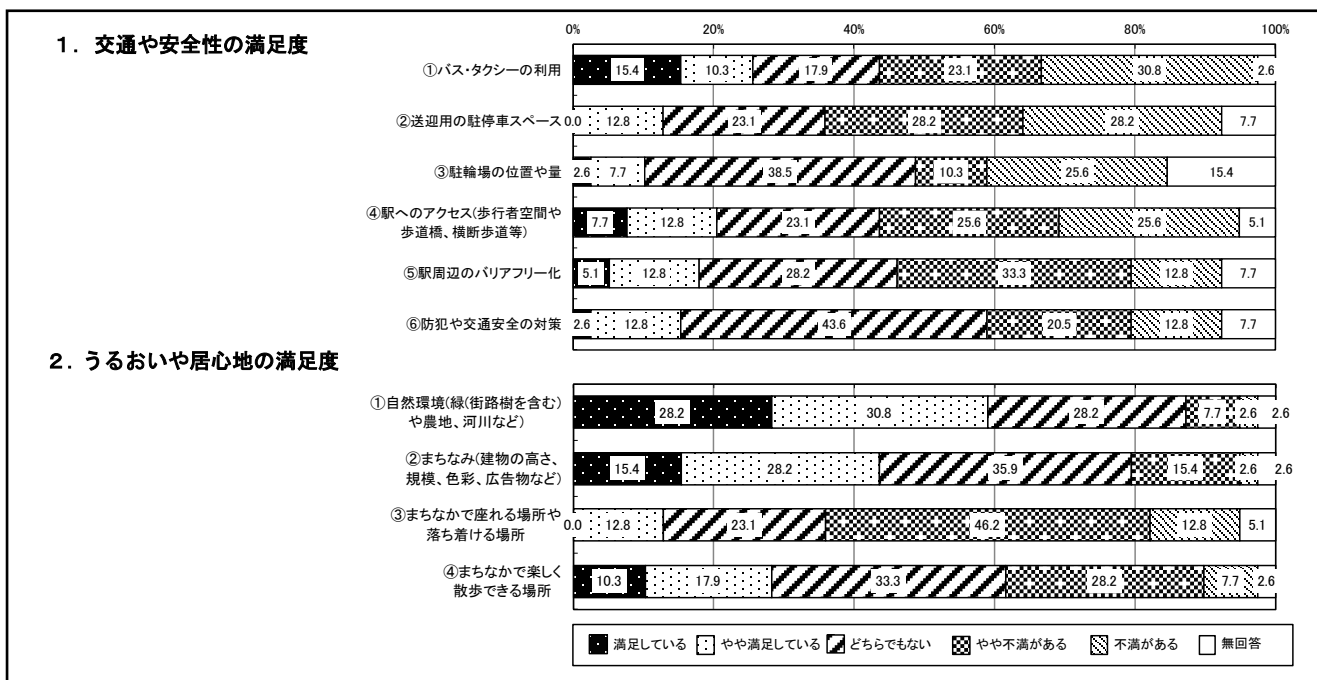
## こどもの国駅

- ・ 「1. 交通や安全性の満足度」では、「①バス・タクシーの利用」の不満度が全体より 40 ポイント以上高い。また、「④駅へのアクセス（歩行者空間や歩道橋、横断歩道等）」の不満度は全体より 10 ポイント以上高い。
- ・ 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「①自然環境（緑（街路樹を含む）や農地、河川など）」の満足度は 8 割近くとなっており、「④まちなかで楽しく散歩できる場所」とともに、満足度が全体より 20 ポイント近く高くなっている。また、「②まちなみ（建物の高さ、規模、色彩、広告物など）」の満足度は全体より 10 ポイント以上高い。



## その他（長津田・玉川学園前・鶴川・その他）

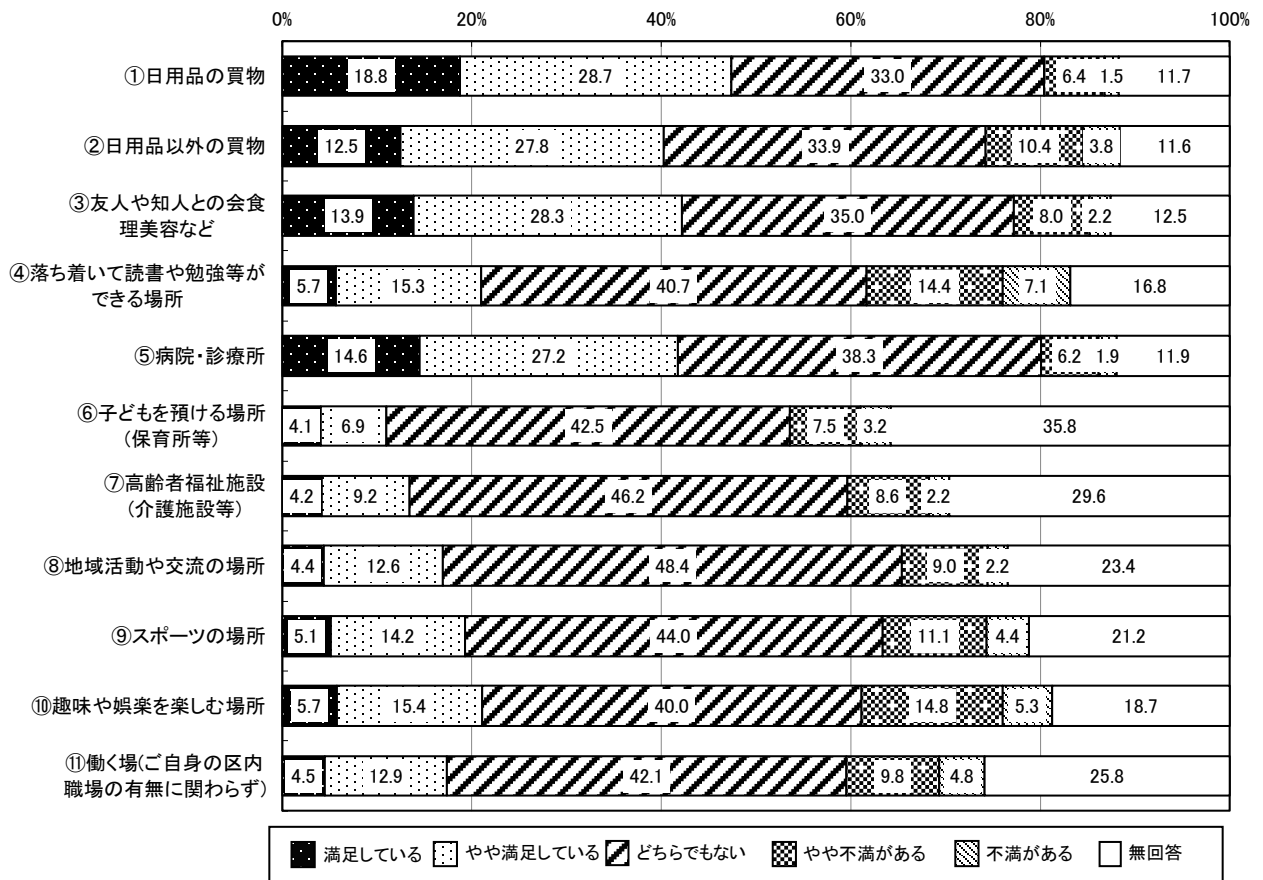
- ・ 「1. 交通や安全性の満足度」では、「③駐輪場の位置や量」以外の項目の不満度が全体より 15～35 ポイント高い。
- ・ 「2. うるおいや居心地の満足度」では、「②まちなみ（建物の高さ、規模、色彩、広告物など）」の満足度が全体より 10 ポイント以上低く、「③まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」「④まちなかで楽しく散歩できる場所」の不満度は全体より 10 ポイント以上高い。



問9 あなたは、商業、業務、サービス等の機能について、最寄り駅周辺や、区全体の環境をどのように評価していますか。また、それぞれの機能について、もっともよく利用する場所までの主な移動手段は何ですか。(機能ごとに、最寄り駅、区全体について1～5の満足度1つに○をし、主な移動手段の番号を1つ記入)

＜区全体の商業、業務、サービス等の機能について＞

- ・「①日用品の買物」「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「⑤病院・診療所」の「満足している」と「やや満足している」を合計した数値は4割を超えている。
- ・「④落ち着いて読書や勉強等ができる場所」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」の「やや不満がある」と「不満がある」を合計した数値は2割を超えている。
- ・全体的に「どちらでもない」が多い傾向にあり、全ての項目で3割以上になっている。



区全体の商業、業務、サービス等の機能の評価

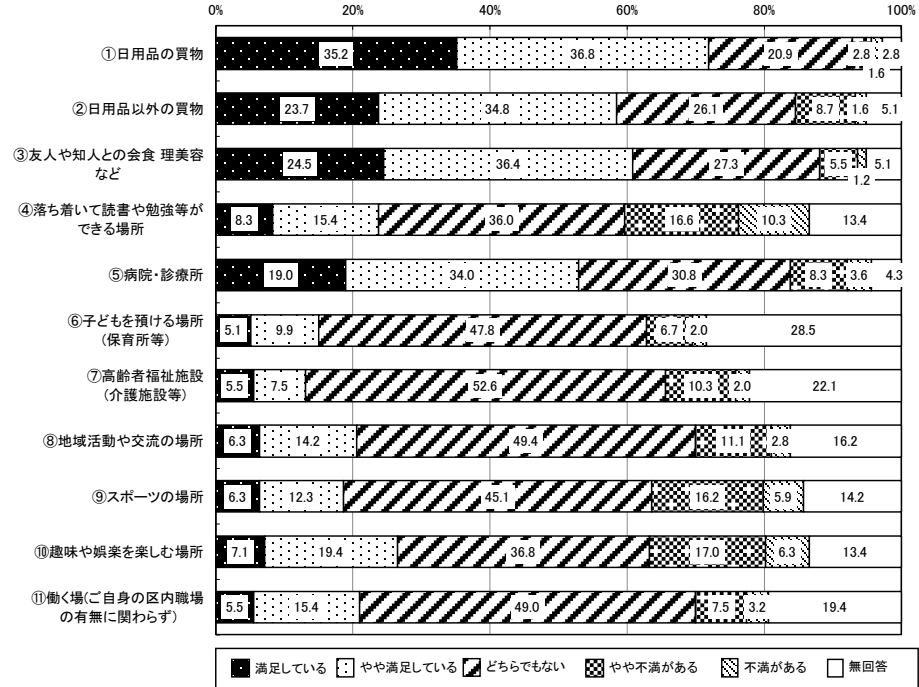


## ■最寄り駅別 周辺の商業、業務、サービス等の機能の評価（問8（1）×問9）

※満足度＝「満足」と「やや満足」の合計、不満度＝「やや不満」と「不満」の合計として、区全体と比較。

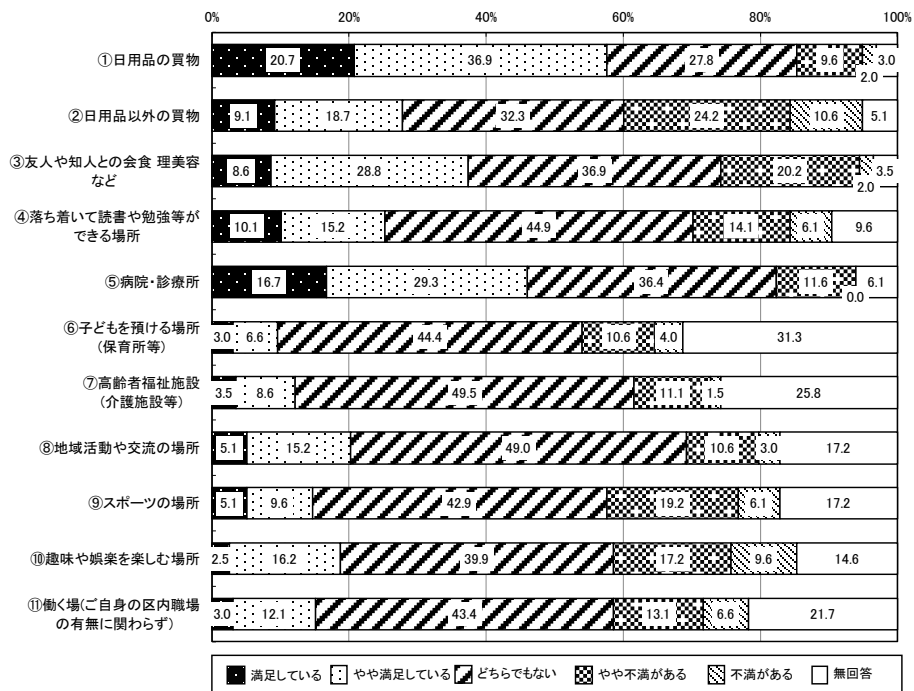
### たまプラーザ駅

- ・「①日用品の買物」「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「⑤病院・診療所」の満足度は区全体より10ポイント以上高い。



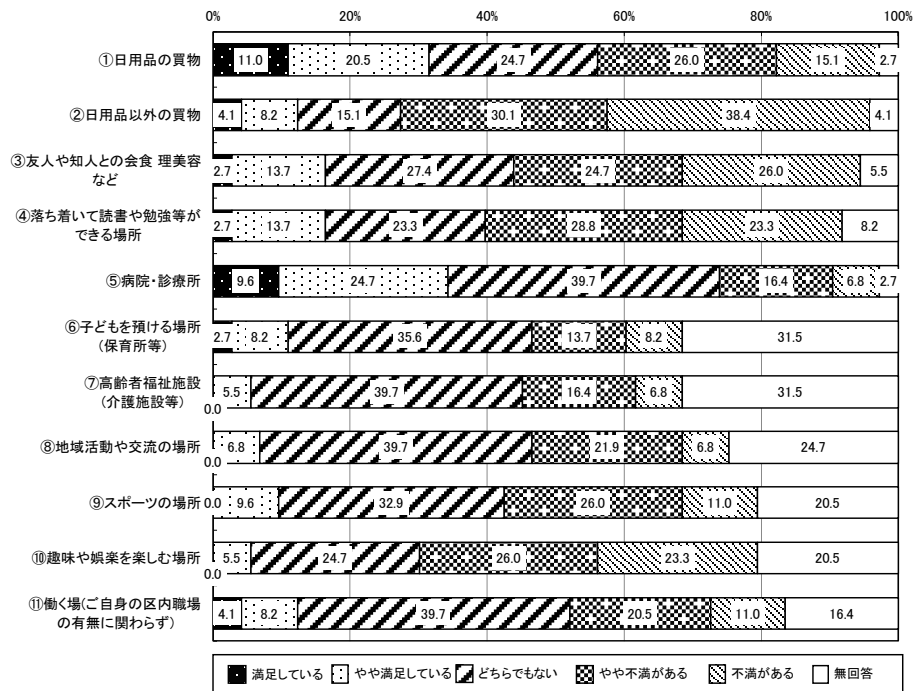
### あざみ野駅

- ・「①日用品の買物」の満足度は区全体より10ポイント高い。
- ・「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」の不満度は区全体より10ポイント以上高い。



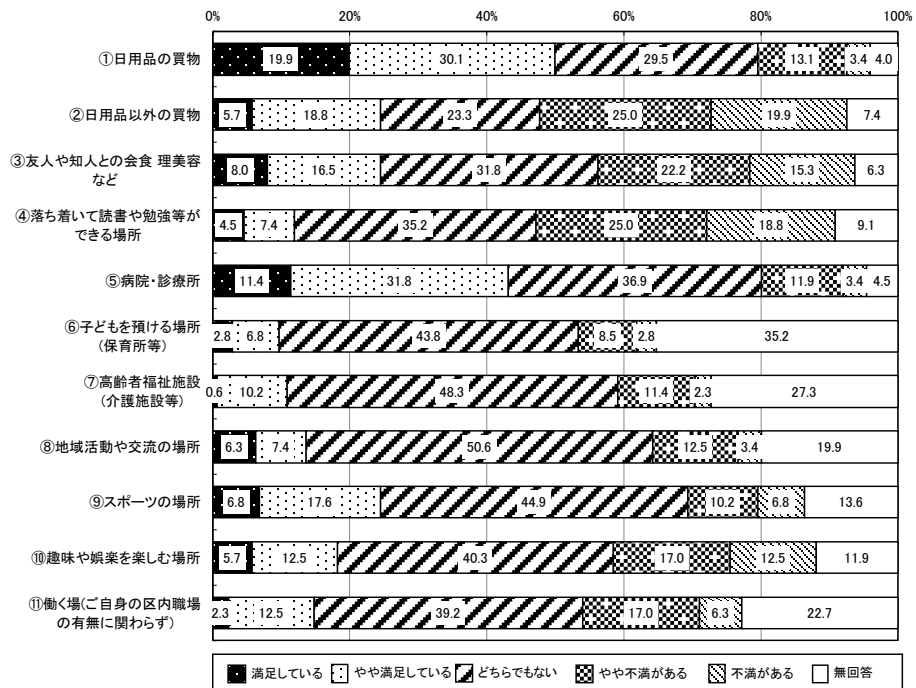
## 江田駅

- 全ての項目の不満足度が区全体より 10 ポイント以上高く、特に「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」の不満足度は5割を超えている。



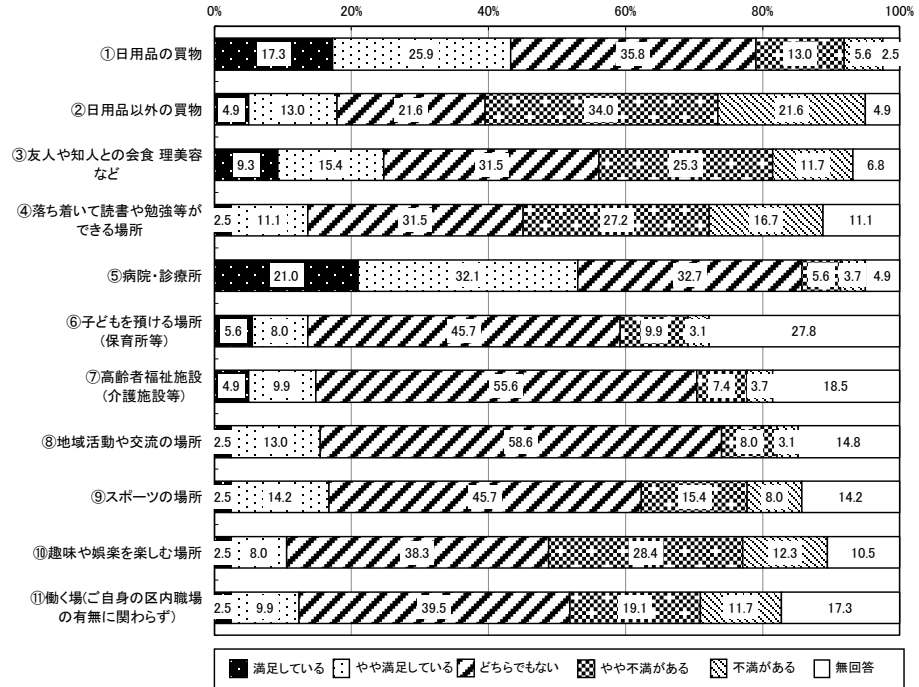
## 市が尾駅

- 「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」の不満足度は区全体より 20 ポイント以上高い。



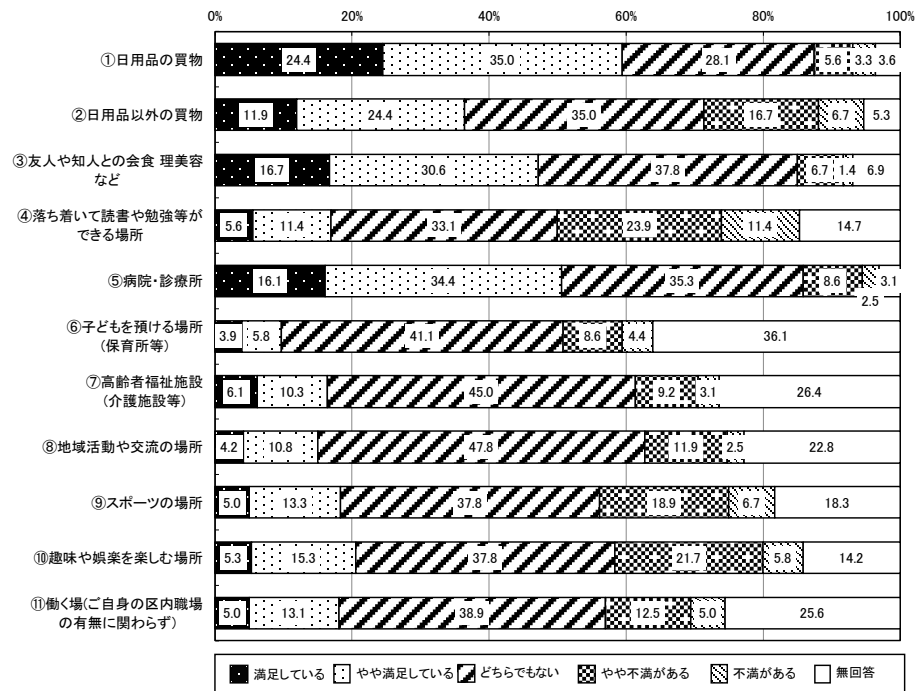
## 藤が丘駅

- ・ 「⑤病院・診療所」の満足度は区全体より 10 ポイント以上高い。
- ・ 「①日用品の買物」「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」「⑪働く場（ご自身の区内職場の有無に関わらず）」の不満足度は区全体より 10 ポイント以上高く、特に「②日用品以外の買物」の不満足度は 5 割を超えている。



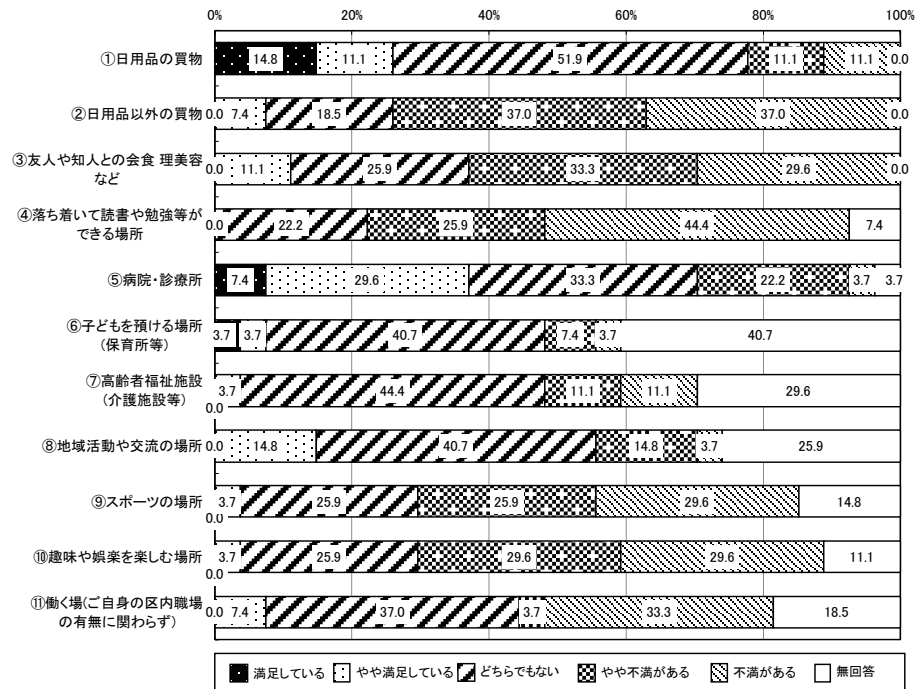
## 青葉台駅

- ・ 「①日用品の買物」の満足度は区全体より 10 ポイント以上高い。
- ・ 「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」「⑨スポーツの場所」の不満足度は区全体より 10 ポイント以上高い。



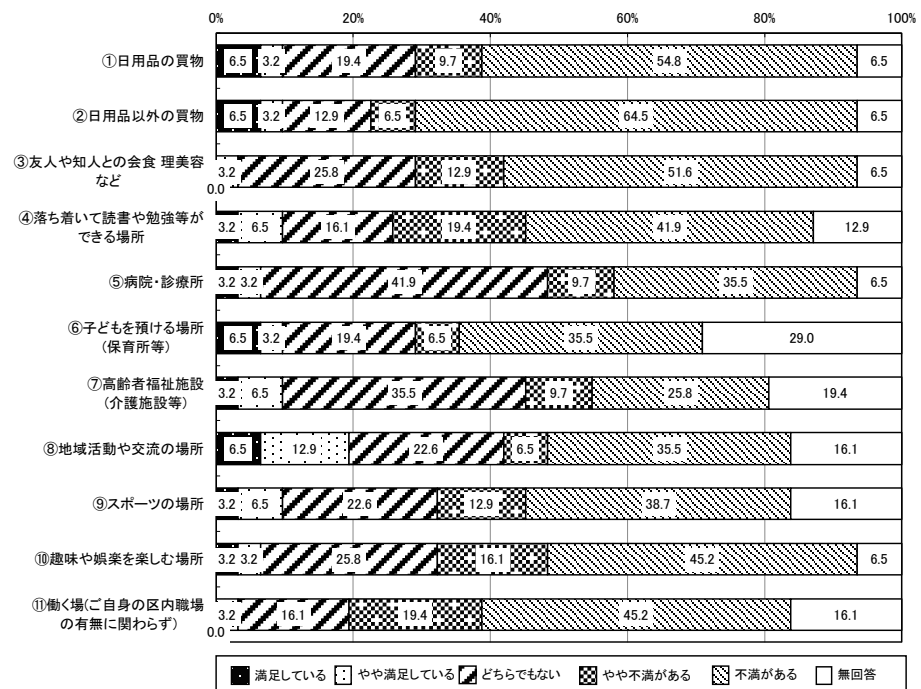
## 田奈駅

- 「⑥子どもを預ける場所（保育所等）」「⑧地域活動や交流の場所」以外の全ての項目で、不満度が区全体より10ポイント以上高い。特に「②日用品以外の買い物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」「⑨スポーツの場所」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」の不満度は5割を超えている。



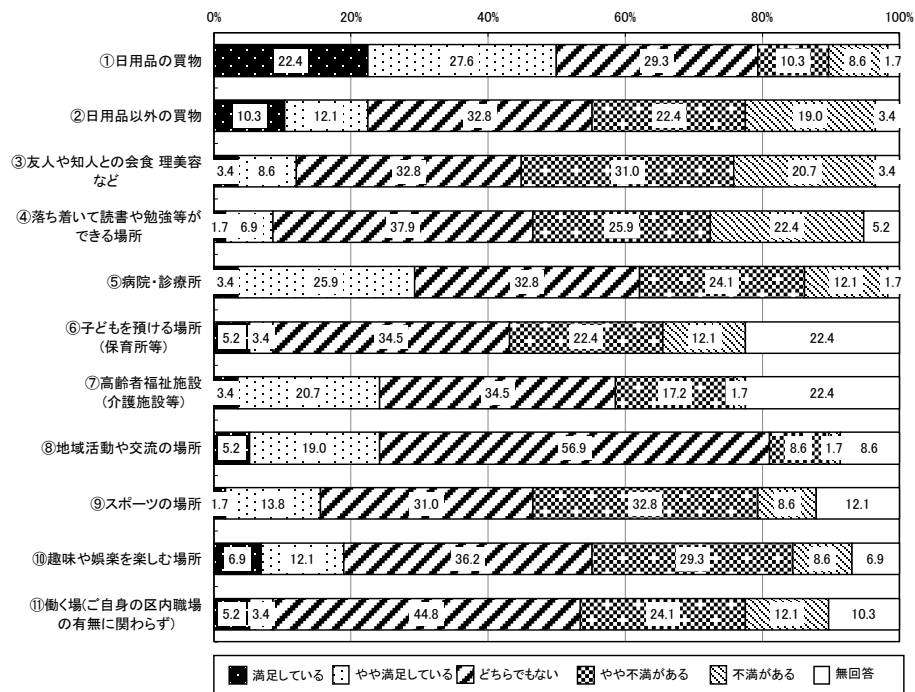
## 恩田駅

- 全ての項目で不満度が区全体より10ポイント以上高く、特に「①日用品の買物」「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」「⑨スポーツの場所」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」「⑪働く場（ご自身の区内職場の有無に関わらず）」の不満度は5割を超えている。



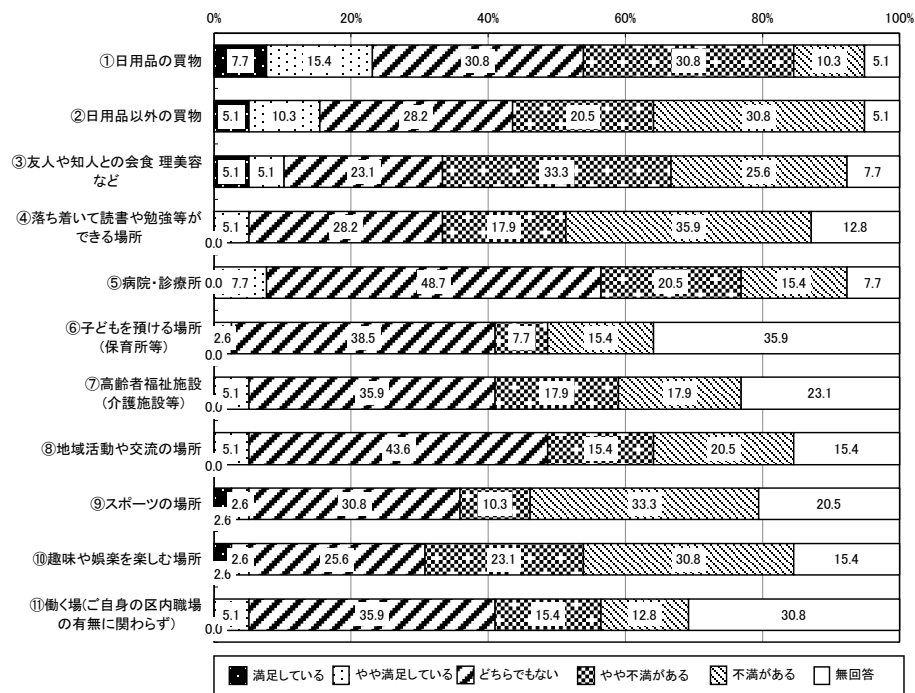
## こどもの国駅

- ・ 「⑦高齢者福祉施設（介護施設等）」の満足度は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「⑦高齢者福祉施設（介護施設等）」「⑧地域活動や交流の場所」以外の全ての項目で、不満度が区全体より10ポイント以上高く、特に「③友人や知人との会食 理美容など」の不満足度は5割を超えている。



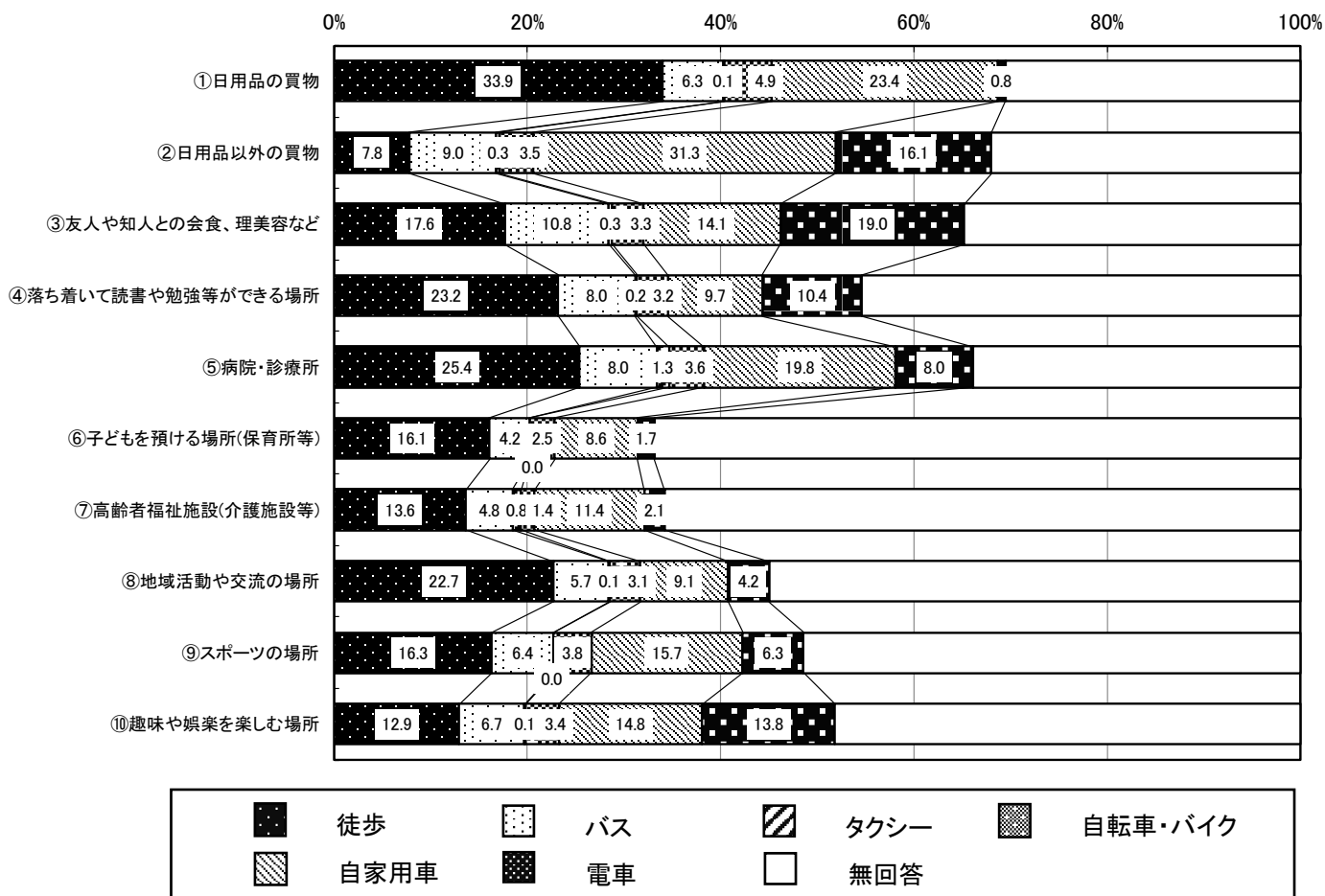
## その他（長津田・玉川学園前・鶴川・その他）

- ・ 全ての項目で不満度が区全体より10ポイント以上高く、特に「②日用品以外の買物」「③友人や知人との会食 理美容など」「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」の不満足度は5割を超えている。



＜もっともよく利用する場所までの主な移動手段＞

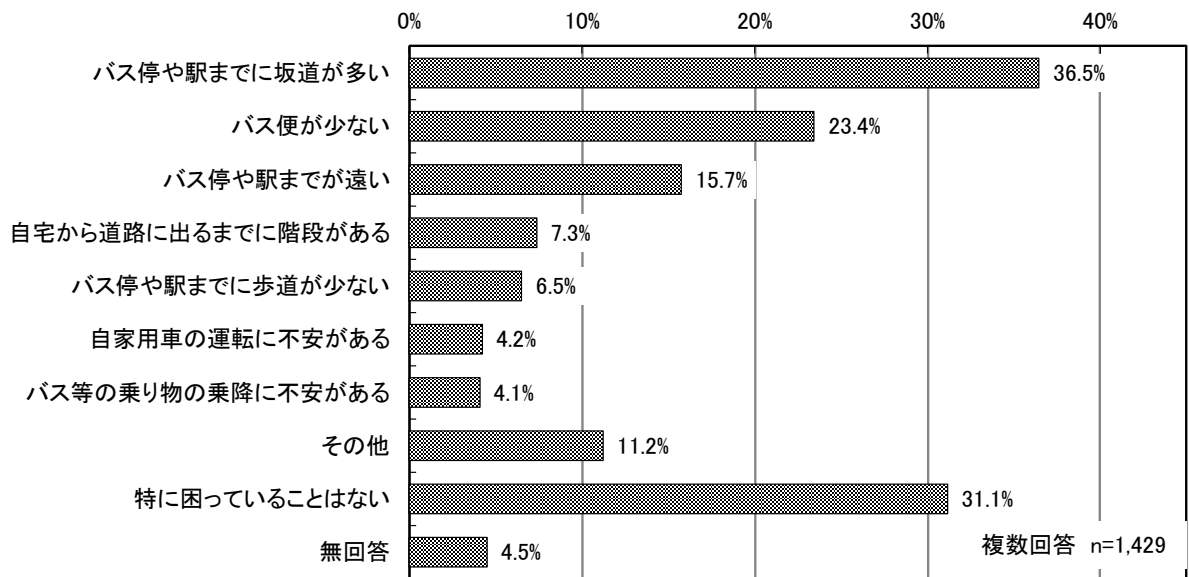
- ・ 全体的に「徒歩」と「自家用車」の割合が高い。
- ・ 「①日用品の買い物」「⑤病院・診療所」「⑥子どもを預ける場所（保育所等）」「⑦高齢者福祉施設（介護施設等）」「⑧地域活動や交流の場所」「⑨スポーツの場所」は「徒歩」が最も多く、次いで「自家用車」が多い。
- ・ 「②日用品以外の買い物」「⑩趣味や娯楽を楽しむ場所」は「自家用車」が最も多く、次いで「電車」が多い。
- ・ 「③友人や知人との会食、理美容など」は「電車」が最も多く、次いで「徒歩」が多い。
- ・ 「④落ち着いた読書や勉強等ができる場所」は「徒歩」が最も多く、次いで「電車」が多い。



商業、業務、サービス等の機能への主な移動手段

問10 外出の際、自宅から目的地まで移動するにあたって、困っていることはありますか。(〇は  
いくつでも)

- 最も多いのは「バス停や駅までに坂道が多い」で 36.5%、次いで「特に困っていることはない」(31.1%)、「バス便が少ない」(23.4%)と続く。



外出のとき、困ること

■地区別 外出のとき、困ること (問10×F10)

- 中里地区、中里北部地区、上谷本地区、谷本地区、山内地区、荏田西地区は「バス停や駅までに坂道が多い」が最も多く、恩田地区、奈良町・奈良北団地地区、荏田・新荏田地区は「バス便が少ない」が最も多く、市ヶ尾地区、青葉台地区、すすき野地区、美しが丘地区は「特に困っていることはない」が最も多い。
- 中里北部地区の「自宅から道路に出るまでに階段がある」と、中里北部地区と奈良町・奈良北団地地区の「バス停や駅までが遠い」の数値は区全体より 10 ポイント以上高い。

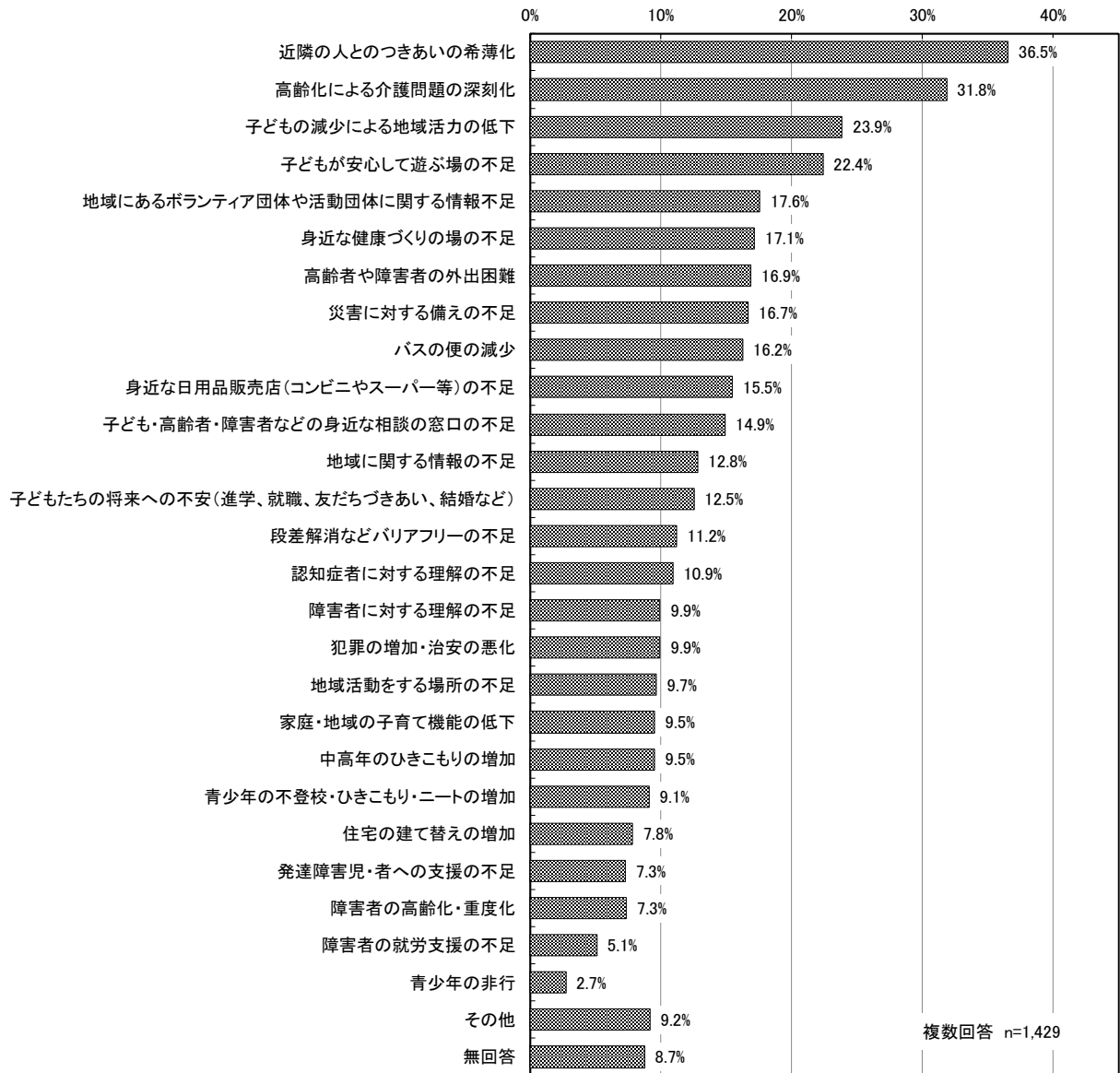
		合計	問10 外出の際、自宅から目的地までの移動で困っていること									無回答
			がある 自宅から 道路に 階段に	に坂道 が多い	にバス 停や 駅まで	がバス 停や 駅まで	バス 便が 少ない	ある 乗降 に不安 がある	に自 家用 車の運 転	その他	こ とに 困 つ て い る	
全体		1429	7.3	36.5	6.5	15.7	23.4	4.1	4.2	11.2	31.1	4.5
地区別	中里地区	78	9.0	39.7	3.8	25.6	24.4	5.1	2.6	11.5	25.6	2.6
	中里北部地区	81	17.3	33.3	4.9	27.2	17.3	9.9	6.2	4.9	25.9	1.2
	市ヶ尾地区	96	3.1	34.4	8.3	6.3	17.7	3.1	2.1	10.4	35.4	3.1
	上谷本地区	70	7.1	42.9	5.7	18.6	12.9	4.3	2.9	18.6	34.3	2.9
	谷本地区	110	9.1	53.6	10.0	16.4	26.4	2.7	6.4	13.6	23.6	1.8
	恩田地区	137	4.4	35.8	11.7	15.3	43.1	3.6	5.1	10.2	26.3	0.7
	青葉台地区	176	5.1	34.1	2.8	9.1	5.1	1.7	4.5	8.0	46.6	8.0
	奈良町・奈良北団地地区	110	3.6	29.1	12.7	26.4	57.3	2.7	2.7	16.4	14.5	2.7
	山内地区	214	3.7	40.7	5.1	16.4	16.4	6.5	5.1	15.4	30.4	4.2
	荏田・新荏田地区	84	7.1	27.4	8.3	14.3	36.9	2.4	3.6	7.1	32.1	3.6
	荏田西地区	63	14.3	52.4	6.3	12.7	31.7	0.0	1.6	6.3	19.0	6.3
	すすき野地区	75	8.0	22.7	0.0	17.3	16.0	8.0	2.7	8.0	42.7	6.7
	美しが丘地区	86	16.3	26.7	4.7	8.1	11.6	2.3	5.8	8.1	41.9	5.8

地区別 外出のとき、困ること

#### 4. 地域と生活について

問 11 あなたの住んでいる地域には、現在どのような課題や問題があると思いますか。(〇はいくつでも)

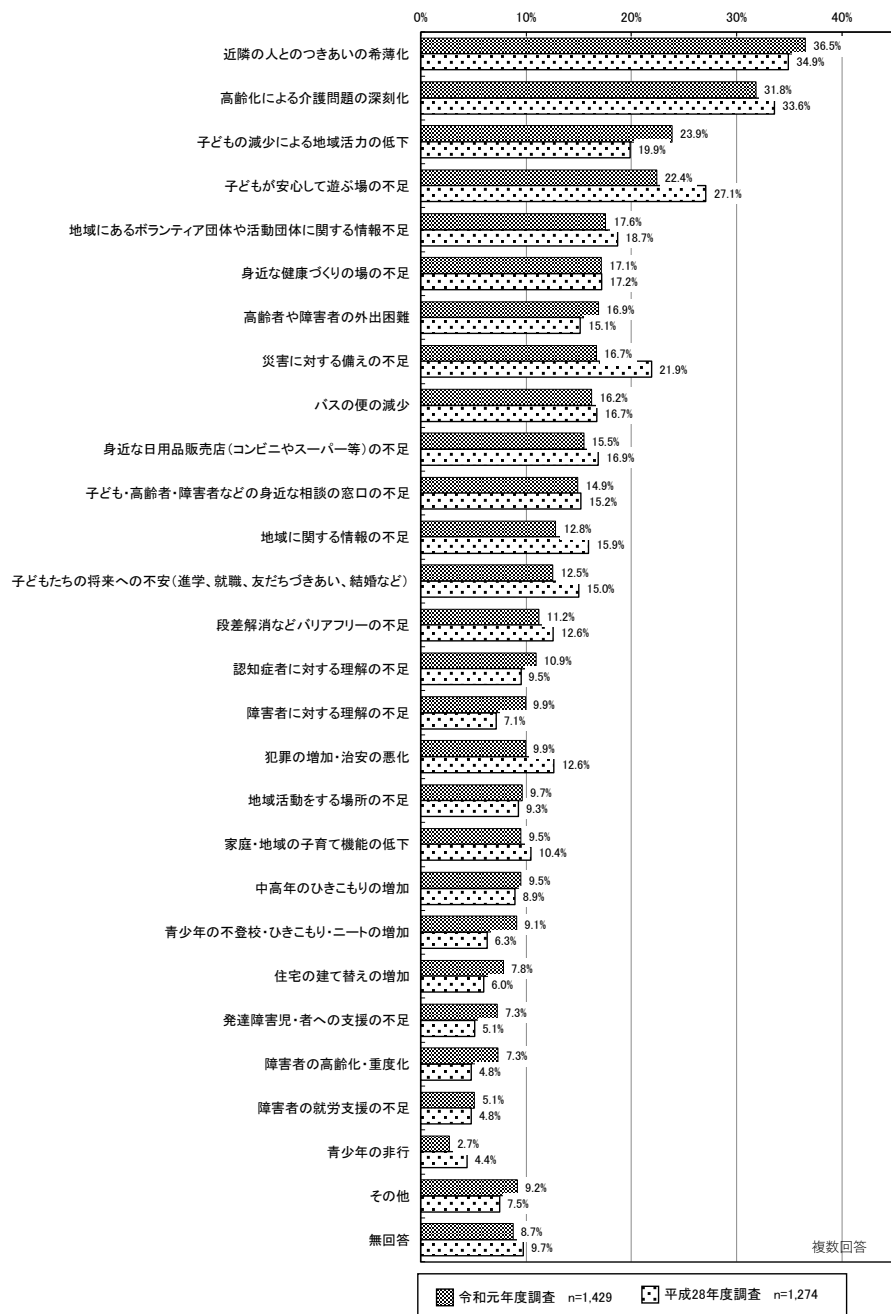
- 最も多いのは「近隣の人とのつきあいの希薄化」の36.5%で、次いで「高齢化による介護問題の深刻化」(31.8%)、「子どもの減少による地域活力の低下」(23.9%)、「子どもが安心して遊ぶ場の不足」(22.4%)と続く。



居住地域における課題や問題



<参考 平成 28 年度調査結果との比較>



<参考 平成 28 年度調査結果との比較 上位 15 位>

(単位: %)

平成28年度調査		令和元年度調査	
1	近隣の人とのつきあいの希薄化 31.1	1	近隣の人とのつきあいの希薄化 36.5
2	高齢化による介護問題の深刻化 30.0	2	高齢化による介護問題の深刻化 31.8
3	子どもが安心して遊ぶ場の不足 24.1	3	子どもの減少による地域活力の低下 23.9
4	災害に対する備えの不足 19.5	4	子どもが安心して遊ぶ場の不足 22.4
5	子どもの減少による地域活力の低下 17.7	5	地域にあるボランティア団体や活動団体に関する情報不足 17.6
6	地域にあるボランティア団体や活動団体に関する情報不足 16.7	6	身近な健康づくりの場の不足 17.1
7	身近な健康づくりの場の不足 15.3	7	高齢者や障害者の外出困難 16.9
8	身近な日用品販売店(コンビニやスーパー等)の不足 15.0	8	災害に対する備えの不足 16.7
9	バスの便の減少 14.9	9	バスの便の減少 16.2
10	地域に関する情報の不足 14.2	10	身近な日用品販売店(コンビニやスーパー等)の不足 15.5
11	子ども・高齢者・障害者などの身近な相談の窓口の不足 13.6	11	子ども・高齢者・障害者などの身近な相談の窓口の不足 14.9
12	高齢者や障害者の外出困難 13.5	12	地域に関する情報の不足 12.8
13	子どもたちの将来への不安(進学、就職、友だちつきあい、結婚) 13.4	13	子どもたちの将来への不安(進学、就職、友だちつきあい、結婚) 12.5
14	犯罪の増加・治安の悪化 11.3	14	段差解消などバリアフリーの不足 11.2
15	段差解消などバリアフリーの不足 11.2	15	認知症者に対する理解の不足 10.9

注) 薄い網掛けは2つ以上順位を上げた項目、濃い網掛けは2つ以上順位を下げた項目

■年代別 居住地域における課題や問題（問11×F1）

- ・30代では「子どもが安心して遊ぶ場の不足」が最も多く26.9%で、それ以外の年代では「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多く、特に60代以上の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		問11 住んでいる地域の課題や問題															
		合計	家庭・地域の子育て機能の低下	子どもが安心して遊ぶ場の不足	子どもの減少による地域活力の低下	子どもたちの将来への不安（進学、就職、友だちづきあい、結婚など）	発達障害児・者への支援の不足	口の不足	子ども・高齢者・障害者などの身近な相談の窓口の不足	高齢者や障害者の外出困難	高齢化による介護問題の深刻化	認知症者に対する理解の不足	障害者に対する理解の不足	障害者の高齢化・重度化	障害者の就労支援の不足	青少年の非行	青少年の不登校・ひきこもり・ニートの増加
全体		1429	9.5	22.4	23.9	12.5	7.3	14.9	16.9	31.8	10.9	9.9	7.3	5.1	2.7	9.1	
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	12.9	28.8	17.1	14.1	10.6	11.8	10.0	21.8	7.6	11.2	7.1	7.1	3.5	7.1	
	30代	156	13.5	26.9	17.9	16.0	5.1	9.0	9.0	17.9	3.2	7.7	3.8	4.5	1.9	3.8	
	40代	237	9.7	30.4	21.5	21.1	9.3	15.6	15.2	27.8	10.5	10.1	8.4	6.3	2.5	11.4	
	50代	286	9.8	19.2	22.4	10.5	6.6	17.5	18.9	35.3	12.9	9.4	6.3	5.6	2.8	10.1	
	60代	207	6.3	18.4	26.6	9.7	7.7	18.4	19.3	36.7	15.0	10.6	6.3	4.8	4.3	13.5	
	70代以上	343	7.3	17.5	32.1	8.5	5.8	14.9	21.0	39.4	12.0	10.2	8.7	3.5	1.7	7.3	

		問11 住んでいる地域の課題や問題														
		合計	中高年のひきこもりの増加	近隣の人とのつきあいの希薄化	地域にあるボランティア団体や活動団体に関する情報不足	地域活動をする場所の不足	身近な健康づくりの場の不足	犯罪の増加・治安の悪化	災害に対する備えの不足	地域に関する情報の不足	住宅の建て替えの増加	バスの便の減少	段差解消などバリアフリーの不足	身近な日用品販売店（コンビニやスーパー等）の不足	その他	無回答
全体		1429	9.5	36.5	17.6	9.7	17.1	9.9	16.7	12.8	7.8	16.2	11.2	15.5	9.2	8.7
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	5.9	31.2	11.2	13.5	12.4	9.4	15.9	10.6	8.2	17.1	10.6	16.5	7.1	7.6
	30代	156	6.4	24.4	8.3	9.6	14.7	13.5	16.7	13.5	5.8	17.3	11.5	18.6	9.0	9.0
	40代	237	8.9	31.6	13.1	5.1	14.8	10.1	17.3	14.3	8.0	15.2	10.5	18.6	13.9	4.6
	50代	286	10.1	38.1	18.9	7.3	15.7	9.8	20.3	11.2	6.3	16.4	11.9	14.7	10.5	5.2
	60代	207	13.0	46.4	24.6	13.0	19.3	14.0	22.2	15.9	11.6	18.4	12.6	15.5	5.8	6.3
	70代以上	343	9.6	41.7	22.2	10.8	21.9	6.4	10.8	11.7	7.6	14.9	11.4	12.5	8.5	15.2

年代別 居住地域における課題や問題

■地区別 居住地域における課題や問題（問11×F10）

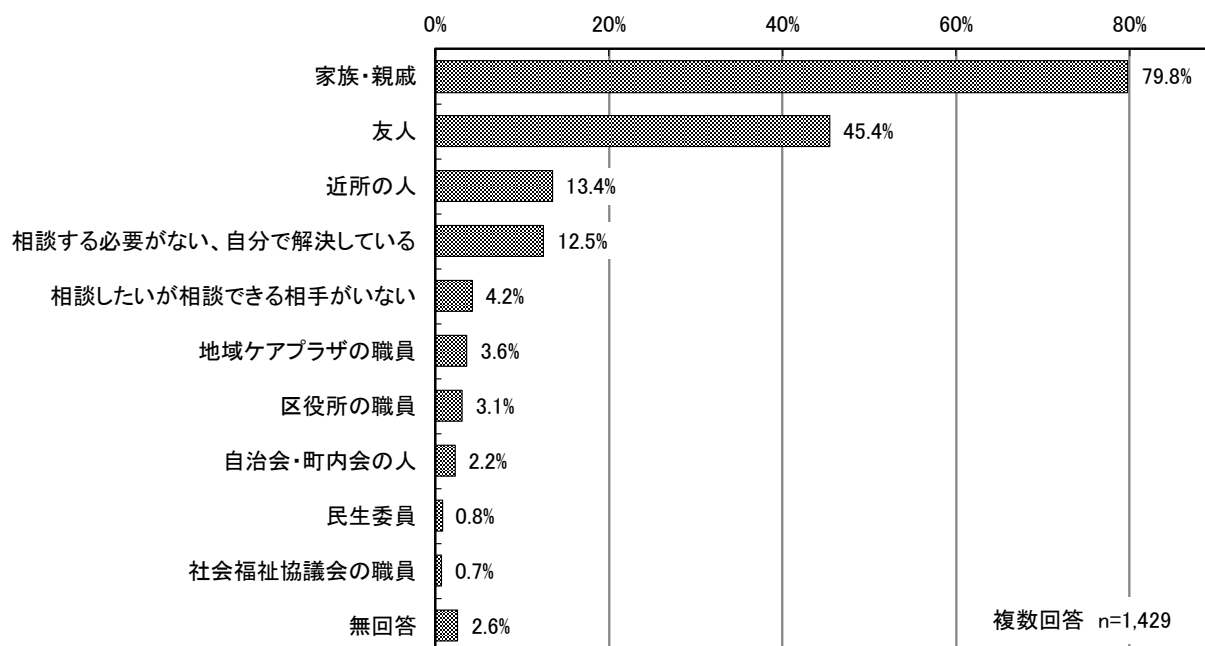
- ・ 中里地区、中里北部地区、市ヶ尾地区、谷本地区、恩田地区、青葉台地区、山内地区、荏田・新荏田地区は「近隣の人とのつきあいの希薄化」が最も多い。
- ・ 上谷本地区、荏田西地区、美しが丘地区は「高齢化による介護問題の深刻化」が最も多い。
- ・ 奈良町・奈良北団地地区は「近隣の人とのつきあいの希薄化」と「バスの便の減少」が同率で最も多い。
- ・ すずき野地区は「子どもの減少による地域活力の低下」が最も多い。
- ・ 中里地区の「住宅の建て替えの増加」と「身近な日用品販売店（コンビニやスーパー等）の不足」、恩田地区の「バスの便の減少」、奈良町・奈良北団地地区の「子どもの減少による地域活力の低下」、荏田西地区の「身近な日用品販売店（コンビニやスーパー等）の不足」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		問11 住んでいる地域の課題や問題														
合計		家庭・地域の子育て機能の低下	子どもが安心して遊ぶ場の不足	子どもの減少による地域活力の低下	子どもたちの将来への不安（進学、就職、友だちづきあい、結婚など）	発達障害児・者への支援の不足	口も不足	子ども・高齢者・障害者などの身近な相談の窓	高齢者や障害者の外出困難	高齢化による介護問題の深刻化	認知症者に対する理解の不足	障害者に対する理解の不足	障害者の高齢化・重度化	障害者の就労支援の不足	青少年の非行	青少年の不登校・ひきこもり・ニートの増加
	全体	1429	9.5	22.4	23.9	12.5	7.3	14.9	16.9	31.8	10.9	9.9	7.3	5.1	2.7	9.1
地区別	中里地区	78	9.0	21.8	28.2	12.8	10.3	11.5	20.5	33.3	11.5	5.1	3.8	3.8	1.3	11.5
	中里北部地区	81	11.1	19.8	28.4	12.3	8.6	9.9	18.5	40.7	11.1	9.9	9.9	8.6	4.9	11.1
	市ヶ尾地区	96	6.3	20.8	22.9	11.5	7.3	13.5	12.5	34.4	10.4	9.4	7.3	9.4	4.2	11.5
	上谷本地区	70	12.9	22.9	27.1	5.7	5.7	17.1	17.1	35.7	5.7	5.7	5.7	1.4	5.7	7.1
	谷本地区	110	10.9	24.5	19.1	10.0	7.3	20.9	16.4	26.4	10.9	12.7	5.5	4.5	4.5	5.5
	恩田地区	137	8.0	26.3	18.2	12.4	8.0	13.1	16.1	27.7	9.5	13.9	9.5	5.8	1.5	6.6
	青葉台地区	176	8.5	29.0	20.5	12.5	6.8	14.2	14.8	33.0	10.2	9.1	5.1	3.4	3.4	8.0
	奈良町・奈良北団地地区	110	10.0	13.6	35.5	11.8	8.2	16.4	25.5	37.3	18.2	10.0	10.9	4.5	0.9	10.9
	山内地区	214	10.7	24.3	20.6	14.5	7.5	15.4	14.5	29.0	11.2	9.3	8.9	6.1	2.3	10.3
	荏田・新荏田地区	84	8.3	25.0	20.2	16.7	7.1	11.9	14.3	21.4	10.7	9.5	4.8	4.8	0.0	11.9
	荏田西地区	63	6.3	17.5	27.0	17.5	6.3	9.5	19.0	31.7	9.5	9.5	7.9	4.8	3.2	11.1
	すずき野地区	75	8.0	17.3	36.0	14.7	4.0	17.3	16.0	33.3	5.3	6.7	2.7	1.3	1.3	4.0
	美しが丘地区	86	14.0	18.6	20.9	9.3	3.5	11.6	19.8	38.4	14.0	12.8	11.6	5.8	3.5	10.5
合計		中 高 年 の ひ き こ も り の 増 加	近 隣 の 人 と の つ き あ い の 希 薄 化	地 域 に あ る ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 や 活 動 団 体 に 関 す る 情 報 の 不 足	地 域 活 動 を す る 場 所 の 不 足	身 近 な 健 康 づ く り の 場 の 不 足	犯 罪 の 増 加 ・ 治 安 の 悪 化	災 害 に 対 す る 備 え の 不 足	地 域 に 関 す る 情 報 の 不 足	住 宅 の 建 て 替 え の 増 加	バ ス の 便 の 減 少	段 差 解 消 な ど バ リ ア フ リ ー の 不 足	身 近 な 日 用 品 販 売 店 （ コ ン ビ ニ や ス ー パ ー 等 ） の 不 足	そ の 他	無 回 答	
	全体	1429	9.5	36.5	17.6	9.7	17.1	9.9	16.7	12.8	7.8	16.2	11.2	15.5	9.2	8.7
地区別	中里地区	78	10.3	37.2	14.1	9.0	11.5	11.5	10.3	12.8	19.2	11.5	12.8	28.2	9.0	3.8
	中里北部地区	81	9.9	42.0	16.0	6.2	14.8	16.0	21.0	9.9	8.6	11.1	14.8	18.5	8.6	8.6
	市ヶ尾地区	96	8.3	41.7	12.5	8.3	20.8	8.3	17.7	10.4	6.3	13.5	11.5	18.8	6.3	9.4
	上谷本地区	70	11.4	31.4	17.1	7.1	11.4	10.0	11.4	17.1	4.3	10.0	10.0	21.4	15.7	2.9
	谷本地区	110	10.9	34.5	21.8	11.8	12.7	9.1	15.5	14.5	7.3	18.2	15.5	18.2	6.4	7.3
	恩田地区	137	5.8	38.0	18.2	9.5	19.7	9.5	16.8	10.2	5.8	29.2	8.0	18.2	9.5	8.8
	青葉台地区	176	10.2	33.5	16.5	13.6	15.9	10.8	15.3	13.1	9.1	4.0	11.9	8.0	10.8	11.9
	奈良町・奈良北団地地区	110	16.4	40.0	24.5	11.8	24.5	5.5	11.8	12.7	3.6	40.0	10.9	20.9	6.4	6.4
	山内地区	214	8.4	39.3	15.4	10.7	19.6	11.2	22.4	12.6	11.2	12.1	9.3	11.2	12.1	8.4
	荏田・新荏田地区	84	10.7	38.1	16.7	7.1	15.5	13.1	20.2	13.1	6.0	22.6	10.7	10.7	10.7	4.8
	荏田西地区	63	4.8	30.2	17.5	6.3	20.6	11.1	11.1	6.3	1.6	23.8	15.9	27.0	11.1	14.3
	すずき野地区	75	2.7	34.7	20.0	9.3	13.3	4.0	17.3	14.7	4.0	10.7	8.0	6.7	2.7	12.0
	美しが丘地区	86	11.6	33.7	19.8	8.1	14.0	8.1	16.3	11.6	7.0	9.3	10.5	9.3	8.1	10.5

地区別 居住地域における課題や問題

## 問 12 日常生活のうえで、困ったときに、誰に相談していますか。(〇はいくつでも)

- ・「家族・親戚」が79.8%と突出して多く8割近い人が挙げている。次いで「友人」が45.4%で半数近くとなっている。以下「近所の人」(13.4%)、「相談する必要がある、自分で解決している」(12.5%)、「相談したいが相談できる相手がいない」(4.2%)、「地域ケアプラザの職員」(3.6%)と続く。



困ったときの相談相手

### ■年代別、男女別 日常生活で困ったときの相談先 (問 12×F 1, F 2)

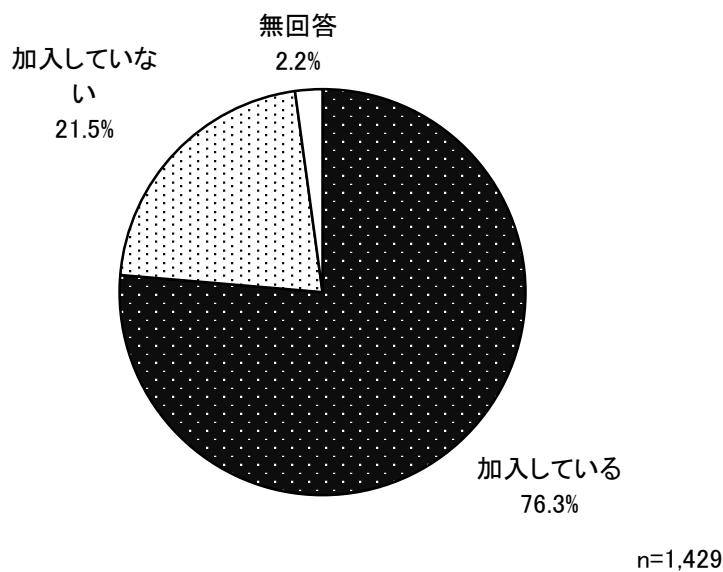
- ・全ての年代で「家族・親戚」が最も多く、30代では9割を超えている。また、30代、40代の「友人」の数値は、区全体より10ポイント以上高くなっている。
- ・男女とも「家族・親戚」が最も多く、女性は男性より10ポイント以上高くなっている。また、女性では「友人」の割合が54.0%で、男性と比べて18.9ポイント高くなっている。

		合計	問12 日常生活上、困ったときの相談先										
			家族・親戚	友人	近所の人	自治会・町内会の人	民生委員	区役所の職員	地域ケアプラザの職員	社会福祉協議会の職員	相談したいが相談できる相手がいない	自分で解決している	無回答
全体		1429	79.8	45.4	13.4	2.2	0.8	3.1	3.6	0.7	4.2	12.5	2.6
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	81.8	55.3	2.9	0.0	0.0	1.2	2.4	1.2	1.8	10.0	1.8
	30代	156	90.4	55.8	10.9	0.0	0.0	3.8	0.6	0.0	5.1	7.1	0.0
	40代	237	87.3	59.1	16.5	2.1	0.4	3.0	0.8	0.0	3.4	7.6	0.8
	50代	286	79.0	50.7	11.9	2.1	0.3	0.7	2.1	0.3	5.9	12.2	0.7
	60代	207	77.3	40.6	18.4	3.9	0.0	5.3	3.4	0.5	3.4	15.0	1.4
	70代以上	343	72.6	27.4	16.3	3.8	2.6	4.7	9.0	1.7	4.7	17.2	6.4
	F 2 性別	男性	579	74.3	35.1	11.1	3.1	0.5	4.5	3.3	0.9	4.5	16.8
	女性	811	84.7	54.0	15.5	1.6	0.9	2.0	3.8	0.5	3.8	8.9	1.5

年代別、男女別 困ったときの相談相手

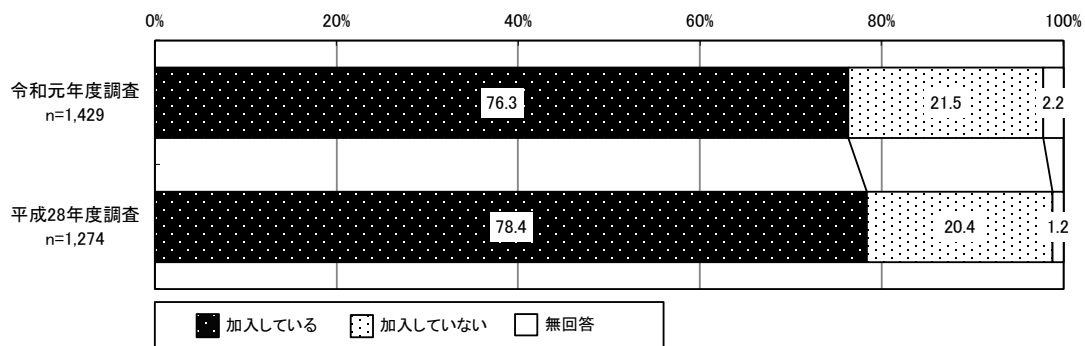
**問 13 あなたは、自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つだけ)**

- ・ 「加入している」が76.3%、「加入していない」が21.5%である。
- ・ 平成28年度調査では「加入している」が78.4%で、今回はこれより2.1ポイント減っている。



自治会・町内会への加入状況

**<参考 平成28年度調査結果との比較>**



自治会・町内会への加入状況 (前回との比較)

■地区別 自治会・町内会への加入状況（問13 × F10）

- ・全ての地区で「加入している」の方が多く、中里地区では9割を超えている。一方で、荏田・新荏田地区の「加入していない」の数値は、区全体より10ポイント以上高くなっている。

		合計	問13 自治会・町内会への加入		
			加入している	加入していない	無回答
全体		1429	76.3	21.5	2.2
地区別	中里地区	78	91.0	9.0	0.0
	中里北部地区	81	81.5	18.5	0.0
	市ヶ尾地区	96	68.8	30.2	1.0
	上谷本地区	70	84.3	12.9	2.9
	谷本地区	110	74.5	23.6	1.8
	恩田地区	137	69.3	29.9	0.7
	青葉台地区	176	76.7	18.2	5.1
	奈良町・奈良北団地地区	110	82.7	14.5	2.7
	山内地区	214	70.6	28.0	1.4
	荏田・新荏田地区	84	63.1	32.1	4.8
	荏田西地区	63	82.5	15.9	1.6
	すすき野地区	75	86.7	13.3	0.0
	美しが丘地区	86	82.6	16.3	1.2

地区別 自治会・町内会への加入状況

■居住形態別 自治会・町内会への加入状況（問13 × F3）

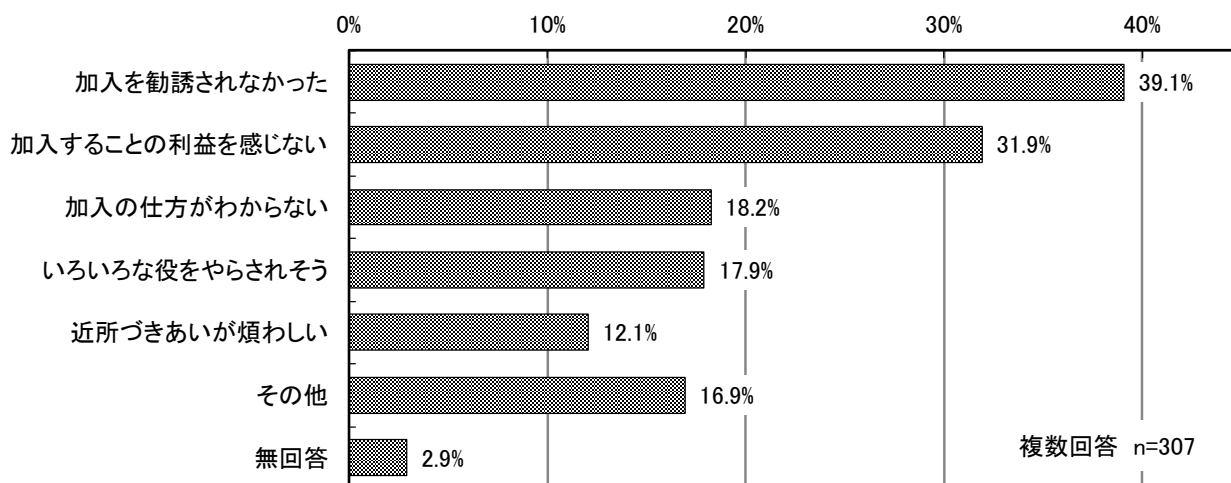
- ・「持家（一戸建て）」「持家（共同住宅）」「借家（一戸建て）」は「加入している」の方が多く、特に、「持家（一戸建て）」は9割を超えている。一方、「借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）」「その他」は「加入していない」の方が多く、5割以上となっている。

		合計	問13 自治会・町内会への加入		
			加入している	加入していない	無回答
全体		1429	76.3	21.5	2.2
F3 住居形態	持家（一戸建て）	728	90.1	9.1	0.8
	持家（共同住宅）	358	78.8	18.4	2.8
	借家（一戸建て）	31	74.2	22.6	3.2
	借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）	265	38.1	60.0	1.9
	その他	12	33.3	50.0	16.7

居住形態別 自治会・町内会への加入状況

問 13-1 自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。(問 13 で「2 加入していない」と回答された方、〇は2つまで)

- ・「加入を勧誘されなかった」が 39.1%で最も多く、4 割近くとなっている。次いで「加入することの利益を感じない」(31.9%)、「加入の仕方がわからない」(18.2%)、「いろいろな役をやらされそう」(17.9%)、「近所づきあいが煩わしい」(12.1%)が続く。



自治会・町内会へ加入していない理由

「その他」意見内容

大分類	中分類	件数
賃貸住宅・集合住宅に住んでいるため		21
	マンションだから加入していない	12
	賃貸だから	5
	マンションとして加入している	4
仕事のため		3
	忙しい	3
その他の理由		18
	家族が加入している	5
	自治会そのものがない	1
	拒否された	1
	寮のため	1
	若いから	2
	長く住んでいる人が主体になっているから	2
	高齢だから	1
	以前加入していた	2
	自治会の評判が悪い	3
分からない		5
	わからない	3
	自治会があるのかどうか知らない	2
計		47

その他意見内容

■年代別、地区別 自治会・町内会へ加入していない理由（問 13-1×F 1， F 10）

- ・ 10代～50代は「加入を勧誘されなかった」が最も多く、60代は「加入することの利益を感じない」が最も多く、70代以上は「加入を勧誘されなかった」と「その他」が同率で最も多い。
- ・ 市ヶ尾地区、上谷本地区、奈良町・奈良北団地地区、荏田・新荏田地区、荏田西地区は「加入することの利益を感じない」が最も多く、中里地区は「その他」が最も多く、それ以外の地区は「加入を勧誘されなかった」が最も多い。
- ・ 上谷本地区の「いろいろな役をやらされそう」「近所づきあいが煩わしい」、奈良町・奈良北団地地区の「近所づきあいが煩わしい」、荏田西地区の「いろいろな役をやらされそう」「加入の仕方がわからない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問13-1 自治会・町内会へ加入していない理由						
		益加 入を 感す じな こと の利	ら い ろ れ い そ う な 役 を や	わ 近 し い づ き あ い が 煩	か 加 つ た を 勧 誘 さ れ な	ら 加 な い の 仕 方 が わ か	そ の 他	無 回 答
全体	307	31.9	17.9	12.1	39.1	18.2	16.9	2.9
F 1 年齢（統合）								
10代・20代	79	32.9	12.7	12.7	39.2	27.8	13.9	1.3
30代	63	30.2	25.4	14.3	46.0	22.2	7.9	1.6
40代	50	38.0	20.0	8.0	44.0	18.0	10.0	2.0
50代	46	30.4	17.4	8.7	32.6	17.4	28.3	4.3
60代	24	41.7	20.8	20.8	29.2	0.0	12.5	8.3
70代以上	42	19.0	9.5	11.9	35.7	7.1	35.7	4.8
地区別								
中里地区	7	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	42.9	14.3
中里北部地区	15	20.0	13.3	13.3	46.7	13.3	20.0	0.0
市ヶ尾地区	29	34.5	10.3	10.3	31.0	17.2	24.1	3.4
上谷本地区	9	66.7	33.3	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0
谷本地区	26	30.8	26.9	11.5	34.6	15.4	15.4	3.8
恩田地区	41	24.4	14.6	9.8	56.1	24.4	17.1	0.0
青葉台地区	32	37.5	12.5	12.5	50.0	9.4	15.6	0.0
奈良町・奈良北団地地区	16	43.8	18.8	25.0	18.8	6.3	18.8	0.0
山内地区	60	31.7	21.7	5.0	50.0	16.7	15.0	3.3
荏田・新荏田地区	27	37.0	25.9	11.1	18.5	25.9	22.2	0.0
荏田西地区	10	50.0	30.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0
すすき野地区	10	20.0	20.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0
美しが丘地区	14	14.3	7.1	14.3	42.9	14.3	14.3	21.4

年代別、地区別 自治会・町内会へ加入していない理由

■居住形態別 自治会・町内会へ加入していない理由（問 13-1×F 3）

- ・ 「持家（一戸建て）」では「いろいろな役をやらされそう」が最も多く、「持家（共同住宅）」では「その他」が最も多く、次いで「加入することの利益を感じない」が多い。「借家（一戸建て）」と「借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）」では「加入を勧誘されなかった」が最も多い。

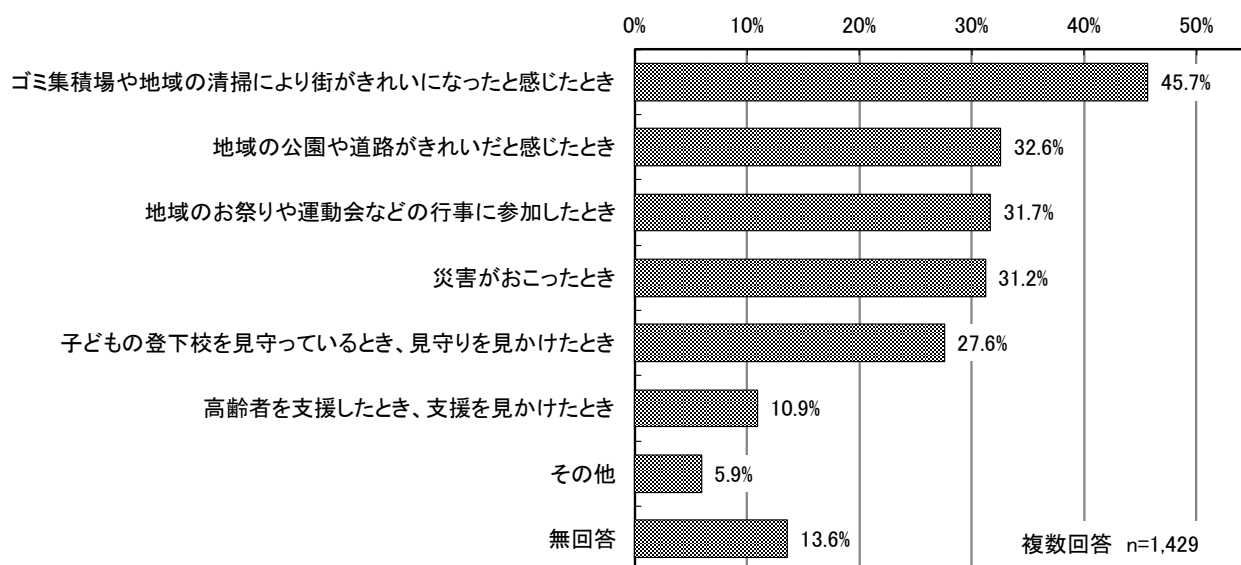
	合計	問13-1 自治会・町内会へ加入していない理由						
		な益加 いをと 入感の すじ利 る	うら ない さ役 れを いそ やろ	わあ 近 しい 所 い が づ 煩 き	か誘 つ さ 入 た れ を な 勧	ら方 加 な が 入 い わ の か 仕	そ の 他	無 回 答
全体	307	31.9	17.9	12.1	39.1	18.2	16.9	2.9
F 3 居住形態								
持家（一戸建て）	66	30.3	31.8	10.6	27.3	19.7	16.7	1.5
持家（共同住宅）	66	28.8	12.1	16.7	24.2	15.2	31.8	3.0
借家（一戸建て）	7	28.6	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3
借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）	159	34.6	14.5	10.7	50.3	20.1	10.1	3.1
その他	6	0.0	16.7	16.7	33.3	0.0	66.7	0.0

居住形態別 自治会・町内会へ加入していない理由



問 14 どんな時に自治会・町内会があつて良かったと感じますか？（〇はいくつでも）

- ・ 「ゴミ集積場や地域の清掃により街がきれいになったと感じたとき」が最も多く 45.7%で、次いで「地域の公園や道路がきれいだと感じたとき」（32.6%）、「地域のお祭りや運動会などの行事に参加したとき」（31.7%）と続く。



自治会・町内会があつて良かったと感じるとき

■年代別 自治会・町内会があつて良かったと感じるとき（問 14×F 1）

- ・ 30代は「子どもの登下校を見守っているとき、見守りを見かけたとき」が最も多く、40代は「地域のお祭りや運動会などの行事に参加したとき」が最も多い。それ以外の年代は「ゴミ集積場や地域の清掃により街がきれいになったと感じたとき」が最も多い。

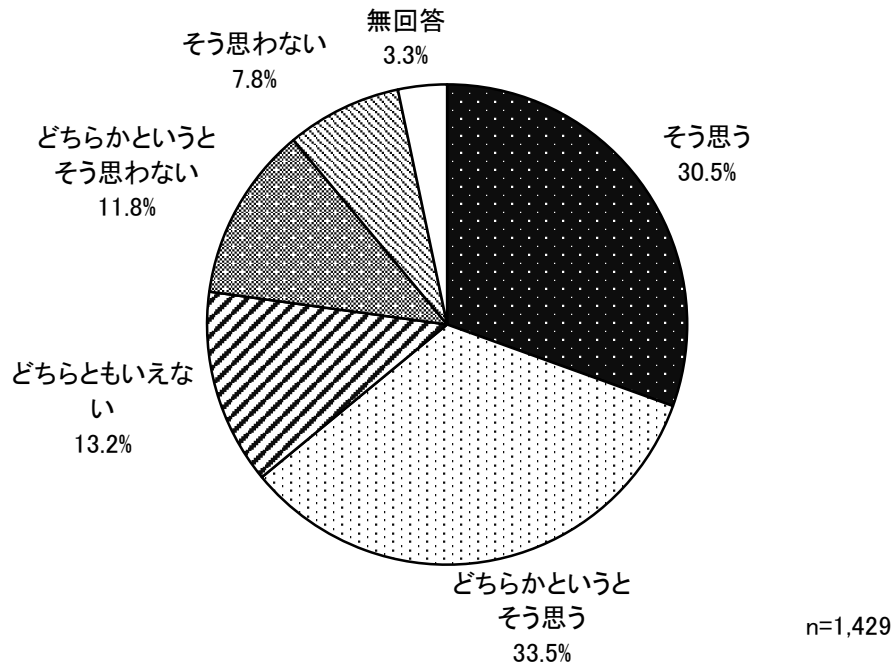
	合計	問14 自治会・町内会があつて良かったと感じるとき								
		災害がおこったとき	地域のお祭りや運動会などの行事に参加したとき	ゴミ集積場や地域の清掃により街がきれいになったと感じたとき	子どもの登下校を見守っているとき、見守りを見かけたとき	高齢者を支援したとき、支援を見かけたとき	地域の公園や道路がきれいだと感じたとき	その他	無回答	
全体	1429	31.2	31.7	45.7	27.6	10.9	32.6	5.9	13.6	
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	24.1	35.9	37.1	27.1	4.1	21.2	5.9	17.6
	30代	156	28.2	28.8	26.9	30.8	5.1	23.1	7.7	19.9
	40代	237	30.4	42.6	38.0	36.3	8.9	28.3	6.8	11.0
	50代	286	38.1	35.7	51.7	30.8	9.1	38.8	7.0	7.7
	60代	207	38.6	26.6	49.8	23.2	12.1	37.7	3.9	9.2
	70代以上	343	26.8	23.9	57.7	21.6	19.5	38.5	5.0	15.5

年代別 自治会・町内会があつて良かったと感じるとき

5. 地域等での活動・就業意欲について

問 15 あなたは、家事や仕事・学校、通勤・通学、睡眠などの時間を除いた自由に過ごせる時間を満足に持つことができていると思いますか。(〇は1つだけ)

- ・「どちらかというと思う」が 33.5%で最も多く、次いで「そう思う」(30.5%)、「どちらともいえない」(13.2%) と続く。



自由時間を満足に持っているか

■年代別 自由時間を満足に持っているか (問 15×F 1)

- ・70代以上は「そう思う」が最も多く、60代以下は「どちらかというと思う」が最も多い。

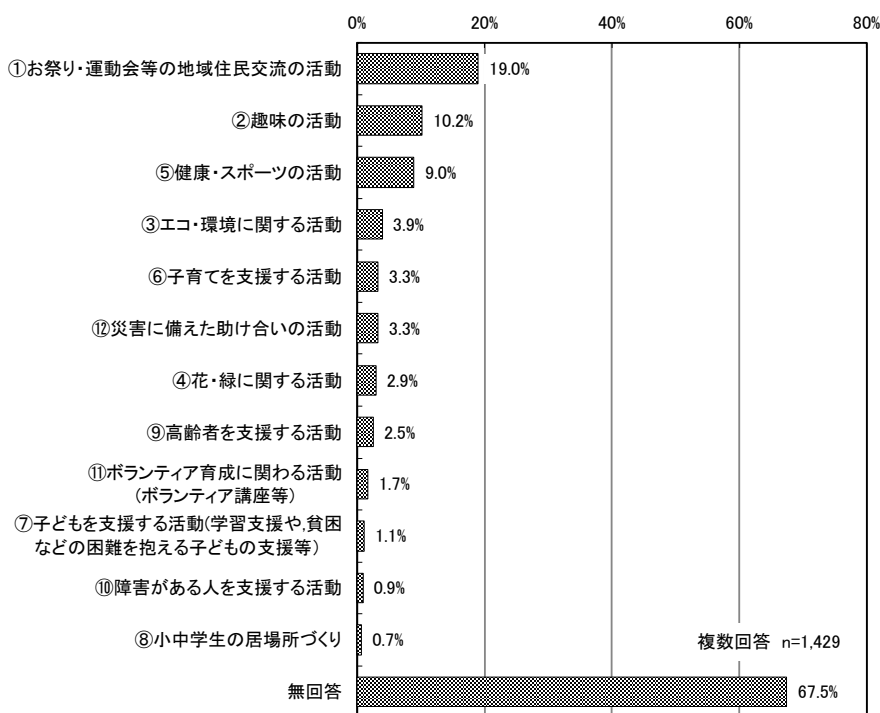
		合計	問15 自由に過ごせる時間を満足に持っているか					
			そう思う	どちらかというと思う	どちらともいえない	どちらかというと思わない	そう思わない	無回答
全体		1429	30.5	33.5	13.2	11.8	7.8	3.3
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	31.8	33.5	11.2	12.9	9.4	1.2
	30代	156	23.1	32.7	10.3	16.7	16.0	1.3
	40代	237	19.4	33.8	14.8	16.9	13.9	1.3
	50代	286	26.2	37.8	13.6	14.7	7.3	0.3
	60代	207	33.3	34.8	15.9	10.1	3.4	2.4
	70代以上	343	44.3	29.4	12.8	4.4	2.0	7.0

年代別 自由時間を満足するほど持っているか

問 16 次の地域等での活動について、(1) あなたが参加している活動、(2) 参加したい活動、(3) 自身の経験や得意なことを生かせそうな活動があれば、○をしてください。(○はいくつでも)

(1) あなたが参加している活動

- ・ 「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」が 19.0%で最も多く、次いで「②趣味の活動」(10.2%)、「⑤健康・スポーツの活動」(9.0%)、「③エコ・環境に関する活動」(3.9%)、「⑥子育てを支援する活動」(3.3%)、「⑫災害に備えた助け合いの活動」(3.3%)と続く。



あなたが参加している地域活動

■年代別 参加している地域活動 (問 16 (1) × F 1)

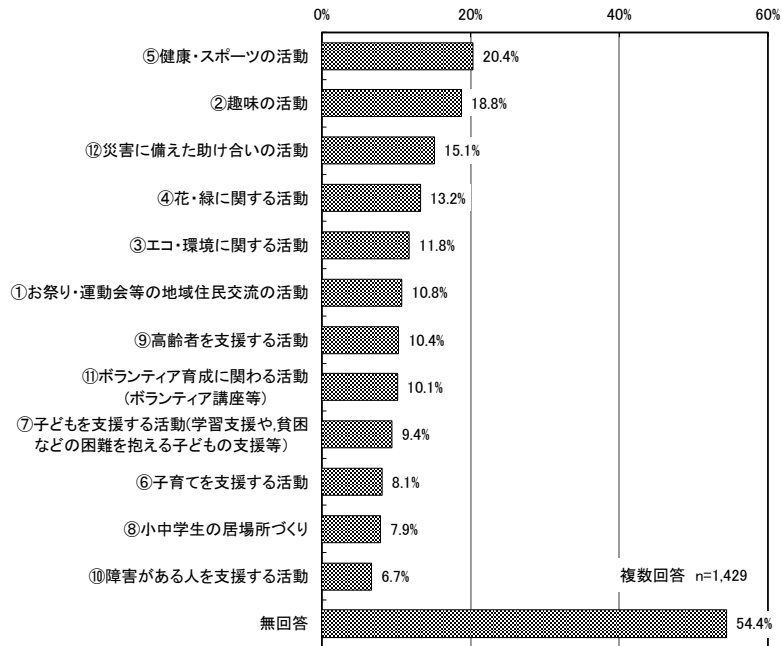
- ・ 70代以上は「②趣味の活動」が最も多く、60代以下は「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」が最も多い。

	合計	問16(1) 地域等の活動で参加しているもの													
		①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動	②趣味の活動	③エコ・環境に関する活動	④花・緑に関する活動	⑤健康・スポーツの活動	⑥子育てを支援する活動	⑦子どもを支援する活動(学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等)	⑧小中学生の居場所づくり	⑨高齢者を支援する活動	⑩障害がある人を支援する活動	⑪ボランティア育成に関わる活動(ボランティア講座等)	⑫災害に備えた助け合いの活動	無回答	
全体	1429	19.0	10.2	3.9	2.9	9.0	3.3	1.1	0.7	2.5	0.9	1.7	3.3	67.5	
F 1 年齢(統合)	10代・20代	170	16.5	3.5	1.8	1.2	3.5	0.0	0.6	1.2	0.0	0.0	1.8	0.6	78.2
	30代	156	18.6	2.6	3.8	0.0	3.2	5.1	1.3	0.0	0.0	0.6	0.6	1.3	72.4
	40代	237	24.5	8.0	3.4	1.7	10.1	5.5	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	2.1	65.4
	50代	286	21.7	5.9	3.1	1.7	4.2	3.1	1.0	1.0	0.7	1.0	4.2	69.2	
	60代	207	16.9	15.9	7.2	3.4	11.6	3.9	1.0	0.5	2.4	2.4	4.3	4.8	61.4
	70代以上	343	16.0	19.0	4.4	7.0	16.0	2.6	1.2	0.9	7.3	0.6	2.0	4.7	63.0

年代別 参加している地域活動

## (2) 参加したい活動

- 「⑤健康・スポーツの活動」が20.4%で最も多く、次いで「②趣味の活動」(18.8%)、「⑫災害に備えた助け合いの活動」(15.1%)と続く。



あなたが参加したい地域活動

### ■年代別、地区別 参加したい地域活動 (問16(2) × F1, F10)

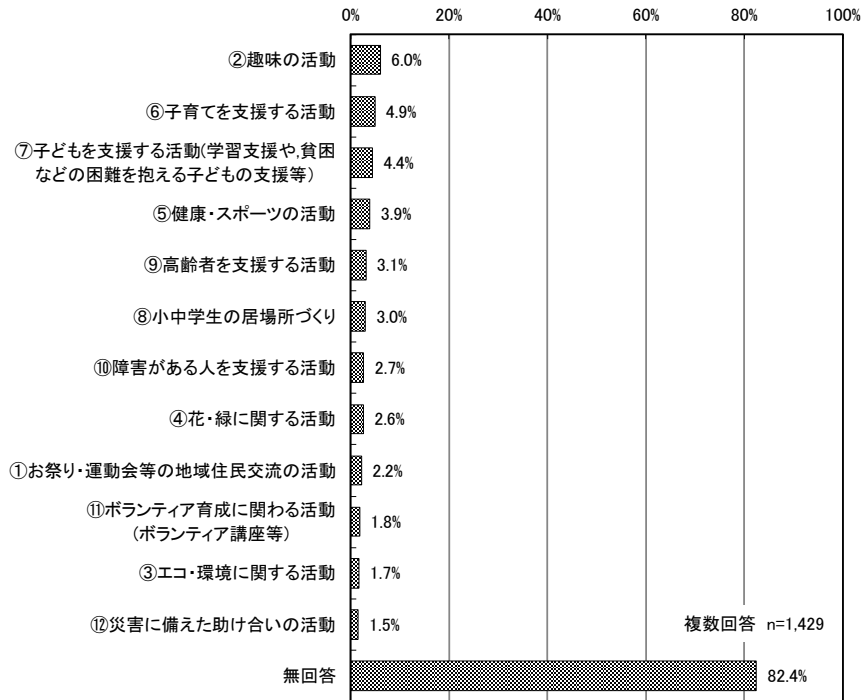
- 10代・20代は「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」が最も多く、30代は「②趣味の活動」が最も多い。40代は「⑤健康・スポーツの活動」と「⑫災害に備えた助け合いの活動」が同率で最も多く、50代以上は「⑤健康・スポーツの活動」が最も多い。
- 中里地区、上谷本地区、谷本地区、恩田地区は「②趣味の活動」、奈良町・奈良北団地地区は「⑫災害に備えた助け合いの活動」が最も多く、荏田・新荏田地区は「②趣味の活動」と「⑤健康・スポーツの活動」が同率で最も多く、それ以外の地区は「⑤健康・スポーツの活動」が最も多い。

		問16(2) 地域等の活動で参加したいもの													
		合計	①お祭りの活動・運動会等の地域住民	②趣味の活動	③エコ・環境に関する活動	④花・緑に関する活動	⑤健康・スポーツの活動	⑥子育てを支援する活動	⑦子どもを支援する活動(学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等)	⑧小中学生の居場所づくり	⑨高齢者を支援する活動	⑩障害がある人を支援する活動	⑪ボランティア育成に関わる活動(ボランティア講座等)	⑫災害に備えた助け合いの活動	無回答
F1 年齢(総合)	全体	1429	10.8	18.8	11.8	13.2	20.4	8.1	9.4	7.9	10.4	6.7	10.1	15.1	54.4
	10代・20代	170	24.7	24.1	18.2	14.1	20.0	12.4	14.1	16.5	13.5	14.7	21.2	45.3	
	30代	156	14.7	24.4	12.8	15.4	21.8	16.7	16.0	14.1	7.7	8.3	10.3	16.0	50.0
	40代	237	15.6	18.6	12.7	13.1	21.5	11.4	11.4	9.3	8.9	5.9	9.7	21.5	52.3
	50代	286	7.3	20.3	10.5	14.0	22.7	8.4	8.7	7.0	9.4	5.2	10.1	14.0	49.0
	60代	207	9.2	20.3	13.5	16.9	25.6	4.8	6.8	5.3	13.0	7.2	12.1	15.0	49.8
	70代以上	343	2.6	11.4	7.3	9.0	14.0	2.3	5.2	2.3	10.5	4.4	7.6	8.2	69.7
地区別	中里地区	78	7.7	20.5	10.3	14.1	19.2	11.5	11.5	9.0	10.3	5.1	9.0	17.9	48.7
	中里北部地区	81	7.4	11.1	13.6	12.3	24.7	4.9	8.6	6.2	7.4	3.7	3.7	16.0	50.6
	市ヶ尾地区	96	7.3	24.0	9.4	19.8	31.3	9.4	9.4	11.5	17.7	8.3	17.7	20.8	44.8
	上谷本地区	70	8.6	24.3	11.4	11.4	20.0	8.6	7.1	10.0	15.7	10.0	11.4	14.3	48.6
	谷本地区	110	12.7	21.8	18.2	14.5	20.9	9.1	13.6	9.1	12.7	10.9	13.6	19.1	49.1
	恩田地区	137	16.1	23.4	15.3	13.1	19.0	6.6	9.5	7.3	11.7	8.0	10.2	16.1	54.0
	青葉台地区	176	9.7	16.5	11.4	14.2	17.6	6.3	8.5	6.3	8.5	7.4	9.7	14.2	59.1
	奈良町・奈良北団地地区	110	13.6	10.9	9.1	7.3	12.7	9.1	10.9	6.4	10.9	4.5	12.7	14.5	58.2
	山内地区	214	8.9	18.2	9.3	11.2	18.7	9.8	9.8	7.9	6.1	4.2	6.5	11.7	60.7
	荏田・新荏田地区	84	10.7	15.5	8.3	8.3	15.5	8.3	4.8	6.0	13.1	6.0	8.3	11.9	54.8
	荏田西地区	63	11.1	12.7	4.8	9.5	15.9	4.8	6.3	4.8	4.8	4.8	9.5	7.9	58.7
	すずき野地区	75	12.0	18.7	9.3	13.3	22.7	5.3	8.0	2.7	8.0	5.3	9.3	13.3	57.3
	美しが丘地区	86	11.6	22.1	19.8	20.9	29.1	9.3	10.5	11.6	15.1	10.5	11.6	22.1	50.0

年代別、地区別 参加したい地域活動

### (3) 自身の経験や得意なことを生かせそうな活動

- ・ 全体的に回答率が低く、いずれも1割に満たない。その中で、「②趣味の活動」が6.0%で最も多く、次いで「⑥子育てを支援する活動」(4.9%)、「⑦子どもを支援する活動(学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等)」(4.4%)と続く。



あなたの経験を生かせる地域活動

### ■年代別 経験を生かせる地域活動 (問16(3) × F1)

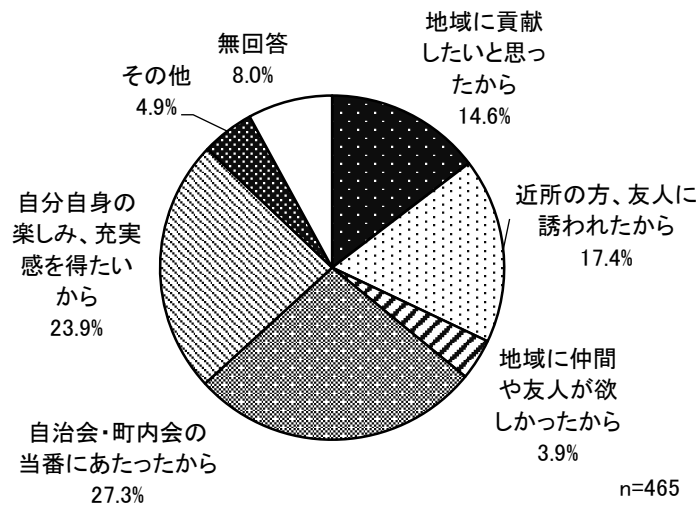
- ・ 40代、50代は「⑥子育てを支援する活動」が最も多く、それ以外の年代は「②趣味の活動」が最も多い。

	合計	問16(3) 地域等の活動で経験を生かせるもの													
		①お祭りの活動・運動会等の地域住民交流の活動	②趣味の活動	③エコ・環境に関する活動	④花・緑に関する活動	⑤健康・スポーツの活動	⑥子育てを支援する活動	⑦子どもを支援する活動(学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等)	⑧小中学生の居場所づくり	⑨高齢者を支援する活動	⑩障害がある人を支援する活動	⑪ボランティア育成に関わる活動(ボランティア講座等)	⑫災害に備えた助け合いの活動	無回答	
全体	1429	2.2	6.0	1.7	2.6	3.9	4.9	4.4	3.0	3.1	2.7	1.8	1.5	82.4	
F1 年齢(統合)	10代・20代	170	4.1	12.9	4.7	4.1	9.4	4.1	7.6	5.9	6.5	5.9	4.1	2.9	72.9
	30代	156	3.8	8.3	3.2	3.8	3.2	5.1	5.1	5.8	5.1	4.5	1.9	1.3	77.6
	40代	237	2.1	6.8	0.8	1.7	3.8	7.2	6.3	4.6	2.5	2.1	1.7	1.7	81.4
	50代	286	1.7	3.5	1.0	2.8	4.2	8.7	5.2	1.7	3.5	4.2	2.4	2.8	78.7
	60代	207	1.0	8.2	1.9	2.4	3.4	2.9	2.9	2.9	2.9	0.5	1.4	1.4	84.1
	70代以上	343	1.5	2.3	0.6	2.0	1.7	1.5	1.2	0.6	0.6	0.9	0.6	0.0	91.8

年代別 経験を生かせる地域活動

問 16-1 初めて地域等での活動に参加したきっかけを教えてください。(問 16 でいずれかの項目について、(1) 参加している活動に○をつけた方、○は1つだけ)

- ・ 「自治会・町内会の当番にあたったから」が27.3%と最も多く、次いで「自分自身の楽しみ、充実感を得たいから」(23.9%)、「近所の方、友人に誘われたから」(17.4%)となっている。



地域活動に参加したきっかけ

■年代別 地域活動に参加したきっかけ (問 16-1 × F 1)

- ・ 10代・20代は「近所の方、友人に誘われたから」、70代以上は「自分自身の楽しみ、充実感を得たいから」が最も多く、それ以外の年代は「自治会・町内会の当番にあたったから」が最も多い。

		合計	問16-1 初めて地域等の活動に参加したきっかけ						
			地域に貢献したいから	近所の方、友人に誘われたから	地域に仲間や友人が欲しかったから	自治会・町内会の当番にあたったから	自分自身の楽しみ、充実感を得たいから	その他	無回答
全体		465	14.6	17.4	3.9	27.3	23.9	4.9	8.0
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	37	8.1	37.8	0.0	8.1	29.7	8.1	8.1
	30代	43	7.0	16.3	7.0	27.9	25.6	7.0	9.3
	40代	82	15.9	18.3	6.1	28.0	19.5	8.5	3.7
	50代	88	14.8	9.1	4.5	39.8	19.3	3.4	9.1
	60代	80	12.5	22.5	0.0	32.5	22.5	3.8	6.3
	70代以上	127	20.5	13.4	4.7	20.5	28.3	3.1	9.4

年代別 地域活動に参加したきっかけ

■地域活動で参加しているもの別 参加したきっかけ（問16-1×問16（1））

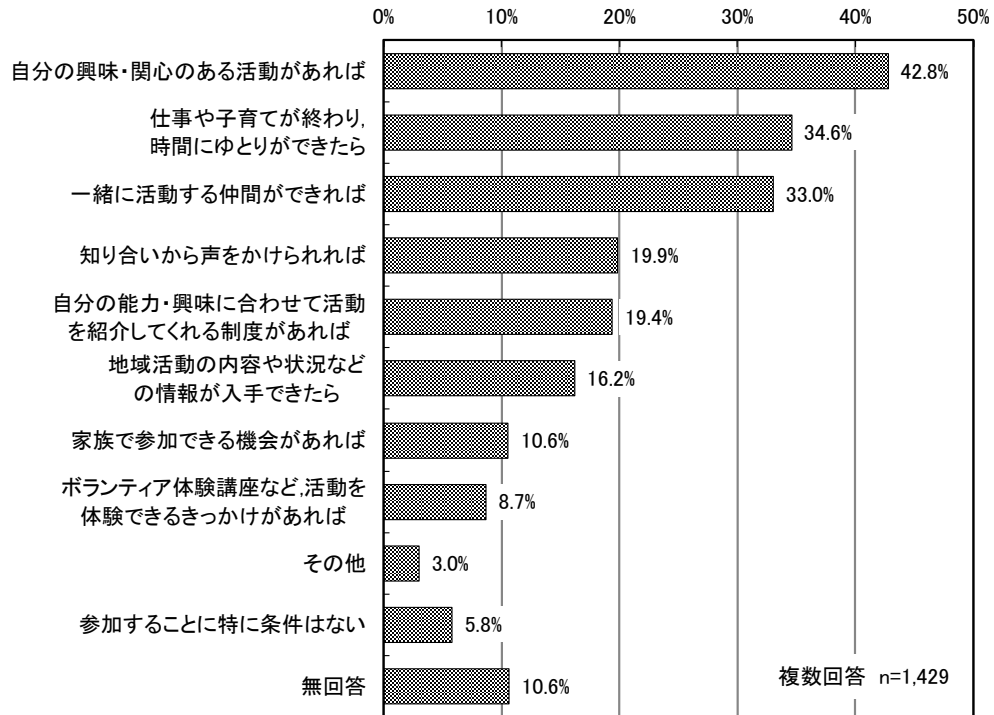
- ・「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」「③エコ・環境に関する活動」「⑫災害に備えた助け合いの活動」は「自治会・町内会の当番にあたったから」が最も多い。
- ・「②趣味の活動」「⑤健康・スポーツの活動」は「自分自身の楽しみ、充実感を得たいから」が最も多い。
- ・「④花・緑に関する活動」「⑥子育てを支援する活動」「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑨高齢者を支援する活動」は「地域に貢献したいと思ったから」が最も多い。
- ・「⑧小中学生の居場所づくり」は「近所の方、友人に誘われたから」「自治会・町内会の当番にあたったから」「その他」が同率で最も多い。
- ・「⑩障害がある人を支援する活動」は「近所の方、友人に誘われたから」「自治会・町内会の当番にあたったから」が同率で最も多い。
- ・「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」は「地域に貢献したいと思ったから」「自治会・町内会の当番にあたったから」が同率で最も多い。
- ・「③エコ・環境に関する活動」と「⑫災害に備えた助け合いの活動」の「地域に貢献したいと思ったから」は区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問16-1 初めて地域等の活動に参加したきっかけ						
			思地 つ域 たに か貢 ら献 し たい と	れ近 た所 か方 ら、 友 人 に 誘 わ	し地 か域 つに た仲 か間 かや ら友 人 が 欲	に自 治会 ・ 町内 会 の 当 番	実自 感分 を身 得の たい い楽 し み、 充	そ の 他	無 回 答
全体		465	14.6	17.4	3.9	27.3	23.9	4.9	8.0
問16(1) 地域等の活動で参加しているもの	①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動	272	16.9	14.0	2.6	39.0	15.4	5.9	6.3
	②趣味の活動	146	17.1	18.5	7.5	10.3	35.6	2.1	8.9
	③エコ・環境に関する活動	56	30.4	3.6	0.0	37.5	10.7	5.4	12.5
	④花・緑に関する活動	42	31.0	9.5	4.8	14.3	19.0	7.1	14.3
	⑤健康・スポーツの活動	128	18.8	23.4	4.7	10.9	32.8	2.3	7.0
	⑥子育てを支援する活動	47	31.9	14.9	8.5	14.9	12.8	12.8	4.3
	⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）	16	37.5	12.5	12.5	6.3	18.8	6.3	6.3
	⑧小中学生の居場所づくり	10	10.0	20.0	10.0	20.0	10.0	20.0	10.0
	⑨高齢者を支援する活動	36	36.1	16.7	5.6	8.3	13.9	13.9	5.6
	⑩障害がある人を支援する活動	13	15.4	30.8	0.0	30.8	7.7	0.0	15.4
	⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）	24	29.2	8.3	0.0	29.2	12.5	12.5	8.3
	⑫災害に備えた助け合いの活動	47	29.8	2.1	0.0	44.7	4.3	10.6	8.5

参加している活動別 地域活動に参加したきっかけ

問 17 どういう条件があれば、地域等での活動に参加できそうですか。また、参加している場合は、どういった条件があれば、活動を続けられそうですか。(〇はいくつでも)

- ・「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多く 42.8%で、次いで「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」(34.6%)、「一緒に活動する仲間ができれば」(33.0%)と続く。



活動の参加または継続に必要な条件

■年代別、男女別 活動の参加または継続に必要な条件 (問 17×F 1, F 2)

- ・10代・20代と60代以上は「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多く、30代～50代では「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」が最も多い。また、10代・20代の「一緒に活動する仲間ができれば」と30代の「家族で参加できる機会があれば」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・男女ともに「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多い。

		問17 地域等の活動の参加または継続に必要な条件											
		合計	と り が で き た ら	一 緒 に 活 動 す る 仲 間 が で き れ ば	知 り 合 い か ら 声 を か け ら れ れ ば	家 族 で 参 加 で き る 機 会 が あ れ ば	地 域 活 動 の 内 容 や 状 況 な ど の 情 報 が 入 手 で き た ら	自 分 の 興 味 ・ 関 心 の あ る 活 動 が あ れ ば	自 分 の 能 力 ・ 興 味 に 合 わ せ て 活 動 を 紹 介 し て く れ る 制 度 が あ れ ば	ボ ラ ン テ ィ ア 体 験 講 座 な ど 、 活 動 を 体 験 で き る き っ か け が あ れ ば	そ の 他	参 加 す る こ と に 特 に 条 件 は な い	無 回 答
全体		1429	34.6	33.0	19.9	10.6	16.2	42.8	8.7	19.4	3.0	5.8	10.6
F 1 年齢 (総合)	10代・20代	170	25.9	43.5	27.1	15.3	11.8	50.0	7.1	15.9	1.8	5.3	4.7
	30代	156	52.6	41.7	25.0	21.2	16.0	41.7	6.4	16.0	2.6	0.6	3.2
	40代	237	53.6	36.3	25.3	19.0	13.9	38.8	9.7	19.4	0.8	3.0	3.0
	50代	286	48.3	29.7	18.2	6.6	21.0	45.1	11.5	22.7	2.4	5.2	7.0
	60代	207	33.3	37.7	20.3	7.2	21.3	48.3	12.6	26.1	1.9	6.3	4.8
	70代以上	343	7.6	23.9	12.8	3.8	13.7	37.9	5.5	16.9	5.8	11.1	26.5
F 2 性別	男性	579	31.6	31.6	19.5	13.0	15.9	40.6	8.3	18.3	3.1	7.4	11.2
	女性	811	36.9	35.1	21.0	9.2	16.8	44.8	9.1	21.0	2.7	4.7	9.2

年代別、男女別 活動の参加または継続に必要な条件



■年代・男女別 活動の参加または継続に必要な条件（問17×F1×F2）

- ・30代、40代女性、40代、50代男性は「子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」が最も多く、それ以外の年代・性別は「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多い。
- ・30代男性の「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」、10代・20代男性、30代女性、60代女性の「一緒に活動する仲間ができれば」、10代・20代男性の「知り合いから声をかけられれば」、30代、40代男性の「家族で参加できる機会があれば」の数値は、それぞれ区全体より10ポイント以上高い。

		問17 地域等の活動の参加または継続に必要な条件（年代・男女別 地域活動に参加できる条件）													
		仕事や子育てが 終わりにゆとり ができたなら	一緒に活動する 仲間ができれば	知り合いから 声をかけられれば	家族で参加 できる機会が あれば	地域活動の 内容や状況 などの情報 が	自分の興味・ 関心のある 活動があ れば	体験できる きっかけが あれば	ポランテ ィア体験講 座など、活 動を	紹介してく れる制度が あれば	自分の能力・ 興味に合 わせて活 動を	その他	参加する ことに特 に条件は ない	無回答	
全体		34.6	33.0	19.9	10.6	16.2	42.8	8.7	19.4	3.0	5.8	10.6			
10・20代	男	24.0	46.7	32.0	12.0	10.7	52.0	9.3	18.7	0.0	4.0	5.3			
	女	27.4	41.1	23.2	17.9	12.6	48.4	5.3	13.7	3.2	6.3	4.2			
30代	男	45.6	36.8	29.8	31.6	14.0	50.9	3.5	14.0	1.8	0.0	3.5			
	女	56.6	44.4	22.2	15.2	17.2	36.4	8.1	17.2	3.0	1.0	3.0			
40代	男	48.7	37.2	24.4	28.2	17.9	33.3	10.3	17.9	1.3	3.8	2.6			
	女	56.7	36.1	25.9	14.6	12.0	41.8	9.5	20.3	0.6	2.5	3.2			
50代	男	56.0	28.4	14.7	8.3	15.6	35.8	8.3	17.4	4.6	4.6	7.3			
	女	43.4	30.3	20.6	5.7	24.6	51.4	13.7	26.3	1.1	5.7	6.3			
60代	男	33.7	30.4	19.6	6.5	25.0	45.7	13.0	26.1	1.1	6.5	6.5			
	女	33.3	44.1	21.6	8.1	18.0	49.6	12.6	27.0	2.7	6.3	3.6			
70代以上	男	5.4	23.2	11.3	6.5	13.1	35.7	6.0	16.1	6.0	15.5	25.6			
	女	8.7	24.4	14.5	0.6	14.0	40.1	4.7	18.0	5.8	5.8	27.9			

年代・男女別 活動の参加または継続に必要な条件

■職業別 活動の参加または継続に必要な条件（問17×F8）

- ・「自営業の家族従業者」「正社員、正職員」「契約社員、派遣社員、嘱託職員」は「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」が最も多く、その他の職業では「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多い。
- ・「自営業・自由業」の「自分の能力・興味に合わせて活動を紹介してくれる制度があれば」、「学生」の「一緒に活動する仲間ができれば」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		問17 地域等の活動の参加または継続に必要な条件													
		仕事や子育てが 終わりにゆとり ができたなら	一緒に活動する 仲間ができれば	知り合いから 声をかけられれば	家族で参加 できる機会が あれば	地域活動の 内容や状況 などの情報 が	自分の興味・ 関心のある 活動があ れば	体験できる きっかけが あれば	ポランテ ィア体験講 座など、活 動を	紹介してく れる制度が あれば	自分の能力・ 興味に合 わせて活 動を	その他	参加する ことに特 に条件は ない	無回答	
全体	合計	1429	34.6	33.0	19.9	10.6	16.2	42.8	8.7	19.4	3.0	5.8	10.6		
F8 職業	自営業・自由業	97	29.9	30.9	17.5	10.3	24.7	45.4	6.2	30.9	3.1	10.3	9.3		
	自営業の家族従業者	13	61.5	15.4	15.4	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	7.7		
	正社員、正職員	406	52.2	35.5	22.7	16.0	17.0	41.4	10.1	16.3	1.5	2.7	3.9		
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	71	49.3	33.8	21.1	8.5	15.5	46.5	8.5	25.4	2.8	4.2	4.2		
	アルバイト、パート	167	41.9	32.9	26.9	6.6	19.2	52.7	9.6	24.0	0.0	4.2	4.8		
	学生	84	20.2	45.2	29.8	10.7	15.5	48.8	7.1	20.2	2.4	4.8	6.0		
	家事専業（主夫・主婦）	278	29.9	36.0	18.0	9.7	13.7	43.2	7.9	19.8	4.0	4.7	14.4		
	無職	238	8.8	26.5	11.8	5.5	15.1	37.4	8.4	16.4	6.3	10.9	23.5		
	その他	36	27.8	25.0	5.6	16.7	16.7	33.3	13.9	16.7	5.6	13.9	8.3		

職業別 活動の参加または継続に必要な条件

■地域活動で参加しているもの別 活動の参加または継続に必要な条件（問17×問16（1））

- ・ 「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」「⑥子育てを支援する活動」「⑧小中学生の居場所づくり」「⑩障害がある人を支援する活動」は「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」が最も多い。
- ・ 「②趣味の活動」「③エコ・環境に関する活動」「④花・緑に関する活動」「⑤健康・スポーツの活動」「⑫災害に備えた助け合いの活動」は「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多い。
- ・ 「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」は「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」と「自分の興味・関心のある活動があれば」が同率で最も多い。
- ・ 「⑨高齢者を支援する活動」は「一緒に活動する仲間ができれば」が最も多い。
- ・ 「③エコ・環境に関する活動」の「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑧小中学生の居場所づくり」「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」の「知り合いから声をかけられれば」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「⑥子育てを支援する活動」「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑩ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」「⑫災害に備えた助け合いの活動」の「地域活動の内容や状況などの情報が入手できたら」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」の「ボランティア体験講座など、活動を体験できるきっかけがあれば」は区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問17 地域等の活動の参加または継続に必要な条件											
		仕事や子育てが 終わりにゆ	一緒に活動する 仲間ができれば	知り合いから 声をかけられれば	家族で参加 できる機会があれば	地域活動の 内容や状況などの 情報が入手できたら	自分の興味・ 関心のある活動が あれば	ボランティア 体験講座など、 活動を体験できる きっかけがあれば	自分の能力・ 興味に合わせて 活動を紹介する 制度があれば	その他	参加する ことに特に 条件はない	無回答	
全体	1429	34.6	33.0	19.9	10.6	16.2	42.8	8.7	19.4	3.0	5.8	10.6	
加 入 し て い る も の 地 域 等 の 活 動 で 参	①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動	272	43.4	42.6	26.8	18.0	22.1	41.2	11.4	16.5	1.5	8.5	4.0
	②趣味の活動	146	28.8	40.4	18.5	6.8	21.2	65.1	7.5	26.7	1.4	8.2	4.1
	③エコ・環境に関する活動	56	46.4	37.5	19.6	7.1	23.2	51.8	5.4	19.6	0.0	8.9	3.6
	④花・緑に関する活動	42	21.4	31.0	23.8	16.7	16.7	54.8	11.9	26.2	2.4	14.3	2.4
	⑤健康・スポーツの活動	128	32.0	36.7	26.6	10.9	21.9	53.1	13.3	18.0	2.3	11.7	3.1
	⑥子育てを支援する活動	47	53.2	40.4	19.1	6.4	27.7	40.4	6.4	19.1	0.0	14.9	4.3
	⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）	16	50.0	37.5	31.3	12.5	31.3	50.0	6.3	18.8	0.0	6.3	6.3
	⑧小中学生の居場所づくり	10	60.0	30.0	30.0	20.0	10.0	40.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0
	⑨高齢者を支援する活動	36	36.1	47.2	25.0	2.8	25.0	38.9	8.3	22.2	5.6	16.7	2.8
	⑩ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）	13	61.5	30.8	23.1	7.7	15.4	46.2	7.7	23.1	0.0	15.4	0.0
	⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）	24	41.7	29.2	37.5	4.2	33.3	41.7	20.8	16.7	8.3	16.7	0.0
	⑫災害に備えた助け合いの活動	47	42.6	38.3	10.6	10.6	29.8	44.7	8.5	23.4	0.0	8.5	6.4

参加している活動別 活動の参加または継続に必要な条件

■地域等の活動で参加したいもの別 活動の参加または継続に必要な条件（問17×問16（2））

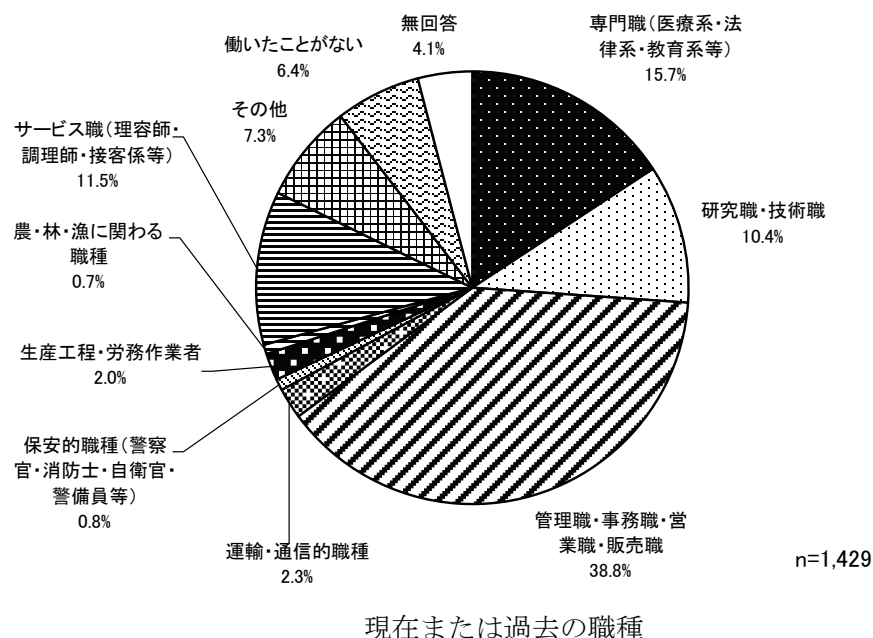
- ・ 「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」「⑩障害がある人を支援する活動」「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」は「一緒に活動する仲間ができれば」が最も多い。
- ・ 「②趣味の活動」「③エコ・環境に関する活動」「④花・緑に関する活動」「⑤健康・スポーツの活動」「⑨高齢者を支援する活動」「⑫災害に備えた助け合いの活動」は「自分の興味・関心のある活動があれば」が最も多い。
- ・ 「⑥子育てを支援する活動」「⑧小中学生の居場所づくり」は「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」が最も多い。
- ・ 「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」は「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」と「一緒に活動する仲間ができれば」が同率で最も多い。
- ・ 多くの活動で「一緒に活動する仲間ができれば」「知り合いから声をかけられれば」「地域活動の内容や状況などの情報が入手できたら」の数値は高めである。
- ・ 「①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動」「⑥子育てを支援する活動」「⑧小中学生の居場所づくり」「⑩障害がある人を支援する活動」の「家族で参加できる機会があれば」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「③エコ・環境に関する活動」「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑨高齢者を支援する活動」「⑩障害がある人を支援する活動」「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」の「ボランティア体験講座など、活動を体験できるきっかけがあれば」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「③エコ・環境に関する活動」「⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）」「⑨高齢者を支援する活動」「⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）」の「自分の能力・興味に合わせて活動を紹介してくれる制度があれば」は区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 「⑨高齢者を支援する活動」「⑩障害がある人を支援する活動」「⑫災害に備えた助け合いの活動」の「仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら」は区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問17 地域等の活動の参加または継続に必要な条件											
		仕事や子育てが 終わりにゆ とりができた なら	一緒に活動する 仲間ができ れば	知り合いから 声をかけら れれば	家族で参加 できる機 会があれば	地域活動の 内容や状 況などの情 報が入手 できたら	自分の興味・ 関心のある 活動があ れば	ボランティ ア体験でき るきっかけ があれば	自分の能力・ 興味に合わ せて活動を 紹介してく れる制度が あれば	その他	参加する ことに特 に条件は ない	無 回 答	
全体	1429	34.6	33.0	19.9	10.6	16.2	42.8	8.7	19.4	3.0	5.8	10.6	
問16 参加 したい もの の 地 域 等 の 活 動 で	①お祭り・運動会等の地域住民交流の活動	154	43.5	52.6	34.4	24.7	29.9	51.3	12.3	25.3	0.0	2.6	0.0
	②趣味の活動	268	42.5	50.4	27.6	15.7	24.6	58.6	16.0	26.9	2.2	2.6	0.7
	③エコ・環境に関する活動	168	40.5	48.2	29.2	17.3	38.1	57.1	22.6	31.5	1.8	3.0	0.0
	④花・緑に関する活動	189	42.3	46.0	27.0	16.9	29.6	47.1	18.0	24.9	2.1	4.2	1.6
	⑤健康・スポーツの活動	291	43.6	48.1	32.3	18.9	26.1	56.0	14.4	24.7	2.1	3.1	0.0
	⑥子育てを支援する活動	116	53.4	50.9	38.8	25.0	31.0	49.1	13.8	29.3	1.7	1.7	0.9
	⑦子どもを支援する活動（学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等）	135	51.1	51.1	35.6	20.0	34.8	46.7	19.3	31.9	3.7	3.0	0.7
	⑧小中学生の居場所づくり	113	58.4	48.7	32.7	23.0	32.7	44.2	16.8	27.4	1.8	3.5	0.0
	⑨高齢者を支援する活動	148	50.7	48.6	31.8	14.9	35.8	51.4	23.6	29.7	0.7	2.0	1.4
	⑩障害がある人を支援する活動	96	52.1	53.1	33.3	21.9	38.5	46.9	28.1	27.1	3.1	3.1	0.0
	⑪ボランティア育成に関わる活動（ボランティア講座等）	145	38.6	49.7	29.0	16.6	42.1	48.3	31.7	35.2	1.4	3.4	0.7
	⑫災害に備えた助け合いの活動	216	46.3	48.6	32.9	19.4	36.6	49.1	18.5	28.7	0.9	3.2	0.0

参加したい活動別 活動の参加または継続に必要な条件

問 18 あなたの現在または過去の仕事は、次のうちの職種に当てはまりますか。複数の職種での経験がある場合は、主なものをお答えください。(○は1つだけ)

- ・「管理職・事務職・営業職・販売職」が38.8%で最も多く、4割近くになっている。次いで「専門職(医療系・法律系・教育系等)」(15.7%)、「サービス職(理容師・調理師・接客係等)」(11.5%)、「研究職・技術職」(10.4%)と続く。



■年代別、男女別 現在または過去の職種 (問 18 × F 1, F 2)

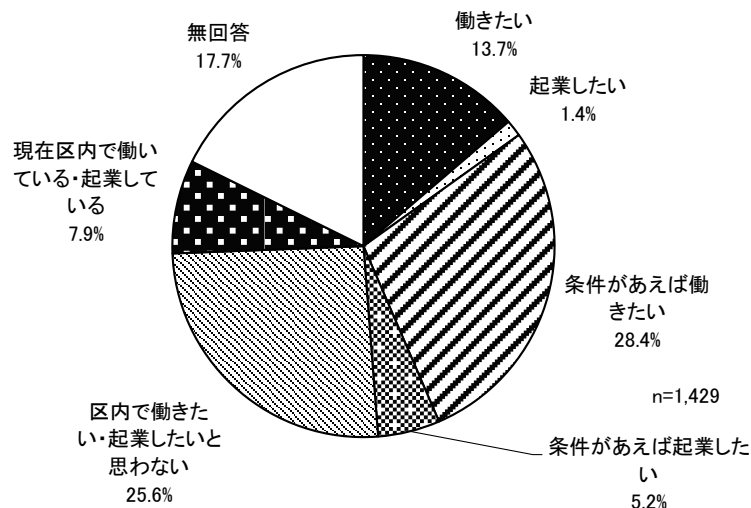
- ・ 10代・20代の「働いたことがない」を除くと、いずれの年代でも「管理職・事務職・営業職・販売職」が最も多い。
- ・ 男女ともに「管理職・事務職・営業職・販売職」が最も多いが、女性の「専門職(医療系・法律系・教育系等)」の数値は、男性より14.1ポイント高い。

		合計	問18 過去または現在の職種										
			専門職(医療系・法律系・教育系等)	研究職・技術職	管理職・事務職・営業職・販売	運輸・通信的職種	保安的職種(警察官・消防士・自衛官・警備員等)	生産工程・労務作業	農・林・漁に関わる職種	サービス職(理容師・調理師・接客係等)	その他	働いたことがない	無回答
全体		1429	15.7	10.4	38.8	2.3	0.8	2.0	0.7	11.5	7.3	6.4	4.1
F 1 年齢(統合)	10代・20代	170	12.9	5.3	14.1	2.9	0.0	0.0	0.6	18.8	8.8	34.1	2.4
	30代	156	23.1	13.5	30.1	1.9	2.6	2.6	0.0	19.2	5.1	1.3	0.6
	40代	237	18.6	10.5	47.7	2.5	0.0	2.1	0.4	11.8	5.5	0.0	0.8
	50代	286	15.7	12.6	46.5	1.0	1.0	1.0	0.0	11.5	7.3	1.4	1.7
	60代	207	15.9	7.7	47.8	2.9	1.4	2.4	0.0	8.7	9.2	2.4	1.4
	70代以上	343	11.4	11.4	37.3	2.9	0.3	3.5	2.3	5.8	8.5	6.4	10.2
F 2 性別	男性	579	7.4	18.7	44.2	3.6	1.6	2.6	0.7	6.2	5.4	5.5	4.1
	女性	811	21.5	4.6	35.0	1.5	0.2	1.7	0.7	15.3	9.1	7.3	3.1

年代別、男女別 現在または過去の職種

問 19 あなたは青葉区内で働きたい・起業したいと思いますか。(現在の就労状況に関わらずお答えください。)(○は1つだけ)

- ・「条件があれば働きたい」(28.4%) が最も多く、「働きたい」(13.7%) と合わせると 42.1% になる。これに、「起業したい」(1.4%) と「条件があれば起業したい」(5.2%) を合わせると 48.7% となり、約半数が青葉区内で働きたい・起業したいと回答している。



区内で働きたい・起業したいか

■年代別、男女別 区内で働きたい・起業したいか (問 19× F 1, F 2)

- ・ 10代・20代は「条件があれば働きたい」と「区内で働きたい・起業したいと思わない」が同率で最も多く、30代～60代は「条件があれば働きたい」が最も多く、70代以上は「区内で働きたい・起業したいと思わない」が最も多い。
- ・ 男性は「区内で働きたい・起業したいと思わない」が最も多く、女性は「条件があれば働きたい」が最も多い。

		合計	問19 青葉区内で働きたい・起業したいと思うか						
			働きたい	起業したい	条件があれば働きたい	条件があれば起業したい	区内で働きたい・起業したいと思わない	現在区内で働いている・起業している	無回答
	全体	1429	13.7	1.4	28.4	5.2	25.6	7.9	17.7
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	10.6	0.0	37.6	4.7	37.6	4.7	4.7
	30代	156	19.2	3.2	30.1	7.1	27.6	9.0	3.8
	40代	237	21.9	0.8	35.0	9.7	21.5	9.3	1.7
	50代	286	19.2	2.8	31.5	7.0	19.6	12.6	7.3
	60代	207	9.2	1.0	32.4	3.9	29.5	11.1	13.0
	70代以上	343	5.0	0.9	14.0	1.5	24.8	2.9	51.0
F 2 性別	男性	579	9.5	1.9	26.8	6.9	31.8	7.3	15.9
	女性	811	16.8	1.1	29.8	4.1	21.5	8.6	18.1

年代別、男女別 区内で働きたい・起業したいか

■男女・子育ての状況別 区内で働きたい・起業したいか（問19×F2×F5）

- ・男性では、「未就学児の子育てをしている」「小学生の子育てをしている」「子育てはしていない」人は「区内で働きたい・起業したいと思わない」が最も多く、「中学生の子育てをしている」「高校生等以上の子育てをしている」人は「条件があれば働きたい」が最も多い。また、「未就学児の子育てをしている」人の「条件があれば起業したい」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・女性では、「中学生の子育てをしている」人は「働きたい」が最も多い。それ以外の子育て状況の人は「条件があれば働きたい」が最も多いが、子育て中の人は次いで「働きたい」の数値が高く、それぞれ区全体より10ポイント以上高い。

		問19 青葉区内で働きたい・起業したいと思うか							
		働きたい	起業したい	条件があれば働きたい	条件があれば起業したい	いい区と・内と思われない	区内で働いている・区内で働いていない	無回答	
全体		13.7	1.4	28.4	5.2	25.6	7.9	17.7	
F2性別×F5子育て	男	未就学児の子育てをしている	10.4	0.0	31.3	16.7	33.3	4.2	4.2
		小学生の子育てをしている	14.3	0.0	26.5	14.3	30.6	10.2	4.1
		中学生の子育てをしている	13.9	2.8	36.1	5.6	33.3	8.3	0.0
		高校生等以上の子育てをしている	11.0	1.4	37.0	11.0	21.9	15.1	2.7
		子育てはしていない	8.3	2.3	24.9	4.8	34.4	6.5	18.8
	女	未就学児の子育てをしている	25.0	0.0	33.8	15.0	15.0	8.8	2.5
		小学生の子育てをしている	30.4	3.8	35.4	6.3	12.7	7.6	3.8
		中学生の子育てをしている	37.8	2.2	35.6	2.2	11.1	8.9	2.2
		高校生等以上の子育てをしている	25.5	2.9	32.8	3.6	14.6	16.8	3.6
		子育てはしていない	12.3	0.6	27.8	2.5	25.2	7.2	24.3

男女・子育て状況別 区内で働きたい・起業したいか

■職場・学校の場所別 区内で働きたい・起業したいか（問19×F8-2）

- ・職場・学校が「青葉区内」の場合を除くと、いずれの場所でも「条件があれば働きたい」が最も多く、特に、職場・学校が「町田市内」の人の「条件があれば働きたい」の数値は、区全体より15ポイント以上高い。

		合計	問19 青葉区内で働きたい・起業したいと思うか						
			働きたい	起業したい	条件があれば働きたい	条件があれば起業したい	区内で働きたいと思わない・起業しない	区内で働いている・区内で働いていない	無回答
全体		838	16.6	2.0	31.1	7.5	24.6	12.9	5.3
F8-2 職場・学校の場所	青葉区内	196	28.1	1.5	13.8	4.6	4.1	44.9	3.1
	青葉区以外の横浜市内	139	17.3	1.4	37.4	5.0	25.9	6.5	6.5
	川崎市内	53	17.0	1.9	32.1	13.2	28.3	0.0	7.5
	町田市内	13	15.4	0.0	46.2	0.0	7.7	7.7	23.1
	東京都23区内	337	10.4	2.7	36.5	10.4	33.2	2.1	4.7
	その他	82	12.2	1.2	35.4	4.9	39.0	2.4	4.9

職場・学校の場所別 区内で働きたい・起業したいか

■過去または現在の職種別 区内で働きたい・起業したいか（問19 × 問18）

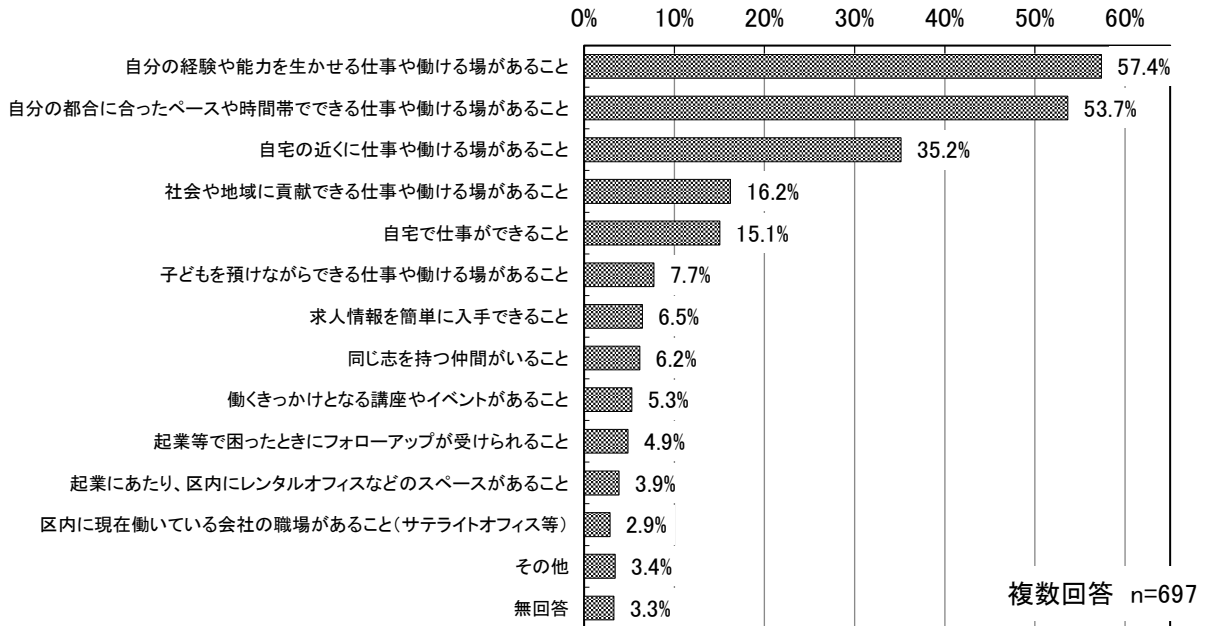
- ・ 「農・林・漁に関わる職種」の人は「働きたい」「区内で働きたい・起業したいと思わない」「現在区内で働いている・起業している」人が同率で最も多く、「研究職・技術職」「運輸・通信的職種」「働いたことがない」の人は「区内で働きたい・起業したいと思わない」人が最も多く、それ以外の職種では「条件があれば働きたい」人が最も多い。
- ・ 「保安的職種（警察官・消防士・自衛官・警備員等）」の「働きたい」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問19 青葉区内で働きたい・起業したいと思うか						
		働きたい	起業したい	条件があれば働きたい	条件があれば起業したい	区内で働きたい・起業したいと思わない	現在区内で働いている・起業している	無回答
全体	1429	13.7	1.4	28.4	5.2	25.6	7.9	17.7
問1の職種	225	18.7	1.8	27.1	6.7	22.7	12.4	10.7
過去または現在	148	10.1	3.4	32.4	4.1	33.1	5.4	11.5
専門職（医療系・法律系・教育系等）	554	15.2	1.3	31.0	5.8	26.4	6.0	14.4
研究職・技術職	33	6.1	0.0	27.3	3.0	45.5	9.1	9.1
管理職・事務職・営業職・販売職	12	25.0	8.3	33.3	0.0	25.0	0.0	8.3
運輸・通信的職種	29	17.2	0.0	24.1	3.4	13.8	13.8	27.6
保安的職種（警察官・消防士・自衛官・警備員等）	10	20.0	0.0	10.0	0.0	20.0	20.0	30.0
農・林・漁に関わる職種	164	17.7	0.6	30.5	7.3	17.7	12.2	14.0
サービス職（理容師・調理師・接客係等）	105	8.6	1.9	24.8	3.8	22.9	14.3	23.8
その他	91	5.5	0.0	25.3	3.3	40.7	0.0	25.3
働いたことがない								

過去または現在の職種別 区内で働きたい・起業したいか

問 19-1 あなたが青葉区内で働くためには、どのようなことが必要ですか。(問 19 で「1」から「4」と回答された方、○は3つまで)

- 「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」が 57.4% で最も多く、次いで「自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること」(53.7%)、「自宅の近くに仕事や働ける場があること」(35.2%) と続く。



区内で働く・起業するための必要条件

■年代別、男女別 区内で働く・起業するための必要条件 (問 19-1 × F 1, F 2)

- 10代・20代と60代は「自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること」、それ以外の年代は「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」が最も多い。また、30代の「子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること」と60代以上の「社会や地域に貢献できる仕事や働ける場があること」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- 男性は「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」が最も多く、女性は「自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること」が最も多い。

	合計	問19-1 青葉区内で働くために必要なこと														
		自宅で仕事ができること	自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること	社会や地域に貢献できる仕事や働ける場があること	自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること	自宅の近くに仕事や働ける場があること	子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること	区内に現在働いている会社の職場があること(サテライトオフィス等)	起業にあたり、区内にレンタルオフィスなどのスペースがあること	同じ志を持つ仲間がいること	働くきっかけとなる講座やイベントがあること	起業等で困ったときにフォローアップが受けられること	求人情報を簡単に入手できること	その他	無回答	
全体	697	15.1	57.4	16.2	53.7	35.2	7.7	2.9	3.9	6.2	5.3	4.9	6.5	3.4	3.3	
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	90	15.6	47.8	12.2	55.6	36.7	13.3	4.4	4.4	10.0	3.3	6.7	3.3	2.2	3.3
	30代	93	16.1	63.4	9.7	45.2	37.6	28.0	4.3	5.4	3.2	7.5	5.4	3.2	4.3	3.2
	40代	160	16.3	58.8	11.3	53.1	41.3	8.8	3.8	4.4	5.0	3.8	5.0	5.6	4.4	3.1
	50代	173	10.4	63.0	14.5	57.2	33.5	0.6	3.5	4.0	5.8	8.1	5.8	11.6	2.3	3.5
	60代	96	12.5	52.1	27.1	61.5	34.4	0.0	3.1	3.1	7.3	2.1	4.2	5.2	3.1	2.1
	70代以上	73	24.7	52.1	30.1	45.2	24.7	1.4	0.0	1.4	8.2	6.8	1.4	6.8	2.7	4.1
F 2 性別	男性	261	19.9	63.6	15.7	41.0	31.4	4.2	4.6	7.7	7.3	5.7	8.0	6.1	3.4	2.3
	女性	420	12.4	53.8	16.4	61.7	37.9	10.2	1.9	1.7	5.5	5.0	2.9	6.7	3.1	3.8

年代別、男女別 区内で働く・起業するための必要条件



■過去または現在の職種別 区内で働く・起業するための必要条件（問 19-1 × 問 18）

- ・ 「専門職（医療系・法律系・教育系等）」「研究職・技術職」「運輸・通信的職種」「生産工程・労務作業員」「その他」「働いたことがない」人は「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」が最も多い。
- ・ 「管理職・事務職・営業職・販売職」「サービス職（理容師・調理師・接客係等）」は「自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること」が最も多い。
- ・ 「保安的職種（警察官・消防士・自衛官・警備員）」「農・林・漁に関わる職種」は、「自宅で仕事ができること」「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」「自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること」が同率で最も多い。
- ・ 「生産工程・労務作業員」の「自宅の近くに仕事や働ける場があること」と「農・林・漁に関わる職種」の「子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること」の数値は、区全体より 10 ポイント以上高い。

	合計	問19-1 青葉区内で働くために必要なこと													
		自宅で仕事ができること	自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること	社会や地域に貢献できる仕事や働ける場があること	自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること	自宅の近くに仕事や働ける場があること	子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること	区内に現在働いている会社の職場があること（サテライトオフィス等）	起業にあたり、区内にレンタルオフィスなどのスペースがあること	同じ志を持つ仲間がいること	働くきっかけとなる講座やイベントがあること	起業等で困ったときにフォローアップが受けられること	求人情報を簡単に入手できること	その他	無回答
全体	697	15.1	57.4	16.2	53.7	35.2	7.7	2.9	3.9	6.2	5.3	4.9	6.5	3.4	3.3
問18 過去または現在の職種															
専門職（医療系・法律系・教育系等）	122	10.7	62.3	23.0	54.9	26.2	13.1	1.6	4.1	3.3	2.5	4.9	8.2	3.3	4.1
研究職・技術職	74	21.6	60.8	13.5	48.6	36.5	6.8	6.8	4.1	1.4	2.7	6.8	5.4	4.1	
管理職・事務職・営業職・販売職	295	12.5	55.9	15.9	56.3	38.6	7.1	2.7	4.7	6.8	7.8	5.1	6.4	3.1	2.4
運輸・通信的職種	12	16.7	58.3	8.3	41.7	41.7	16.7	8.3	0.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	8.3
保安的職種（警察官・消防士・自衛官・警備員等）	8	50.0	50.0	25.0	50.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0
生産工程・労務作業員	13	15.4	76.9	15.4	53.8	53.8	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
農・林・漁に関わる職種	3	66.7	66.7	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス職（理容師・調理師・接客係等）	92	14.1	50.0	14.1	57.6	37.0	7.6	2.2	2.2	8.7	3.3	5.4	7.6	4.3	4.3
その他	41	22.0	63.4	17.1	46.3	29.3	0.0	0.0	2.4	4.9	9.8	4.9	4.9	4.9	4.9
働いたことがない	31	16.1	48.4	9.7	45.2	35.5	6.5	3.2	0.0	16.1	3.2	6.5	0.0	0.0	3.2

過去または現在の職種別 区内で働く・起業するための必要条件

■区内で働きたい・起業したいか別 区内で働く・起業するための必要条件（問 19-1 × 問 19）

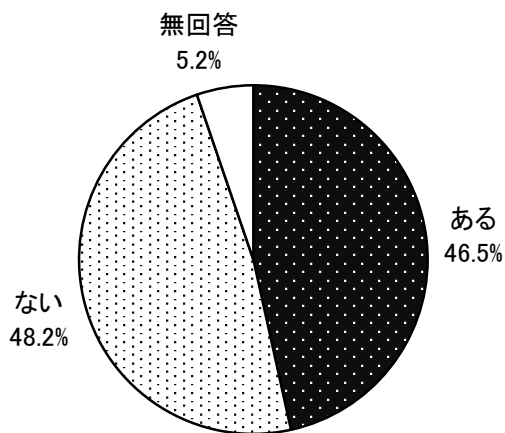
- ・ 「青葉区内で働きたい・起業したい」人は「自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること」が最も多い。
- ・ 「起業したい、条件があれば起業したい」人は「起業にあたり、区内にレンタルオフィスなどのスペースがあること」「起業等で困ったときにフォローアップが受けられること」の数値が、区全体より 10 ポイント以上高い。

	合計	問19-1 青葉区内で働くために必要なこと													
		自宅で仕事ができること	自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること	社会や地域に貢献できる仕事や働ける場があること	自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること	自宅の近くに仕事や働ける場があること	子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること	区内に現在働いている会社の職場があること（サテライトオフィス等）	起業にあたり、区内にレンタルオフィスなどのスペースがあること	同じ志を持つ仲間がいること	働くきっかけとなる講座やイベントがあること	起業等で困ったときにフォローアップが受けられること	求人情報を簡単に入手できること	その他	無回答
全体	697	15.1	57.4	16.2	53.7	35.2	7.7	2.9	3.9	6.2	5.3	4.9	6.5	3.4	3.3
問19 青葉区内で働きたい・起業したいか別															
働きたい。条件があれば働きたい	602	13.6	60.0	15.9	57.0	38.9	8.1	3.2	1.3	5.1	4.0	1.8	7.1	3.2	3.2
起業したい。条件が合えば起業したいと思うか	95	24.2	41.1	17.9	32.6	11.6	5.3	1.1	20.0	12.6	13.7	24.2	2.1	5.3	4.2

区内で働きたい・起業したいか別 区内で働く・起業するための必要条件

**問20 自宅以外に知り合いや友人と活動を行う場所や機会がありますか。活動には仕事や勉強を含みません。(○は1つだけ)**

- ・ 「ある」が46.5%、「ない」が48.2%で、ともにほぼ半数となっている。



n=1,429

知り合い・友人と活動する機会の有無

**■年代別、男女別、地区別 知り合い・友人と活動する機会の有無 (問20×F1, F2, F10)**

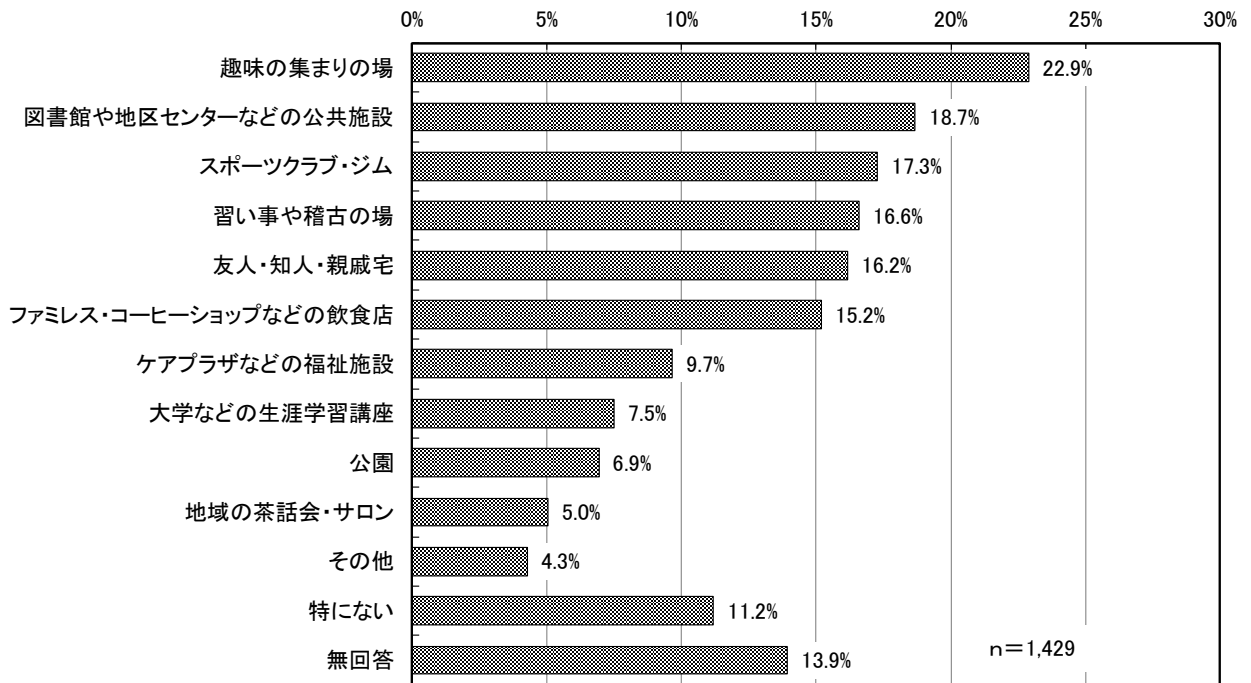
- ・ 10代・20代と60代以上は「ある」の方が多く、30代～50代は「ない」の方が多い。
- ・ 男女ともに「ない」が「ある」より僅かに多い。
- ・ 中里北部地区、市ヶ尾地区、上谷本地区、青葉台地区、奈良町・奈良北団地地区は「ある」の方が多く、中里地区、谷本地区、恩田地区、山内地区、荏田・新荏田地区、荏田西地区、美しが丘地区では「ない」の方が多い、すすき野地区では「ある」と「ない」が同率となっている。

		合計	問20 自宅以外で、知り合いや友人と活動を行う場所・機会		
			ある	ない	無回答
全体		1429	46.5	48.2	5.2
F1 年齢 (総合)	10代・20代	170	52.4	46.5	1.2
	30代	156	30.8	67.9	1.3
	40代	237	44.7	58.2	2.1
	50代	286	43.7	54.2	2.1
	60代	207	51.2	45.9	2.9
	70代以上	343	52.2	35.0	12.8
F2 性別	男性	579	46.8	49.6	3.6
	女性	811	46.7	48.0	5.3
地区別	中里地区	78	35.9	60.3	3.8
	中里北部地区	81	59.3	38.3	2.5
	市ヶ尾地区	96	57.3	39.6	3.1
	上谷本地区	70	55.7	37.1	7.1
	谷本地区	110	40.9	55.5	3.6
	恩田地区	137	38.7	57.7	3.6
	青葉台地区	176	51.7	42.0	6.3
	奈良町・奈良北団地地区	110	50.9	41.8	7.3
	山内地区	214	46.3	47.7	6.1
	荏田・新荏田地区	84	42.9	53.6	3.6
	荏田西地区	63	46.0	49.2	4.8
	すすき野地区	75	48.0	48.0	4.0
	美しが丘地区	86	37.2	57.0	5.8

年代別、男女別、地区別 知り合い・友人と活動する機会の有無

問21 問20で「1 ある」の場合はその場所を、「2 ない」場合は活動してみたい場所を教えてください。(〇はいくつでも)

- ・「趣味の集まりの場」が 22.9%で最も多く、次いで「図書館や地区センターなどの公共施設」(18.7%)、「スポーツクラブ・ジム」(17.3%)、「習い事や稽古の場」(16.6%)、「友人・知人・親戚宅」(16.2%)、「ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店」(15.2%)と続く。



知り合い・友人と活動する場所

■年代別、男女別 知り合い・友人と活動する場所 (問21×F1, F2)

- ・10代・20代は「友人・知人・親戚宅」、30代は「ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店」、40代は「図書館や地区センターなどの公共施設」、50代以上は「趣味の集まりの場」が最も多い。また、10代・20代の「ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・男性は「趣味の集まりの場」が最も多く、女性は「習い事や稽古の場」が最も多い。

		問21 活動を行う場所、または行いたい場所													
		友人・知人・親戚宅	公園	趣味の集まりの場	習い事や稽古の場	地域の茶話会・サロン	図書館や地区センターなどの公共施設	大学などの生涯学習講座	ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店	ケアプラザなどの福祉施設	スポーツクラブ・ジム	その他	特にない	無回答	
	合計	1429	16.2	6.9	22.9	16.6	5.0	18.7	7.5	15.2	9.7	17.3	4.3	11.2	13.9
F1 年齢 (統合)	全体	1429	16.2	6.9	22.9	16.6	5.0	18.7	7.5	15.2	9.7	17.3	4.3	11.2	13.9
	10代・20代	170	34.1	12.9	21.2	10.0	1.8	14.1	2.4	32.9	4.7	15.9	4.1	8.8	8.8
	30代	156	19.9	12.2	20.5	14.1	6.4	18.6	4.5	21.8	6.4	17.9	1.3	12.8	17.3
	40代	237	18.1	8.9	18.6	20.7	2.5	22.4	10.1	16.0	6.8	18.1	5.9	9.7	11.8
	50代	286	11.5	4.5	24.8	18.5	5.6	22.0	8.7	10.8	7.3	17.1	3.5	14.0	11.2
	60代	207	14.0	4.3	28.0	21.3	5.8	18.4	12.1	12.1	9.7	22.2	4.8	9.2	11.6
F2 性別	70代以上	343	9.9	4.4	23.0	14.3	6.7	16.9	6.4	8.5	17.8	14.6	5.2	12.0	17.8
	男性	579	14.0	8.6	25.9	10.4	3.8	17.3	7.6	15.5	6.2	23.3	4.5	12.4	11.9
	女性	811	18.0	6.0	21.0	21.6	5.9	20.1	7.5	15.0	12.3	13.3	4.2	10.6	14.2

年代別、男女別 知り合い・友人と活動する場所

■活動場所有無別 知り合い・友人と活動する場所（問21×問20）

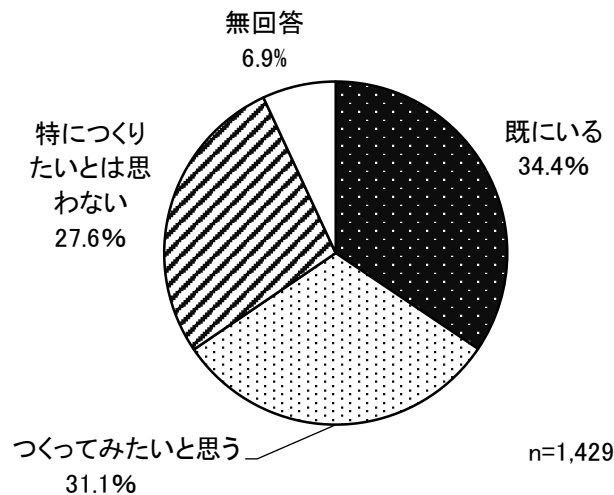
- ・「活動を行う場所がある」場合、「趣味の集まりの場」（29.6%）が最も多く、次いで「友人・知人・親戚宅」（28.7%）、「ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店」（23.5%）と続く。
- ・「活動場所がない」場合、「特にない」（21.6%）、が最も多く、次いで「図書館や地区センターなどの公共施設」（20.2%）、「趣味の集まりの場」（18.4%）と続く。

		合計	問21 活動を行う場所、または行いたい場所												
			友人・知人・親戚宅	公園	趣味の集まりの場	習い事や稽古の場	地域の茶話会・サロン	図書館や地区センターなど	大学などの生涯学習講座	ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店	ケアプラザなどの福祉施設	スポーツクラブ・ジム	その他	特にない	無回答
全体		1429	16.2	6.9	22.9	16.6	5.0	18.7	7.5	15.2	9.7	17.3	4.3	11.2	13.9
問20 自宅以外で、知り合いや友人と活動を行う場所・機会	ある（活動を行う場所）	665	28.7	10.2	29.6	21.2	4.4	19.1	2.1	23.5	10.4	20.2	7.4	1.1	0.8
	ない（活動を行いたい場所）	689	5.4	4.2	18.4	13.8	6.1	20.2	13.5	8.9	9.6	16.0	1.2	21.6	20.0

活動場所有無別 知り合い・友人と活動する場所

問22 お住まいの地域の中で知り合いや仲間をつくりたいと思いますか。（○は1つだけ）

- ・「既にいる」が34.4%と最も多く、次いで「つくってみたいと思う」（31.1%）、「特につくりたいとは思わない」（27.6%）となっている。



地域で知り合いや仲間をつくりたいか

■年代別、男女別 地域で知り合いや仲間をつくりたいか（問 22× F 1, F 2）

- ・ 10代・20代は「特に作りたとは思わない」が最も多く、30代、40代は「つくってみたいと思う」、50代以上は「既にいる」が最も多い。
- ・ 男性は「つくってみたいと思う」が最も多く、女性は「既にいる」が最も多い。

		合計	問22 地域の中で知り合いや仲間をつくりたいか			
			既 に い る	つ く つ て み た い と 思 う	と 特 は に つ く り た い と 思 わ な い	無 回 答
全体		1429	34.4	31.1	27.6	6.9
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	29.4	29.4	36.5	4.7
	30代	156	17.3	45.5	32.1	5.1
	40代	237	35.4	39.2	19.4	5.9
	50代	286	37.8	36.4	22.4	3.5
	60代	207	38.6	32.4	26.6	2.4
	70代以上	343	41.1	16.0	30.6	12.2
F 2 性別	男性	579	28.8	34.0	29.7	7.4
	女性	811	39.6	29.5	25.5	5.4

年代別、男女別 地域で知り合いや仲間をつくりたいか

■活動場所有無別 地域で知り合いや仲間をつくりたいか（問 22×問 20）

- ・ 活動場所が「ある」場合、「既にいる」が最も多い。活動場所が「ない」場合は、「つくってみたいと思う」が最も多く、4割近くになっている。

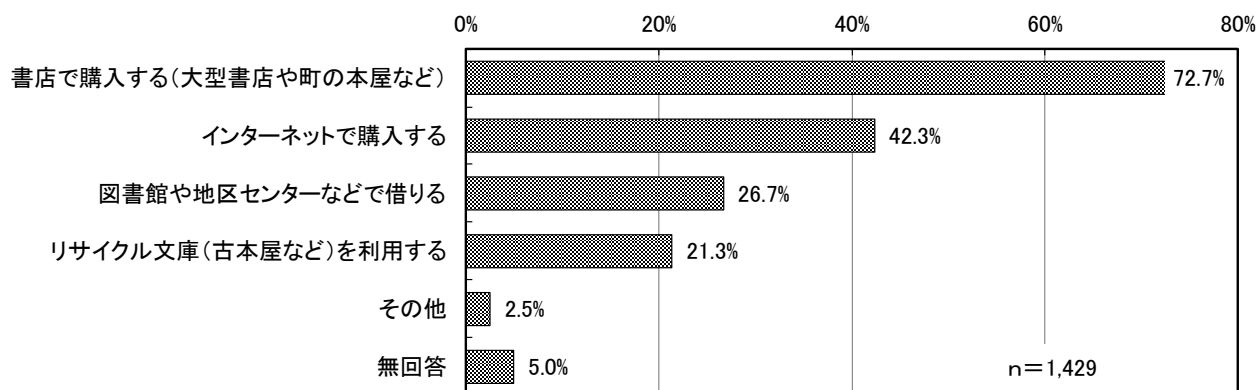
		合計	問22 地域の中で知り合いや仲間をつくりたいか			
			既 に い る	つ く つ て み た い と 思 う	わ 特 に い つ く り た い と 思 わ な い	無 回 答
全体		1429	34.4	31.1	27.6	6.9
問20 自宅以外で、知り合いや友人と活動を行う場所・機会	ある	665	49.9	25.6	19.8	4.7
	ない	689	20.6	38.0	36.1	5.2

活動場所の有無別 仲間づくりの希望

## 6. 図書に関するサービスについて

### 問23 あなたは読みたい本をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

- ・「書店で購入する(大型書店や町の本屋など)」が72.7%で最も多く、次いで「インターネットで購入する」(42.3%)、「図書館や地区センターなどで借りる」(26.7%)と続く。



読みたい本の入手方法

### ■年代別 読みたい本の入手方法 (問23×F1)

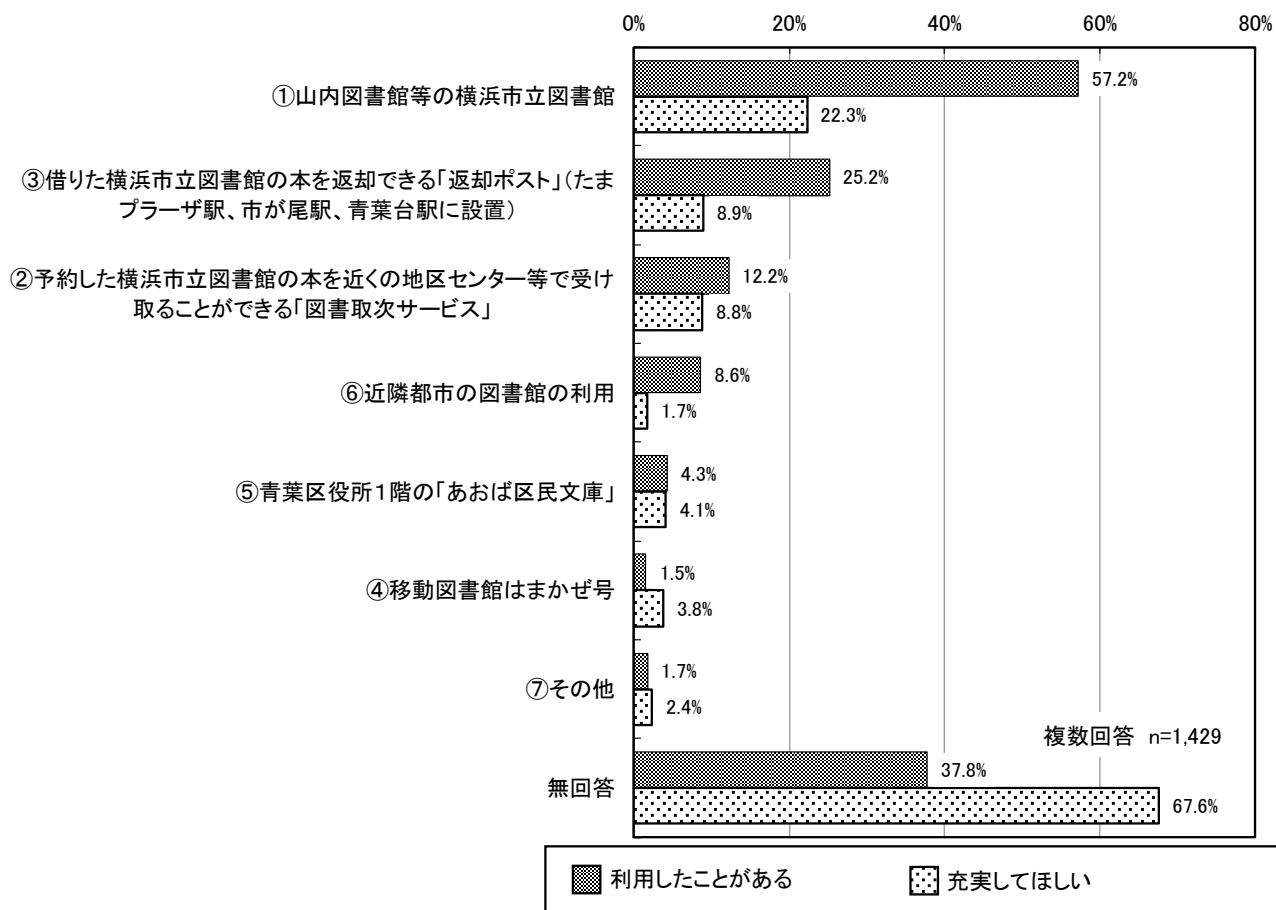
- ・全ての年代で「書店で購入する(大型書店や町の本屋など)」が最も多く、6割以上となっている。
- ・30代、40代の「インターネットで購入する」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問23 読みたい本の入手方法					無回答
			本(書店など)	購入する	インターネットで	図書館や地区センター	利用する(リサイクル文庫)	
全体		1429	72.7	42.3	26.7	21.3	2.5	5.0
F1 年齢(統合)	10代・20代	170	73.5	51.8	25.3	19.4	2.4	1.2
	30代	156	77.6	69.9	29.5	19.9	0.6	1.3
	40代	237	73.8	56.5	33.8	29.5	1.7	2.1
	50代	286	77.6	51.7	19.6	24.8	1.4	1.4
	60代	207	75.8	30.4	27.1	23.2	2.9	3.9
	70代以上	343	65.3	16.0	27.4	14.3	4.4	11.7

年代別 読みたい本の入手方法

問 24 次の図書に関するサービスのうち、あなたが利用したことがあるもの、充実してほしいと思うものがあれば○をつけてください。(○はいくつでも)

- ・利用したことがあるものについては、「山内図書館等の横浜市立図書館」が 57.2%で最も多く、次いで「借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)」(25.2%)と続く。
- ・充実してほしいものについても、「山内図書館等の横浜市立図書館」が 22.3%で最も多く、次いで「借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)」(8.9%)、「予約した横浜市立図書館の本を近くの地区センター等で受け取ることができる「図書取次サービス」(8.8%)と続く。



利用したことがある、充実してほしい図書サービス

■地区別 利用したことがある図書サービス (問 24× F10)

- ・ 全ての地区で「山内図書館等の横浜市立図書館」が最も多い。
- ・ 市ヶ尾地区の「借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)」の数値は、区全体より 10 ポイント以上高くなっている。

		問24 利用したことがある図書サービス								
		合計	山内図書館等の横浜市立図書館	取次サービス	予約した横浜市立図書館の本を近くで返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)	借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)	移動図書館はまかせ号	青葉区役所1階の「あおば区民文庫」	近隣都市の図書館の利用	その他
全体		1429	57.2	12.2	25.2	1.5	4.3	8.6	1.7	37.8
地区別	中里地区	78	73.1	16.7	29.5	1.3	10.3	7.7	1.3	25.6
	中里北部地区	81	49.4	7.4	23.5	6.2	4.9	11.1	0.0	44.4
	市ヶ尾地区	96	61.5	13.5	37.5	1.0	11.5	5.2	0.0	35.4
	上谷本地区	70	48.6	17.1	24.3	1.4	7.1	2.9	2.9	51.4
	谷本地区	110	58.2	16.4	28.2	0.0	2.7	7.3	0.9	39.1
	恩田地区	137	48.2	14.6	22.6	1.5	1.5	10.2	4.4	44.5
	青葉台地区	176	44.9	6.8	20.5	0.6	5.7	11.4	4.0	45.5
	奈良町・奈良北団地地区	110	39.1	18.2	13.6	9.1	5.5	13.6	1.8	43.6
	山内地区	214	68.7	8.9	30.4	0.0	1.9	6.1	1.4	27.6
	荏田・新荏田地区	84	69.0	7.1	14.3	0.0	3.6	10.7	0.0	29.8
	荏田西地区	63	63.5	12.7	34.9	0.0	3.2	12.7	0.0	34.9
	すすき野地区	75	64.0	13.3	17.3	0.0	2.7	1.3	2.7	36.0
	美しが丘地区	86	61.6	15.1	31.4	0.0	1.2	8.1	0.0	36.0

地区別 利用したことがある図書サービス

■地区別 充実してほしい図書サービス (問 24× F10)

- ・ 中里北部地区は「借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)」、それ以外の地区は「山内図書館等の横浜市立図書館」が最も多い。
- ・ 谷本地区の「借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)」の数値は、区全体より 10 ポイント以上高い。

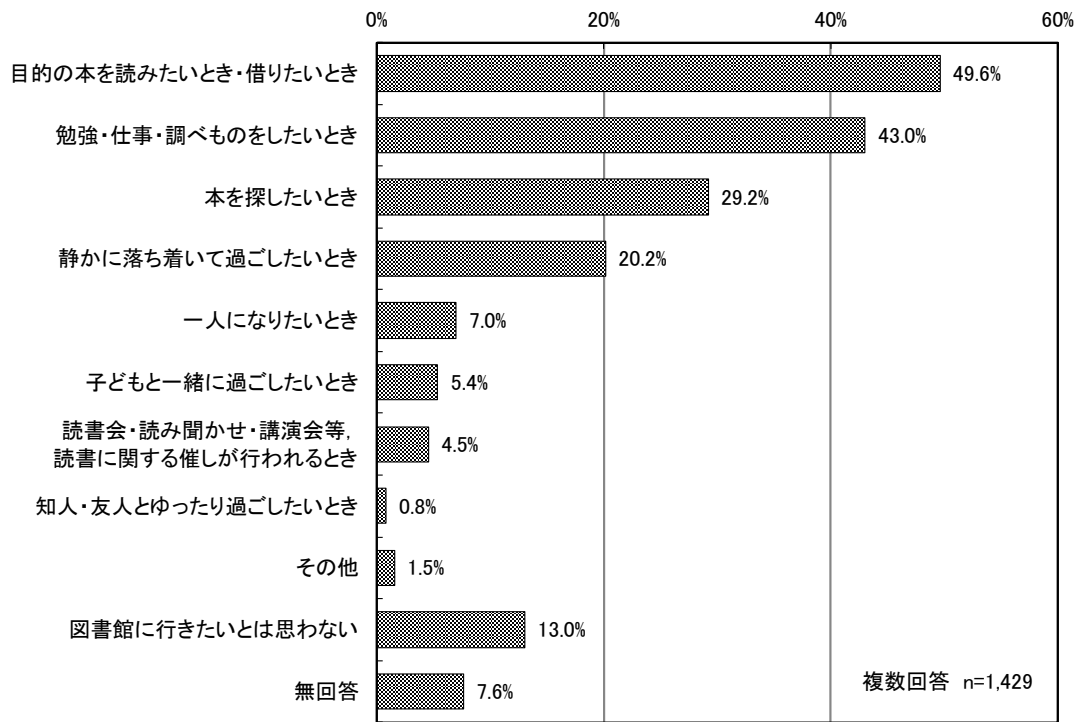
		問24 充実してほしい図書サービス								
		合計	山内図書館等の横浜市立図書館	取次サービス	予約した横浜市立図書館の本を近くで返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)	借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」(たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置)	移動図書館はまかせ号	青葉区役所1階の「あおば区民文庫」	近隣都市の図書館の利用	その他
全体		1429	22.3	8.8	8.9	3.8	4.1	1.7	2.4	67.6
地区別	中里地区	78	24.4	3.8	7.7	5.1	6.4	1.3	1.3	67.9
	中里北部地区	81	9.9	9.9	11.1	3.7	3.7	3.7	1.2	75.3
	市ヶ尾地区	96	24.0	8.3	4.2	2.1	7.3	0.0	1.0	65.6
	上谷本地区	70	17.1	10.0	8.6	4.3	10.0	1.4	2.9	70.0
	谷本地区	110	21.8	13.6	19.1	3.6	5.5	0.9	1.8	66.4
	恩田地区	137	26.3	14.6	10.9	4.4	4.4	3.6	6.6	61.3
	青葉台地区	176	19.9	6.8	7.4	4.0	4.0	3.4	3.4	69.3
	奈良町・奈良北団地地区	110	14.5	9.1	7.3	5.5	3.6	1.8	4.5	69.1
	山内地区	214	23.4	8.9	8.4	2.8	2.3	0.0	0.9	68.7
	荏田・新荏田地区	84	28.6	8.3	13.1	4.8	1.2	2.4	0.0	61.9
	荏田西地区	63	30.2	4.8	6.3	1.6	4.8	1.6	0.0	68.3
	すすき野地区	75	24.0	5.3	2.7	1.3	2.7	0.0	4.0	68.0
	美しが丘地区	86	26.7	7.0	7.0	5.8	1.2	0.0	1.2	67.4

地区別 充実してほしい図書サービス



問 25 あなたはどのような時に図書館を利用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・ 「目的の本を読みたいとき、借りたいとき」が49.6%と最も多く、次いで「勉強・仕事・調べものをしたいとき」(43.0%)、「本を探したいとき」(29.2%)、「静かに落ち着いて過ごしたいとき」(20.2%)と続く。



図書館を利用したい時

■年代別、男女別 図書館を利用したい時 (問 25×F1, F2)

- ・ 10代・20代は「勉強・仕事・調べものをしたいとき」が最も多く、区全体より20ポイント以上高い。それ以外の年代は、「目的の本を読みたいとき、借りたいとき」が最も多い。また、30代の「子どもと一緒に過ごしたいとき」の数値は、区全体より約15ポイント高い。
- ・ 男女ともに「目的の本を読みたいとき、借りたいとき」が最も多い。

		合計	問25 どのような時に図書館を利用したいか										
			目的の本を読みたいとき・借りたいとき	本を探したいとき	勉強・仕事・調べもの	一人になりたいとき	静かに落ち着いて過ごしたいとき	過知人・友人とゆったり	子どもと一緒に過ごしたいとき	読書会・読み聞かせ・講演会等、読書に関する催しが行われるとき	その他	図書館に行きたいとは思わない	無回答
全体		1429	49.6	29.2	43.0	7.0	20.2	0.8	5.4	4.5	1.5	13.0	7.6
F1 年齢 (統合)	10代・20代	170	45.9	29.4	67.1	7.1	21.8	2.9	1.2	1.8	0.6	11.2	1.2
	30代	156	56.4	33.3	46.8	14.7	21.2	0.6	20.5	12.8	0.0	7.1	3.8
	40代	237	54.9	38.8	52.7	7.6	21.1	0.8	13.1	8.0	2.5	11.0	0.8
	50代	286	51.4	30.1	44.8	7.0	25.5	0.3	3.1	3.1	1.7	14.3	1.7
	60代	207	50.2	28.0	43.0	4.8	15.9	1.4	1.0	4.3	2.9	12.6	4.3
	70代以上	343	44.3	20.4	23.0	4.4	16.3	0.0	0.3	1.5	1.2	17.5	21.3
F2 性別	男性	579	46.1	25.9	44.2	6.4	20.2	1.2	2.8	0.9	1.2	13.0	7.8
	女性	811	52.7	31.2	42.9	7.4	20.1	0.6	7.5	7.4	1.8	13.3	6.3

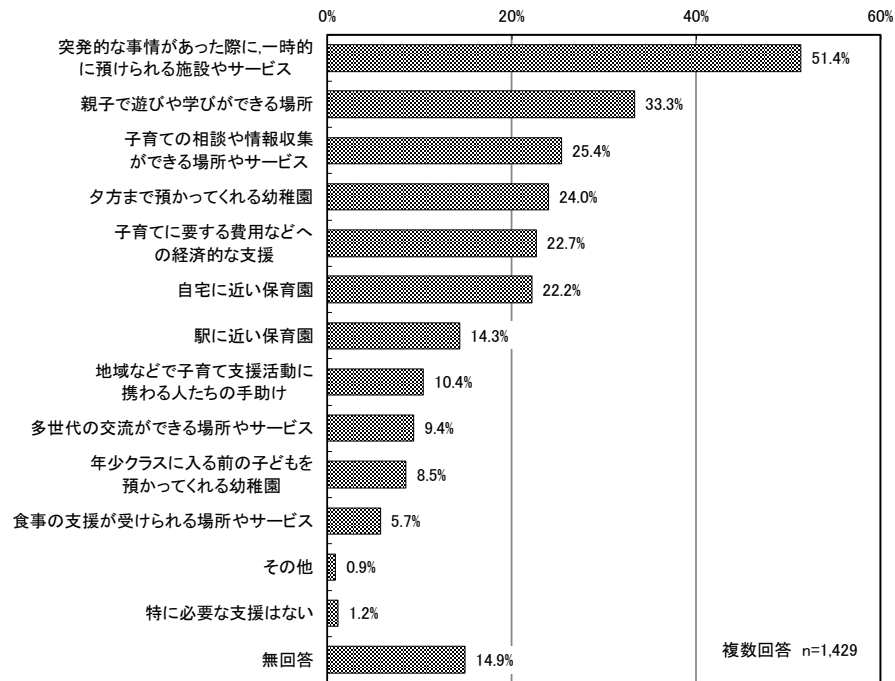
年代別、男女別 図書館を利用したい時

## 7. 子ども・子育て支援について

問 26 未就学児や小学生のお子さんをお持ちの家庭を支援するためにはどのようなことが充実されるとよいと思いますか。(項目ごとに“未就学児”、“小学生”それぞれに○は3つまで)

### <未就学児>

- ・「突発的な事情があった際に、一時的に預けられる施設やサービス」が51.4%で最も多く、次いで「親子で遊びや学びができる場所」(33.3%)、「子育ての相談や情報収集ができる場所やサービス」(25.4%)、「夕方まで預かってくれる幼稚園」(24.0%)、子育てに要する費用などへの経済的な支援」(22.7%)、「自宅に近い保育園」(22.2%)と続く。



未就学児がいる家庭に必要な支援

### ■年代別 未就学児がいる家庭に必要な支援 (問 26×F 1)

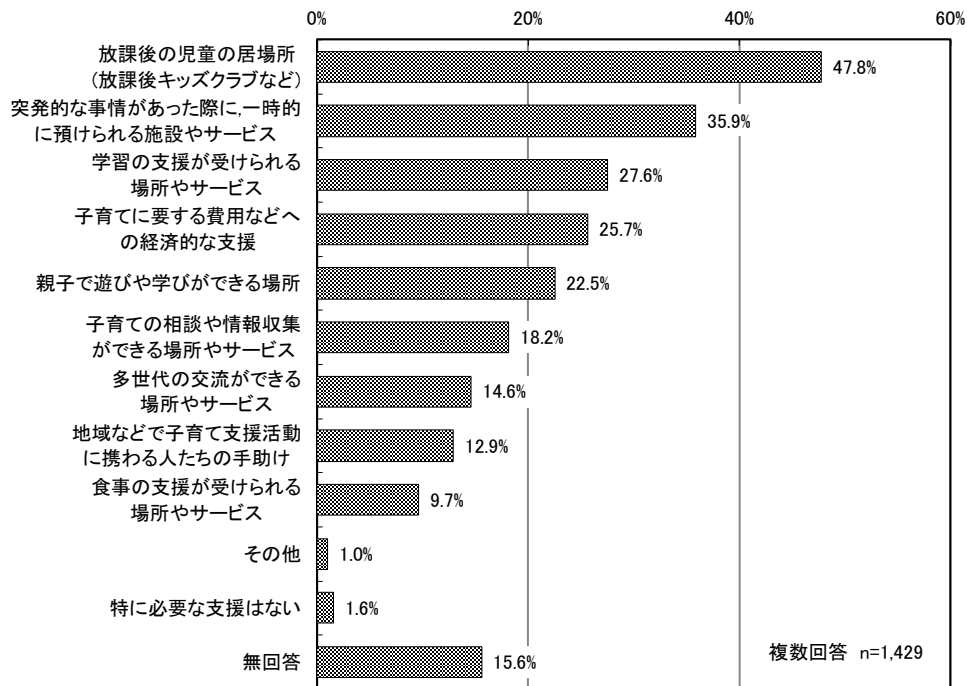
- ・全ての年代で「突発的な事情があった際に、一時的に預けられる施設やサービス」が最も多い。
- ・10代~30代の「子育てに要する費用などへの経済的な支援」、30代の「夕方まで預かってくれる幼稚園」、50代の「子育ての相談や情報収集ができる場所やサービス」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

F 1 年齢 (統合)	合計	問26 未就学児の子どもを持つ家庭に必要な支援													
		親子で遊びや学びができる場所	子育ての相談や情報収集ができる場所やサービス	設やサ一時的に預けられる施設	突発的な事情があった際に預けられる施設	自宅に近い保育園	駅に近い保育園	幼稚園	夕方まで預かってくれる幼稚園	年少クラスに入る前の子どもを預かってくれる幼稚園	食事の支援が受けられる場所やサービス	多世代の交流ができる場所やサービス	地域などで子育て支援活動に携わる人たちの手助け	子育てに要する費用などへの経済的な支援	その他
全体	1429	33.3	25.4	51.4	22.2	14.3	24.0	8.5	5.7	9.4	10.4	22.7	0.9	1.2	14.9
10代・20代	170	38.8	31.2	47.1	26.5	15.9	30.6	8.2	3.5	7.6	11.2	38.2	0.0	1.8	4.1
30代	156	40.4	19.9	60.9	28.8	19.9	35.3	12.8	5.1	4.5	8.3	40.4	1.9	0.6	1.3
40代	237	38.0	22.8	59.1	22.8	15.6	27.0	11.8	6.3	8.4	8.0	27.4	1.3	0.0	9.3
50代	286	39.5	38.5	59.4	18.9	15.4	22.0	5.9	9.4	13.3	15.4	20.3	0.7	1.4	4.9
60代	207	31.4	25.6	53.6	28.0	17.9	20.8	7.7	4.3	12.6	11.6	16.4	1.0	2.9	11.1
70代以上	343	21.9	17.5	38.8	16.6	8.2	17.8	7.3	5.0	8.5	7.9	10.5	0.6	0.9	36.7

年代別 未就学児がいる家庭に必要な支援

## <小学生>

- ・ 「放課後の児童の居場所（放課後キッズクラブなど）」が47.8%で最も多く、次いで「突発的な事情があった際に、一時的に預けられる施設やサービス」（35.9%）、「学習の支援が受けられる場所やサービス」（27.6%）と続く。



小学生がいる家庭に必要な支援

## ■年代別 小学生がいる家庭に必要な支援 (問26×F1)

- ・ 70代以上は「突発的な事情があった際に、一時的に預けられる施設やサービス」が最も多く、それ以外の年代は、「放課後の児童の居場所（放課後キッズクラブなど）」が最も多い。
- ・ 10代・20代の「親子で遊びや学びができる場所」と10代～30代の「子育てに要する費用などへの経済的な支援」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

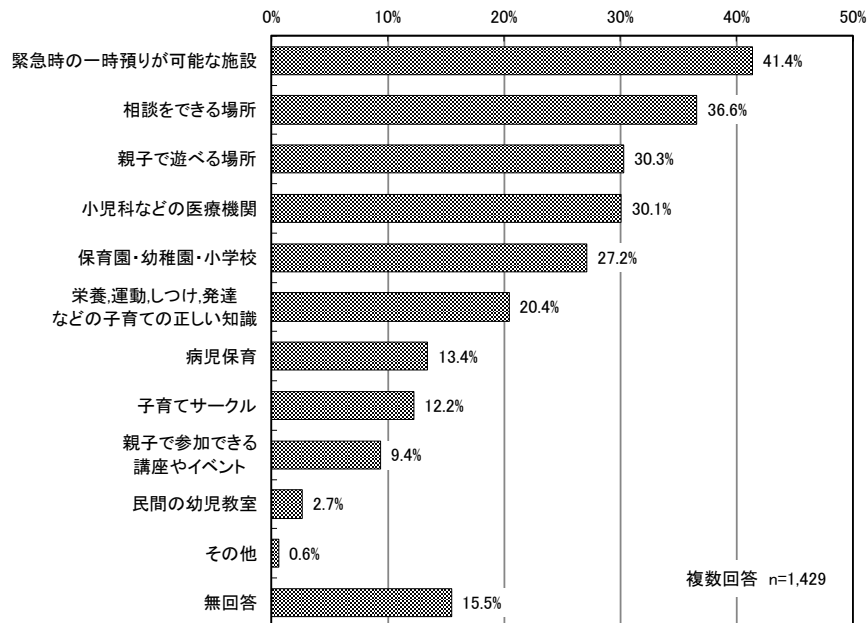
	合計	問26 小学生の子どもを持つ家庭に必要な支援												
		親子で遊びや学びができる場所	子育ての相談や情報収集ができる場所やサービス	設やサ一ビスに突発的な事情があった際に預けられる施設	放課後の児童の居場所(放課後キッズクラブなど)	学習の支援が受けられる場所	食事の支援が受けられる場所	多世代の交流ができる場所	地域などで子育て支援活動に携わる人たちの手助け	子育てに要する費用などへの経済的な支援	その他	特に必要な支援はない	無回答	
全体	1429	22.5	18.2	35.9	47.8	27.6	9.7	14.6	12.9	25.7	1.0	1.6	15.6	
F1 年齢(統合)														
10代・20代	170	37.1	18.8	28.8	52.4	30.6	11.8	10.0	6.5	43.5	1.8	2.4	5.9	
30代	156	30.1	12.8	38.5	61.5	30.1	10.3	12.8	12.2	42.3	2.6	1.3	6.4	
40代	237	21.1	14.8	39.2	60.3	32.9	15.2	17.7	13.9	31.2	0.8	0.0	5.1	
50代	286	21.3	26.6	44.1	50.7	31.1	11.2	15.4	19.2	22.7	0.3	2.1	5.6	
60代	207	20.8	20.3	35.7	50.2	26.1	8.2	19.8	17.4	17.9	1.0	3.4	12.6	
70代以上	343	15.5	15.7	30.3	28.6	20.4	5.0	12.5	8.2	13.4	0.6	1.2	38.8	

年代別 小学生がいる家庭に必要な支援

問 27 未就学児や小学生の子育てに関する情報で、特に必要だと思うものはなんですか。(項目ごとに“未就学児”、“小学生”それぞれに○は3つまで)

<未就学児>

- ・ 「緊急時の一時預りが可能な施設」が 41.4%で最も多い。次いで「相談をできる場所」が 36.6%、「親子で遊べる場所」が 30.3%、「小児科などの医療機関」が 30.1%で、これらは3割以上の人が挙げている。以下、「保育園・幼稚園・小学校」(27.2%)、「栄養、運動、しつけ、発達などの子育ての正しい知識」(20.4%)と続く。



未就学児の子育てに特に必要な情報

■年代別 未就学児の子育てに特に必要な情報 (問 27×F 1)

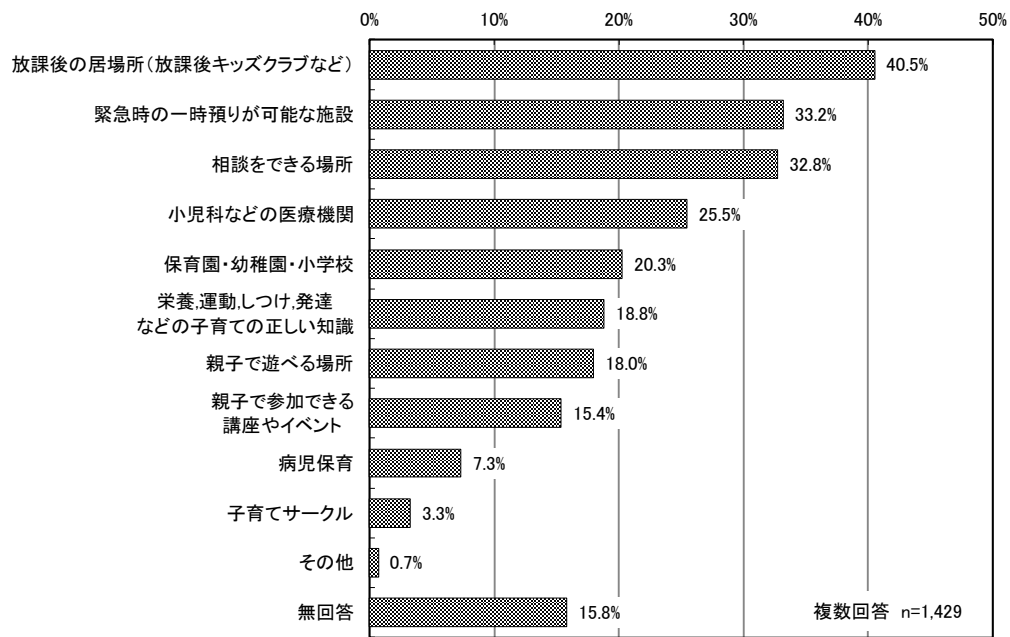
- ・ 10代・20代は「保育園・幼稚園・小学校」、30代は「親子で遊べる場所」、40代、60代以上は「緊急時の一時預りが可能な施設」、50代は「相談をできる場所」が最も多い。
- ・ 30代の「保育園・幼稚園・小学校」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問27 未就学児の子育てに必要な情報											
		親子で遊べる場所	相談をできる場所	子育てサークル	保育園・幼稚園・小学校	民間の幼児教室	栄養、運動、しつけ、発達などの正しい知識	小児科などの医療機関	緊急時の一時預りが可能な施設	病児保育	親子で参加できる講座やイベント	その他	無回答
全体	1429	30.3	36.6	12.2	27.2	2.7	20.4	30.1	41.4	13.4	9.4	0.6	15.5
F 1 年齢 (統合)													
10代・20代	170	34.7	40.0	8.8	42.9	3.5	26.5	35.3	38.8	13.5	7.1	0.0	6.5
30代	156	47.4	27.6	9.6	46.2	5.1	21.8	39.1	44.2	23.1	10.9	1.9	1.9
40代	237	28.7	35.9	10.5	32.1	3.8	16.5	36.7	47.3	19.8	9.7	0.8	10.5
50代	286	33.6	49.3	16.4	25.9	0.7	21.3	32.9	46.2	15.0	10.5	0.7	6.3
60代	207	31.4	40.1	18.4	23.2	2.4	23.7	31.9	43.5	9.2	10.1	0.5	11.6
70代以上	343	19.8	28.9	9.3	12.8	2.3	16.9	16.6	33.8	7.0	8.2	0.3	35.6

年代別 未就学児の子育てに特に必要な情報

<小学生>

- ・ 「放課後の居場所（放課後キッズクラブなど）」が40.5%で最も多い。次いで「緊急時の一時預かりが可能な施設」が33.2%、「相談をできる場所」が32.8%で、これらは3割以上の人が挙げている。以下、「小児科などの医療機関」（25.5%）、「保育園・幼稚園・小学校」（20.3%）と続く。



小学生の子育てに特に必要な情報

■年代別 小学生の子育てに特に必要な情報（問27×F1）

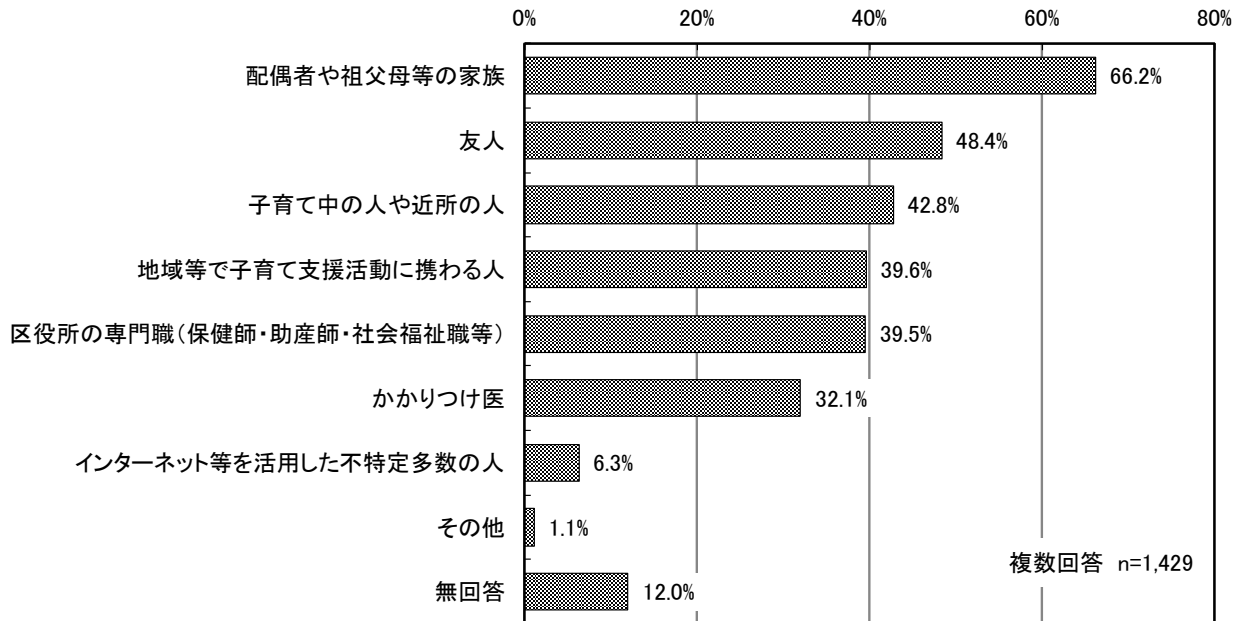
- ・ 50代と70代以上は「相談をできる場所」が最も多く、それ以外の年代は「放課後の居場所（放課後キッズクラブなど）」が最も多い。
- ・ 10代・20代の「親子で遊べる場所」「保育園・幼稚園・小学校」「栄養、運動、しつけ、発達などの子育ての正しい知識」と30代の「保育園・幼稚園・小学校」「小児科などの医療機関」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		問27 小学生の子育てに必要な情報												
合計		親子で遊べる場所	相談をできる場所	子育てサークル	保育園・幼稚園・小学校	放課後の居場所（放課後キッズクラブなど）	栄養、運動、しつけ、発達などの子育ての正しい知識	小児科などの医療機関	緊急時の一時預かりが可能な施設	病児保育	親子で参加できる講座やイベント	その他	無回答	
	全体	1429	18.0	32.8	3.3	20.3	40.5	18.8	25.5	33.2	7.3	15.4	0.7	15.8
F1 年齢（総合）	10代・20代	170	29.4	30.0	0.6	32.9	40.6	31.2	30.0	29.4	5.9	10.6	0.6	5.9
	30代	156	25.6	23.1	1.3	34.6	53.8	17.9	36.5	32.7	10.3	17.9	2.6	7.1
	40代	237	17.3	31.2	2.5	24.5	45.1	18.6	32.1	39.7	13.9	17.3	0.4	5.9
	50代	286	17.5	45.1	2.4	23.1	44.4	18.9	26.9	39.9	7.7	14.3	0.7	7.3
	60代	207	15.5	35.7	5.8	15.5	43.5	19.8	25.6	30.4	5.8	21.7	0.5	12.1
	70代以上	343	12.2	29.4	4.7	7.0	28.3	13.1	12.8	28.3	3.5	12.5	0.3	37.0

年代別 小学生子育てに必要な情報

問 28 子育てに悩んでいる人が誰に相談できるとよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・ 「配偶者や祖父母等の家族」が 66.2%と最も多く、次いで「友人」(48.4%)、「子育て中の人や近所の人」(42.8%)と続く。



子育ての悩みの相談先

■年代別 子育ての悩みの相談先 (問 28×F 1)

- ・ 全ての年代で「配偶者や祖父母等の家族」が最も多く、特に 30 代は 8 割を超えている。
- ・ 30 代の「友人」「子育て中の人や近所の人」「かかりつけ医」と 50 代の「地域等で子育て支援活動に携わる人」の数値は、区全体より 10 ポイント以上高い。

	合計	問28 子育てに悩んでいる人の相談先									
		配偶者や祖父母等の家族	友人	子育て中の人や近所の人	かかりつけ医	地域等で子育て支援活動に携わる人	区役所の専門職(保健師・助産師・社会福祉職等)	インターネット等を活用した不特定多数の人	その他	無回答	
全体	1429	66.2	48.4	42.8	32.1	39.6	39.5	6.3	1.1	12.0	
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	67.1	55.3	47.6	30.6	30.6	32.4	7.6	1.8	7.1
	30代	156	80.1	67.3	53.8	44.2	42.3	41.0	10.3	1.3	2.6
	40代	237	73.8	58.2	50.2	40.5	40.1	42.2	6.3	0.4	3.8
	50代	286	71.3	51.7	47.2	37.1	50.0	48.6	7.0	1.7	4.5
	60代	207	61.8	43.5	42.5	30.4	42.5	43.0	5.8	1.4	10.6
	70代以上	343	54.8	31.2	28.0	19.2	32.1	32.7	3.8	0.6	28.3

年代別 子育ての悩みの相談先

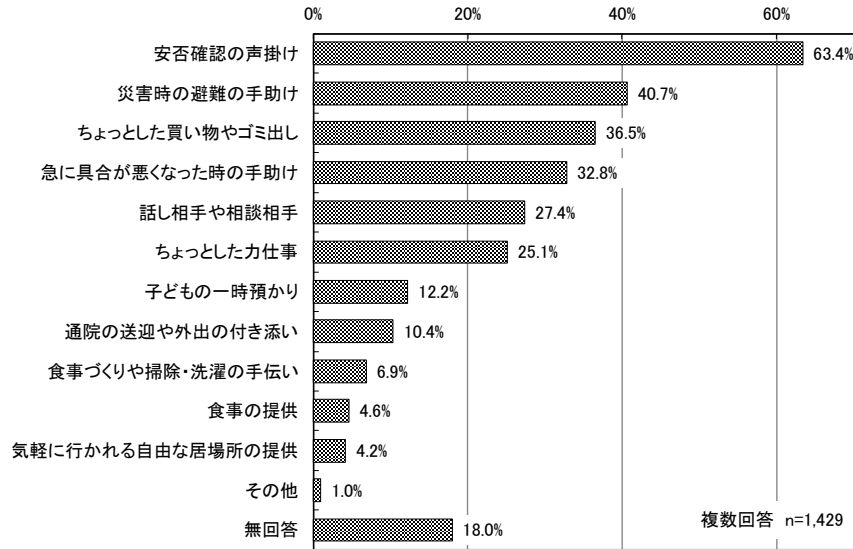
## 8. 地域の福祉保健活動・認知症について

問 29 あなたは近所の困っている人にどのような手助けができると思いますか。

また、少し困ったことがあった場合、ご近所から手助けしてもらいたいことはありますか。(〇はいくつでも)

### <手助けできること>

- ・「安否確認の声掛け」が63.4%と最も多く、次いで「災害時の避難の手助け」(40.7%)、「ちょっとした買い物やゴミ出し」(36.5%)と続く。



手助けできること

### ■年代別、地区別 手助けできること (問 29×F 1, F 10)

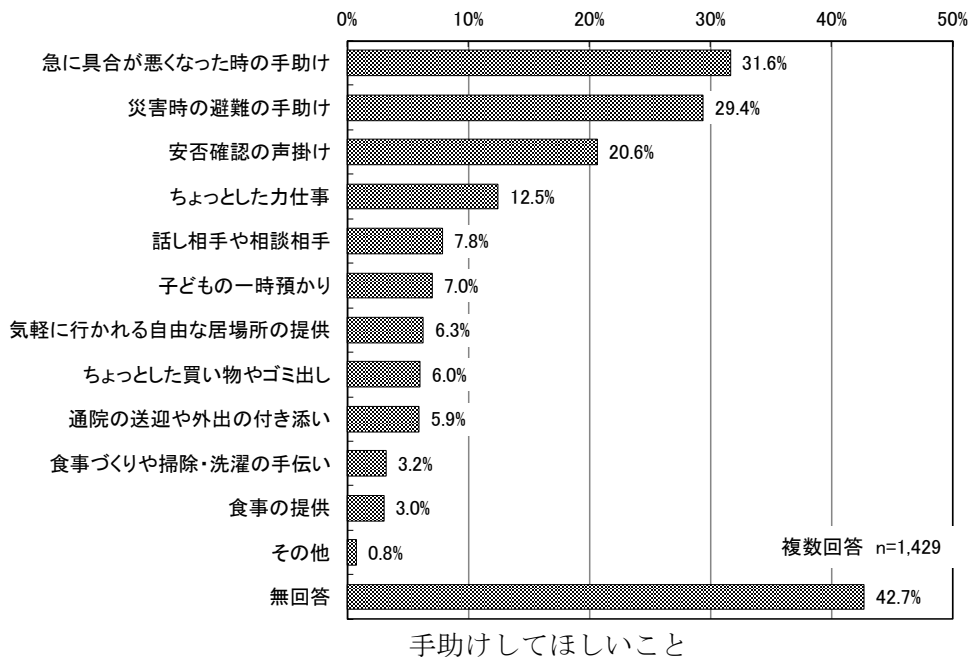
- ・全ての年代、地区で「安否確認の声掛け」が最も多い。
- ・10代・20代の「ちょっとした力仕事」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問29 困っている人に手助けできること												
		安否確認の声掛け	ゴミ出し	洗濯の手伝い	食事づくりや掃除・洗濯	ちょっとした力仕事	きつい	通院の送迎や外出の付き添い	話し相手や相談相手	子どもの一時預かり	居場所に行かれる自由な	食事の提供	災害時の避難の手助け	急に具合が悪くなった時の手助け
F 1 年齢 (総合)	1429	63.4	36.5	6.9	25.1	10.4	27.4	12.2	4.2	4.6	40.7	32.8	1.0	18.0
10代・20代	170	58.8	34.1	12.4	37.1	10.0	30.6	14.1	5.3	5.9	45.3	32.9	0.6	17.1
30代	156	62.8	37.8	8.3	32.1	9.6	31.4	19.9	4.5	5.8	39.7	30.8	0.6	12.2
40代	237	67.9	35.0	5.5	31.2	9.3	31.6	16.9	5.9	4.6	50.2	38.8	1.3	11.0
50代	286	78.3	44.8	7.7	25.5	13.3	24.1	14.3	3.8	3.8	50.0	37.8	1.0	8.7
60代	207	65.2	42.0	6.3	25.6	11.1	28.5	9.7	2.4	4.3	42.5	31.4	2.4	13.0
70代以上	343	51.9	31.2	4.4	12.8	9.6	24.2	5.0	4.1	4.4	25.7	28.3	0.3	32.7
地区別	78	71.8	41.0	5.1	24.4	12.8	33.3	17.9	2.6	1.3	50.0	42.3	0.0	17.9
中里北部地区	81	58.0	32.1	1.2	19.8	9.9	24.7	16.0	2.5	3.7	33.3	29.6	0.0	22.2
市ヶ尾地区	96	62.5	35.4	10.4	20.8	13.5	24.0	6.3	7.3	7.3	36.5	32.3	1.0	18.8
上谷本地区	70	61.4	37.1	5.7	18.6	8.6	31.4	12.9	4.3	7.1	37.1	38.6	0.0	20.0
谷本地区	110	63.6	40.0	6.4	32.7	11.8	30.9	13.6	8.2	6.4	45.5	38.2	0.9	18.2
恩田地区	137	63.5	37.2	12.4	32.8	14.6	29.2	9.5	5.1	5.1	43.8	33.6	2.9	18.2
青葉台地区	176	67.6	40.9	7.4	25.0	10.8	26.1	14.2	4.0	5.7	40.9	36.4	0.6	15.3
奈良町・奈良北団地地区	110	64.5	46.4	6.4	26.4	14.5	28.2	13.6	5.5	7.3	45.5	30.9	0.0	20.0
山内地区	214	64.0	35.0	7.9	25.7	9.8	28.0	14.0	3.7	3.7	44.4	33.2	1.4	15.0
荏田・新荏田地区	84	54.8	28.6	0.0	19.0	4.8	26.2	10.7	2.4	3.6	31.0	29.8	0.0	19.0
荏田西部地区	63	63.5	33.3	12.7	30.2	7.9	23.8	12.7	3.2	4.8	34.9	34.9	4.8	15.9
すずき野地区	75	58.7	38.7	4.0	24.0	8.0	25.3	6.7	0.0	1.3	33.3	22.7	0.0	20.0
美しが丘地区	86	66.3	31.4	7.0	24.4	7.0	25.6	8.1	4.7	0.0	41.9	26.7	1.2	15.1

年代別、地区別 手助けできること

## <手助けしてほしいこと>

- ・「急に具合が悪くなった時の手助け」が31.6%で最も多く、次いで「災害時の避難の手助け」(29.4%)、「安否確認の声掛け」(20.6%)と続く。



## ■年代別、地区別 手助けしてほしいこと (問29×F1, F10)

- ・10代・20代と60代以上は「急に具合が悪くなった時の手助け」が最も多く、30代は「災害時の避難の手助け」と「急に具合が悪くなった時の手助け」が同率で最も多く、40代、50代は「災害時の避難の手助け」が最も多い。また、30代の「子どもの一時預かり」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・恩田地区、奈良町・奈良北団地地区、山内地区、荏田・新荏田地区は「災害時の避難の手助け」が最も多く、荏田西地区は「災害時の避難の手助け」と「急に具合が悪くなった時の手助け」が同率で最も多く、それ以外の地区は「急に具合が悪くなった時の手助け」が最も多い。

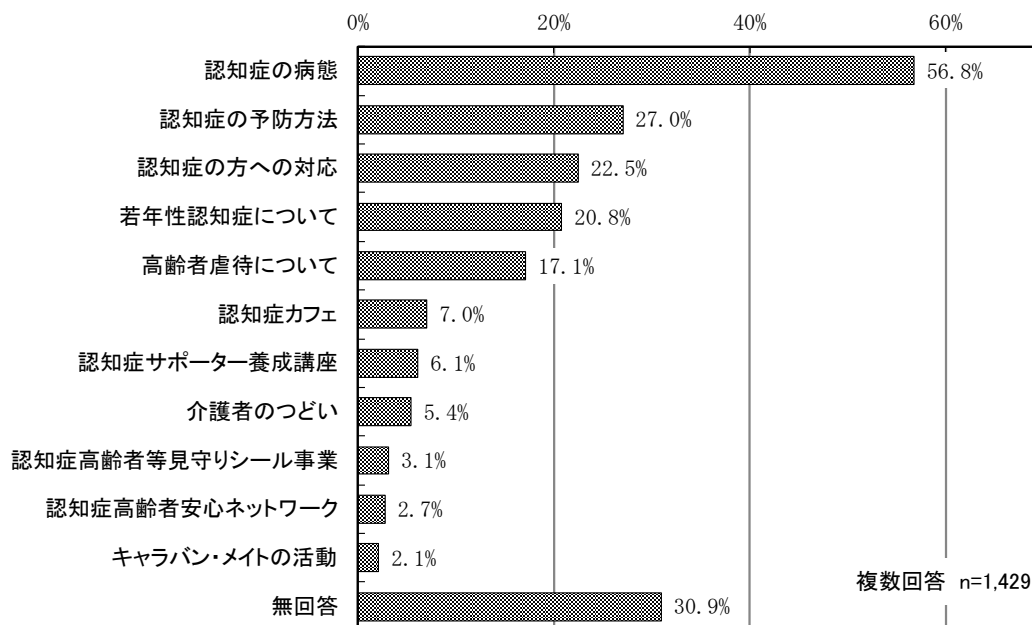
	合計	問29 困ったときに手助けしてほしいこと												
		安否確認の声掛け	ちょっとした買い物やゴミ出し	食事づくりや掃除・洗濯の手伝い	ちょっとした力仕事	通院の送迎や外出の付き添い	話し相手や相談相手	子どもの一時預かり	気軽に行かれる自由な居場所の提供	食事の提供	災害時の避難の手助け	急に具合が悪くなった時の手助け	その他	無回答
全体	1429	20.6	6.0	3.2	12.5	5.9	7.8	7.0	6.3	3.0	29.4	31.6	0.8	42.7
F1 年齢 (総合)														
10代・20代	170	17.1	5.3	4.1	11.8	3.5	10.6	7.1	6.5	4.1	24.1	27.1	0.0	47.1
30代	156	19.2	1.9	3.8	6.4	5.8	11.5	20.5	8.3	3.2	34.6	34.6	0.6	35.9
40代	237	23.6	6.3	4.6	10.1	5.1	8.9	16.0	9.3	3.4	36.9	29.1	0.4	38.0
50代	286	20.6	5.6	1.4	8.7	4.5	6.6	4.2	4.2	2.1	31.5	29.0	1.0	45.5
60代	207	20.8	8.7	1.9	20.3	5.3	7.2	1.0	5.8	1.4	27.1	32.4	2.4	37.7
70代以上	343	21.6	7.3	4.1	16.0	9.6	6.1	1.2	5.8	4.1	25.4	37.3	0.3	45.5
地区別														
中里地区	78	23.1	9.0	5.1	14.1	5.1	5.1	10.3	6.4	5.1	33.3	35.9	0.0	33.3
中里北部地区	81	22.2	8.6	4.9	9.9	3.7	3.7	8.6	6.2	2.5	27.2	28.4	1.2	43.2
市ヶ尾地区	96	22.9	7.3	5.2	15.6	6.3	10.4	6.3	10.4	3.1	29.2	34.4	0.0	39.6
上谷本地区	70	21.4	7.1	4.3	11.4	12.9	10.0	4.3	5.7	1.4	18.6	38.6	0.0	45.7
谷本地区	110	18.2	5.5	2.7	9.1	3.6	7.3	8.2	8.2	4.5	30.0	40.9	0.9	43.6
恩田地区	137	19.7	5.8	2.2	14.6	7.3	13.1	8.0	9.5	4.4	32.8	31.4	2.9	44.5
青葉台地区	176	20.5	3.4	1.1	10.8	5.7	6.8	9.1	7.4	4.0	27.8	34.7	0.0	42.6
奈良町・奈良北団地地区	110	20.9	7.3	2.7	14.5	8.2	5.5	3.6	2.7	1.8	30.9	26.4	0.0	44.5
山内地区	214	19.6	6.1	4.7	11.2	6.5	7.9	7.0	4.2	2.3	33.2	29.9	1.4	42.5
荏田・新荏田地区	84	14.3	6.0	1.2	13.1	2.4	3.6	6.0	4.8	0.0	28.6	19.0	0.0	52.4
荏田西地区	63	23.8	6.3	4.8	15.9	7.9	7.9	6.3	6.3	4.8	25.4	25.4	1.6	38.1
すずき野地区	75	29.3	5.3	2.7	16.0	2.7	9.3	5.3	8.0	1.3	26.7	36.0	0.0	38.7
美しが丘地区	86	19.8	4.7	3.5	9.3	4.7	5.8	7.0	1.2	1.2	24.4	30.2	1.2	40.7

## 年代・地区別 手助けしてもらいたいこと



**問 30 認知症・介護者支援に関する下記の項目の中で、あなたが知っている、理解していると思うものを教えてください。(〇はいくつでも)**

- ・「認知症の病態」が 56.8%と最も多く、次いで「認知症の予防方法」(27.0%)、「認知症の方への対応」(22.5%)、「若年性認知症について」(20.8%)と続く。



認知症・介護者支援で理解していること

**■年代別 認知症・介護者支援で理解していること (問 30×F 1)**

- ・全ての年代で「認知症の病態」が最も多い。特に60代の数値は、区全体より10ポイント以上高く、7割近くとなっている。また、60代の「認知症の方への対応」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

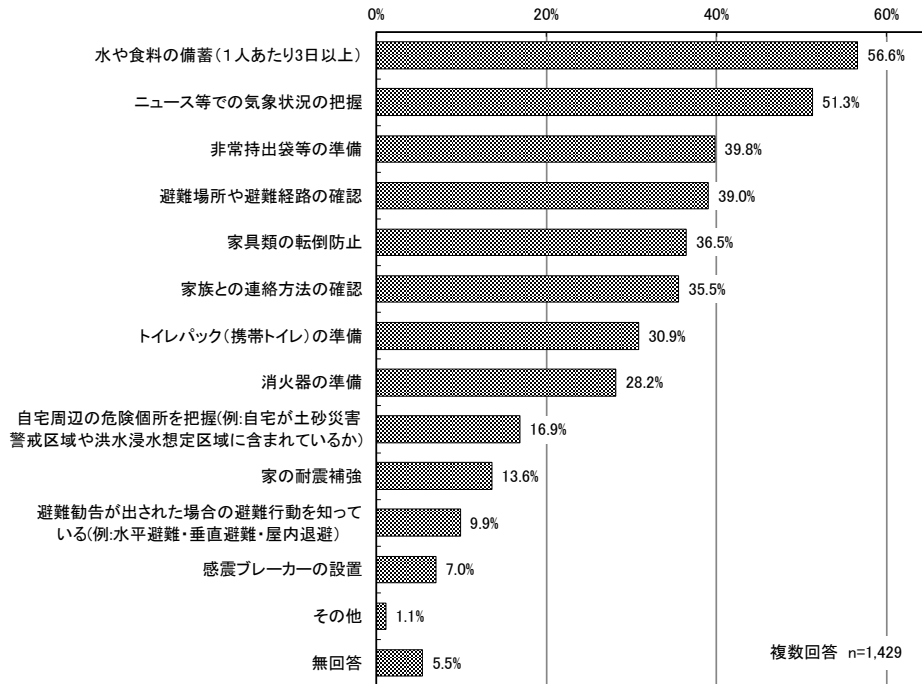
		合計	問30 認知症・介護者支援について知っていること											
			認知症の病態	認知症の予防方法	認知症の方への対応	若年性認知症について	認知症カフェ	認知症サポーター養成講座	キャラバン・メイトの活動	認知症高齢者安心ネットワーク	認知症高齢者等見守りシール事業	高齢者虐待について	介護者のつどい	無回答
全体		1429	56.8	27.0	22.5	20.8	7.0	6.1	2.1	2.7	3.1	17.1	5.4	30.9
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	50.0	23.5	17.6	20.0	4.7	2.9	3.5	2.4	1.8	17.6	2.4	35.9
	30代	156	53.8	23.7	19.2	23.1	6.4	5.1	1.9	3.2	2.6	19.9	3.2	34.6
	40代	237	48.1	21.5	16.0	19.0	6.3	6.8	2.1	1.7	2.5	11.8	3.8	38.4
	50代	286	61.5	27.3	23.8	24.1	9.4	7.7	2.1	2.1	3.1	18.2	5.2	29.0
	60代	207	69.1	30.4	32.9	23.2	9.2	8.2	2.4	3.9	4.8	22.7	8.2	19.3
	70代以上	343	58.3	32.9	23.3	17.8	5.8	5.5	1.5	3.2	3.5	15.2	7.9	28.3

年代別 認知症・介護者支援で理解していること

## 9. 防災・防犯について

### 問 31 あなたの実施している防災対策は何ですか。(〇はいくつでも)

- 「水や食料の備蓄(1人あたり3日以上)」が56.6%と最も多く、次いで「ニュース等での気象状況の把握」(51.3%)、「非常持出袋等の準備」(39.8%)と続く。



実施している防災対策

### ■年代別 実施している防災対策 (問31×F1)

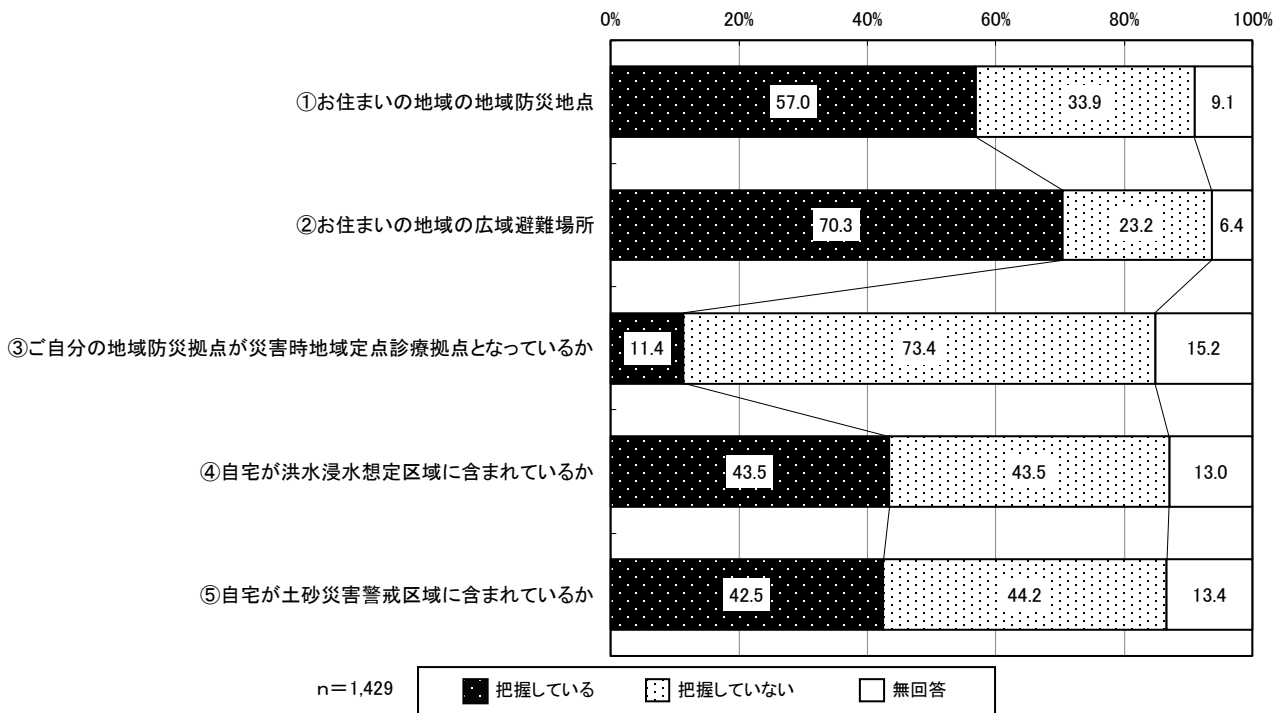
- 10代・20代は「ニュース等での気象状況の把握」が最も多く、30代は「水や食料の備蓄(1人あたり3日以上)」と「ニュース等での気象状況の把握」が同率で最も多く、40代以上は「水や食料の備蓄(1人あたり3日以上)」が最も多い。
- 70代以上の「消火器の準備」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問31 実施している防災対策													
		水や食料の備蓄(1人あたり3日以上)	非常持出袋等の準備	避難場所や避難経路の確認	家族との連絡方法の確認	トイレバック(携帯トイレ)の準備	家具類の転倒防止	家の耐震補強	消火器の準備	感震ブレイカーの設置	ニュース等での気象状況の把握	自宅周辺の危険箇所を把握(例:自宅が土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域に含まれているか)	避難・屋内退避	避難勧告が出された場合の避難行動を知っている(例:水平避難・垂直避難・屋内退避)	その他
全体	1429	56.6	39.8	39.0	35.5	30.9	36.5	13.6	28.2	7.0	51.3	16.9	9.9	1.1	5.5
F1 年齢(統合)															
10代・20代	170	42.9	26.5	31.2	36.5	12.4	31.2	11.8	15.9	4.7	54.7	11.8	4.1	1.2	7.1
30代	156	50.6	34.6	30.8	32.7	19.9	19.2	9.0	13.5	3.2	50.6	15.4	10.9	1.3	5.8
40代	237	55.7	46.8	40.9	34.6	37.6	37.6	12.7	19.0	4.2	51.9	17.3	8.4	0.4	1.7
50代	286	55.6	39.2	41.3	41.6	37.1	41.3	12.6	27.6	7.0	48.3	22.7	10.8	0.7	2.8
60代	207	64.7	42.5	46.4	38.2	38.2	45.4	16.9	36.7	9.2	57.0	20.8	13.5	0.5	2.9
70代以上	343	63.3	44.0	41.1	32.7	32.4	37.0	16.6	43.1	10.5	50.4	12.5	10.8	2.0	7.9

年代別 実施している防災対策

**問 32 あなたは地震・風水害等の災害が起こった時のために、次の①～⑤の各項目について把握していますか。(項目ごとに○は1つずつ)**

- ・ ①地域防災拠点については「把握している」が 57.0%、「把握していない」が 33.9%となっている。
- ・ ②広域避難場所については「把握している」が 70.3%、「把握していない」が 23.2%で5つの項目のうち最も把握されている。
- ・ ③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているかについては「把握している」が 11.4%、「把握していない」が 73.4%で5つの項目のうち最も把握されていない。
- ・ ④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているかについては「把握している」が 43.5%、「把握していない」が 43.5%で同率となっている。
- ・ ⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかについては「把握している」が 42.5%、「把握していない」が 44.2%となっている。



地域防災拠点等の把握状況

■年代別 ①地域防災拠点、②広域避難所、③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているか、④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているか、⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかの把握状況（問32①・②・③・④・⑤×F1）

- ・ ①地域防災拠点については、30代以外は「把握している」の方が多い。
- ・ ②広域避難場所については、全ての年代で「把握している」の方が多いが、10代～30代の「把握していない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・ ③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているかについては、全ての年代で「把握していない」の方が多く、特に10代・20代では9割となっている。

		合計	問32 ①自分の地域防災拠点の把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	57.0	33.9	9.1
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	55.9	42.4	1.8
	30代	156	42.3	52.6	5.1
	40代	237	59.9	38.0	2.1
	50代	286	61.5	36.7	1.7
	60代	207	64.7	26.1	9.2
	70代以上	343	56.6	20.7	22.7

		合計	問32 ②自分の広域避難場所の把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	70.3	23.2	6.4
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	53.5	44.7	1.8
	30代	156	63.5	33.3	3.2
	40代	237	75.5	23.2	1.3
	50代	286	75.2	24.1	0.7
	60代	207	78.7	14.5	6.8
	70代以上	343	71.1	13.4	15.5

		合計	問32 ③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	11.4	73.4	15.2
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	7.1	90.0	2.9
	30代	156	5.8	87.8	6.4
	40代	237	8.9	85.7	5.5
	50代	286	14.3	79.7	5.9
	60代	207	14.0	70.0	15.9
	70代以上	343	14.3	49.3	36.4

- ・ ④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているかについては、10代～30代は「把握していない」の方が多く、40代～60代は「把握している」の方が多く、70代以上は「把握している」と「把握していない」が同率である。
- ・ ⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかについては、10代～30代は「把握していない」の方が多く、40代以上は「把握している」の方が多い。

		合計	問32 ④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	43.5	43.5	13.0
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	34.1	64.1	1.8
	30代	156	37.2	57.7	5.1
	40代	237	51.5	46.0	2.5
	50代	286	55.9	40.9	3.1
	60代	207	48.3	36.7	15.0
	70代以上	343	33.2	33.2	33.5

		合計	問32 ⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	42.5	44.2	13.4
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	34.1	63.5	2.4
	30代	156	33.3	60.3	6.4
	40代	237	49.4	47.7	3.0
	50代	286	53.8	42.7	3.5
	60代	207	48.3	36.2	15.5
	70代以上	343	33.5	33.2	33.2

年代別 地域防災拠点等の把握状況

■地区別 ①地域防災拠点、②広域避難所、③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているか、④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているか、⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかの把握状況（問32①・②・③・④・⑤×F10）

- ・ ①地域防災拠点については、荇田・新荇田地区のみ「把握していない」の方が僅かな差で多いが、それ以外の地区では「把握している」の方が多い。
- ・ ②広域避難場所については、全ての地区で「把握している」の方が多いが、荇田・新荇田地区の「把握していない」の数値は、区全体より15ポイント以上高い。
- ・ ③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているかについては、全ての地区で「把握していない」の方が多いが、荇田西地区の「把握している」の数値は区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問32 ①自分の地域防災拠点の把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	57.0	33.9	9.1
地区別	中里地区	78	69.2	24.4	6.4
	中里北部地区	81	66.7	25.9	7.4
	市ヶ尾地区	96	53.1	36.5	10.4
	上谷本地区	70	47.1	40.0	12.9
	谷本地区	110	58.2	39.1	2.7
	恩田地区	137	53.3	38.7	8.0
	青葉台地区	176	62.5	25.6	11.9
	奈良町・奈良北団地地区	110	63.6	27.3	9.1
	山内地区	214	50.0	40.7	9.3
	荇田・新荇田地区	84	42.9	46.4	10.7
	荇田西地区	63	60.3	31.7	7.9
	すすき野地区	75	60.0	25.3	14.7
	美しが丘地区	86	62.8	31.4	5.8
		合計	問32 ②自分の広域避難場所の把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	70.3	23.2	6.4
地区別	中里地区	78	80.8	16.7	2.6
	中里北部地区	81	67.9	23.5	8.6
	市ヶ尾地区	96	78.1	16.7	5.2
	上谷本地区	70	65.7	25.7	8.6
	谷本地区	110	69.1	29.1	1.8
	恩田地区	137	69.3	24.8	5.8
	青葉台地区	176	70.5	21.0	8.5
	奈良町・奈良北団地地区	110	74.5	18.2	7.3
	山内地区	214	71.5	22.4	6.1
	荇田・新荇田地区	84	52.4	40.5	7.1
	荇田西地区	63	68.3	25.4	6.3
	すすき野地区	75	76.0	17.3	6.7
	美しが丘地区	86	73.3	20.9	5.8
		合計	問32 ③自身の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	11.4	73.4	15.2
地区別	中里地区	78	14.1	74.4	11.5
	中里北部地区	81	9.9	72.8	17.3
	市ヶ尾地区	96	9.4	76.0	14.6
	上谷本地区	70	14.3	67.1	18.6
	谷本地区	110	7.3	86.4	6.4
	恩田地区	137	10.9	75.9	13.1
	青葉台地区	176	11.4	69.3	19.3
	奈良町・奈良北団地地区	110	15.5	70.9	13.6
	山内地区	214	8.9	76.6	14.5
	荇田・新荇田地区	84	8.3	75.0	16.7
	荇田西地区	63	23.8	57.1	19.0
	すすき野地区	75	13.3	70.7	16.0
	美しが丘地区	86	5.8	79.1	15.1

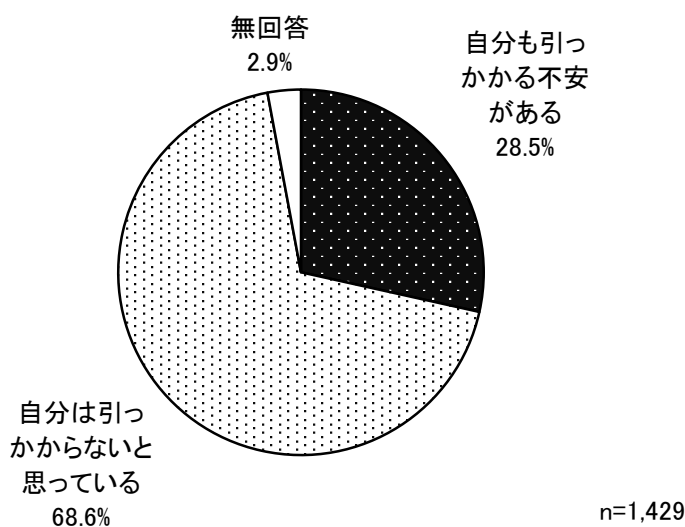
- ④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているかについては、中里地区、中里北部地区、恩田地区、青葉台地区、奈良町・奈良北団地地区、荇田西地区は「把握している」の方が多く、それ以外の地区は「把握していない」の方が多い。
- ⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかについても、中里地区、中里北部地区、恩田地区、青葉台地区、奈良町・奈良北団地地区、荇田西地区は「把握している」の方が多く、それ以外の地区は「把握していない」の方が多い。

		合計	問32 ④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	43.5	43.5	13.0
地区別	中里地区	78	52.6	41.0	6.4
	中里北部地区	81	48.1	39.5	12.3
	市ヶ尾地区	96	37.5	49.0	13.5
	上谷本地区	70	42.9	45.7	11.4
	谷本地区	110	40.0	53.6	6.4
	恩田地区	137	46.0	43.1	10.9
	青葉台地区	176	44.3	38.1	17.6
	奈良町・奈良北団地地区	110	44.5	40.9	14.5
	山内地区	214	41.6	45.8	12.6
	荇田・新荇田地区	84	40.5	42.9	16.7
	荇田西地区	63	50.8	34.9	14.3
	すすき野地区	75	42.7	45.3	12.0
	美しが丘地区	86	34.9	51.2	14.0

		合計	問32 ⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているかの把握状況		
			把握している	把握していない	無回答
全体		1429	42.5	44.2	13.4
地区別	中里地区	78	48.7	44.9	6.4
	中里北部地区	81	45.7	39.5	14.8
	市ヶ尾地区	96	36.5	50.0	13.5
	上谷本地区	70	40.0	47.1	12.9
	谷本地区	110	40.0	54.5	5.5
	恩田地区	137	47.4	41.6	10.9
	青葉台地区	176	43.8	38.6	17.6
	奈良町・奈良北団地地区	110	47.3	39.1	13.6
	山内地区	214	41.1	45.3	13.6
	荇田・新荇田地区	84	36.9	47.6	15.5
	荇田西地区	63	50.8	34.9	14.3
	すすき野地区	75	38.7	45.3	16.0
	美しが丘地区	86	32.6	53.5	14.0

**問 33 あなたは振り込め詐欺の被害について聞いたとき、どのように思いますか。(〇は1つだけ)**

- ・ 「自分は引っかけられないと思っている」が68.6%で、7割近くを占めている。一方、「自分も引っかけられる不安がある」は28.5%で、3割弱となっている。



振り込め詐欺被害についての不安

**■年代別 振り込め詐欺被害についての不安 (問 33×F 1)**

- ・ 全ての年代で「自分は引っかけられないと思っている」の方が多い。

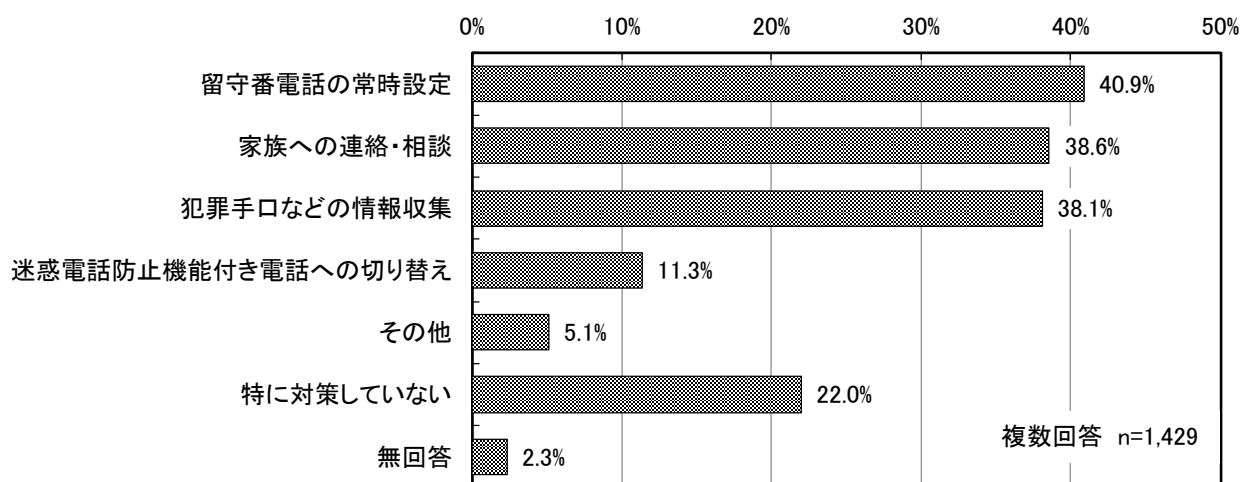
		合計	問33 振り込め詐欺の被害についてどう思うか		
			不安がある 引っかけられる	自分は引っかけられない	無回答
全体		1429	28.5	68.6	2.9
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	32.9	66.5	0.6
	30代	156	25.0	75.0	0.0
	40代	237	30.4	69.2	0.4
	50代	286	26.9	72.0	1.0
	60代	207	30.4	65.2	4.3
	70代以上	343	27.1	67.6	5.2

年代別 振り込め詐欺被害に対する不安



問 34 振り込め詐欺被害に遭わないために、どのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

- ・ 「留守番電話の常時設定」が40.9%と最も多く、次いで「家族への連絡・相談」(38.6%)、「犯罪手口などの情報収集」(38.1%)と続く。一方で「特に対策していない」が22.0%となっている。



振り込め詐欺被害対策

■年代別 振り込め詐欺被害対策 (問 34× F 1)

- ・ 10代・20代と40代は「家族への連絡・相談」、30代は「特に対策していない」、50代以上は「留守番電話の常時設定」が最も多い。
- ・ 10代・20代の「特に対策していない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		問34 振り込め詐欺に遭わないための対策							
		合計	へ迷惑電話防止機能付き電話への切り替え	留守番電話の常時設定	家族への連絡・相談	犯罪手口などの情報収集	その他	特に対策していない	無回答
全体		1429	11.3	40.9	38.6	38.1	5.1	22.0	2.3
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	9.4	21.2	37.6	28.8	3.5	36.5	0.0
	30代	156	8.3	19.9	37.8	28.8	7.1	39.1	1.9
	40代	237	8.9	36.3	41.4	33.3	5.5	24.5	0.8
	50代	286	10.1	48.6	43.4	44.8	4.2	18.2	0.3
	60代	207	11.6	49.3	41.1	47.8	3.9	15.5	2.9
	70代以上	343	16.3	53.1	34.4	39.7	6.4	12.8	3.2

年代別 振り込め詐欺被害対策

■同居家族別 振り込め詐欺被害対策（問 34 × F 6）

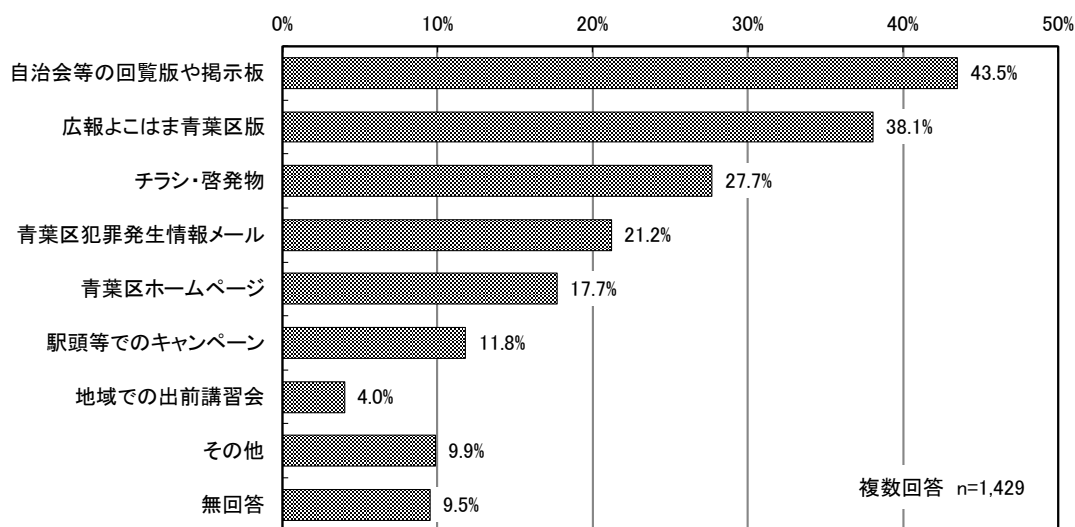
- ・「未就学児～大学生」と同居している人は「家族への連絡・相談」が最も多く、「65歳以上の高齢者」と同居している人と「あてはまる家族はいない」人は「留守番電話の常時設定」が最も多い。
- ・「未就学児～中学生」と同居している人の「特に対策していない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問34 振り込め詐欺に遭わないための対策						
			迷惑電話への切り替え	留守番電話の常時設定	家族への連絡・相談	犯罪手口などの情報収集	その他	特に対策していない	無回答
全体		1429	11.3	40.9	38.6	38.1	5.1	22.0	2.3
F6 現在同居しているご家族で、あてはまる方の有無	未就学児	131	8.4	18.3	40.5	31.3	5.3	34.4	2.3
	小学生、中学生	206	7.3	26.7	38.8	31.1	5.3	33.0	1.0
	高校生、専門学校生、大学生	251	9.6	41.4	43.4	36.3	4.0	22.3	0.8
	65歳以上の高齢者	388	16.0	46.9	40.2	42.5	4.4	15.5	1.5
	あてはまる家族はいない	499	11.6	45.5	36.7	41.9	6.0	21.0	1.0

同居家族別 振り込め詐欺被害対策

問 35 どのような方法で、振り込め詐欺に関する情報を入手したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「自治会等の回覧板や掲示板」が 43.5%と最も多く、次いで「広報よこはま青葉区版」(38.1%)、「チラシ・啓発物」(27.7%)と続く。



振り込め詐欺情報の入手先

■年代別 振り込め詐欺情報の入手先 (問 35×F 1)

- ・ 10代～30代は「チラシ・啓発物」、40代は「広報よこはま青葉区版」、50代以上は「自治会等の回覧板や掲示板」が最も多く、特に70代以上の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

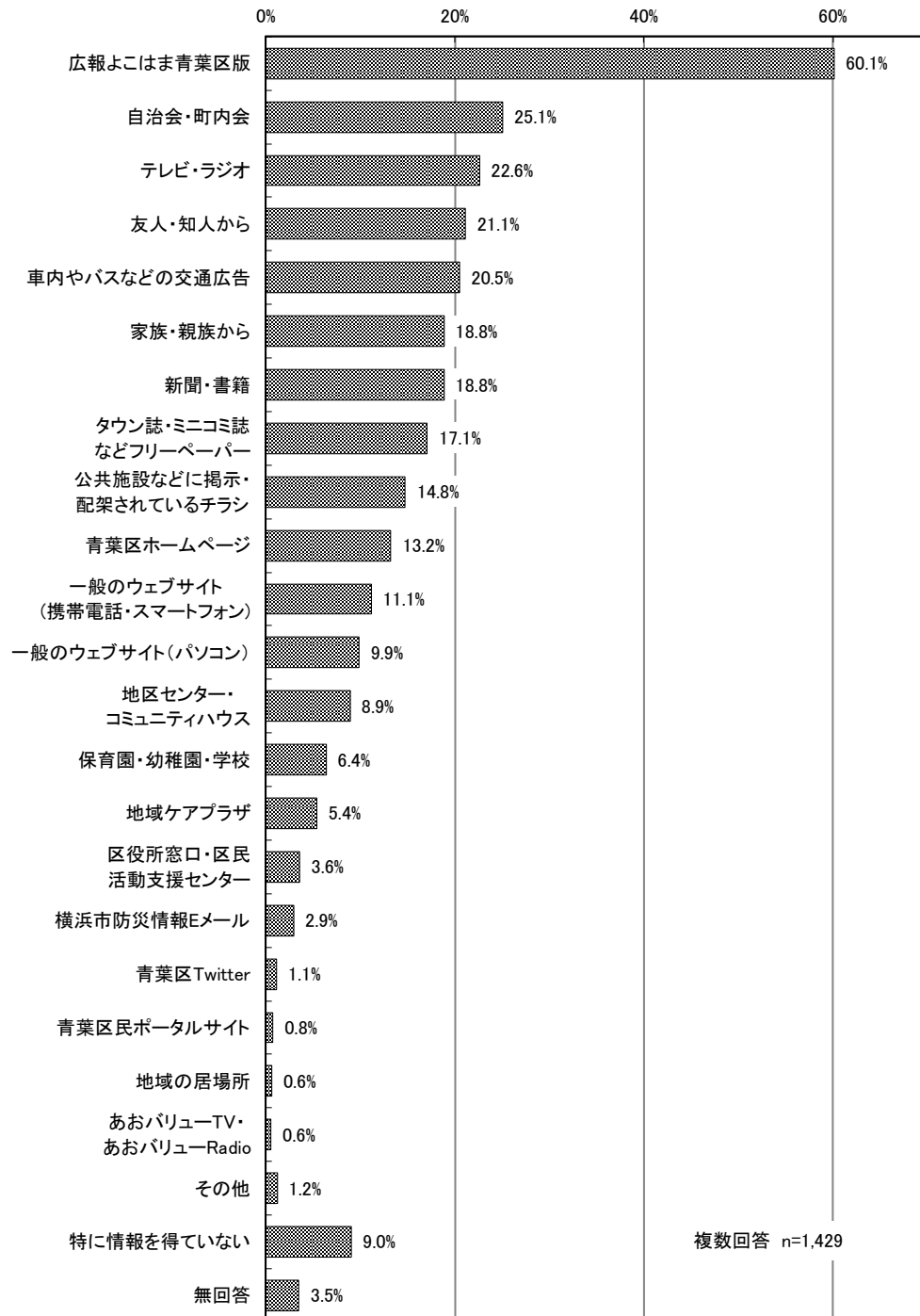
		問35 振り込め詐欺に関する情報の入手方法									
		合計	広報よこはま青葉区版	青葉区ホームページ	青葉区犯罪発生情報メール	チラシ・啓発物	自治会等の回覧板や掲示板	地域での出前講習会	駅頭等でのキャンペーン	その他	無回答
	全体	1429	38.1	17.7	21.2	27.7	43.5	4.0	11.8	9.9	9.5
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	15.9	19.4	14.1	30.0	27.1	2.4	14.7	8.2	11.8
	30代	156	28.8	22.4	25.0	32.7	30.8	1.9	16.7	9.0	9.6
	40代	237	42.2	21.5	27.8	27.4	36.3	3.4	8.9	9.7	7.2
	50代	286	40.9	21.0	22.4	31.5	47.9	3.5	13.3	8.7	5.9
	60代	207	47.8	14.0	24.2	30.0	48.8	3.4	11.6	11.6	5.3
	70代以上	343	42.6	12.2	16.9	19.8	56.6	7.0	9.6	12.0	12.5

年代別 振り込め詐欺情報の入手先

## 10. 広報について

問 36 あなたは、普段区内のさまざまな情報（区からのお知らせ、イベント、子育てに関する情報、災害の情報など）をどのように収集していますか。（〇はいくつでも）

- ・「広報よこはま青葉区版」が 60.1%と最も多く、6割を占めている。次いで「自治会・町内会」(25.1%)、「テレビ・ラジオ」(22.6%)、「友人・知人から」(21.1%)、「車内やバスなどの交通広告」(20.5%)と続く。



区内の情報の収集方法

■年代別、男女別、地区別 区内情報の収集方法（問 36×F 1， F 2， F 10）

- ・ 10代・20代は「家族・親族から」が最も多く、それ以外の全ての年代・性別・地区で「広報よこはま青葉区版」が最も多い。特に、50代以上の「広報よこはま青葉区版」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 10代・20代の「特に情報を得ていない」、30代の「保育園・幼稚園・学校」、70代以上の「新聞・書籍」「テレビ・ラジオ」「自治会・町内会」の数値は、それぞれ区全体より10ポイント以上高い。
- ・ 中里地区と奈良町・奈良北団地地区の「自治会・町内会」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

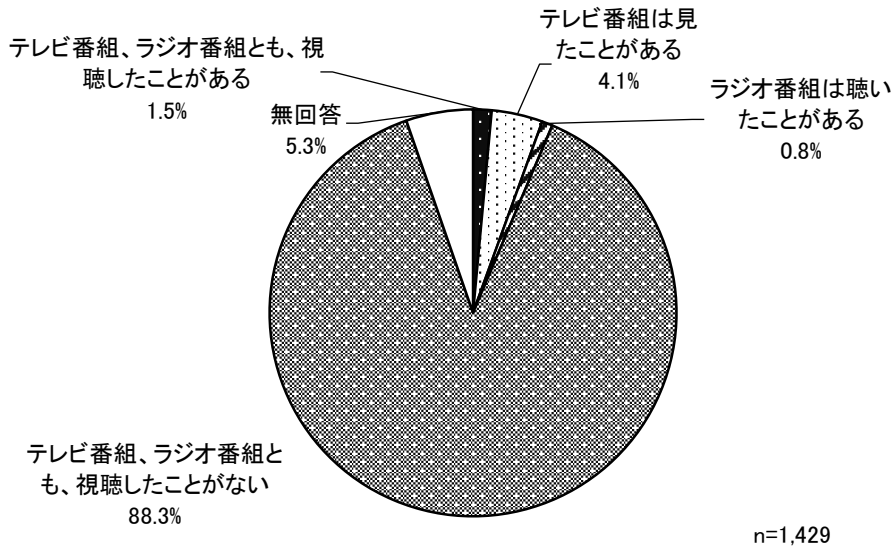
		問36 区内のさまざまな情報の入手方法														
		合計	広報よこはま青葉区版	青葉区ホームページ	ト青葉区民ポータルサイト	青葉区Twitter	おおバリニューRadiao	あおバリニューTV・あ	ル横浜市防災情報Eメール	公共施設などに掲示・配架されているチラシ・	新聞・書籍	テレビ・ラジオ	（一般のウェブサイトを（パソコン））	フオン（携帯電話・スマートフォン）	一般的なウェブページ	タウン誌などフリー・ミニコミ誌
全体		1429	60.1	13.2	0.8	1.1	0.6	2.9	14.8	18.8	22.6	9.9	11.1	17.1		
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	17.1	7.1	0.6	1.8	0.6	0.6	12.9	12.4	14.1	8.2	12.9	10.0		
	30代	156	37.2	19.2	0.6	2.6	0.0	1.9	14.7	6.4	9.0	14.7	17.9	13.5		
	40代	237	67.5	17.3	0.4	2.5	0.8	4.6	17.7	13.1	16.9	12.7	16.9	21.9		
	50代	286	70.3	16.8	1.4	0.3	1.0	3.1	15.4	14.7	16.1	12.9	11.2	21.3		
	60代	207	75.4	12.6	0.5	0.5	0.5	4.8	16.4	19.3	26.1	7.7	9.2	19.8		
	70代以上	343	70.3	8.5	0.9	0.3	0.3	2.0	12.5	34.7	40.5	5.5	5.2	14.0		
F 2 性別	男性	579	56.5	15.4	1.4	1.0	0.9	2.2	12.4	20.0	24.5	13.1	10.9	10.7		
	女性	811	63.1	12.1	0.4	1.2	0.4	3.5	16.6	17.8	21.2	7.9	11.8	21.8		
地区別	中里地区	78	56.4	11.5	0.0	1.3	0.0	2.6	21.8	23.1	21.8	9.0	15.4	24.4		
	中里北部地区	81	55.6	18.5	2.5	1.2	1.2	3.7	16.0	16.0	24.7	6.2	8.6	24.7		
	市ヶ尾地区	96	65.6	20.8	2.1	4.2	1.0	1.0	18.8	25.0	28.1	6.3	12.5	19.8		
	上谷本地区	70	65.7	12.9	0.0	0.0	0.0	2.9	12.9	17.1	22.9	10.0	8.6	15.7		
	谷本地区	110	60.0	11.8	0.0	1.8	0.0	2.7	19.1	18.2	16.4	10.9	13.6	16.4		
	恩田地区	137	58.4	14.6	0.7	1.5	0.0	4.4	13.1	13.9	19.0	5.8	9.5	13.1		
	青葉台地区	176	63.1	8.0	0.0	0.0	1.1	1.1	12.5	25.6	25.0	12.5	10.2	17.6		
	奈良町・奈良北団地地区	110	67.3	12.7	0.9	0.0	0.0	9.1	19.1	18.2	24.5	12.7	10.9	9.1		
	山内地区	214	62.1	14.5	0.9	0.0	0.0	3.3	14.0	18.2	24.8	12.1	13.1	18.2		
	荏田・新荏田地区	84	56.0	13.1	1.2	1.2	0.0	2.4	10.7	10.7	14.3	7.1	9.5	19.0		
	荏田西地区	63	52.4	14.3	1.6	1.6	1.6	4.8	15.9	20.6	22.2	11.1	14.3	15.9		
	すすき野地区	75	61.3	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	12.0	20.0	28.0	4.0	5.3	16.0		
	美しが丘地区	86	53.5	10.5	1.2	1.2	3.5	0.0	11.6	16.3	23.3	15.1	12.8	16.3		

		問36 区内のさまざまな情報の入手方法														
		合計	広専内やバスなどの交通	家族・親族から	友人・知人から	支援センター	区役所窓口・区民活動	ニテイハウス	地区センター・コミュニティ	地域ケアプラザ	自治会・町内会	保育園・幼稚園・学校	地域の居場所	その他	特に情報を得ていない	無回答
全体		1429	20.5	18.8	21.1	3.6	8.9	5.4	25.1	6.4	0.6	1.2	9.0	3.5		
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	27.1	36.5	19.4	2.9	6.5	3.5	5.9	4.7	1.2	1.2	25.9	2.9		
	30代	156	26.9	21.8	22.4	5.1	7.1	3.8	15.4	20.5	0.0	1.3	12.2	0.0		
	40代	237	23.6	19.4	27.0	2.5	10.5	3.8	16.5	16.0	1.3	0.4	6.3	1.7		
	50代	286	24.5	14.7	16.8	3.5	7.0	1.7	24.8	3.5	0.3	1.7	5.6	1.7		
	60代	207	14.0	13.0	19.8	3.9	11.1	4.8	34.3	1.0	0.5	1.4	6.3	2.4		
	70代以上	343	14.0	16.3	22.7	3.5	10.5	11.7	39.7	0.3	0.3	0.9	5.8	6.1		
F 2 性別	男性	579	16.4	19.9	17.8	2.1	6.9	3.1	24.7	4.8	0.9	1.4	11.2	3.8		
	女性	811	23.9	18.5	23.9	4.4	10.6	7.0	25.3	7.8	0.4	1.0	7.5	2.1		
地区別	中里地区	78	28.2	28.2	26.9	5.1	10.3	7.7	35.9	10.3	0.0	5.1	3.8	3.8		
	中里北部地区	81	22.2	18.5	21.0	6.2	11.1	8.6	29.6	6.2	1.2	1.2	13.6	1.2		
	市ヶ尾地区	96	24.0	19.8	22.9	6.3	7.3	6.3	27.1	5.2	0.0	1.0	5.2	1.0		
	上谷本地区	70	25.7	18.6	18.6	5.7	12.9	4.3	28.6	7.1	0.0	2.9	11.4	4.3		
	谷本地区	110	18.2	18.2	19.1	4.5	8.2	5.5	24.5	10.0	0.9	2.7	11.8	0.9		
	恩田地区	137	19.0	21.9	26.3	2.9	6.6	4.4	23.4	6.6	1.5	0.7	9.5	4.4		
	青葉台地区	176	17.6	18.2	23.3	2.8	9.7	5.7	26.7	8.5	1.1	0.0	6.8	2.8		
	奈良町・奈良北団地地区	110	18.2	16.4	18.2	3.6	14.5	7.3	39.1	3.6	0.0	0.9	6.4	1.8		
	山内地区	214	24.3	16.8	21.0	1.4	8.4	5.6	23.4	6.5	0.0	0.5	9.3	1.4		
	荏田・新荏田地区	84	20.2	11.9	11.9	6.0	8.3	4.8	15.5	3.6	0.0	1.2	9.5	3.6		
	荏田西地区	63	15.9	20.6	22.2	1.6	4.8	3.2	19.0	1.6	1.6	1.6	15.9	4.8		
	すすき野地区	75	16.0	22.7	22.7	1.3	10.7	4.0	24.0	2.7	2.7	1.3	6.7	5.3		
	美しが丘地区	86	20.9	18.6	17.4	2.3	3.5	2.3	11.6	5.8	0.0	0.0	11.6	7.0		

年代別、男女別、地区別 区内情報の収集方法

**問 37 あなたは青葉区広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」と、青葉区広報ラジオ番組「あおバリューRadio」を視聴したことがありますか。(○は1つだけ)**

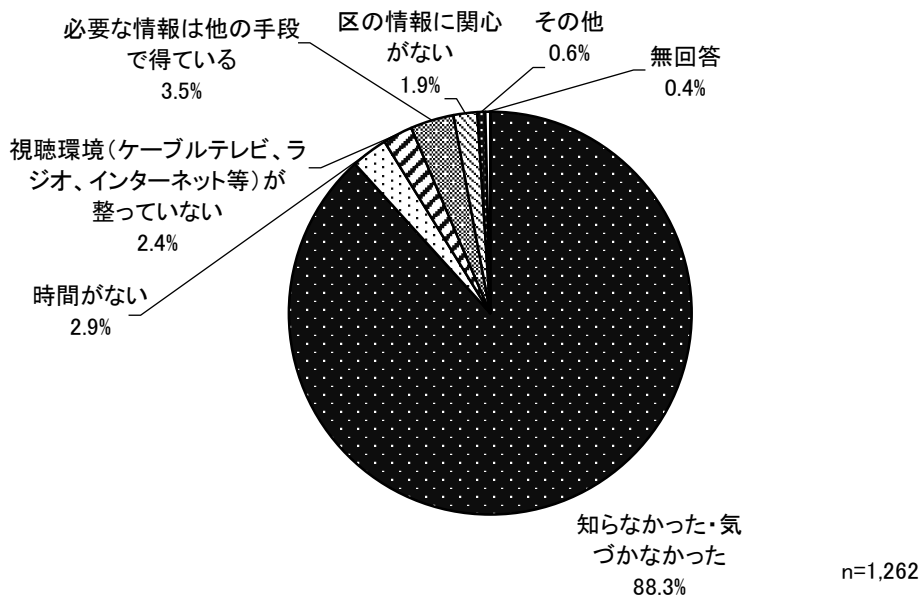
- ・「テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがない」が88.3%と最も多く、9割近くを占めている。「テレビ番組は見たことがある」(4.1%)、「テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがある」(1.5%)、「ラジオ番組は聞いたことがある」(0.8%)は、合わせても6.4%で、テレビまたはラジオを視聴したことがある人は1割未満となっている。



あおバリューTV・Radio 視聴の有無

**問 37-1 視聴したことがない理由はなんですか。(問 37 で「4 テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがない」と回答された方、○は1つだけ)**

- ・「知らなかった・気づかなかった」が88.3%と最も多く、9割近くを占めている。

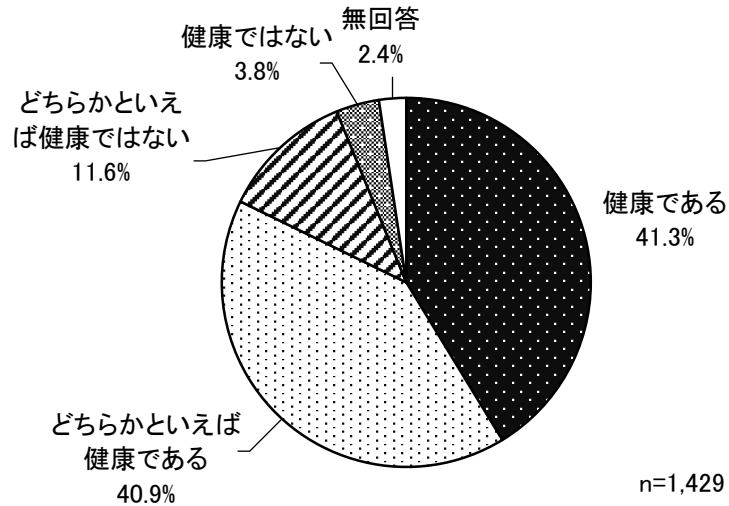


あおバリューTV・Radio 視聴したことがない理由

## 11. 健康について

問 38 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに○をしてください。(○は1つだけ)

- ・「健康である」(41.3%)と「どちらかといえば健康である」(40.9%)を合わせると82.2%で、8割以上が健康であるとしている。



最近の健康状態

### ■年代別、男女別 最近の健康状態 (問38×F1, F2)

- ・10代～40代は、「健康である」が最も多く、50代以上は「どちらかといえば健康である」が最も多い。
- ・男性は、「健康である」が最も多く、女性は「どちらかといえば健康である」が最も多いが、差はあまりない。

		合計	問38 最近の健康状態				
			健康である	どちらかといえば健康である	どちらかといえば健康ではない	健康ではない	無回答
全体		1429	41.3	40.9	11.6	3.8	2.4
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	56.5	32.4	7.6	2.9	0.6
	30代	156	54.5	37.2	7.7	0.6	0.0
	40代	237	49.4	39.2	8.9	1.7	0.8
	50代	286	42.0	43.4	10.1	3.1	1.4
	60代	207	34.8	48.8	11.6	3.4	1.4
	70代以上	343	27.4	43.1	18.4	7.6	3.5
F 2 性別	男性	579	43.5	40.2	9.5	4.1	2.6
	女性	811	40.4	41.9	13.3	3.5	0.9

年代別、男女別 最近の健康状態

■ 知り合い・友人と活動する機会の有無別 最近の健康状態（問 38 × 問 20）

- ・ 自宅以外で、知り合いや友人と活動を行う場所・機会が「ある」人は「健康である」が最も多く、「ない」人は、「どちらかといえば健康である」が最も多い。

		合計	問38 健康状態				
			健康である	どちらか 健康である といえ	どちらか 健康では ないといえ	健康ではない	無回答
全体		1429	41.3	40.9	11.6	3.8	2.4
問20 自宅以外で、知り合いや友人と活動を行う場所・機会	ある	665	44.7	39.8	10.2	3.6	1.7
	ない	689	39.5	43.5	11.8	3.6	1.6

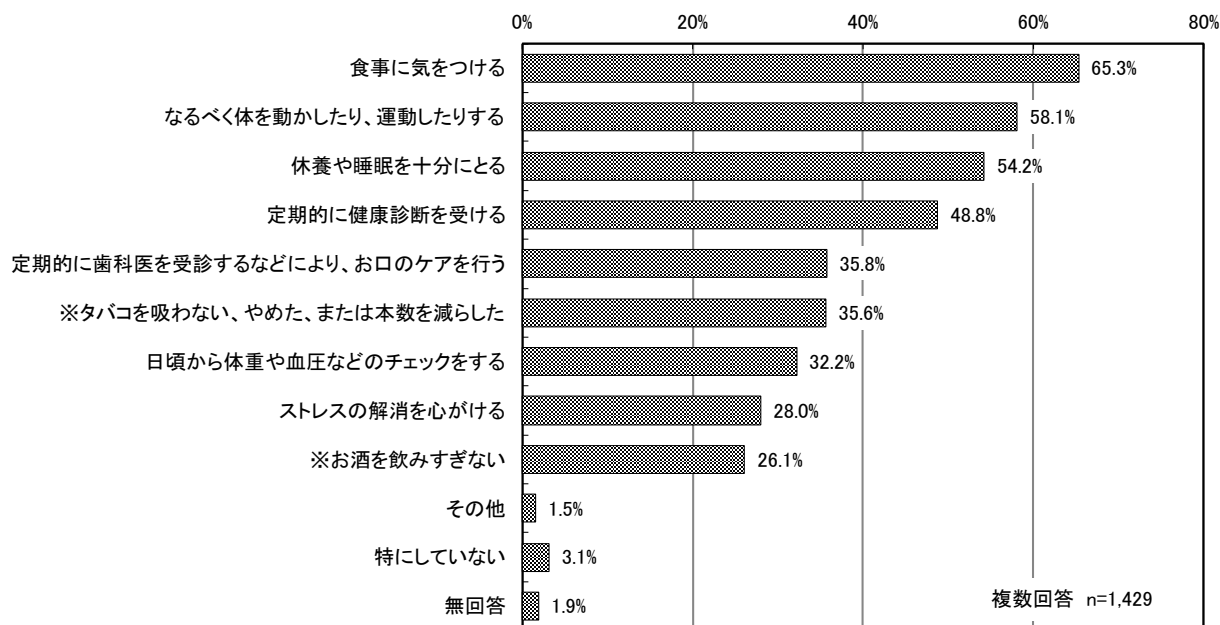
知り合い・友人と活動する機会の有無別 最近の健康状態



問 39 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。

※印の質問は、20歳以上の方のみお答えください。(〇はいくつでも)

- ・「食事に気をつける」が65.3%と最も多く、次いで「なるべく体を動かしたり、運動したりする」(58.1%)、「休養や睡眠を十分にとる」(54.2%)と続く。



健康のために気をつけていること

■年代別、男女別 健康のために気をつけていること (問39×F1, F2)

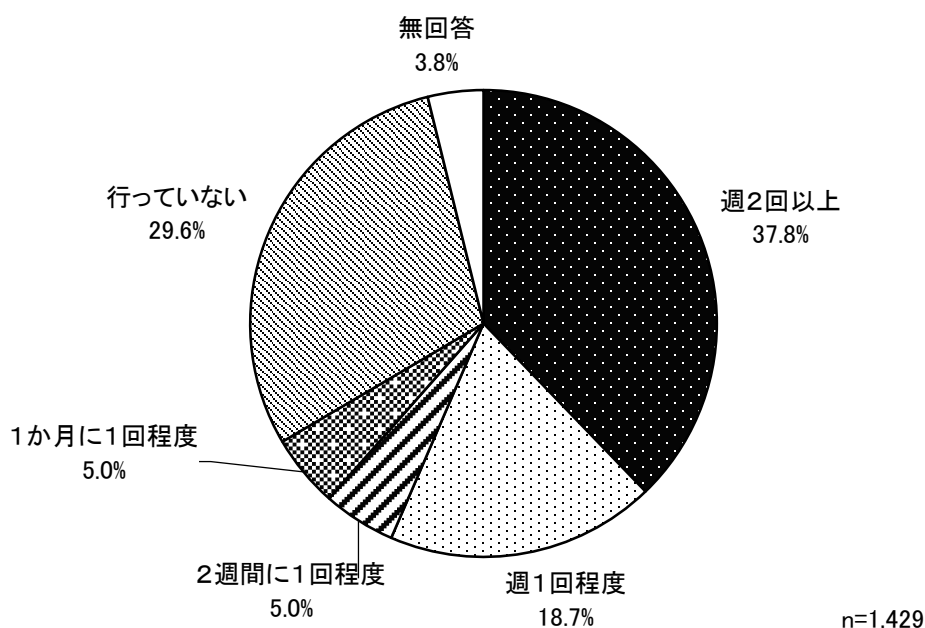
- ・10代～30代は、「休養や睡眠を十分にとる」、40代、50代、70代以上は「食事に気をつける」が最も多い。60代は「なるべく体を動かしたり、運動したりする」と「食事に気をつける」が同率で最も多い。
- ・60代以上の「日頃から体重や血圧などのチェックをする」「定期的に健康診断を受ける」「定期的に歯科医を受診するなどにより、お口のケアを行う」と70代以上の「なるべく体を動かしたり、運動したりする」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・男性は「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が最も多く、女性は「食事に気をつける」が最も多い。

		問39 健康のために気をつけていること												
		合計	なるべく体を動かしたり、運動したりする	食事に気をつける	休養や睡眠を十分にとる	日頃から体重や血圧などのチェックをする	定期的に健康診断を受ける	ストレスの解消を心がける	定期的に歯科医を受診するなどにより、お口のケアを行う	定期的にタバコを吸わない、やめた、または本数を減らした	お酒を飲みすぎない	その他	特にしていない	無回答
全体		1429	58.1	65.3	54.2	32.2	48.8	28.0	35.8	35.6	26.1	1.5	3.1	1.9
F1 年齢 (統合)	10代・20代	170	40.0	45.9	55.9	5.3	8.8	37.1	7.6	28.8	29.4	0.0	9.4	2.4
	30代	156	44.2	54.5	58.3	9.0	35.9	32.7	22.4	34.6	30.8	1.3	3.8	0.0
	40代	237	49.4	60.3	54.0	21.5	47.7	28.7	30.0	32.5	24.9	0.8	3.4	0.4
	50代	286	57.0	68.5	53.8	26.2	58.7	26.6	37.8	35.7	28.0	3.5	3.5	0.3
	60代	207	73.4	73.4	56.0	48.3	61.8	29.0	46.4	42.0	24.6	2.9	1.4	0.5
	70代以上	343	72.6	77.6	52.8	58.9	61.5	22.4	52.5	39.7	23.9	0.6	0.3	2.9
F2 性別	男性	579	63.7	63.0	51.5	33.2	49.2	24.7	27.6	43.0	29.9	1.4	3.8	1.9
	女性	811	54.3	67.9	57.1	31.6	49.2	30.7	41.7	31.1	23.9	1.7	2.7	0.6

年代別、男女別 健康のために気をつけていること

**問 40 あなたは1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。(○は1つだけ)**

- ・ 「週2回以上」が37.8%と最も多く、次いで「週1回程度」(18.7%)、「2週間に1回程度」と「1か月に1回程度」(5.0%)と続く。一方、「行っていない」が29.6%となっていて、約3割を占めている。



1回30分以上の運動の頻度

**■年代別、男女別 1回30分以上の運動の頻度 (問40×F1, F2)**

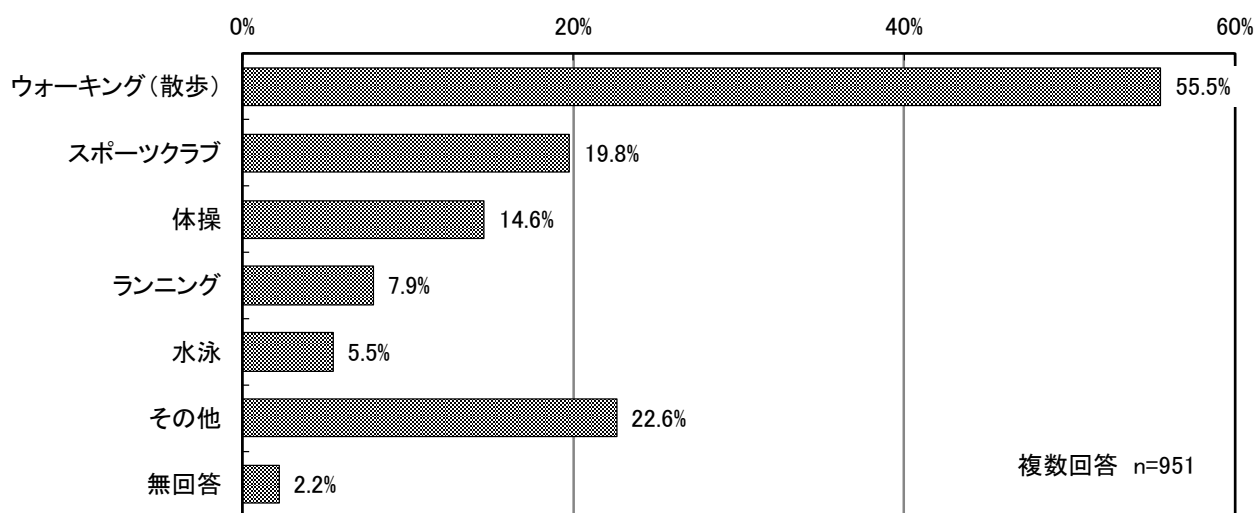
- ・ 60代以上は「週2回以上」が最も多く、50代以下は「行っていない」が最も多い。
- ・ 男女ともに「週2回以上」が最も多い。

		合計	問40 1回30分以上の運動を行う頻度					
			週2回以上	週1回程度	2週間に1回程度	1か月に1回程度	行っていない	無回答
	全体	1429	37.8	18.7	5.0	5.0	29.6	3.8
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	27.1	18.8	8.8	4.7	40.0	0.6
	30代	156	22.4	16.7	8.3	11.5	41.0	0.0
	40代	237	31.2	21.1	5.5	5.9	35.4	0.8
	50代	286	31.8	21.0	4.2	7.7	34.6	0.7
	60代	207	51.2	22.2	3.9	1.0	20.3	1.4
	70代以上	343	51.6	14.6	3.2	1.7	18.4	10.5
F 2 性別	男性	579	41.5	19.3	5.9	6.4	23.8	3.1
	女性	811	35.0	18.5	4.6	4.1	34.9	3.0

年代別、男女別 1回30分以上の運動の頻度

問 40-1 どのような運動を行っていますか。(問 40 で「1」から「4」に回答された方、○は  
いくつでも)

- ・ 「ウォーキング(散歩)」が 55.5%と最も多く、次いで「スポーツクラブ」(19.8%)、「体操」(14.6%)と続く。



行っている運動

■年代別、男女別 行っている運動 (問 40-1×F 1, F 2)

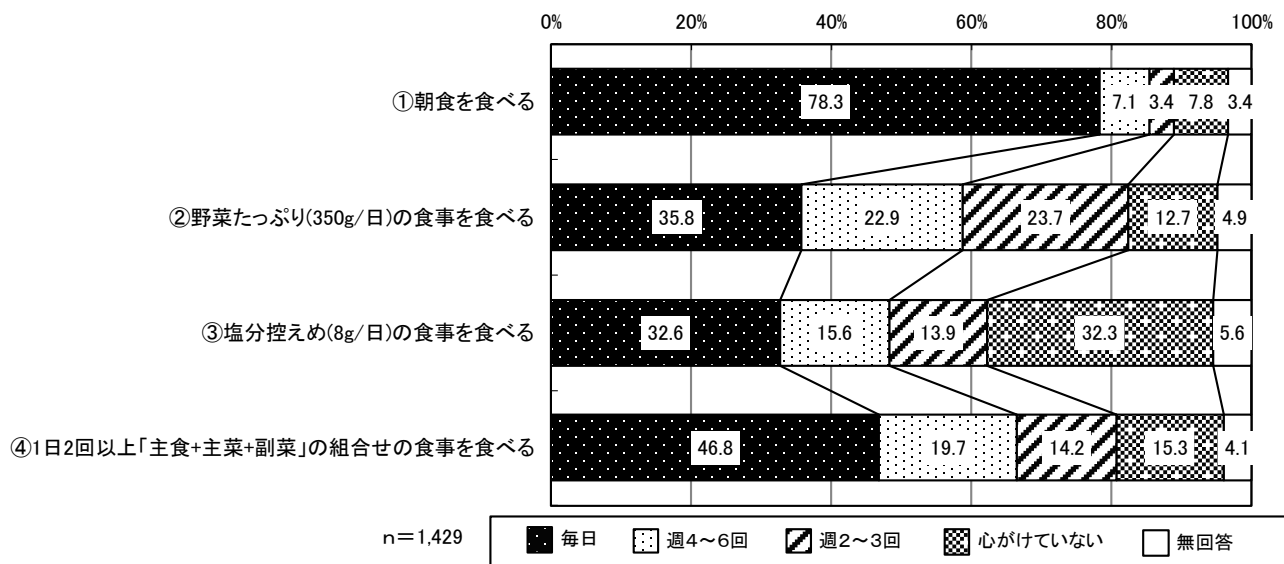
- ・ 全ての年代、性別で「ウォーキング(散歩)」が最も多い。
- ・ 70代以上の「体操」の数値は、区全体より 10ポイント以上高い。

		合計	問40-1 どのような運動を行っているか						
			ウォーキング(散歩)	ランニング	体操	水泳	スポーツクラブ	その他	無回答
	全体	951	55.5	7.9	14.6	5.5	19.8	22.6	2.2
F 1 年齢(統合)	10代・20代	101	46.5	14.9	6.9	3.0	17.8	28.7	3.0
	30代	92	58.7	9.8	5.4	3.3	17.4	15.2	4.3
	40代	151	51.7	15.9	12.6	2.6	17.2	25.8	1.3
	50代	185	55.7	8.1	9.2	5.9	22.2	23.2	1.6
	60代	162	58.0	3.1	16.7	5.6	22.2	18.5	1.2
	70代以上	244	58.2	1.6	25.4	8.6	19.7	23.8	2.5
F 2 性別	男性	423	56.5	13.0	8.3	6.9	20.1	23.4	2.4
	女性	504	54.4	3.2	20.0	4.4	19.6	22.6	1.8

年代、男女別 行っている運動

**問 41 あなたは①～④の食事について、心がけていますか。心がけている場合は頻度も合わせてお答えください。(項目ごとにそれぞれ〇は1つずつ)**

- ・ 全ての項目について「毎日」心がけているが最も多く、特に「①朝食を食べる」では8割近く、「④1日2回以上「主食+主菜+副菜」の組合せの食事を食べる」では、5割近くを占めている。
- ・ 一方で、「③塩分控えめ(8g/日)の食事を食べる」では3割以上が「心がけていない」と回答している。



食事の心がけ

**■年代別、男女別、家族形態別 朝食を食べる心がけ (問41① × F1, F2, F4)**

- ・ 全ての年代、性別、家族形態で「毎日」が最も多い。
- ・ 30代の「心がけていない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問41 ①朝食を食べる				
			毎日	週4 5 6 回	週2 3 回	心がけて いない	無回 答
全体		1429	78.3	7.1	3.4	7.8	3.4
F 1 年齢 (総合)	10代・20代	170	69.4	12.4	5.3	12.9	0.0
	30代	156	64.1	9.0	5.8	21.2	0.0
	40代	237	76.8	8.0	4.2	9.7	1.3
	50代	286	81.1	7.3	3.5	6.6	1.4
	60代	207	82.1	7.7	4.3	3.9	1.9
	70代以上	343	87.8	2.6	0.6	1.5	7.6
F 2 性別	男性	579	77.2	6.0	4.3	9.3	3.1
	女性	811	80.3	8.0	3.0	6.8	2.0
F 4 同居の家族形態	ひとり暮らし	128	75.8	10.9	0.0	11.7	1.6
	夫婦	363	82.4	6.1	2.2	5.8	3.6
	親と子(2世代)	778	77.9	7.5	4.6	8.5	1.5
	親と子と孫(3世代)	79	77.2	7.6	2.5	7.6	5.1
	その他	46	78.3	0.0	6.5	4.3	10.9

年代別、男女別、家族形態別 朝食を食べる心がけ

■年代別、男女別、家族形態別 野菜たっぷりの食事を食べる心がけ（問41②×F1, F2, F4）

- ・10代～40代は「週2～3回」が最も多く、50代以上は「毎日」が最も多い。また、10代・20代の「心がけていない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。
- ・全ての性別、家族形態で「毎日」が最も多いが、女性は男性より11.2ポイント多い。

		合計	問41 ②野菜たっぷりの食事を食べる				
			毎日	週4～6回	週2～3回	心がけていない	無回答
全体		1429	35.8	22.9	23.7	12.7	4.9
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	22.9	25.3	27.1	24.1	0.6
	30代	156	22.4	19.9	35.9	21.2	0.6
	40代	237	30.8	25.3	33.3	9.7	0.8
	50代	286	35.3	26.6	23.8	12.2	2.1
	60代	207	43.0	21.7	20.8	10.1	4.3
	70代以上	343	48.1	20.1	12.8	7.6	11.4
F2 性別	男性	579	29.4	21.8	27.1	16.4	5.4
	女性	811	40.6	24.3	21.8	10.4	3.0
F4 同居の家族形態	ひとり暮らし	128	30.5	25.0	27.3	12.5	4.7
	夫婦	363	41.6	21.8	21.2	10.2	5.2
	親と子（2世代）	778	33.4	24.2	25.4	14.1	2.8
	親と子と孫（3世代）	79	44.3	20.3	15.2	13.9	6.3
	その他	46	34.8	19.6	26.1	10.9	8.7

年代別、男女別、家族形態別 野菜たっぷりの食事を食べる心がけ

■年代別、男女別、家族形態別 塩分控えめの食事を食べる心がけ（問41③×F1, F2, F4）

- ・年代別では60代以上、性別では女性、家族形態ではひとり暮らしと夫婦は「毎日」が最も多く、それ以外では「心がけていない」が最も多い。

		合計	問41 ③塩分控えめの食事を食べる				
			毎日	週4～6回	週2～3回	心がけていない	無回答
全体		1429	32.6	15.6	13.9	32.3	5.6
F1 年齢（統合）	10代・20代	170	15.9	13.5	17.6	51.8	1.2
	30代	156	21.8	14.1	15.4	46.8	1.9
	40代	237	21.5	12.2	19.8	45.6	0.8
	50代	286	26.2	22.4	14.7	34.3	2.4
	60代	207	44.0	18.8	11.6	21.3	4.3
	70代以上	343	51.9	13.4	8.2	13.7	12.8
F2 性別	男性	579	29.0	13.1	15.4	35.6	6.9
	女性	811	34.9	18.0	12.9	31.1	3.1
F4 同居の家族形態	ひとり暮らし	128	34.4	19.5	16.4	23.4	6.3
	夫婦	363	40.5	16.5	11.3	25.6	6.1
	親と子（2世代）	778	28.7	15.7	15.3	37.4	3.0
	親と子と孫（3世代）	79	32.9	12.7	10.1	35.4	8.9
	その他	46	28.3	13.0	13.0	34.8	10.9

年代別、男女別、家族形態別 塩分控えめの食事を食べる心がけ

■年代別、男女別、家族形態別 1日2回以上「主食+主菜+副菜」の組合せの食事を食べる心がけ (問41④×F1, F2, F4)

- ・全ての年代、性別、家族形態で「毎日」が最も多い。
- ・10代~30代の「心がけていない」の数値と、ひとり暮らしの「週4~6回」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問41 ④1日2回以上「主食+主菜+副菜」の組合せの食事を食べる				
			毎日	週4~6回	週2~3回	心がけていない	無回答
全体		1429	46.8	19.7	14.2	15.3	4.1
F1 年齢(統合)	10代・20代	170	32.4	24.1	17.6	25.3	0.6
	30代	156	35.9	14.7	21.8	26.3	1.3
	40代	237	39.7	20.7	17.7	20.7	1.3
	50代	286	44.1	22.7	17.1	15.4	0.7
	60代	207	56.0	22.2	9.7	8.7	3.4
	70代以上	343	62.7	15.7	7.0	6.1	8.5
F2 性別	男性	579	43.2	20.7	14.3	17.4	4.3
	女性	811	50.3	19.4	14.2	14.1	2.1
F4 同居の家族形態	ひとり暮らし	128	32.0	31.3	19.5	16.4	0.8
	夫婦	363	59.0	16.3	9.1	11.3	4.4
	親と子(2世代)	778	43.8	20.2	16.3	17.7	1.9
	親と子と孫(3世代)	79	55.7	19.0	8.9	11.4	5.1
	その他	46	41.3	15.2	15.2	15.2	13.0

年代別、男女別、家族形態別 1日2回以上組み合わせの食事を食べる心がけ

■食事の心がけ別 最近の健康状態 (問38 × 問41)

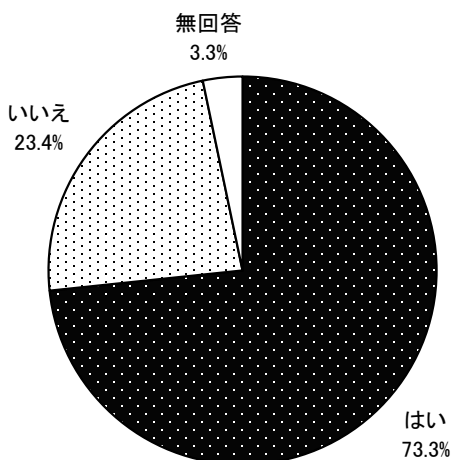
- ・①~④を「毎日」心がけている人は、「健康である」と回答している人が最も多い。

		合計	問38 健康状態				
			健康である	るえどばち健康かであ	なえどいばち健康かとはい	健康ではない	無回答
全体		1429	41.3	40.9	11.6	3.8	2.4
問41 ①朝食を食べる	毎日	1119	42.5	41.6	11.3	3.6	1.0
	週4~6回	101	37.6	45.5	13.9	2.0	1.0
	週2~3回	49	40.8	36.7	16.3	4.1	2.0
	心がけていない	112	42.9	41.1	9.8	6.3	0.0
問41 ②野菜たっぷりの食事を食べる	毎日	511	49.3	36.6	10.2	3.1	0.8
	週4~6回	327	39.4	46.2	10.7	3.7	0.0
	週2~3回	339	37.5	44.8	13.0	3.2	1.5
	心がけていない	182	38.5	41.8	14.3	4.4	1.1
問41 ③塩分控えめの食事を食べる	毎日	466	42.3	39.9	11.8	4.7	1.3
	週4~6回	223	36.8	48.9	10.3	4.0	0.0
	週2~3回	199	36.7	47.7	12.6	2.5	0.5
	心がけていない	461	47.3	37.5	11.5	3.0	0.7
問41 ④1日2回以上「主食+主菜+副菜」の組合せの食事を食べる	毎日	669	45.1	38.1	11.2	4.2	1.3
	週4~6回	281	40.9	46.3	10.7	2.1	0.0
	週2~3回	203	34.0	50.7	12.3	2.5	0.5
	心がけていない	218	43.1	38.1	13.3	5.0	0.5

食事の心がけ別 最近の健康状態

問 42 歯周病は「歯」だけの問題ではなく、全身の様々な病気に影響を及ぼします。あなたは歯周病が、糖尿病・心疾患などの全身疾患と関連があることを知っていますか。(○は1つだけ)

- ・ 「はい」と回答している人が 73.3%で、7 割以上になっている。



n=1,429

歯周病と全身疾患との関連の認知

■年代別、男女別 歯周病と全身疾患との関連の認知 (問 42 × F 1, F 2)

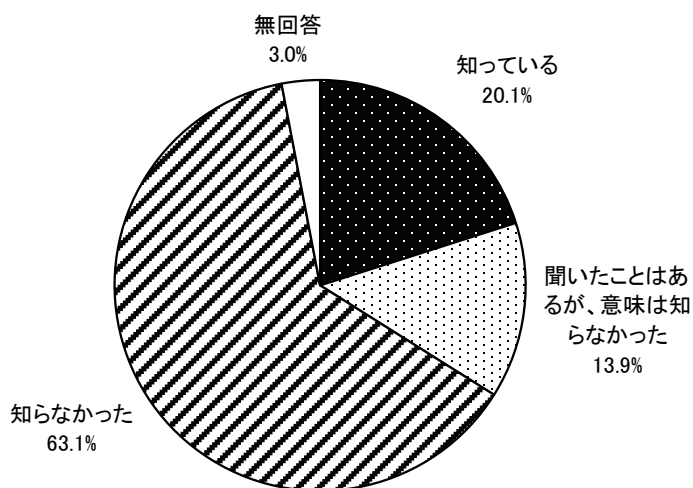
- ・ 全ての年代、性別で「はい」の方が多い。
- ・ 10代~30代の「いいえ」の数値は、区全体より10ポイント以上高く、若い世代での認知度が低くなっている。
- ・ 男女ともに「はい」の方が多いが、女性は男性を11.8ポイント上回っており、女性の方が認知度が高くなっている。

		合計	問42 歯周病が、糖尿病・心疾患などの全身疾患と関連があることを知っているか		
			はい	いいえ	無回答
全体		1429	73.3	23.4	3.3
F 1 年齢 (統合)	10代・20代	170	52.4	45.9	1.8
	30代	156	64.7	35.3	0.0
	40代	237	73.0	25.7	1.3
	50代	286	80.4	18.2	1.4
	60代	207	84.5	14.5	1.0
	70代以上	343	77.6	15.5	7.0
F 2 性別	男性	579	67.0	29.7	3.3
	女性	811	78.8	19.2	2.0

年代別、男女別 歯周病と全身疾患との関連の認知

問 43 健康で長生きするためには、全身の衰え「フレイル」を予防することが大切です。特にちょっとした歯とお口の機能低下「オーラルフレイル」（食べこぼし、発音がはっきりしない、わずかなむせ、嚙めないものの増加、お口の渇きなど）に早めに気づき、対応することが大切です、「オーラルフレイル予防」について知っていますか。（○は1つだけ）

- ・ 「知らなかった」が63.1%と最も多く、以下「知っている」（20.1%）、「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」（13.9%）となっている。



n=1,429

「オーラルフレイル予防」の知識

■年代別、男女別 「オーラルフレイル予防」の知識（問43×F1, F2）

- ・ 全ての年代、性別で「知らなかった」が最も多い。
- ・ 70代以上の「知っている」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

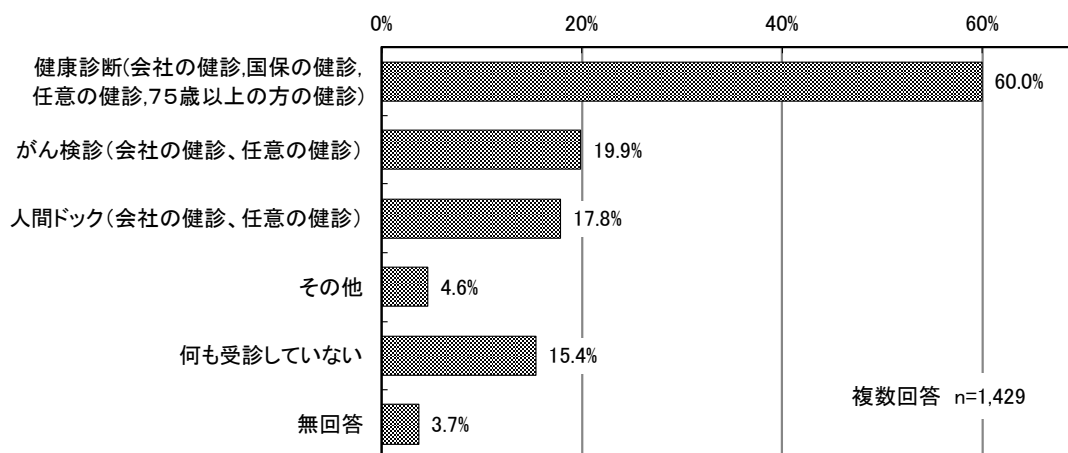
		合計	問43 「オーラルフレイル予防」について知っているか			
			知っている	聞いたことはあるが、意味は知らなかった	知らなかった	無回答
	全体	1429	20.1	13.9	63.1	3.0
F 1 年齢（統合）	10代・20代	170	6.5	9.4	83.5	0.6
	30代	156	10.9	9.6	78.2	1.3
	40代	237	13.9	10.1	75.9	0.0
	50代	286	18.5	15.0	66.1	0.3
	60代	207	27.5	15.0	56.0	1.4
	70代以上	343	33.2	19.8	42.9	4.1
F 2 性別	男性	579	16.1	14.3	68.2	1.4
	女性	811	23.4	13.8	61.2	1.6

年代別、男女別 「オーラルフレイル予防」の知識



**問 44 概ね過去 1 年以内に受診した健診・検診はありますか。(○はいくつでも)**

- ・「健康診断(会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診)」が60.0%と最も多く、次いで「がん検診(会社の健診、任意の健診)」(19.9%)、「人間ドック(会社の健診、任意の健診)」(17.8%)と続く。一方で、「何も受診していない」は15.4%となっている。



健診・検診の受診状況

**■年代別、男女別 健診・検診の受診状況 (問 44×F 1, F 2)**

- ・全ての年代、性別で「健康診断(会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診)」が最も多い。
- ・50代の「人間ドック(会社の健診、任意の健診)」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問44 過去1年以内に受診した健診・検診						
		健康診断(会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診)	がん検診(会社の健診、任意の健診)	人間ドック(会社の健診、任意の健診)	その他	何も受診していない	無回答	
全体	1429	60.0	19.9	17.8	4.6	15.4	3.7	
F 1 年齢(統合)	10代・20代	170	63.5	7.6	1.2	5.3	25.3	1.8
	30代	156	63.5	12.8	8.3	1.3	24.4	0.6
	40代	237	57.0	23.6	26.2	0.4	16.0	0.0
	50代	286	57.7	21.7	31.8	3.1	11.2	1.4
	60代	207	60.9	26.1	21.3	7.2	12.6	0.5
	70代以上	343	64.1	23.0	12.5	7.9	12.5	6.1
F 2 性別	男性	579	62.7	16.2	23.7	4.1	11.4	2.6
	女性	811	59.4	23.4	14.3	4.9	19.0	1.8

年代別、男女別 健診・検診の受診状況

■職業別 健診・検診の受診状況（問 44×F 8）

- ・全ての職業で「健康診断（会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診）」が最も多い。
- ・「正社員、正職員」の「人間ドック（会社の健診、任意の健診）」と、「自営業・自由業」と「学生」の「何も受診していない」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

		合計	問44 過去1年以内に受診した健診・検診					無回答
			以上の健康診断、任意の健診、75歳以上の方の健診	がん検診（会社の健診、任意の健診）	人間ドック（会社の健診、任意の健診）	その他	何も受診していない	
全体		1429	60.0	19.9	17.8	4.6	15.4	3.7
F 8 職業	自営業・自由業	97	52.6	23.7	16.5	2.1	25.8	3.1
	自営業の家族従業者	13	76.9	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0
	正社員、正職員	406	68.7	15.8	27.8	1.2	5.2	1.5
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	71	64.8	19.7	25.4	4.2	9.9	4.2
	アルバイト、パート	167	61.7	27.5	13.8	3.0	18.6	0.6
	学生	84	56.0	3.6	0.0	9.5	32.1	2.4
	家事専業（主夫・主婦）	278	52.5	25.9	15.8	5.8	19.1	4.0
	無職	238	59.2	19.3	12.2	7.1	17.6	6.7
その他	36	47.2	16.7	22.2	19.4	19.4	0.0	

職業別 健診・検診の受診状況

■家族形態別 健診・検診の受診状況（問 44×F 4）

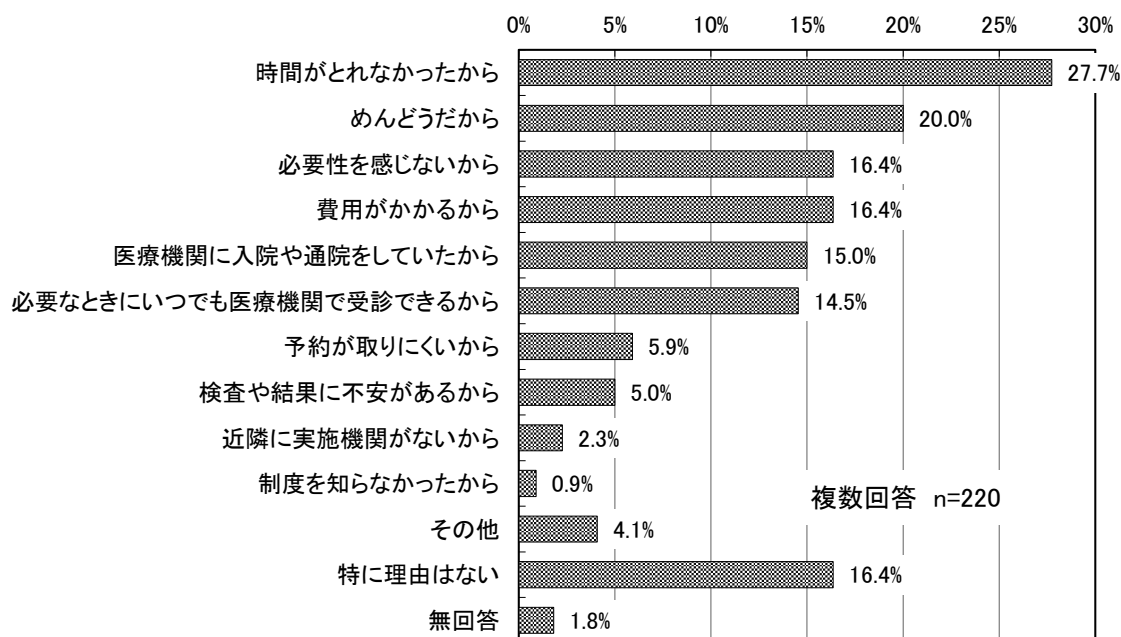
- ・全ての家族形態で「健康診断（会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診）」が最も多い。

		合計	問44 過去1年以内に受診した健診・検診					無回答
			以上の健康診断、任意の健診、75歳以上の方の健診	がん検診（会社の健診、任意の健診）	人間ドック（会社の健診、任意の健診）	その他	何も受診していない	
全体		1429	60.0	19.9	17.8	4.6	15.4	3.7
F 4 同居の家族形態	ひとり暮らし	128	64.1	19.5	10.9	6.3	18.8	3.1
	夫婦	363	63.6	21.5	21.2	6.3	10.5	2.2
	親と子（2世代）	778	58.7	18.4	19.2	2.8	18.0	1.4
	親と子と孫（3世代）	79	65.8	26.6	12.7	3.8	13.9	3.8
	その他	46	65.2	32.6	8.7	15.2	13.0	4.3

家族形態別 健診・検診の受診状況

問 44-1 受診してない理由は何ですか。(問 44 で「何も受診していない」と回答された方、〇はいくつでも)

- ・「時間がとれなかったから」が 27.7% で最も多く、次いで「めんどうだから」(20.0%)、「必要性を感じないから」「費用がかかるから」「特に理由はない」(16.4%) が同率で続く。



何も受診していない理由

■年代別、男女別 何も受診していない理由 (問 44-1 × F 1, F 2)

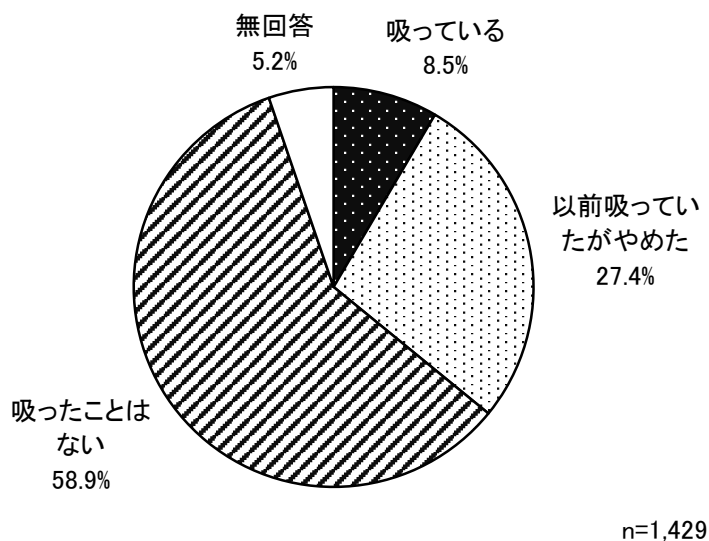
- ・ 10代・20代は「特に理由はない」、30代は「費用がかかるから」、40代、50代は「時間がとれなかったから」、60代は「めんどうだから」、70代以上は「医療機関に入院や通院をしていたから」が最も多く、年代別では理由が様々になっている。
- ・ 30代の「時間がとれなかったから」、40代の「予約が取りにくいから」、60代以上の「必要なときにいつでも医療機関で受診できるから」の数値は、区全体より 10ポイント以上高い。
- ・ 男性は「医療機関に入院や通院をしていたから」と「費用がかかるから」と「特に理由はない」が同率で最も多く、女性は「時間がとれなかったから」が最も多い。

	合計	問44-1 受診していない理由												
		医療機関に入院や通院をしたから	必要なときにいつでも医療機関で受診できるから	費用がかかるから	予約が取りにくいから	近隣に実施機関がないから	時間がとれなかったから	制度を知らなかったから	めんどうだから	必要性を感じないから	検査や結果に不安があるから	その他	特に理由はない	無回答
全体	220	15.0	14.5	16.4	5.9	2.3	27.7	0.9	20.0	16.4	5.0	4.1	16.4	1.8
F 1 年齢 (統合)														
10代・20代	43	4.7	4.7	7.0	2.3	0.0	20.9	0.0	16.3	23.3	2.3	9.3	37.2	2.3
30代	38	2.6	2.6	44.7	2.6	2.6	42.1	0.0	21.1	7.9	7.9	2.6	10.5	0.0
40代	38	5.3	5.3	15.8	21.1	7.9	52.6	0.0	21.1	7.9	2.6	0.0	15.8	0.0
50代	32	15.6	15.6	9.4	0.0	0.0	37.5	3.1	15.6	18.8	3.1	3.1	12.5	0.0
60代	26	19.2	26.9	11.5	0.0	3.8	7.7	0.0	30.8	23.1	7.7	3.8	7.7	0.0
70代以上	43	41.9	34.9	9.3	7.0	0.0	4.7	2.3	18.6	18.6	7.0	4.7	9.3	7.0
F 2 性別														
男性	66	19.7	18.2	19.7	1.5	1.5	13.6	3.0	15.2	18.2	3.0	4.5	19.7	3.0
女性	154	13.0	13.0	14.9	7.8	2.6	33.8	0.0	22.1	15.6	5.8	3.9	14.9	1.3

年代別、男女別 何も受診していない理由

**問 45 あなたは、タバコを吸っていますか。(20歳以上の方のみ、○は1つだけ)**

- ・ 「吸ったことはない」が58.9%で最も多く、以下、「以前吸っていたがやめた」(27.4%)、「吸っている」(8.5%)となっている。



喫煙習慣の有無

**■年代別、男女別 喫煙習慣の有無 (問 45×F 1, F 2)**

- ・ 全ての年代と女性は「吸ったことはない」が最も多く、男性は「以前吸っていたがやめた」が最も多い。
- ・ 70代以上の「以前吸っていたがやめた」の数値は、区全体より10ポイント以上高い。

	合計	問45 たばこを吸っているか			
		吸 つ て い る	や め 前 吸 つ て い た が	吸 つ た こ と は な い	無 回 答
全体	1429	8.5	27.4	58.9	5.2
F 1 年齢 (統合)					
10代・20代	170	4.7	2.9	70.6	21.8
30代	156	10.9	16.7	72.4	0.0
40代	237	10.5	30.4	58.2	0.8
50代	286	10.5	26.6	62.9	0.0
60代	207	11.6	37.2	51.2	0.0
70代以上	343	4.7	38.8	52.8	3.8
F 2 性別					
男性	579	13.6	45.6	36.3	4.5
女性	811	4.9	15.2	76.7	3.2

年代別、男女別 喫煙習慣の有無

## 12. 区政について

問 46 青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入下さい。

- ・ 意見の多い順に、分野ごとに「道路・交通」90件、「区政・区役所サービス」75件、「環境」49件、「教育・文化」35件、「子育て」34件、「地域」22件、「健康・福祉」14件、「医療」6件、「防犯・防災」2件となっている。

大分類	件数	中分類	件数	大分類	件数	中分類	件数
区政・区役所サービス	75	区政全般	6	教育・文化	35	図書館	18
		アンケート	10			イベント	3
		広報・広聴	4			学校・教育	4
		税金・年金の有効活用	10			スポーツ	8
		公共施設	10			文化活動	2
		行政サービス	16	健康・福祉	14	高齢者福祉	7
		職員の資質	4			生活困窮者	1
		市民参加	2			障害者福祉	1
		青葉区の将来像、活性化	6			福祉一般	1
		地域間格差の是正	7			健康づくり	4
道路・交通	90	公共交通	31	子育て	34	子育て支援	14
		道路	10			保育施設	9
		歩道	12			医療費	6
		都市基盤整備	6			幼稚園	1
		交通マナー	8			子供の遊び場	4
		駐車場・駐輪場	8	防犯・防災	2	防犯	1
		駅前再開発・まちづくり	6			防災	1
		違法駐車・放置自転車	5	地域	22	地域商業振興	10
		自転車専用道路	4			自治会	4
		地域コミュニティ	6				
環境	49	自然環境	10	医療	6	病院・医院	3
		住環境	16			医療体制	3
		ゴミ分別・ゴミ収集	8	その他	27		27
		公園	5				
		路上喫煙	7				
		ペット・動物	3	総計		354	

ご意見・ご要望・ご提案

## 調査票

# 令和元年度 青葉区区民意識調査

## 【調査ご協力のお願い】

区民の皆様におかれましては、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

青葉区では、令和元年度運営方針として『住みつづきたい・住みたいまち』青葉の実現」を基本目標に定め、様々な事業を行っています。

区民意識調査は、より良い区政の運営に向け、青葉区の皆様の声を今後の参考とさせていただきますため定期的に行っている、とても大切な調査です。

青葉区にお住まいの皆様の中から、16歳以上の男女3,000人の方を無作為に抽出し、お願いしています。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年7月

青葉区長 小出 重佳

### 【ご依頼内容】

#### ステップ1 調査票に回答

※各設問の中であてはまる回答（選択肢）の番号や記入欄に○をつけてください。

※「その他」にあてはまる場合は、（）内にできるだけ具体的にその内容をお書きください。

#### ステップ2 同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函

※お名前・ご住所の記入は不要です。

**※令和元年8月9日（金）までにお願ひします。**

### <備考>

1. 原則として 宛名のご本人 がご記入ください。
2. ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理されますので、個人の情報が外部に公表されることはありません。
3. 調査結果は今後、「青葉区ホームページ」や「広報よこはま青葉区版」でお知らせします。
4. いただいたご回答は本調査の目的以外には一切利用いたしません。お答えになりたくない質問は無理にお答えいただきず、無回答としていただければ結構です。

【問い合わせ先】青葉区役所区政推進課 企画調整係

電話：045-978-2216





## お住まいの生活環境について

問 1 あなたは現在のお住まいの生活環境をどのように感じていますか。 (○は1つだけ)

1 暮らしやすい	4 どちらかという暮らしにくい
2 どちらかという暮らしやすい	5 暮らしにくい
3 どちらともいえない	

問 2 あなたは現在のお住まいの生活環境にどの程度満足していますか。 (項目ごとに○は1つ)

	満足度					
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない
(記入例) バスの便などの地域交通	1	②	3	4	5	6
① バスの便などの地域交通	1	2	3	4	5	6
② 通勤・通学・買い物での道路や歩道の整備	1	2	3	4	5	6
③ 放置自転車の防止・駐輪場整備・交通安全対策	1	2	3	4	5	6
④ 良好な街並みの整備	1	2	3	4	5	6
⑤ 商店街の振興	1	2	3	4	5	6
⑥ 公園などの管理・整備	1	2	3	4	5	6
⑦ 緑の保全と緑化の推進	1	2	3	4	5	6
⑧ ごみの分別収集・リサイクルやまちの美化	1	2	3	4	5	6
⑨ 地域の防災体制の整備	1	2	3	4	5	6
⑩ 地域の防犯体制の整備	1	2	3	4	5	6
⑪ 食品衛生・環境衛生の監視・指導	1	2	3	4	5	6
⑫ 子育て支援や青少年の健全育成	1	2	3	4	5	6
⑬ 感染症・生活習慣病などの保健推進	1	2	3	4	5	6
⑭ 高齢者福祉	1	2	3	4	5	6
⑮ 障害者福祉	1	2	3	4	5	6
⑯ 病院などの医療環境	1	2	3	4	5	6
⑰ 地区センター・スポーツセンターなどの施設	1	2	3	4	5	6
⑱ 図書館や図書に関するサービス	1	2	3	4	5	6
⑲ 広報や広聴、市民相談など区民参加の推進	1	2	3	4	5	6
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	1	2	3	4	5	6

問 3 区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思えますか。  
(問 2 の質問項目①～⑳のうち、該当する項目の番号を3つまで記入)

--	--	--

## 定住意識・区や市への愛着について

**問4 あなたが青葉区に住んだきっかけや理由はなんですか。** (○はいくつでも)

1 生まれてからずっと住んでいる	5 寮や社宅があったため
2 住宅を購入したため	6 子どもの通学のため
3 親や子、親族と同居するため	7 青葉区に魅力を感じたため
4 区内に就職・進学したため	8 その他 ( )

**問5 あなたは、今住んでいるところに住み続けたいと思いますか。** (○は1つだけ)

1 今住んでいるところに住み続けたい
2 青葉区内の他の場所に住みたい
3 青葉区以外の横浜市内に住みたい
4 横浜市以外に住みたい

**問6 あなたはどのような点を重視してお住まいの地域を選びますか。** (○はいくつでも)

1 交通（通勤・通学）の便がよいところ	11 住まい周辺が静かなところ
2 職場に近いところ	12 自然環境が身近にあるところ
3 日頃の買い物などが便利なところ	13 街並みや景観がよいところ
4 保育所・公園等の子育て環境がよいところ	14 賑わいや活気があるところ
5 学校などの教育環境がよいところ	15 犯罪が少ないと思われるところ
6 文化・スポーツ施設などが近くにあるところ	16 地震に強い地盤など災害に強いところ
7 趣味や余暇活動がしやすいところ	17 街のイメージがよいところ
8 おいしいお店が多いところ	18 住民の気質や感性が自分と合うところ
9 病院・医院が近くにあるところ	19 その他 ( )
10 福祉サービスが充実しているところ	

**問7 あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。**

**青葉区、横浜市それぞれについてお答えください。** (それぞれに○は1つ)

青葉区	横浜市
1 感じている	1 感じている
2 やや感じている	2 やや感じている
3 どちらともいえない	3 どちらともいえない
4 あまり感じていない	4 あまり感じていない
5 まったく感じていない	5 まったく感じていない
6 わからない	6 わからない

## 駅周辺のまちづくり・行動範囲について

問 8 (1) あなたの家からの最寄り駅はどこですか。 (○は1つだけ)

(2) あなたは①～⑥の目的のために、どの駅や駅周辺(※)を利用していますか。

※ 駅周辺：駅からおおむね 800m (徒歩 15 分程度) 以内の範囲。 (○はいくつでも)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		たまプラーザ駅	あざみ野駅	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	長津田駅	恩田駅	こどもの国駅	玉川学園前駅	鶴川駅	その他( ) 駅
(1)	最寄り駅 (1つだけ)													
(2)	① 通勤・通学													
	② 日用品以外の買い物													
	③ 友人や知人との会食													
	④ 娯楽													
	⑤ 文化・スポーツ													
	⑥ 通院													

(3) あなたは、(1) で答えた最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。

(設問ごとに、1～5 の満足度 1 つに○)

※満足度の選択肢 → 1：満足している 2：やや満足している 3：どちらでもない  
4：やや不満がある 5：不満がある

項 目	満 足 度				
	満足 ←				→ 不満
<b>1. 交通や安全性の満足度</b>					
① バス・タクシーの利用	1	2	3	4	5
② 送迎用の駐停車スペース	1	2	3	4	5
③ 駐輪場の位置や量	1	2	3	4	5
④ 駅へのアクセス (歩行者空間や歩道橋、横断歩道等)	1	2	3	4	5
⑤ 駅周辺のバリアフリー化	1	2	3	4	5
⑥ 防犯や交通安全の対策	1	2	3	4	5
<b>2. うるおいや居心地の満足度</b>					
① 自然環境 (緑 (街路樹を含む) や農地、河川など)	1	2	3	4	5
② まちなみ (建物の高さ、規模、色彩、広告物など)	1	2	3	4	5
③ まちなかで座れる場所や落ち着ける場所	1	2	3	4	5
④ まちなかで楽しく散歩できる場所	1	2	3	4	5

問9 あなたは、商業、業務、サービス等の機能について、最寄り駅周辺や、区全体の環境をどのように評価していますか。また、それぞれの機能について、もっともよく利用する場所までの主な移動手段は何ですか。

(機能ごとに、最寄り駅、区全体について1~5の満足度1つに○をし、主な移動手段の番号を1つ記入)

項目	満足度 (最寄り駅)					満足度 (区全体)					主な移動手段 1：徒歩 2：バス 3：タクシー 4：自転車・バイク 5：自家用車 6：電車
	満足	←	→	不満	満足	←	→	不満			
(記入例) 日用品の買物	1	2	③	4	5	1	2	3	④	5	1
① 日用品の買物	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
② 日用品以外の買物	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
③ 友人や知人との会食 理美容など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
④ 落ち着いて読書や 勉強等ができる場所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑤ 病院・診療所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑥ 子どもを預ける場所 (保育所等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑦ 高齢者福祉施設 (介護施設等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑧ 地域活動や交流の場所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑨ スポーツの場所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑩ 趣味や娯楽を楽しむ場所	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
⑪ 働く場 (ご自身の区内職場の有無に 関わらず)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	

問10 外出の際、自宅から目的地まで移動するにあたって、困っていることはありますか

(○はいくつでも)

1 自宅から道路に出るまでに階段がある	6 バス等の乗り物の乗降に不安がある
2 バス停や駅までに坂道が多い	7 自家用車の運転に不安がある
3 バス停や駅までに歩道が少ない	8 その他 ( )
4 バス停や駅までが遠い	9 特に困っていることはない
5 バス便が少ない	



問 14 どんな時に自治会・町内会があって良かったと感じますか？

(○はいくつでも)

- 1 災害がおこったとき
- 2 地域のお祭りや運動会などの行事に参加したとき
- 3 ゴミ集積場や地域の清掃により街がきれいになったと感じたとき
- 4 子どもの登下校を見守っているとき、見守りを見かけたとき
- 5 高齢者を支援したとき、支援を見かけたとき
- 6 地域の公園や道路がきれいだと感じたとき
- 7 その他 ( )

### 地域等での活動・就業意欲について

問 15 あなたは、家事や仕事・学校、通勤・通学、睡眠などの時間を除いた自由に過ごせる時間を満足に持つことができていると思いますか。

(○は1つだけ)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 そう思う        | 4 どちらかというと思わない |
| 2 どちらかというと思おう | 5 そう思わない       |
| 3 どちらともいえない   |                |

問 16 次の地域等での活動について、(1) あなたが参加している活動、(2) 参加したい活動、(3) 自身の経験や得意なことを生かせそうな活動があれば、○をしてください。

(○はいくつでも)

	(1) 参加している	(2) 参加したい	(3) 経験等を生かせる
① お祭り・運動会等の地域住民交流の活動			
② 趣味の活動			
③ エコ・環境に関する活動			
④ 花・緑に関する活動			
⑤ 健康・スポーツの活動			
⑥ 子育てを支援する活動			
⑦ 子どもを支援する活動 (学習支援や、貧困などの困難を抱える子どもの支援等)			
⑧ 小中学生の居場所づくり			
⑨ 高齢者を支援する活動			
⑩ 障害がある人を支援する活動			
⑪ ボランティア育成に関わる活動 (ボランティア講座等)			
⑫ 災害に備えた助け合いの活動			

問16でいずれかの項目について、(1) 参加している活動に○をつけた方へ

問 16-1 初めて地域等での活動に参加したきっかけを教えてください。

(○は1つだけ)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 地域に貢献したいと思ったから   | 4 自治会・町内会の当番にあたったから  |
| 2 近所の方、友人に誘われたから   | 5 自分自身の楽しみ、充実感を得たいから |
| 3 地域に仲間や友人が欲しかったから | 6 その他 ( )            |

問 17 どういう条件があれば、地域等での活動に参加できそうですか。また、参加している場合は、どういう条件があれば、活動を続けられそうですか。 (〇はいくつでも)

- 1 仕事や子育てが終わり、時間にゆとりができたなら
- 2 一緒に活動する仲間ができれば
- 3 知り合いから声をかけられれば
- 4 家族で参加できる機会があれば
- 5 地域活動の内容や状況などの情報が入手できたら
- 6 自分の興味・関心のある活動があれば
- 7 ボランティア体験講座など、活動を体験できるきっかけがあれば
- 8 自分の能力・興味に合わせて活動を紹介してくれる制度があれば
- 9 その他 ( )
- 10 参加することに特に条件はない

問 18 あなたの現在または過去の仕事は、次のうちどの職種にあたりますか。複数の職種での経験がある場合は、主なものをお答えください。 (〇は1つだけ)

- |                               |                        |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 専門職 (医療系・法律系・教育系等)          | 6 生産工程・労務作業者           |
| 2 研究職・技術職                     | 7 農・林・漁に関わる職種          |
| 3 管理職・事務職・営業職・販売職             | 8 サービス職 (理容師・調理師・接客係等) |
| 4 運輸・通信的職種                    | 9 その他 ( )              |
| 5 保安的職種<br>(警察官・消防士・自衛官・警備員等) | 10 働いたことがない            |

問 19 あなたは青葉区内で働きたい・起業したいと思いますか。(現在の就労状況に関わらずお答えください。) (〇は1つだけ)

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1 働きたい       | 4 条件があれば起業したい!       |
| 2 起業したい      | 5 区内で働きたい・起業したいと思わない |
| 3 条件があれば働きたい | 6 現在区内で働いている・起業している  |

**問19で「1」から「4」と回答された方へ**

→問 19-1 あなたが青葉区内で働くためには、どのようなことが必要ですか。 (〇は3つまで)

- 1 自宅で仕事ができること
- 2 自分の経験や能力を生かせる仕事や働ける場があること
- 3 社会や地域に貢献できる仕事や働ける場があること
- 4 自分の都合に合ったペースや時間帯でできる仕事や働ける場があること
- 5 自宅の近くに仕事や働ける場があること
- 6 子どもを預けながらできる仕事や働ける場があること
- 7 区内に現在働いている会社の職場があること (サテライトオフィス等)
- 8 起業にあたり、区内にレンタルオフィスなどのスペースがあること
- 9 同じ志を持つ仲間がいること
- 10 働くきっかけとなる講座やイベントがあること
- 11 起業等で困ったときにフォローアップが受けられること
- 12 求人情報を簡単に入手できること
- 13 その他 ( )

問20 自宅以外に知り合いや友人と活動を行う場所や機会がありますか。活動には仕事や勉強を含みません。 (○は1つだけ)

1 ある	2 ない
------	------

問21 問20で「1 ある」の場合はその場所を、「2 ない」場合は活動してみたい場所を教えてください。 (○はいくつでも)

1 友人・知人・親戚宅	7 大学などの生涯学習講座
2 公園	8 ファミレス・コーヒーショップなどの飲食店
3 趣味の集まりの場	9 ケアプラザなどの福祉施設
4 習い事や稽古の場	10 スポーツクラブ・ジム
5 地域の茶話会・サロン	11 その他 ( )
6 図書館や地区センターなどの公共施設	12 特になし

問22 お住まいの地域の中で知り合いや仲間をつくりたいと思いますか。 (○は1つだけ)

1 既にいる	2 つくってみたいと思う	3 特につくりたいとは思わない
--------	--------------	-----------------

### 図書に関するサービスについて

問23 あなたは読みたい本をどのように入手していますか。 (○はいくつでも)

1 書店で購入する（大型書店や町の本屋など）	4 リサイクル文庫（古本屋など）を利用する
2 インターネットで購入する	5 その他 ( )
3 図書館や地区センターなどで借りる	

問24 次の図書に関するサービスのうち、あなたが利用したことがあるもの、充実してほしいと思うものがあれば○をつけてください。 (○はいくつでも)

	利用したことがある	充実してほしい
① 山内図書館等の横浜市立図書館		
② 予約した横浜市立図書館の本を近くの地区センター等で受け取ることができる「図書取次サービス」		
③ 借りた横浜市立図書館の本を返却できる「返却ポスト」（たまプラーザ駅、市が尾駅、青葉台駅に設置）		
④ 移動図書館はまかぜ号		
⑤ 青葉区役所1階の「あおば区民文庫」		
⑥ 近隣都市の図書館の利用	都市名 ( )	都市名 ( )
⑦ その他 ( )		



問 25 あなたはどのような時に図書館を利用したいと思いますか。

(○はいくつでも)

- 1 目的の本を読みたいとき・借りたいとき
- 2 本を探したいとき
- 3 勉強・仕事・調べものをしたいとき
- 4 一人になりたいとき
- 5 静かに落ち着いて過ごしたいとき
- 6 知人・友人とゆったり過ごしたいとき
- 7 子どもと一緒に過ごしたいとき
- 8 読書会・読み聞かせ・講演会等、読書に関する催しが行われるとき
- 9 その他 ( )
- 10 図書館に行きたいとは思わない

## 子ども・子育て支援について

※お子さんをお持ちの方だけではなく、全ての方に伺います。

問 26 未就学児や小学生のお子さんをお持ちの家庭を支援するためにはどのようなことが充実されるとよいと思いますか。 (項目ごとに“未就学児”、“小学生”それぞれに○は3つまで)

	未 就 学 児	小 学 生
① 親子で遊びや学びができる場所	1	1
② 子育ての相談や情報収集ができる場所やサービス	2	2
③ 突発的な事情があった際に、一時的に預けられる施設やサービス	3	3
④ 自宅に近い保育園	4	
⑤ 駅に近い保育園	5	
⑥ 夕方まで預かってくれる幼稚園	6	
⑦ 年少クラスに入る前の子どもを預かってくれる幼稚園	7	
⑧ 放課後の児童の居場所（放課後キッズクラブなど）		8
⑨ 学習の支援が受けられる場所やサービス		9
⑩ 食事の支援が受けられる場所やサービス	10	10
⑪ 多世代の交流ができる場所やサービス	11	11
⑫ 地域などで子育て支援活動に携わる人たちの手助け	12	12
⑬ 子育てに要する費用などへの経済的な支援	13	13
⑭ その他 ( )	14	14
⑮ 特に必要な支援はない	15	15

問 27 未就学児や小学生の子育てに関する情報で、特に必要だと思うものはなんですか。

(項目ごとに“未就学児”、“小学生”それぞれに○は3つまで)

	未 就 学 児	小 学 生
① 親子で遊べる場所	1	1
② 相談をできる場所	2	2
③ 子育てサークル	3	3
④ 保育園・幼稚園・小学校	4	4
⑤ 民間の幼児教室	5	
⑥ 放課後の居場所（放課後キッズクラブなど）		6
⑦ 栄養、運動、しつけ、発達などの子育ての正しい知識	7	7
⑧ 小児科などの医療機関	8	8
⑨ 緊急時の一時預りが可能な施設	9	9
⑩ 病児保育	10	10
⑪ 親子で参加できる講座やイベント	11	11
⑫ その他（ ）	12	12

問 28 子育てに悩んでいる人が誰に相談できるとよいと思いますか。

(○はいくつでも)

1 配偶者や祖父母等の家族	5 地域等で子育て支援活動に携わる人
2 友人	6 区役所の専門職（保健師・助産師・社会福祉職等）
3 子育て中の人や近所の人	7 インターネット等を活用した不特定多数の人
4 かかりつけ医	8 その他（ ）

### 地域の福祉保健活動・認知症について

問 29 あなたは近所の困っている人にどのような手助けができると思いますか。

また、少し困ったことがあった場合、ご近所から手助けしてもらいたいことはありますか。

(○はいくつでも)

	手助けできること	手助けしてほしいこと
① 安否確認の声掛け	1	1
② ちょっとした買い物やゴミ出し	2	2
③ 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い	3	3
④ ちょっとした力仕事	4	4
⑤ 通院の送迎や外出の付き添い	5	5
⑥ 話し相手や相談相手	6	6
⑦ 子どもの一時預かり	7	7
⑧ 気軽に行かれる自由な居場所の提供	8	8
⑨ 食事の提供	9	9
⑩ 災害時の避難の手助け	10	10
⑪ 急に具合が悪くなった時の手助け	11	11
⑫ その他（ ）	12	
⑬ その他（ ）		13

問 30 認知症・介護者支援に関する下記の項目の中で、あなたが知っている、理解していると思うものを教えてください。 (〇はいくつでも)

1 認知症の病態	7 キャラバン・メイトの活動
2 認知症の予防方法	8 認知症高齢者安心ネットワーク
3 認知症の方への対応	9 認知症高齢者等見守りシール事業
4 若年性認知症について	10 高齢者虐待について
5 認知症カフェ	11 介護者のつどい
6 認知症サポーター養成講座	

## 防災・防犯について

問 31 あなたの実施している防災対策は何ですか。 (〇はいくつでも)

1 水や食料の備蓄（1人あたり3日以上）
2 非常持出袋等の準備
3 避難場所や避難経路の確認
4 家族との連絡方法の確認
5 トイレパック（携帯トイレ）の準備
6 家具類の転倒防止
7 家の耐震補強
8 消火器の準備
9 感震プレーカーの設置
10 ニュース等での気象状況の把握
11 自宅周辺の危険箇所を把握（例：自宅が土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域に含まれているか）
12 避難勧告が出された場合の避難行動を知っている（例：水平避難・垂直避難・屋内退避）
13 その他（ ）

問 32 あなたは地震・風水害等の災害が起こった時のために、次の①～⑤の各項目について把握していますか。 (項目ごとに〇は1つずつ)

	把握している	把握していない
①お住まいの地域の地域防災拠点	1	2
②お住まいの地域の広域避難場所	1	2
③ご自分の地域防災拠点が災害時地域定点診療拠点となっているか	1	2
④自宅が洪水浸水想定区域に含まれているか	1	2
⑤自宅が土砂災害警戒区域に含まれているか	1	2

問 33 あなたは振り込め詐欺の被害について聞いたとき、どのように思いますか。 (〇は1つだけ)

1 自分も引っかけられる不安がある	2 自分は引っかけられないと思っている
-------------------	---------------------

問 34 振り込め詐欺被害に遭わないために、どのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

1 迷惑電話防止機能付き電話への切り替え	4 犯罪手口などの情報収集
2 留守番電話の常時設定	5 その他（ ）
3 家族への連絡・相談	6 特に対策していない

問 35 どのような方法で、振り込め詐欺に関する情報を入手したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 広報よこはま青葉区版   | 5 自治会等の回覧版や掲示版 |
| 2 青葉区ホームページ    | 6 地域での出前講習会    |
| 3 青葉区犯罪発生情報メール | 7 駅頭等でのキャンペーン  |
| 4 チラシ・啓発物      | 8 その他 ( )      |

## 広報について

問 36 あなたは、普段区内のさまざまな情報(区からのお知らせ、イベント、子育てに関する情報、災害の情報など)をどのように収集していますか。(〇はいくつでも)

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 1 広報よこはま青葉区版               | 13 車内やバスなどの交通広告     |
| 2 青葉区ホームページ                | 14 家族・親族から          |
| 3 青葉区民ポータルサイト              | 15 友人・知人から          |
| 4 青葉区 Twitter              | 16 区役所窓口・区民活動支援センター |
| 5 あおバリューTV・あおバリューRadio     | 17 地区センター・コミュニティハウス |
| 6 横浜市防災情報Eメール              | 18 地域ケアプラザ          |
| 7 公共施設などに掲示・配架されているチラシ     | 19 自治会・町内会          |
| 8 新聞・書籍                    | 20 保育園・幼稚園・学校       |
| 9 テレビ・ラジオ                  | 21 地域の居場所           |
| 10 一般のウェブサイト(パソコン)         | 22 その他 ( )          |
| 11 一般のウェブサイト(携帯電話・スマートフォン) | 23 特に情報を得ていない       |
| 12 雑誌・コミック誌などフリーペーパー       |                     |

問 37 あなたは青葉区広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」と、青葉区広報ラジオ番組「あおバリューRadio」を視聴したことがありますか。(〇は1つだけ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがある |
| 2 テレビ番組は見たことがある           |
| 3 ラジオ番組は聴いたことがある          |
| 4 テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがない |

問 37 で「4 テレビ番組、ラジオ番組とも、視聴したことがない」と回答された方へ

問 37-1 視聴したことがない理由は何ですか。(〇は1つだけ)

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 知らなかった・気づかなかった                    |
| 2 時間がない                             |
| 3 視聴環境(ケーブルテレビ、ラジオ、インターネット等)が整っていない |
| 4 必要な情報は他の手段で得ている                   |
| 5 区の情報に関心がない                        |
| 6 その他 ( )                           |

## 健康について

問 38 あなたの健康状態はいかがですか。最近の状況に最も近いものに〇をしてください。(〇は1つだけ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 健康である         | 3 どちらかといえば健康ではない |
| 2 どちらかといえば健康である | 4 健康ではない         |

問 39 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。

※印の質問は、20歳以上の方のみお答えください。

(○はいくつでも)

1 なるべく体を動かしたり、運動したりする	7 定期的に歯科医を受診するなどにより、お口のケアを行う
2 食事に気をつける	8 ※タバコを吸わない、やめた、または本数を減らした
3 休養や睡眠を十分にとる	9 ※お酒を飲みすぎない
4 日頃から体重や血圧などのチェックをする	10 その他 ( )
5 定期的に健康診断を受ける	11 特にしていない
6 ストレスの解消を心がける	

問 40 あなたは1回30分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。

(○は1つだけ)

1 週2回以上	4 1か月に1回程度
2 週1回程度	5 行っていない
3 2週間に1回程度	

問 40で「1」から「4」に回答された方へ

→問 40-1 どのような運動を行っていますか。

(○はいくつでも)

1 ウォーキング（散歩）	4 水泳
2 ランニング	5 スポーツクラブ
3 体操	6 その他 ( )

問 41 あなたは①～④の食事について、心がけていますか。心がけている場合は頻度も合わせてお答えください。

(項目ごとにそれぞれ○は1つずつ)

	心がけている			心がけていない
	毎日	週4～6回	週2～3回	
(記入例) 朝食を食べる	1	②	3	4
① 朝食を食べる	1	2	3	4
② 野菜たっぷり(350g/日)の食事を食べる	1	2	3	4
③ 塩分控えめ(8g/日)の食事を食べる	1	2	3	4
④ 1日2回以上「主食+主菜+副菜」の組合せの食事を食べる ・主食例：ごはん・パン・めんなど ・主菜例：肉・魚・卵・大豆製品などメインのおかず ・副菜例：野菜、きのこ、いも、海藻、などを中心としたサラダ、小鉢、汁物など	1	2	3	4

問 42 歯周病は「歯」だけの問題ではなく、全身の様々な病気に影響を及ぼします。あなたは歯周病が、糖尿病・心疾患などの全身疾患と関連があることを知っていますか。(○は1つだけ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 43 健康で長生きするためには、全身の衰え「フレイル」を予防することが大切です。特にちょっとした歯とお口の機能低下「オーラルフレイル」（食べこぼし、発音がはっきりしない、わずかなむせ、噛めないものの増加、お口の渇きなど）に早めに気づき、対応することが大切ですが、「オーラルフレイル予防」について知っていますか。 (○は1つだけ)

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| 1 知っている               | 3 知らなかった |
| 2 聞いたことはあるが、意味は知らなかった |          |

問 44 概ね過去1年以内に受診した健診・検診はありますか。 (○はいくつでも)

- |                                      |                      |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1 健康診断（会社の健診、国保の健診、任意の健診、75歳以上の方の健診） | 3 人間ドック（会社の健診、任意の健診） |
| 2 がん検診（会社の健診、任意の健診）                  | 4 その他（ )             |
|                                      | 5 何も受診していない          |

→ 問 44 で「何も受診していない」と回答された方へ

問 44-1 受診してない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1 医療機関に入院や通院をしていたから      | 7 制度を知らなかったから    |
| 2 必要なときにいつでも医療機関で受診できるから | 8 めんどうだから        |
| 3 費用がかかるから               | 9 必要性を感じないから     |
| 4 予約が取りにくいから             | 10 検査や結果に不安があるから |
| 5 近隣に実施機関がないから           | 11 その他（ )        |
| 6 時間がとれなかったから            | 12 特に理由はない       |

次の項目は、20歳以上の方のみお答えください。

問 45 あなたは、タバコを吸っていますか。 (○は1つだけ)

- |         |               |            |
|---------|---------------|------------|
| 1 吸っている | 2 以前吸っていたがやめた | 3 吸ったことはない |
|---------|---------------|------------|

## 区政について

問 46 青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案がありましたら自由にご記入ください。

### 青葉区ホームページ

令和元年度青葉区運営方針

<https://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/kusei/unei-hoshin-yosan/unei/R01aobakuunei-houshin.html>

## あなた自身について

**F 1 あなたの年齢をお答えください。** (○は1つだけ)

- |          |          |           |          |
|----------|----------|-----------|----------|
| 1 16～19歳 | 5 35～39歳 | 9 55～59歳  | 13 75歳以上 |
| 2 20～24歳 | 6 40～44歳 | 10 60～64歳 |          |
| 3 25～29歳 | 7 45～49歳 | 11 65～69歳 |          |
| 4 30～34歳 | 8 50～54歳 | 12 70～74歳 |          |

**F 2 あなたの性別をお答えください。** (○は1つだけ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

**F 3 あなたのお住まいは、この中のどれにあたりますか。** (○は1つだけ)

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| 1 持家（一戸建て） | 4 借家（共同住宅、社宅、公務員住宅、寮） |
| 2 持家（共同住宅） | 5 その他（ ）              |
| 3 借家（一戸建て） |                       |

**F 4 あなたの同居の家族形態はどれにあたりますか。** (○は1つだけ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1 ひとり暮らし   | 4 親と子と孫（3世代） |
| 2 夫婦       | 5 その他        |
| 3 親と子（2世代） | （ ）          |

**F 5 現在、子育てをしていますか。** (○はいくつでも)

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 1 未就学児の子育てをしている | 3 中学生の子育てをしている    |
| 2 小学生の子育てをしている  | 4 高校生等以上の子育てをしている |
|                 | 5 子育てはしていない       |

**F 6 あなたと現在同居しているご家族で、下記にあてはまる方はいますか。** (○はいくつでも)

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 未就学児          | 4 65歳以上の高齢者   |
| 2 小学生、中学生       | 5 あてはまる家族はいない |
| 3 高校生、専門学校生、大学生 |               |

**F 7 あなたは、青葉区（平成5年以前は緑区北部支所管内）に、どのくらいの期間お住まいになっていますか。** (○は1つだけ)

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 1年未満   | 6 20～29年 |
| 2 1～4年   | 7 30～39年 |
| 3 5～9年   | 8 40～49年 |
| 4 10～14年 | 9 50年以上  |
| 5 15～19年 | 10 わからない |



F 8 あなたの現在の職業はどれにあたりますか。

(○は1つだけ)

1 自営業・自由業	6 学生
2 自営業の家族従業者	7 家事専業(主夫・主婦)
3 正社員、正職員	8 無職
4 契約社員、派遣社員、嘱託職員	9 その他
5 アルバイト、パート	( )

->F 8-2 F 8で「1」から「6」と回答した場合、あなたの職場・学校はどこにありますか。

(○は1つだけ)

1 青葉区内	4 町田市内
2 青葉区以外の横浜市内	5 東京都23区内
3 川崎市内	6 その他( )

F 9 あなたの住んでいる町はどこですか。(選択肢は五十音順)

(○は1つだけ)

【あ】 1 青葉台一丁目～二丁目	7 美しが丘四丁目～五丁目	13 荏田北一丁目～三丁目
2 あかね台一丁目～二丁目	8 美しが丘西一丁目～二丁目	14 荏田西一丁目～五丁目
3 あざみ野一丁目～四丁目	9 美しが丘西三丁目	15 榎が丘
4 あざみ野南一丁目～四丁目	10 梅が丘	16 大場町
5 市ヶ尾町	11 荏子田一丁目～三丁目	17 恩田町
6 美しが丘一丁目～三丁目	12 荏田町	
【か】 18 柿の木台	20 上谷本町	22 鉄町
19 桂台一丁目～二丁目	21 鴨志田町	23 黒須田
【さ】 24 桜台	27 下谷本町	30 すずき野一丁目～三丁目
25 さつきが丘	28 しらとり台	31 すみよし台
26 寺家町	29 新石川一丁目～四丁目	
【た】 32 たちばな台一丁目～二丁目	34 千草台	
33 田奈町	35 つつじが丘	
【な】 36 奈良町	37 奈良一丁目～五丁目	38 成合町
【は】 39 藤が丘一丁目～二丁目		
【ま】 40 松風台	43 緑山	46 もみの木台
41 みすすが丘	44 もえぎ野	
42 みたけ台	45 元石川町	
【わ】 47 若草台		

F 10 あなたが加入している自治会・町内会はどの連合に所属していますか。

(○は1つだけ)

1 中里連合	8 奈良町連合	15 美しが丘連合
2 中里北部連合	9 奈良北団地連合	16 わからない
3 市ヶ尾連合	10 山内連合	→自治会・町内会名(わかれば)
4 上谷本連合	11 荏田連合	( )
5 谷本連合	12 荏田西連合	17 自治会・町内会に加入して
6 恩田連合	13 新荏田連合	いない
7 青葉台連合	14 すずき野連合	

お疲れ様でした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。  
お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、8月9日(金)までにご投函ください。



令和元年度 青葉区区民意識調査 調査結果 報告書

発行年月 令和 元 年 12 月

発 行 青葉区 総務部 区政推進課 企画調整係

〒225-0024 横浜市青葉区市ヶ尾町 31 番地 4

TEL 045 (978) 2216 FAX 045 (978) 2410